

Kodak Gray Scale

© Kodak, 2007 TM: Kodak



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

圖誌第6號B

朝鮮沿岸水路誌

第2卷

朝鮮西岸

昭和9年8月刊行

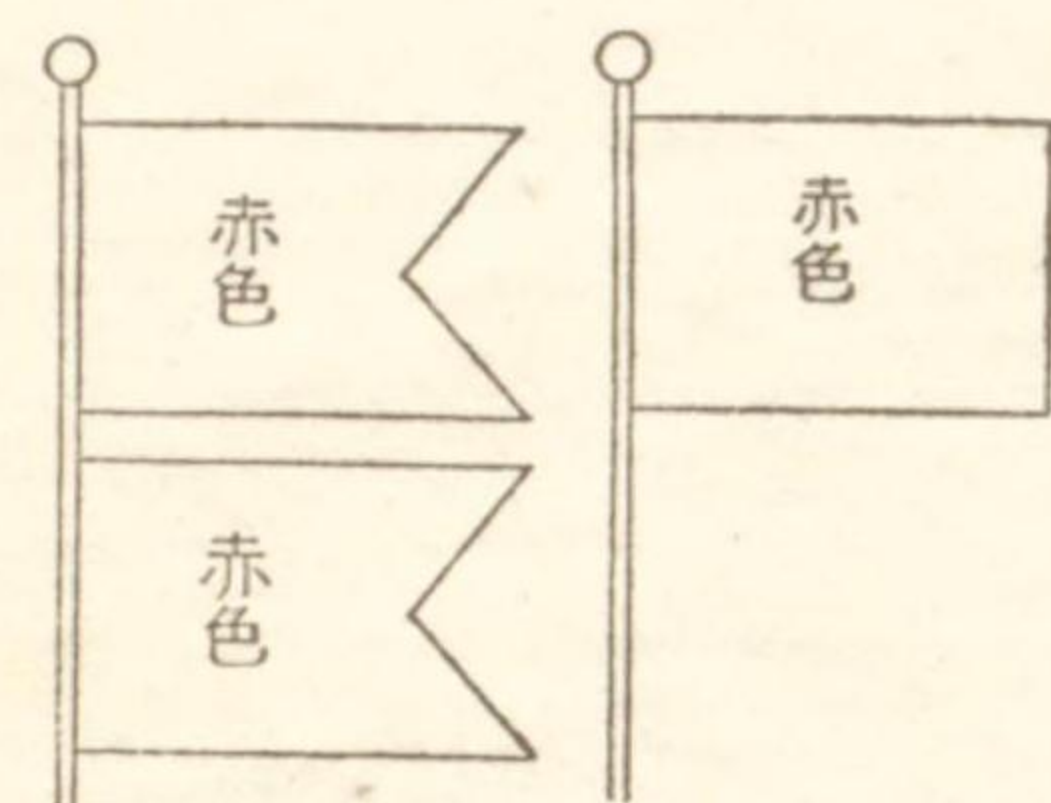
水路部



第4號 (大正13年4月10日官報)

其附近ニ於テ潜水艦作業中認識困難ヨリ生スル衝突等ノ危害ヲ豫防スル爲潜水艦所在
シ若ハ同海面附近ニ作業スル船舶ハ左ノ諸號ニ注意スヘシ

1. 潜水艦潜航中ハ一般水上船舶ニ對シ自艦ノ所在ヲ表示スル爲潜望鏡頂又ハ假製艦頂ニ適宜帆布



又ハ金屬製ノ赤色方形標識ヲ掲ク
潜水艦作業中之ヲ隨伴スル艦船アルトキハ該艦船ニ於テB旗(赤旗)2箇ヲ連綴艦頭又ハ桁端ニ掲揚シ以テ附近5哩以内ニ潜水艦作業中ナルヲ示シ又必要アルトキハ國際信號ニ依リ自船ヲ基點トシテ潜水艦ノ所在方位ヲ示ス

2. 一般船舶前號ノ標識又ハ前號ノ信號ヲ掲揚スル艦船ヲ認メ

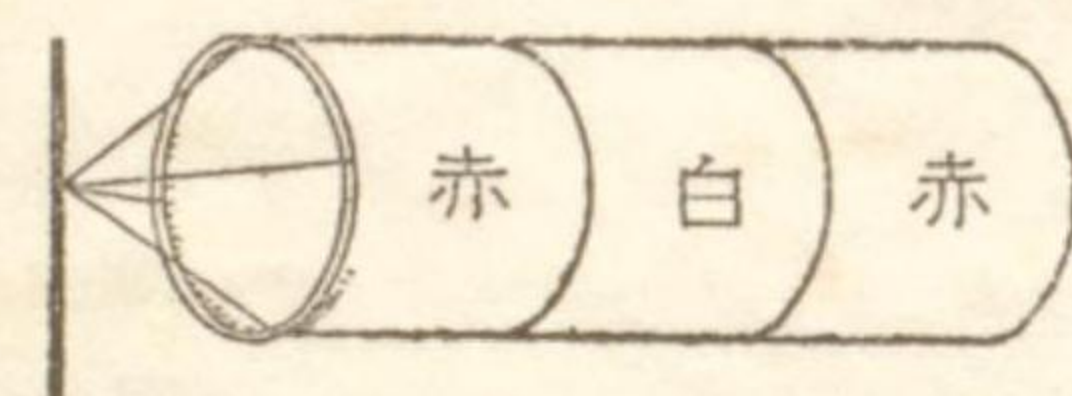
タルトキハ該標識又ハ該艦船ノ動靜及信號ニ注意シ且水面ノ見張ヲ最嚴ニシテ行動スヘシ

3. 潜水艦ハ已ムヲ得サル場合ヲ除クノ外一般船舶ノ常用航路ヲ避ケ行動スヘキニ依リ一般船舶ハ可成常用航路以外ニ逸セサル様努ムヘシ

海軍省令第20號 (大正15年12月7日官報)

帝國海軍艦船、航空機作業、掃海作業、曳船作業及測量作業ニ從事中ハ衝突等ノ危險ヲ豫防スル爲左記ノ信號ヲ爲シ該艦船ノ運動自由ナラサルカ針路ノ變換困難ナルカヲ表示スルヲ以テ其ノ附近海面ヲ通航シ又ハ同海面ニ於テ作業スル船舶ハ之ニ注意スヘシ

1. 航空機發著作業ニ從事中ノ艦船ハ晝間最見エ易キ所ニ左圖ノ如キ吹流1箇ヲ掲揚ス



前項ノ信號ヲ爲セル艦船航進中ナルトキハ航空機發著作業中ナルヲ以テ其ノ前路ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船停止セルトキハ航空機發著又ハ出入作業中ナルヲ以テ其ノ1,000米以内ニ接近スルハ危險ナリ

2. 掃海作業中ノ艦船ハ最見エ易キ所ニ晝間ニ在リテハ直徑2尺ノ黒球1箇ヲ掲揚シ夜間2隻以上ノ場合ニ在リテハ周圍少クトモ2海里ノ距離ヨリ見得ヘキ④④④3箇ノ燈ヲ上下ニ少クトモ4尺宛ヲ隔テテ連掲ス

前項ノ信號ヲ爲セル艦船單艦(艇)ノ場合ニハ掃海索ヲ其ノ左右斜後ニ曳航スルヲ以テ其ノ500米以内ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船對艦(艇)又ハ群艦(艇)ノ場合ニハ翼端及後尾ノモノヨリ500米以内ニ接近スルハ危險ナリ

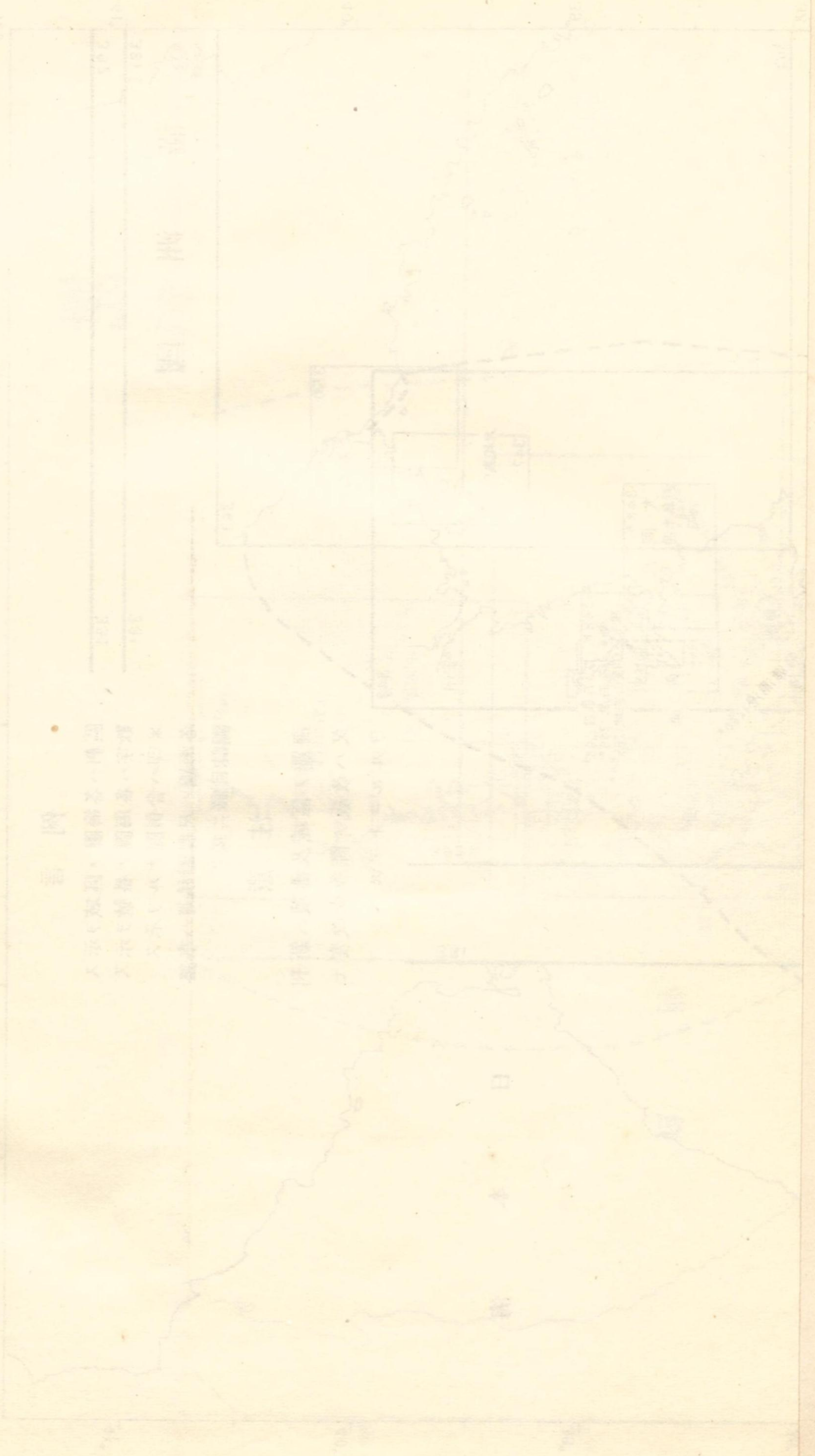
對艦(艇)ノ間ヲ航過セサル様特ニ注意スルヲ要ス

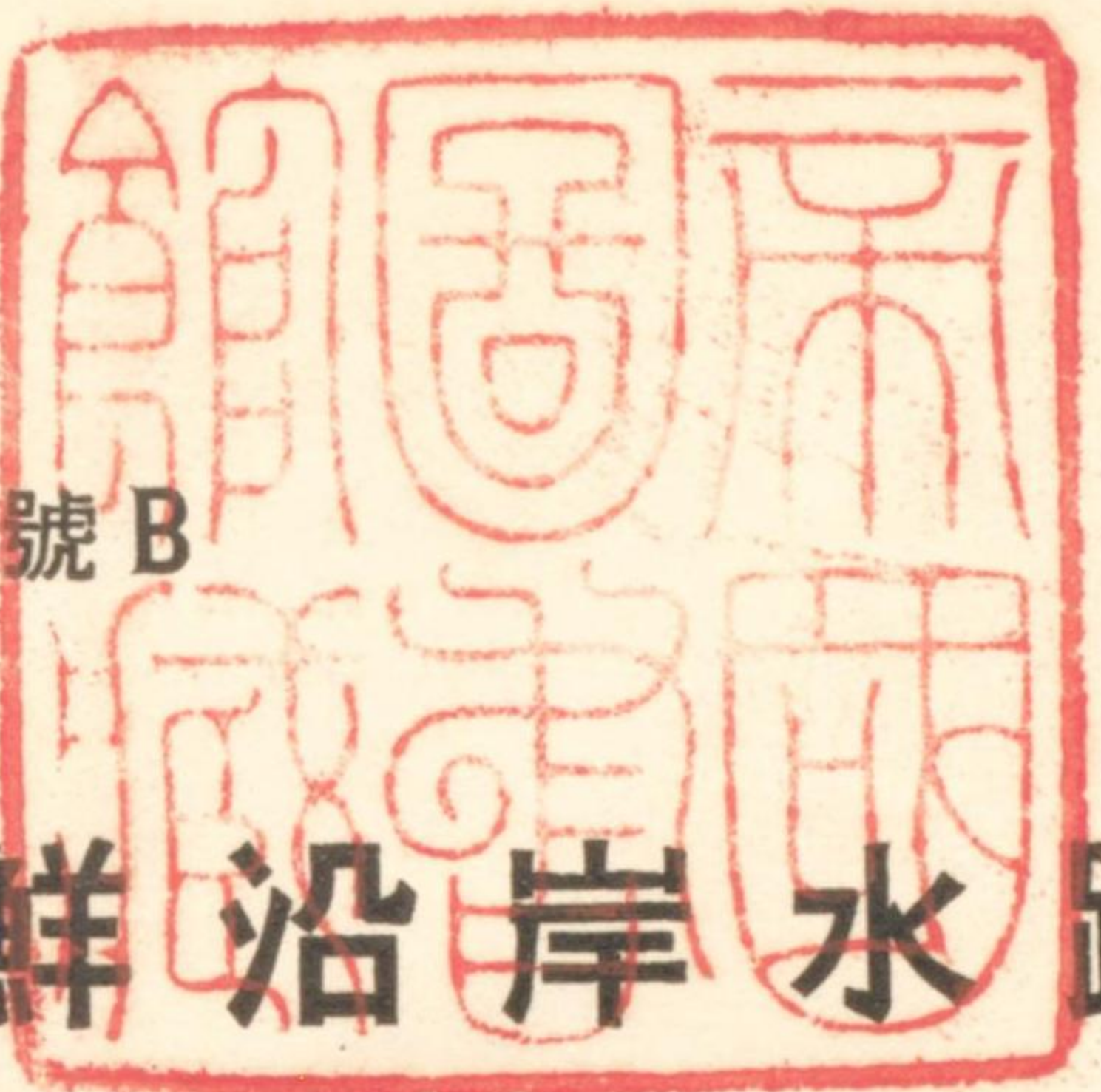
3. 艦船他ノ艦船又ハ艦砲射撃用標的等ヲ曳航中又ハ其ノ曳索ヲ揚收中ハ晝間最見エ易キ所ニ直徑2尺ノ黒球3箇ヲ上下ニ少クトモ6尺宛ヲ隔テテ連掲ス

前項ノ場合ニ於テ曳索上ヲ航過スルハ最危險ナリ

4. 測量ノ爲停止中又ハ一定針路ヲ航行中ノ艦船ハ晝間最見エ易キ所ニ直徑2尺ノ黒球ノ下ニ少クトモ6尺ヲ隔テ日旗(白赤)1流ヲ連掲ス

臣奏圖繪同風越溫爾閣卷二第壹程水峯帶地師





書誌第6號B

朝鮮沿岸水路誌

第2卷

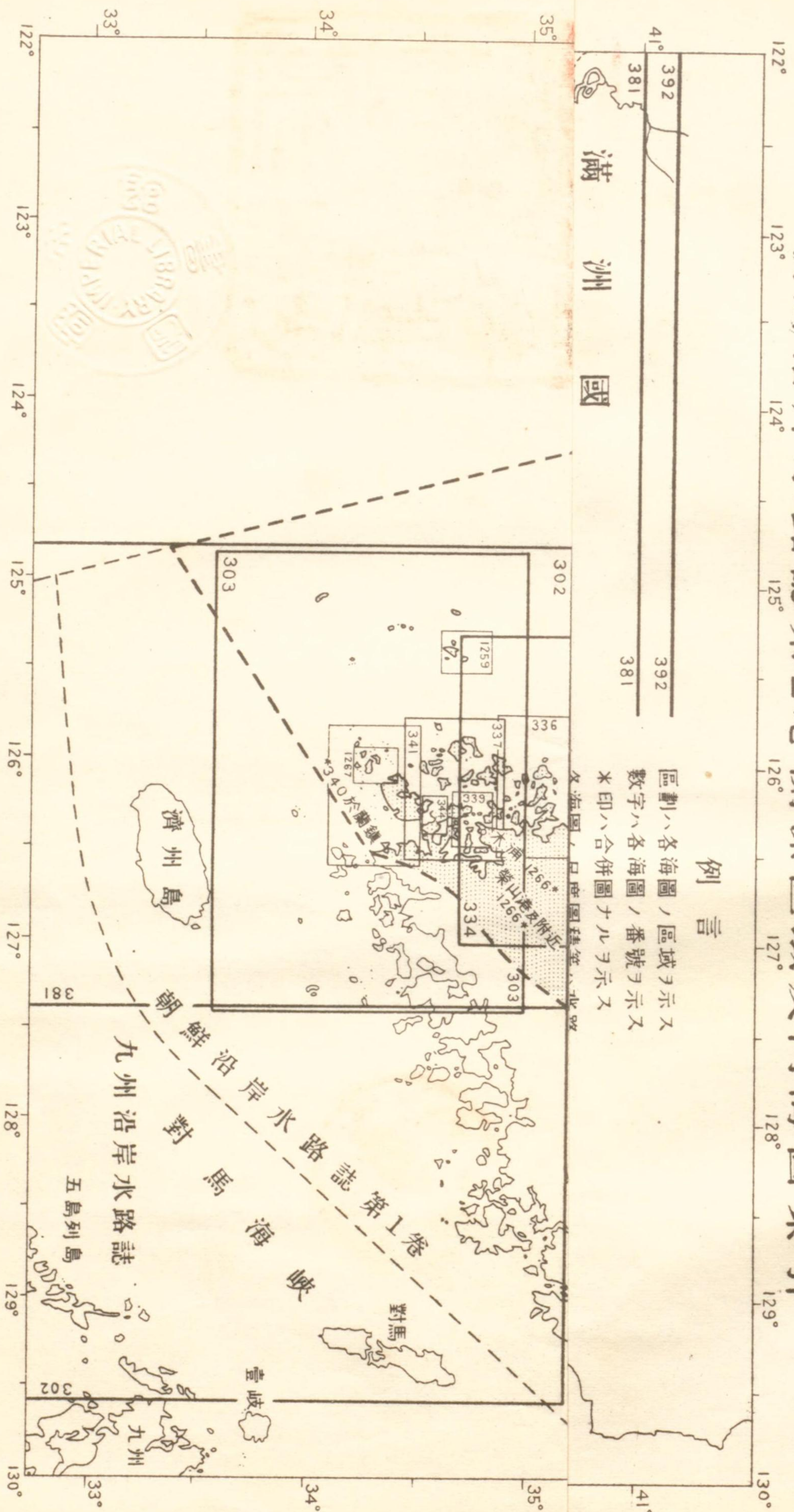
朝鮮西岸

昭和9年8月刊行



水路部

朝鮮沿岸水路誌第2卷關係區域及同海圖索引



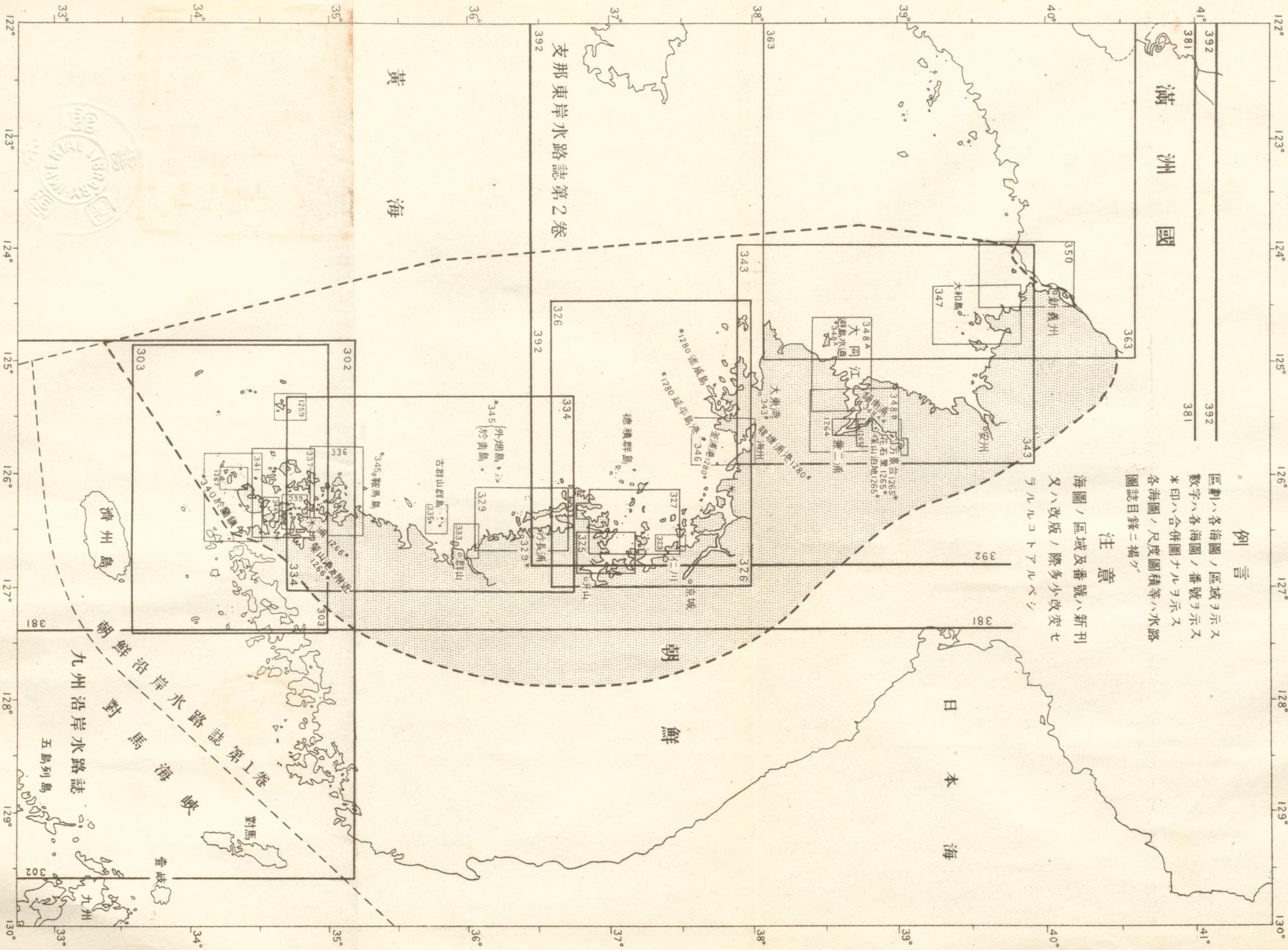
朝鮮沿岸水路誌第2卷關係區域及同海圖索引

例言

區劃ハ各海圖ノ區域ヲ示ス
 數字ハ各海圖ノ番號ヲ示ス
 *印ハ合併圖ナルヲ示ス
 各海圖ノ尺度圖積等ハ水路
 圖誌目錄ニ掲グ

注意

海圖ノ區域及番號ハ新刊
 又ハ改版ノ際多少改變セ
 ラルコトアルベシ



水-66

朝鮮沿岸水路誌 第2卷

序

本誌ハ大正9年7月刊行日本水路誌第10卷下(昭和5年12月朝鮮沿岸水路誌第2卷ト改稱)ニ最新ノ諸資料及昭和9年3月水路告示第13號迄ヲ加ヘテ改訂増補シタルモノナリ。

本誌記事中誤謬又ハ改補ニ必要ナル事項發見ノ向ハ速ニ當部ニ通報アランコトヲ希望ス。

昭和9年8月

水路部長 小野 彌 一

關係水路誌ノ沿革

1. 朝鮮沿岸ニ關スル我ガ國最初ノ水路誌ハ寰瀛水路誌第 2 卷ニシテ明治 16 年 4 月刊行ニ係ル。
2. 明治 20 年 1 月寰瀛水路誌第 2 卷第 2 版刊行。
3. 明治 27 年 11 月寰瀛水路誌第 2 卷中ノ第 1 編至第 4 編即チ朝鮮全岸ニ關スル記事ヲ分離改版シ朝鮮水路誌トシテ刊行ス。
4. 明治 32 年 2 月朝鮮水路誌第 1 改版刊行。
5. 明治 40 年 3 月朝鮮水路誌第 2 改版刊行。
6. 明治 44 年 12 月朝鮮水路誌ヲ改版シ日本水路誌第 6 卷ト改稱刊行ス。
7. 大正 6 年 3 月日本水路誌第 6 卷ヲ日本水路誌第 10 卷ト改稱ス。
8. 大正 9 年 4 月日本水路誌第 10 卷中第 1 編至第 3 編即チ朝鮮ニ關スル總記、朝鮮東岸及南岸ノ記事ヲ改版シ日本水路誌第 10 卷上ト改稱刊行ス。
9. 大正 9 年 7 月日本水路誌第 10 卷中第 4 編及第 5 編即チ朝鮮西岸ニ關スル記事ヲ改版シ日本水路誌第 10 卷下ト改稱刊行ス。
10. 昭和 5 年 12 月日本水路誌第 10 卷上ヲ朝鮮沿岸水路誌第 1 卷ト改稱シ日本水路誌第 10 卷下ヲ朝鮮沿岸水路誌第 2 卷ト改稱ス。
11. 昭和 8 年 1 月朝鮮沿岸水路誌第 1 卷ヲ改版刊行ス。
12. 昭和 9 年 8 月朝鮮沿岸水路誌第 2 卷ヲ改版刊行ス。

凡 例

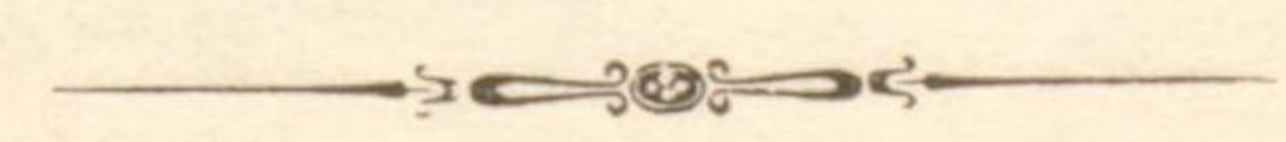
1. 方位ハ主トシテ眞方位ヲ用ヒ眞北ヲ0度トシ右廻リニ360度ニ至ル又磁針方位ヲ用フル場合ニハ點若ハ度ニ依ル。
2. 風、濤ハ其ノ進ミ來ル方位ヲ、海流及潮流ハ其ノ流レ去ル方位ヲ示ス。
3. 燈光ノ方位ハ海方ヨリ燈光ニ向ヒテ取ル。
4. 四方點及四隅點ノ方位ニ「偏」ノ字ヲ冠シ、其ノ方位ノ左右2點内外ニ方ルモノヲ汎稱ス。
5. 繁文ヲ省ク爲ニ何方位(何々)ヨリ何方位(何々)ニ至ルヲ何方位(何々)至何方位(何々)ト記シ又磁針方位中微ト書スベキヲイト記セリ。
6. 河川又ハ海峽ニ於テ左舷側、右舷側ト稱スルハ河口、海口ヨリ水源ニ向ヒ遡ル船ヨリ見タル左右ヲ稱ス又河川ノ左岸、右岸ト謂フハ水源ヨリ河口ニ向ヒ左右ヲ稱スルモノトス。
7. 水深ハ基本水準面下ノモノヲ「メートル」(米)ニテ示ス。
8. 高サハ平均水面上ノモノヲ「メートル」(米)ニテ示ス。
9. 氣壓及降水量ハ耗、積雪量ハ糶、濕度ハ百分比、溫度ハ攝氏ノ度ニテ示ス。
10. 風力ハ0ヨリ12ニ至ル「ビューフォート」式ニ依リ、風速ハ毎秒米ニテ示ス。
11. 地名ト併記セル經緯度ハ通例概位ヲ示ス。
12. 地名ニ()ヲ附セルハ舊名稱又ハ讀ミ方ヲ、[]ヲ附セルハ別名稱ヲ、{ }ヲ附セルハ説明ニ用ヒタル地名ナルコトヲ示ス。

朝鮮沿岸水路誌第2卷目次

	頁		頁
第1編 朝鮮西岸南部	1	紅島〔梅花島〕	38
馬路海至沙長浦	1	每勿島	39
珍島附近	1	牛耳群島	39
長群島	1	羅州群島及木浦附近	41
外模群島	2	羅州群島	41
馬路海	3	丁燈海	47
於蘭嶼	4	丁燈海內外ノ島嶼及淺堆	47
鳴洋渡	5	時牙海	52
右水營	7	木浦口及附近	55
金湖列島	7	木浦港	58
珍島	8	榮山江	67
長竹水道	9	羅州群島北方附近	72
獨巨群島	10	綿島水道	72
鳥島浦	11	智島諸島及其ノ南方ノ諸群島	72
巨次群島	15	荏子島	74
孟骨群島	16	大老鹿島及小老鹿島	75
黑山諸島	17	扶南群島	75
小中關群島	18	許沙群島	76
小黑山島〔黑山島〕	19	飛雉島	76
三苔島	22	洛月島	77
大黑山群島	25	角耳島	78
大黑山島〔西草島〕	25	松耳島及其ノ東方ノ小嶼	78
大宅島	31	歌音島	79
長島列島	36	臨水半島	79
永山島	37	咸平灣	80

	頁		頁
法聖浦港至群山港	81	仁川港 = 至ル東水道ノ南口東側	123
法聖浦港	81	蒼浦内	129
鞍馬群島	82	舊島錨地	130
苗浦内浦	84	德岩浦口諸島	132
蝟島	85	德岩浦	133
飛雁島	88	仁川港 = 至ル西水道ノ西側	134
古群山群島	89	德積群島	134
東津浦内及全州浦内	93	草置群島	137
群山港	94	仁川港 = 至ル東水道附近島嶼及險礁	138
群山港上流ノ航路	106	永宗島	143
庇仁灣至沙長浦	107	仁川港 = 至ル針路法	146
庇仁灣	107	仁川港	148
於青島	108	漢江	160
外烟列島	109	鹽河	161
吉山列島	112	京城府	162
狐島	112	仁川港南方ノ灣	163
鹿島	112	牙山錨地 = 至ル水道	163
挿矢島	114	牙山錨地	169
元山島	114	漢江口ノ諸島嶼	171
安眠島	115	漢江口ノ北側	181
沙長浦	116	海州灣至大同江	183
官長項水道	123	海州灣	183
第2編 朝鮮西岸北部	125	延平島港	184
漢江近海至鴨綠江	125	龍塘浦港	187
漢江近海	125	海州邑	190
格列飛列島	125		
筏海	127		

	頁		頁
釜浦港	191	炭島	256
巡威島錨地	192	椒島	257
巡威島	193	宣川灣	259
龍湖島〔龍威島〕	194	鐵山半島	262
巡威島西方沿岸諸島嶼	194	宣沙水道及宣沙灣	262
大青群島	196	望東浦	264
大東灣	199	鴨綠江	265
九美浦〔九味浦〕	200	鴨綠江航行 = 關スル注意	267
大東灣至大同江	203	鴨綠江水路ノ狀況概要	269
大同江	204	鴨綠江口東岸	271
大同江口及其ノ附近	212	東水道	274
青洋島	215	多獅島錨地	276
大同江内	216	西水道	279
鎮南浦港	220	薪島列島	280
鐵島錨地	231	鴨綠江口西岸	281
兼二浦港	232	鴨綠江江内	283
保山港	237	龍岩浦港	283
平壤府	241	新義州港	286
大同江至鐵山半島	243	安東港	293
漢川港	246		
艦城列島	251		
小艦城列島	251		
身彌島	253	地名索引	
大和島	254	尋米、米尋、呎米換算表	



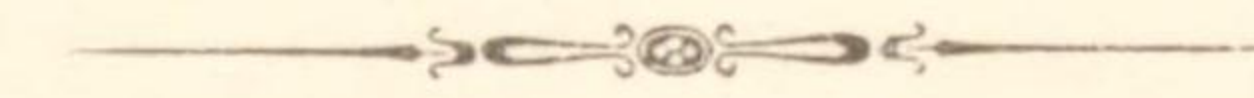
朝鮮沿岸水路誌第2卷挿圖目次

對景圖

	對面頁
第 1 屏風島 (其ノ1, 其ノ2, 其ノ3, 其ノ4)	} 16
第 2 孟骨群島ヲ南南西方約6 哩ヨリ望ム	
第 3 孟骨群島ヲ南西方19 哩ヨリ望ム	
第 4 孟骨島ヲ北西方12 哩ヨリ望ム	
第 5 小中關群島 (滿載島) ヲ北方約4 哩ヨリ望ム	} 18
第 6 小中關群島ヲ北東方13 哩ヨリ望ム	
第 7 小中關群島ヲ南南東方20 哩ヨリ望ム	
第 8 小中關群島及小黑山島ヲ南東方沖合ヨリ望ム	} 20
第 9 小黑山島ヲ北方約21 哩ヨリ望ム	
第 10 小黑山島ヲ北北西方25 哩ヨリ望ム	
第 11 三苔島ヲ西方約11 哩ヨリ望ム	} 22
第 12 大黒山群島附近ヲ北方約26 哩ヨリ望ム	
第 13 大黒山群島附近ヲ北東方約14 哩ヨリ望ム	
第 14 紅島 [梅花島] ヲ西北西方19 哩ヨリ望ム	} 38
第 15 每勿島 (其ノ1, 其ノ2)	
第 16 牛耳島ヲ北西方13 哩ヨリ望ム	
第 17 飛禽島及七發島ヲ西方ヨリ望ム	} 42
第 18 七發島北東方約6 哩ヨリ慈恩島至飛禽島間 {羅州群島} ヲ望ム	
第 19 七發島ヲ北西方11.5 哩ヨリ望ム	
第 20 木浦口ヲ北西方約4 哩ヨリ望ム	54
第 21 許沙 (虛沙) 群島附近ヲ西方18 哩ヨリ望ム	76
第 22 外烟列島及於青島ヲ西方沖合ヨリ望ム	108
第 23 格列飛列島ヲ南方22 哩ヨリ望ム	} 126
第 24 格列飛列島ヲ北方約0.5 哩ヨリ望ム	

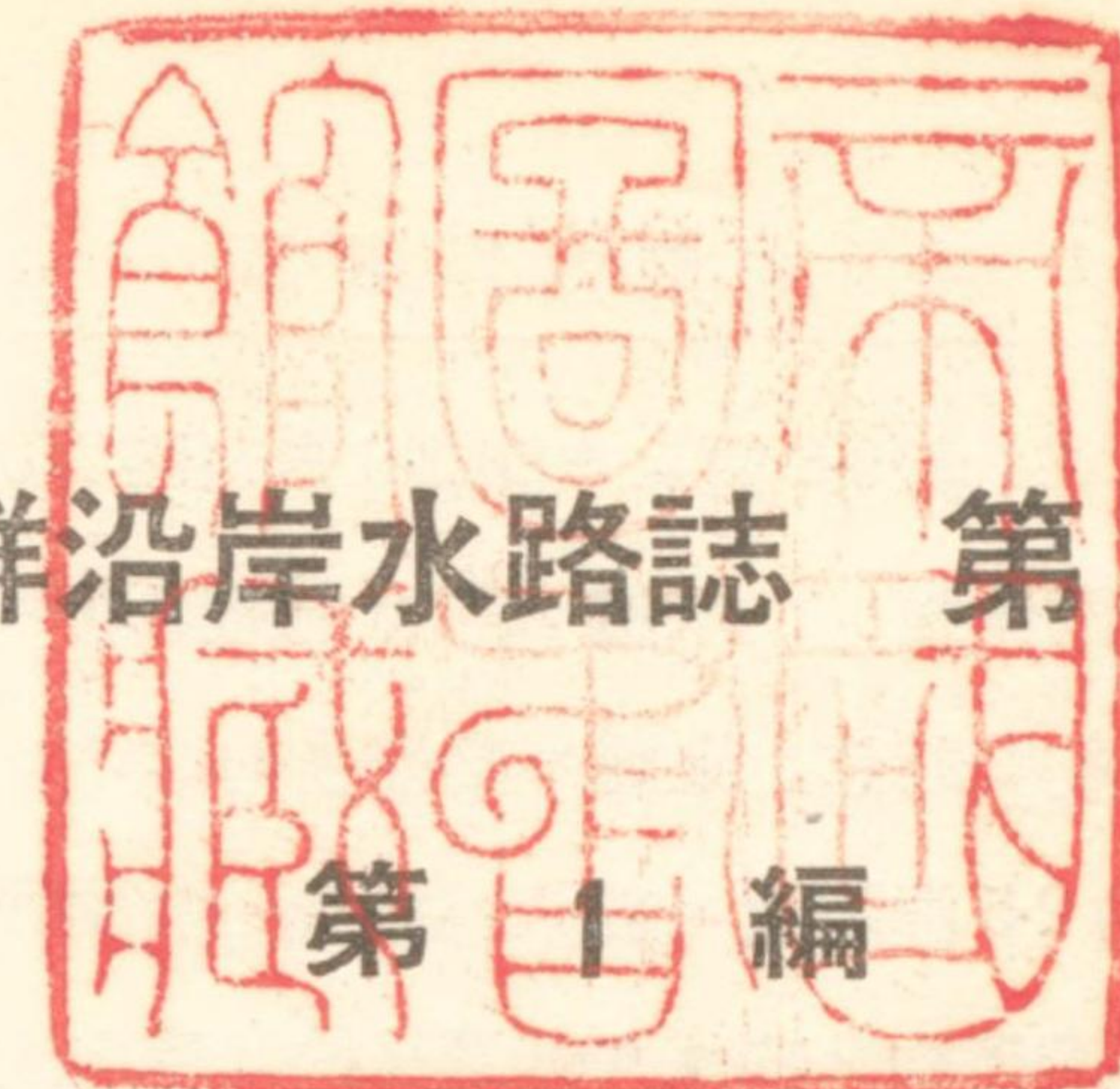
第 25	格列飛列島及附近ヲ北方 11 哩ヨリ望ム	} 126
第 26	ソデイン及石島ヲ南方約 22 哩附近ヨリ望ム	
第 27	格列飛列島及其ノ東方諸島ヲ南方沖合ヨリ望ム	
第 28	賈誼島附近ヲ南西方 24 哩ヨリ望ム	
第 29	賈誼島附近ヲ南西方 9 哩ヨリ望ム	
第 30	德積群島ヲ西方沖合ヨリ望ム 其ノ 1	} 134
第 31	同 上 其ノ 2	
第 32	木德島燈臺附近ヲ西方 5 哩ヨリ望ム	
第 33	木德島附近ヲ北西方 3 哩ヨリ望ム	} 146
第 34	木德島燈臺附近ヲ東方 4 哩ヨリ望ム	
第 35	木德島附近ヲ南方 3 哩ヨリ望ム	
第 36	蔚島ヲ東方 11 哩ヨリ望ム	
第 37	仙甲島ヲ東方 8 哩ヨリ望ム	} 196
第 38	靈興島樹叢ト梟島トノ一線	
第 39	桐柏島ト紫月島ノ小山トノ一線	
第 40	草置群島ノ南端ト德積島ノ北山トノ一線	} 202
第 41	南方沖合 47 哩ヨリ漸次近寄リツツ大青島ヲ望ム	
第 42	大青島ヲ西方 13 哩ヨリ望ム	
第 43	大青島ヲ北西方 40 哩ヨリ望ム	} 206
第 44	長山串(小乳礁角)ヲ西北西方 35 哩ヨリ望ム	
第 45	長山串附近ヲ北方 16 哩ヨリ望ム	} 212
第 46	長山串ノ北方約 15 哩附近ヨリ椒島至烽火峯間ノ陸岸ヲ望ム	
第 47	姉妹島附近流水ノ光景	} 216
第 48	椒島ヲ西方 40 哩ヨリ望ム	
第 49	西島燈臺附近(大同江口)ヲ西方沖合ヨリ望ム	} 216
第 50	姉妹島燈臺東方附近ヨリ大同江口ヲ望ム	
第 51	大和島附近ヲ南西方沖合ヨリ望ム(椒島錨地及炭島錨地ノ入港	

目標)	254
第 52 磬城列島南方 12 哩(鴨綠江東水道入口)ヨリ假島附近ヲ望ム...	} 256
第 53 大和島附近ヲ南西方約 4 哩ヨリ望ム(椒島錨地入港目標)	
第 54 中央洲東方錨地ノ入港目標(其ノ 1, 其ノ 2)	} 272
第 55 南方沖合ヨリ磬城列島及鐵山半島附近ヲ望ム	
第 56 薪島列島ヲ南南西方 17 哩ヨリ望ム	} 280
第 57 鴨綠江口(西水道)ノ遠望 其ノ 1	
第 58 鴨綠江口(西水道)ノ遠望 其ノ 2	
第 59 鴨綠江口(西水道)ノ遠望 其ノ 3	





朝鮮沿岸水路誌 第2卷



朝鮮西岸南部

馬路海至沙長浦

海岸 朝鮮半島ノ南西端ナル海南角ヨリ仁川港以南ニ於ケル本陸ノ最西端即チ官長角ニ至ル約150哩ノ海岸ハ屈曲出入シテ大小幾多ノ港灣ヲ形成スレドモ群山港及其ノ他二、三ノ港灣ノ外ハ概ネ干出泥沙堆ニ填塞セラレ大船ヲ泊スベキモノ少シ、此ノ海岸附近ニハ多數ノ島嶼アリテ或ハ群島ヲ成シ或ハ碁布シ其ノ最モ隔絶セルモノハ距岸約7哩ニ及ブ而シテ此等ノ群島ニハ好錨地少カラズ。

10

潮流 朝鮮沿岸水路誌第1卷第1編ノ潮流記事及潮汐表上卷ヲ参照スベシ
○各地ノ潮流ハ其ノ地ノ項ニ掲記ス。

海南角 朝鮮半島ノ南西端、馬路海東側ノ南端ニシテ角上ニ高サ155米ノ1尖峯アリ獅子峰ト謂フ、又其ノ北方約0.8軒ニ高サ168米ノ尖峯アリ望峙山ト謂フ、共ニ甚ダ顯著ナリ。

珍島附近

長群島 海南角ノ西方ニ於テ馬路海ノ南東界ニ位シ5箇ノ小島及數箇ノ嶼ヨリ成ル、其ノ中最北ニ位シテ最モ高キヲ魚龍島ト謂ヒ高サ88米ナリ○魚龍島頂ノ南方約8鏈ニ水深3.5米、底質殻ノ淺瀬アリ、又其ヨリ東方3鏈餘ヲ隔テ水深6.2米、底質礫ノ淺瀬アリ○魚龍島ノ北東端附近ニ烏島ト稱スル小嶼アリ、之ト海南角トノ間ハ海南角西方ニ於テ望峙山(163米)ヨリ213度8.5鏈ニ

20

水深10米、底質殻及同264度9.3鏈=水深9.6米ノ暗岩アル外水深15乃至31米ノ無碍水道ナレドモ、潮流強シ、水道ノ約中央部附近=於テハ西流ハ於蘭鎮低潮後約2時ヨリ高潮後約2時迄、東流ハ高潮後約2時ヨリ低潮後約2時迄流ル、魚龍島頂ヨリ南方約2.5湮附近=於テハ西流ハ於蘭鎮低潮後約2時ヨリ高潮後約2時迄、東流ハ高潮後約2時ヨリ低潮後約2時迄流ル。

此ノ群島中西部=位スル2島ヲ大正元島及小正元島ト稱ス、大正元島ハ高サ68米ニシテ其ノ南方=兄弟島ト稱スル2箇ノ小岩嶼アリ◎小正元島ハ高サ60米ニシテ其ノ北西3鏈ノ處=水深8.8米ノ1點礁及北方1.4湮ノ處=水深7.2米ノ1點礁アリ又同西北西2湮=滿嶼ト稱スル高サ5.3米ノ岩アリ其ノ附近ハ深水ナリ。

群島中央ノ2島ハ長久島及小長久島ト謂ヒ、長久島ハ高サ76米ニシテ其ノ北側=1井アリ其ノ井水ハ舟艇=汲取り易シ◎長久島頂ノ南方約5.5鏈=水深9.5米ノ暗礁アリ◎小長久島ハ長久島ノ北方=位シ島上=樹木疎生ス、高サ65米。

魚龍島燈臺 島上=設ク◎燈高、礎上6.1米、平均水面上93米◎構造、白塗八角形「コンクリート」造。

霧信號 前記燈臺=霧笛ヲ備ヘ毎35秒=1回吹鳴(吹鳴5秒、停鳴30秒)◎霧笛=故障アルトキハ霧鐘ヲ1分時約10回尙必要ト認ムルトキハ引續キ打鳴ス。

外模群島 長群島ノ南西方=位シ3小島ト數岩トヨリ成ル、其ノ最西ノ島ヲ外模島ト謂ヒ大正元島ノ南西方3湮=位ス其ノ南端ハ高サ88米ニシテ、北方=漸下シ南方ヨリ望メバ尖形ヲ呈シ視認シ易シ◎外模島ノ西方約3鏈=海門礁アリ、2.4米干出ス◎江達嶼ハ外模島ノ北東方約4鏈=位スル1露岩ニシテ此ヨリ北北西8鏈=水深6.6米ノ淺瀬アリ又同北北東約1.2湮=水深15米ノ1點礁アリ。

外模群島ノ中央ノ島ハ蠶島ト稱ス其ノ南端ハ急起シテ高サ90米=達シ其ヨリ漸次北方=低下ス南方或ハ東方ヨリ望メバ其ノ形狀恰モ頭ヲ擧ゲタル臥犬ノ如クナルヲ以テ好目標ナリ。

群島ノ東部=位スル島ハ竹屈島ト稱スル狹長ナル島ニシテ蠶島ノ東方=在リ◎此ノ島ノ南東約7鏈ノ處=2岩アリ、北西=在ルヲ門魚北島ト謂ヒ高サ42米、南東=在ルヲ門魚南島ト謂ヒ高サ39米ニシテ雜草ヲ生ズ◎門魚北島ヨリ182度約2.8湮=1孤立礁アリ礁上水深5.2米。

密梅島 外模島ノ北西方約3湮=在ル高サ46米ノ1小嶼ニシテ、其ノ南西方2鏈=高サ12米ノ岩アリ。

葛明島 密梅島ノ北北東方2.3湮=於テ馬路海ノ口=位スル高サ69米ノ1小嶼ニシテ其ノ西端附近=1露岩アリ◎露岩ノ北方3.7鏈=水深4.1米ノ淺瀬アリ又葛明島頂ヨリ314度1.4湮=水深9.2米ノ淺瀬アリ。

狗子島 葛明島ノ北西方約3湮=位シ3嶼ヨリ成ル、其ノ最南ノ嶼ハ最大ニシテ、高サ84米アリ◎此ノ島ノ北側及北西側附近=ハ數箇ノ岩及淺瀬アリ◎最南ノ嶼ノ北東側ハ北東風及東風ノ外舟艇ノ繫泊=適ス。

馬路海 所安群島ノ北西方=散在セル諸島ト珍島トノ間ヲ總稱シテ馬路海ト謂フ、其ノ北方ハ鳴洋渡ト稱スル狹海峽=依リテ丁嶺海=通ズ◎馬路海ノ水深ハ概ネ7乃至17米ニシテ南部ハ珍島南東側ヨリ南東方約4.8湮ノ間7乃至10米ノ淺堆三角形=擴延セル外水深10米以上ニシテ無礙ナルモノノ如シ、然レドモ三馬島ヨリ北方ハ航路狹ク淺瀬多ク加フル=潮流極メテ強キヲ以テ航行=際シ警戒ヲ要ス。

警戒 馬路海ノ沿濱=於テハ干出泥堆間ノ濤筋ノ兩側若ハ5米等深線以內=於テ大規模ノ漁柵散在シ時=數箇連列シテ1湮餘=互ルコトアリ、夜間航行ノ小型船ハ注意ヲ要ス。

海岸 海南角ヨリ館頭山南側=在ル干出灣ノ南岬=至ル約9.5湮間ノ海岸ハ稍彎入シテ2灣ヲ成スモ、其ノ北灣ハ泥堆干出シ南灣ハ全部淺水ナリ◎南灣ノ北岬附近=於佛島アリ高サ131米。

館頭山ハ高サ177米ノ岩山ニシテ其ノ北肩ハ鳴洋渡ヨリ馬路海=入ル好目標ナリ◎館頭山南側=在ル干出灣ノ南岬上=高サ121米ノ樹木繁茂セル山アリ、館頭山ト南北=相對シテ稍顯著ナリ。

於蘭鎮(海圖 340 分圖) 於佛島ノ北方ニ於テ之ト指呼ノ間ニ對峙ス、舊韓國時代ハ萬戸ヲ置カレタル所ナリシガ現今ハ其ノ遺跡ノ存スルノミニテ平時ハ半農半漁ノ寂寞タル 1 寒村ニ過ギザルモ春秋 2 季ノ漁期ニハ出漁スル内地人ノ寄港スルモノ或ハ根據地トスルモノ多ク相當活氣ヲ呈ス◎人口、内地人 40、朝鮮人 560 合計 600 (昭和 4 年)◎警察官駐在所ノ外官憲ナシ、面事務所ハ約 3 軒ヲ隔テタル松旨ニ在リ。

防波堤 於蘭鎮東岬ヨリ南西方ニ向ヒ長サ 45 米及 75 米ノ防波堤アリ、兩堤間ハ 30 米ヲ隔ツ。

棧橋 村ノ前面約中央部ニ長サ約 50 米ノ石垣棧橋アリ、其ノ附近ハ低潮時ニ干潟ト爲ルヲ以テ其ノ時ニハ於蘭鎮西岬附近ニ在ル燈籠ノ南端岩鼻ニ小艇ヲ達著スルコトヲ得。

夜標 西岬附近ニ設ケタル高サ約 3 米ノ燈樓ニ白燈(石油燈)ヲ點ズ。

錨地 港内ハ漁船溜ニシテ船舶ノ錨地トシテハ於佛島西方 4 鏈附近ハ水深適良ニシテ錨搔キ善シ但シ東方ヲ除ク外風濤ニ暴露ス。

物資 春(3月4月5月)、秋(9月10月11月)漁期ノ漁獲物年額 60 萬圓ニ達シ、内地ヨリノ出漁船ハ約 200 隻ニ達スト謂フ(昭和 4 年)。

水産物以外ニハ何等供給品ナシ◎清水ハ井戸アルモ船舶ニ給水ノ設備ナシ。

交通 個人經營ノ木浦長興線ノ定期發動機船(月 20 回)ハ於蘭鎮ニ寄港ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

20 海南迄ハ陸路約 35 軒ニシテ既ニ改修道路開通シ月 2 回ノ定期自動車ノ便アリ。

通信 郵便所ハ松旨ニ在リ、電信事務ヲ取扱フ。

三馬島 珍島ノ東側ニ於テ鳴洋渡ニ入ル航路ノ東側ニ位シ、北北西一南南東ノ方向ニ羅列セル 5 箇ノ主島ヨリ成リ、其ノ高サ孰レモ 61 米以下ニシテ多少ノ樹木ヲ生ズ◎三馬島ノ村落附近ニ稍良質ノ井水 2 箇所ニ湧出ス然レドモ其ノ量少ク夏季ニハ涸渴スルコトアリト謂フ◎下馬島東頂ヨリ 246 度約 1.3 湮ニ水深 7.4 米及同 261 度約 9.8 鏈ニ水深 4.1 米ノ暗岩存在ス。

潮流 附近ニ於テハ潮流ハ北方及南方ニ流ル、北流ハ上馬島ノ低潮後約 2

時ヨリ高潮後約 2 時迄、南流ハ高潮後約 2 時ヨリ低潮後約 2 時迄流レ、最強流速ハ 2 節乃至 2.5 節ニ達ス。

吉位江及九永江 館頭山ノ北方 3.7 軒餘ニ 1 大干出灣アリ、灣内ハ低潮ニ泥堆干出シ北東方ニ向フ 1 條ノ濤ヲ存ス、之ヲ吉位江ト稱ス、吉位江ハ更ニ東方ニ向フ濤ヲ分岐ス、之ヲ九永江ト稱ス◎海倉里ハ九永江ノ内奥ニ在リ、海南ヨリ海上ニ通ズル衝ニ當リ、個人經營ノ木浦海南海倉線ノ定期發動機船便アリ(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

吉位江ノ入口兩側ニハ大型ノ漁柵並列シ水路ノ指導ト爲ル。

鳴洋渡(海圖 344) 珍島ト本陸ノ花源半島トノ間ニ在ル狹水道ニシテ馬路海ヨリ木浦港又ハ八口浦ニ至ル捷路ナリ、其ノ最狹部ハ幅 1.8 鏈ニ過ギズシテ潮流ノ速度ハ極メテ大ナリ。

鳴洋渡ハ其ノ最狹部ノ北側ニ於テ水深 1.9 米ノ暗岩アリ、強流ニ激シテ鳴動ス因ツテ此ノ名アリ。

鳴洋渡燈標 珍島北東岬「ハーリス」角ノ北方約 5 鏈ナル干出岩方灘上ニ設ク◎燈高、平均水面上 13 米◎構造、紅塗圓形上部鐵造「コンクリート」造。

珍島燈臺 鳴洋渡ノ南岸ナル珍島ノ北東側ニ設ク◎燈高、礎上 7 米、平均水面上 19 米◎構造、白塗圓形煉瓦造。

潮流 潮流ハ北西方及南東方ニ強流ス、北西流(漲潮流)ハ上馬島ノ低潮後約 1 時ヨリ高潮後約 1 時迄、南東流(落潮流)ハ同島ノ高潮後約 1 時ヨリ低潮後約 1 時迄流ル、最強時ノ流速ハ珍島燈臺前面ニ於テ小潮期ニ 7 節、大潮期ニ 9 節ヲ超エ、其ノ最強流速ハ少シク下流ニ於テ見ラレ北西流 9 節、南東流 11.4 節ヲ驗セリ。

鳴洋渡ノ東口ニ於ケル高低潮時ハ上馬島ニ於ケルヨリモ約 40 分遅ク、西口ニ於ケル高低潮時ハ時下島ニ於ケルヨリモ約 50 分早く、東口ニ於テハ西口ニ於ケルヨリモ約 1 時 10 分早く高低潮ト爲ル、從ツテ東口及西口ノ海面ノ高サニ差ヲ生ジ海面ノ高キ方ヨリ低キ方ニ向ツテ流レ、海面ノ高サ等シク爲リタル頃ニ轉流スルコト内海ノ鳴門ニ於ケルガ如シ。

干出岩 鳴洋渡南口東側 = 於テ聲山 (高サ 88 米) ヨリ 245 度 5.2 鏈 = 1 干出岩アリ 0.3 米干出ス。

暗礁 珍島燈臺ヨリ 60 度 1.7 鏈 = 水深 1.9 米ノ暗礁アリ 又同燈臺ヨリ 135 度 1.5 湮及同 138 度 1.5 湮 = 夫々水深 3.4 米及 6.3 米ノ暗礁アリ。

鳴洋渡燈標ヨリ 155 度 4.7 鏈 = 水深 8.6 米ノ 1 點礁アリ 又同西方約 7 鏈 = 東西ノ長サ約 3 鏈 = 互ル水深 10 米以下ノ 1 堆アリ、其ノ最淺部ハ同標ヨリ 262 度約 7.2 鏈 = 在リ水深 7.5 米、底質礫及殻ナリ。

目標 南方ヨリ鳴洋渡 = 向フトキノ好目標ハ下記ノ如シ◎珍島ノ最高峯尖察山 (高サ 485 米) ノ約東方 0.9 軒 = 竹叢山 (高サ 4.1 米) アリ、孤立セル尖銳
10 峯 = シテ遠ク南方ヨリ鳴洋渡ノ入口ヲ識ル好目標ナリ ◎上馬島西側ノ高サ 60 米ノ圓錐形山ハ南方ヨリ既 = 馬路海 = 入りタル船ノ鳴洋渡 = 向フトキノ好目標ナリ◎澄衣島 (館頭山ノ北方約 5.2 軒、吉位江入口ノ北側 = 在リ) ノ南東端 = 在ル高サ 67 米ノ圓錐形山ハ識別容易 = シテ其ノ北側ノ山頂 = 單松アリ ◎玉埋山 (鳴洋渡燈標ノ北東方約 2.6 軒 = 在リ、高サ 176 米) ハ淡赭色ノ圓頂 = シテ何レノ方向ヨリモ視認容易ナリ、該山頂ヨリ明礬原鑛ヲ産シ索道及軌道ヲ以テ之ヲ海岸 = 搬出ス、山ノ南西方ノ鼻 = ハ原鑛積出用ノ石堤及倉庫アリ◎聲山 (鳴洋渡燈標ノ南東方約 5 軒 = 在リ、高サ 88 米) ノ北側 = 明礬鑛坑アリ軌道ヲ以テ海岸 = 搬出ス、該山南西側海岸 = ハ原鑛積出シ用ノ石堤及黑色倉庫アリ、聲山、玉埋山共 = 副産物トシテ蠟石ヲ産ス ◎聲山ノ南方海岸至近 = 在ル笠岩ハ高サ
20 8.6 米 = シテ鳥糞 = 覆ハレ白色ヲ呈シ顯著ナリ。

鳴洋渡附近ノ好目標ハ下記ノ如シ◎望金山ハ珍島燈臺ノ南方約 0.6 軒 = 在リ、高サ 114 米ノ聳立セル圓錐形ノ山 = シテ鳴洋渡ノ所在ヲ遠方ヨリ視認スルコトヲ得◎金骨山ハ望金山ノ南方約 3 軒 = 在リ高サ 202 米ノ尖岩峯 = シテ各方面ヨリ視認頗ル顯著ナリ◎兜岩ハ金骨山ノ北西方約 1.9 軒 = 在リ高サ 122 米ノ岩山 = シテ其ノ形兜 = 似タリ◎鳴洋渡ノ西口南側 = 高サ 108 米ノ岩頂アリ、時牙海方面ヨリノ顯著ナル目標ナリ。

針路法 西流ノ際東航セントスル小舟ハ珍島燈臺西側ノ小灣入又ハ鹿津里

ノ灣内 = 潮待シ遡航シ得ル = 至ラバ燈臺下ヲ接航シテ望金山ノ直下附近ヨリ北濱 = 移リツツ鹿島南西端 = 向ヘバ強潮流ヲ避ケ得ラル、北濱ナル鳴洋ノ灣入ハ強流滾入シテ潮待スル能ハズ◎東流ノ際西航セントスル小舟ハ碧波里又ハ鹿島ノ東方 = 潮待スルヲ可トス、屈島ノ南方ハ潮流強クシテ假泊 = 適セズ◎船舶ノ潮待ハ鹿島ノ東側又ハ羊島ノ西側 = 於テスルヲ良シトス。

錨地 鳴洋渡西口、右水營 = 於テ、羊島ノ西方 (羊島南西端ヨリ北西方約 600 米) 附近ハ好避泊地ナレドモ西ヨリ南ノ強風 = ハ走錨スルコトアリト謂フ。

水底電線 珍島側碧波里ト對岸三湖里トノ間 = 通ズル水底電線アリ、電線陸揚地ノ左右 = 建設シタル陸標ヨリ其ノ各見通線ノ沖合交叉點 = 至ル兩線以内ヲ線路區域トス。

右水營 (海圖 344) 花源半島ノ南岸鳴洋渡ノ西口北側 = 在リ、木浦港ヨリ 25 湮ヲ隔ツ、往年水營ノ所在地トシテ文祿ノ役朝鮮水軍ノ將李舜臣此ノ地ヲ本營トシ屢日本軍ト相對抗シタル古戰場ナリ、現時ハ沿岸航路汽船ノ避泊並 = 内地行キ労働者輸送ノ爲合名會社尼崎汽船部及朝鮮郵船株式會社ノ汽船ガ短時間寄港スルノミ◎郵便所、面事務所アリ◎住民ノ大部ハ半農半漁ヲ業トシ、人口 2,475 内内地人 20、中華民國人數名 (昭和 4 年) アリ。

上陸所 石塊ヲ以テ海岸 = 石垣ヲ築キアリ、低潮時附近 = 沙丘ヲ露ハス、尙「滑リ」アリテ上陸所ト爲スモ捨石アリ舟艇ノ達著 = ハ注意ヲ要ス、水深 0.3 乃至 0.6 米◎上陸所ノ右側 = 白塗ノ石臺上 = 小燈アリ。

物資 此ノ地ヲ距ル 4 軒餘ノ玉埋山ヨリ明礬石及蠟石ヲ産ス◎清水ハ 2 箇
20 所ノ井戸アレドモ船舶ヘ供給能力ナシ、水質飲用 = 適ス◎水産物ノ外供給能力ナシ。

交通及通信 個人經營ノ木浦海南海倉線ノ定期發動機船 (毎日) 寄港ス (昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

海南及花源ヘ夫々毎日 2 回ノ定期自動車便アリ。

郵便所 = テ電報ヲ取扱フ。

金湖列島 (金島列島) 三馬島ノ南西方 = 於テ珍島東側ノ前面 = 沿布セ

ル平洲ノ5米等深線以内ニ位シ4島及數小嶼ヨリ成ル◎列島中ノ最北ノ島ヲ**金湖島**(高サ91米)、其ノ西隣ノ島ヲ**茅島**(高サ52米)、最南ノ島ヲ**無楮島**(高サ54米)、其ノ最西ノ島ヲ**大三島**(高サ51米)ト謂フ。

甲島 馬路海ノ西側ニ於テ珍島ノ南東岸附近ニ在ル高サ167米ノ樹木アル島ニシテ干出泥堆ニ依リテ珍島ト連続シ東西ヨリ望メバ突出セル岬ノ觀アリ◎甲島頂ヨリ約230度1.6浬ニ水深3.5米ノ暗岩アリ。

珍島 馬路海ノ北西側ト丁嶺海ノ南東側トヲ成セル多山ノ大島ニシテ北東一南西ノ長サ約15浬、最大幅約9浬ナリ、島ノ約中央ニ同名ノ村落アリ邑内ト通稱ス、珍島郡廳、警察署ノ所在地ニシテ地方法院出張所、郵便所、珍島面事務所アリ、面人口内地人179、朝鮮人5,572、外國人16合計5,767(昭和7年12月末日現在)。

珍島ノ北西側ヨリ南方ニ深ク彎入セル入江ヲ**素浦江**ト稱ス◎素浦江ハ2支ニ分岐シ其ノ東方ニ向フモノノ最奥ニ**海倉里**アリ、邑内ヨリ海上ニ通ズル衝ニ當ル。

交通 珍島運輸株式會社ノ珍島木浦線(自營航路)ノ定期發動機船ハ珍島木浦兩地ヨリ毎日運航ス◎全南珍島郡、鳥島面外3箇面巡航船組合經營ノ珍島鳥島線(全羅南道命令航路)ノ定期發動機船便(月15回)アリ(昭和8年4月1日現在)。

目標 島ノ南側ニ在ル**女貴山**ハ高サ459米ノ岩峯ニシテ何レノ方向ヨリモ顯著ナリ又東側ニ在ル**尖察山**ハ高サ485米ニシテ島内第1ノ高峯ナルモ北方以外ノ方面ヨリハ視認シ難シ◎島ノ南西端ニ**西望山**アリ高サ177米ノ多樹圓錐形ノ山ニシテ長竹水道ヲ通航スル船舶ノ好目標ナリ◎西望山ノ東方ニ近ク高サ200米ノ峯アリ、岩頂ニシテ東西ヨリ望メバ恰モ獸角ノ觀ヲ呈ス。

鳥島海 珍島ノ南西側ニ1灣アリ鳥島海ト謂フ、灣口ノ**馬口島**(高サ35米)以内ハ一帯ニ泥堆干出シ灣口附近モ亦遠淺ナリ◎灣濱ニ數村アリ、灣口東側ノモノヲ**彭木里**ト謂フ。

鳥島海ノ灣口附近ニ3小嶼アリ、其ノ中央ノ嶼ヲ**新島**ト謂フ高サ54米ニシテ淺堆ヲ以テ其ノ南東方ニ位スル**白毛島**ト連続ス、此ノ**白毛島**ハ最小ニシテ高サ

60米、北方ノ嶼ヲ**竹島**ト謂ヒ高サ35米ナリ◎新島ト長竹水道トノ間ハ即チ長竹水道ノ東水道ニシテ漲落兩流共最強時ニハ激湍ヲ生ズ。

長竹水道(海圖1,367) 鳥島浦諸島及獨巨群島ト珍島南西側トノ間ニ在ル水道ニシテ南方ヨリ丁嶺海ヲ經テ木浦港ニ到ル最良航路ナリ◎水道ノ中央ニ長竹島、吉馬島、獅子島、佛務島等ノ諸嶼アリ。

潮流 長竹水道ニ於テハ潮流ハ北西及南東ニ流レ北西流ハ下鳥島ノ低潮後約1時20分ヨリ高潮後約1時20分迄、南東流ハ同島ノ高潮後約1時20分ヨリ低潮後約1時20分迄流レ、最強流速7節ニ達ス。

長竹島 長竹水道ノ中央ニ位シ高サ93米◎島周岩岸ニシテ急深ナリ、西側中央部ヨリ上陸スルヲ得。

吉馬島 長竹島ノ南東方ニ在リテ島頂ニ矮樹叢生ス、高サ69米ニシテ島ノ周圍ニハ淺堆沿布ス◎此ノ島ノ南東方約4鏈ノ處ニ東西ニ2.5鏈ヲ隔ツル2嶼アリ、東方ノ嶼ヲ**閑間嶼**ト謂フ高サ25米、西方ノ嶼ハ高サ16米ニシテ、兩嶼ノ中間ニ干出2.5米ノ岩アリ。

獅子島 吉馬島ノ東方ニ在リテ高サ87米◎島ノ北西端ニ**所鑑嶼**ト稱スル高サ13米ノ岩アリ◎島ノ南側ヲ距ル約3鏈ニ干出0.4米ノ岩アリ。

暗岩 所鑑嶼ノ西方約6鏈、珍島南西端ニ位スル**西望山**(高サ177米)ヲ4度約1.8浬ニ見ル處ニ水深10米ノ暗岩アリ。

避險標 獅子島南方ノ淺瀬ヲ避航スルニハ加沙島南端ノ167米山頂ト新島トノ一線(329度)及長竹島南端ト吉馬島北端トノ一線(298度)ハ好目標ナリ。

佛務島 獅子島ノ東側ニ在リ平頂ニシテ高サ35米◎佛務島ノ北東方珍島ニ接シテ**大所鑑島**(高サ26米)、**小所鑑島**(高サ16米)及**竹島**(高サ60米)ノ3嶼アリ。

沈船 珍島南方竹島頂ヨリ約70度6.8鏈ニ沈船アリ、該沈船ハ汽船大北丸(1,234噸)ニシテ昭和5年5月29日船首ヲ東方ニ向ケ左舷側ヲ下ニシテ横倒ト爲リ沈没セルモノニシテ、沈船上端ハ海底ヨリ7.6米ナリト謂フ、尙該位置標示ノ爲第1番艙揚貨機及船尾旗竿附近甲板ノ眼鏡ニ夫々6.4浬ノ鋼索ヲ取附ケ

長サ約 7.8 米ノ竹竿ヲ結着シ水面上ニ浮泛センメアリト謂フ。

獨巨群島 長竹水道ヲ隔テテ珍島南西側ノ南方ニ在ル 1 群島ニシテ獨巨島、瑟島及數小嶼ヨリ成ル。

獨巨島 島頂ハ北部ニ在ル高サ 182 米山ニシテ稍尖形ヲ成シ顯著ナリ。

灘項島 ハ獨巨島ノ南端ニ接在シ其ノ間干出岩礫堆ヲ以テ連結ス◎此ノ島ハ高サ 134 米ニシテ其ノ東端ニ**兒負嶼**ト稱スル高サ 57 米ノ 3 箇ノ著岩アリ。

嶋島 (カルメキタウ) ハ獨巨島北端ノ西方ニ在リテ高サ 85 米、樹木密生ス◎**嶋島**ノ北西方ニ高サ 46 米ノ尖形岩アリ、**辨島**ト稱シ顯著ナリ。

瑟島 (飛鴉島) 獨巨島北端ノ西方ニ在リ平頂ニシテ松林アリ高サ 123 米

◎島ノ東側ニ小村落アリ。

瑟島南端附近ニ**小飛鴉島**アリ密林ヲ以テ蔽ハレタル高サ 50 米ノ小嶼ニシテ淺堆ニ依ツテ瑟島南端ト連ル◎**小飛鴉島**ノ南西方 3.5 鏈ニ高サ 16 米ノ岩アリ**斗嶼**ト謂フ。

蠟臺基島 獨巨群島ノ南西端ニ位スル島ニシテ樹木アリ、高サ 54 米。

蠟臺基島北西端ヨリ 326 度 8 鏈ニ高サ 4.1 米ノ岩アリ**鯨嶼** (荷嶼)ト謂フ又同北西端ノ 32 度約 8.5 鏈ニ高サ 6.1 米ノ岩アリ**加士嶼**ト謂フ◎蠟臺基島ノ南西方 2 鏈ニ高サ 32 米ノ岩アリ**花丹島**ト謂フ◎**花丹島**ノ東方 4 鏈ニ干出 1.8 米ノ岩アリ**鯨嶼**ト謂フ。

穴島 蠟臺基島ノ東方ニ在リ高サ 95 米ニシテ其ノ北側ニ數箇ノ民家アリ

◎島ノ北方ニ高サ 62 米ノ草ヲ生ゼル島アリ、其ノ中間ニ在ル高サ 29 米ノ尖岩ヲ**開衣嶼**ト謂フ。

穴島ノ東方ニ高サ 33 米ノ圓頂ノ岩嶼アリ**濟州島** (襖島)ト稱ス◎**濟州島**ノ西方ニ**小櫻嶼**ナル高サ 6.9 米ノ岩アリ。

穴島ト灘項島トノ中間ニ高サ 9.6 米ノ 1 岩アリ**可覽嶼**ト稱シ其ノ北西方 0.8 鏈ニ干出 2.9 米ノ 1 岩アリ。

潮流 獨巨島ノ北方及東方ハ潮流強ク其ノ流速 4 節ニ達ス。

獨巨群島西側ノ水道ニ於テハ潮流ハ北北西ニ落潮流ハ南南東ニ流レ、下鳥島

ノ高低潮後約 1 時ニ轉流シ、最強流速 2.5 節ニ達ス。

伏沙礁 楸子群島ト鳥島浦トノ中間ニ於テ獨巨島頂ヲ距ル 185 度 9.6 湮ニ在リ、2 頂ヲ有シ東頂ハ 1.1 米干出シテ烈シク破浪ス◎此ノ礁ノ周圍ハ水深 10 乃至 20 米ナリ。

鳥島浦 (海圖 1,267) 長竹水道ト巨次水道トノ間ニ横タハル諸島間ヲ總稱シテ鳥島浦ト謂フ◎此ノ諸島中觀梅島ハ浦ノ南側ヲ成シ、大馬島及其ノ北方ノ數小島ハ西側ヲ成シ、上鳥島及下鳥島ハ東側ヲ成ス◎浦内ニハ數箇所ノ錨地アリ◎鳥島浦ノ東方附近ニ於テハ海水泥色ヲ帶ブ。

交通 全南珍島郡、鳥島面外 3 箇面巡航船組合經營ノ珍島鳥島線 (全羅南道命令航路)ノ定期發動機船便アリ (昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

觀梅島 島頂ハ高サ 223 米ニシテ何レノ方面ヨリモ極メテ顯著ナル尖峯ナリ、其ノ西方ニ於テ 2 箇ノ岩頂聳立シ形狀駱駝ノ背ニ似タリ高サ 171 米。

島ノ東側ニ**青藤島** (高サ 138 米)、**新衣島** (高サ 81 米) 及**曲斗島** (高サ 41 米) 等ノ小島アリ又南側ニ**兄弟島** (北方ハ高サ 32 米、南方ハ高サ 40 米)、**橋嶼** (高サ 18 米) 等ノ小島アリ◎前記 171 米山頂ト橋嶼ニ對スル岬端トノ中間ニ於テ 1 條ノ地隙アリ、巨次水道ヨリ望メバ瀑布ノ懸垂セルガ如シ◎島ノ西端ナル灰色崖崩レモ顯著ニシテ視認容易ナリ◎島ノ東端ニ接シ**項島** (高サ 79 米) ナル小嶼アリ又北東端ニ接シ**方岩島** (高サ 52 米) ナル小嶼アリ島頂ニ奇岩聳立ス◎島ノ北端ヨリ延出セル干出石陂端ニ**角屹島**アリ平頂ニシテ高サ 120 米。

觀梅島ノ北西側ハ淺堆擴延シ距岸 1 湮ニ及ブ又北東側モ淺堆擴延シテ角屹島、方岩島及項島ノ間ヲ填塞ス◎方岩島ノ東方 3 鏈ノ處ニ水深 4 米ノ 1 礁アリ。

青藤島ノ東方 5 鏈ノ處ニ高サ 12 米ノ 1 岩アリ**木嶼**ト謂フ、其ノ北西方 0.5 鏈ニ干出 0.1 米ノ岩アリ。

南越礁及避險標 南越礁ハ曲斗島ノ 168 度 5 鏈ノ處ニ在ル 1 尖岩ニシテ岩上水深 2.1 米ナリ又其ノ西方 1.5 鏈ニ水深 5.1 米ノ岩アリ。

南越礁ハ兄弟島南端ト東巨次島頂トノ一線以北及曲斗島頂ト下鳥島敦臺山頂 (高サ 274 米) トノ一線以西ニ入ラザレバ之ヲ避ケ得ベシ。

去馬島 觀梅島ノ西方ニ在ル高サ 61 米ノ小島ニシテ矮樹雜草ヲ生ズ、其ノ北方 0.5 湮ノ處ニ高サ 17 米ノ岩アリ小去馬島ト謂フ○小去馬島ノ北方殆ト 1 鏈ニ干出 1.9 米岩アリ。

大馬島 島頂ハ西岸ノ高サ 181 米ノ尖峯ニシテ頂上ニ石壁ヲ築ク○島ノ東側ニ斗出セル半島端ノ東側ニ**内項島**及**外項島**アリ又島ノ南端ニ**時下島**アリ。

常魚嶼 大馬島南端ノ東方 9 鏈ニ在ル高サ 23 米ノ岩ニシテ其ノ周圍ハ水深 2 乃至 5 米ナリ○此ノ岩ヨリ南方ニ淺水擴延シ岩ノ 3 鏈附近ニ水深 5 米餘ノ淺水アリ。

海水嶼 常魚嶼ノ 22 度 8 鏈ニ在ル 1 簇岩ニシテ其ノ最高岩ハ高サ 9.1 米ナリ○此ノ岩ハ周圍險惡ナルヲ以テ 2 鏈以內ニ接近スベカラズ○海水嶼ノ北方ニ於テハ漲潮流ハ西方ニ落潮流ハ東方ニ流レ下鳥島ノ高低潮後約 1 時ニ轉流スルモノノ如ク、最強流速ハ漲落流共ニ 4.5 節ニ達ス。

茅島 大馬島ノ北方ニ位シ 2 頂アリ、其ノ西頂ハ高サ 75 米、東頂ハ稍低ク高サ 63 米○此ノ島ノ西端ハ淺堆沿布シ 3 鏈以內險惡ナリ。

茅島ノ東方ニ**小茅島**アリ高サ 39 米ノ小島ナリ○小茅島ノ南東 3 鏈ニ高サ 6.6 米ノ黑色岩アリ**黑嶼**ト謂フ其ノ南西方約 0.5 鏈ニ 1.2 米ノ礁アル外周圍急深ナリ。

小馬島 小馬島ハ高サ 124 米ニシテ大馬島ノ北方約 1 湮ニ位シ其ノ南東方ハ距岸 1.5 鏈ノ間水深 5 米ヨリ淺ク又西側ニハ**壘長島** (最高 14 米) ト稱スル副島アリ。

20 小馬島ノ北東方約 1 湮ニ 2 小嶼アリ、其ノ北方ノモノヲ**雞島**ト謂ヒ高サ 22 米、南方ノモノヲ**鳥島**ト謂ヒ圓頂ニシテ樹木アリ高サ 21 米。

觀沙島 觀沙島ハ小馬島ノ北方ニ位シ高サ 175 米ノ尖峯アリ○小馬島トノ間ハ水深極メテ淺ク加フルニ潮流アリテ小艇ト雖モ通航困難ナリ。

周島 周島ハ觀沙島ノ北方ニ位スル高サ 143 米ノ圓頂ノ無人島ナリ。周島北端ノ東方約 3.5 鏈ニ高サ 19 米ノ小岩アリ、**山子嶼**ト謂フ。

進木島 進木島ハ觀沙島ノ西方ニ位シ樹木多シ高サ 108 米。進木島ノ南方 3 鏈ニ高サ 18 米ノ小嶼アリ、**北島**ト謂フ。

進木礁 進木島西端ノ 168 度、茅島北端ノ 268 度 1.9 湮ニ在ル水深 2.9 米ノ岩ニシテ其ノ周圍急深ナリ。

芑木島 進木島ノ西方約 2.5 鏈ニ位シ高サ 131 米ニシテ島頂ニ樹木密生ス○島ノ南端ニ近ク**葛島**ナル高サ 42 米ノ赤色ノ小嶼アリ。

芑木島進木島間ノ水道南口中央ニ水深 0.3 米ノ淺礁アリ又葛島ノ南方ニ於テ芑木島頂ヨリ 174 度 6.3 鏈ニ水深 8.3 米ノ暗岩アリ。

芑木島ノ北方約 3 鏈ニ高サ 49 米ノ著岩アリ**食裸島**ト謂フ。

陽間嶼 芑木島ノ西方 2 湮ニ陽間嶼アリ、高サ 47 米ニシテ甚ダ顯著ナリ。

小陽間嶼ハ陽間嶼ノ西方 7 鏈ニ在ル 1 群ノ岩ニシテ其ノ最大ノモノハ高サ 14 米ナリ。

足島 足島ハ周島ノ北方約 8 鏈ニ在ル高サ 90 米ノ圓頂ノ島ニシテ其ノ東端ノ東方 1 鏈ノ處ニ**籠嶼**ト稱スル高サ 11 米ノ岩アリ、其ノ周圍險岩多シ。

流金島 流金島ハ足島ノ北東方ニ在リ高サ 94 米ニシテ其ノ北東側ニ高サ 9.6 米ノ露岩アリ○足島及流金島ハ共ニ無人島ナリ。

玉島 流金島ノ東方ニ位シ南北ノ長サ約 1 湮ニシテ其ノ中央ハ低地ヲ成シ北頂ハ高サ 107 米、南頂ハ高サ 101 米ナリ○島ノ南側ハ僅ニ舟艇ヲ通ズル狹水道ニ依リテ上鳥島ト相對シ東側ハ急深ナレドモ西側ハ 5 乃至 7 米ノ淺水 5 鏈餘擴延ス此ノ附近ハ強潮流ヲ避ケテ小型船ノ泊地ニ適ス。

玉島北端ニ接シ**時也島**アリ松樹ヲ以テ蔽ハル又北端ノ北東方 4 鏈ニ高サ 13 米ノ黑色岩アリ**吾味島**ト謂ヒ其ノ周圍急深ナリ。

上鳥島 鳥島浦北部ノ東側ニ位シ鳥島水道ノ北側ヲ成ス○此ノ島ハ東西ノ長サ約 3.5 湮、幅約 0.8 湮ニシテ數箇ノ山峯アリ、西部ノ**敦臺山**ハ高サ 224 米ノ尖峯ニシテ西方ヨリ望メバ顯著ナリ、中部ノ**大鳳山** (高サ 125 米)、**小鳳山** (高サ 76 米) ハ共ニ圓錐形山ニシテ長竹水道通航船舶ノ好目標ナリ○島ノ南側ハ數灣ヲ成シ其ノ灣首ニ村落アルモ坭堆干出シテ著舟シ難シ、此ノ堆ノ外端ニ**虫島**、**群岩島**及**松島**ノ 3 嶼アリ○島ノ南東端ハ鳥島水道東口ノ北側ノ突端ヲ成シ高サ 70 米ニシテ堂端ト謂フ○堂端ノ西方 7 鏈ニ小半島斗出シテ其ノ先端小

丘(高サ 21 米)ヲ成シ松樹密生ス、其ノ東側ニ 1 小灣アリ停舟浦ト稱シ下鳥島トノ連絡地點ナリ。

鯨嶼 停舟浦ノ前面距岸約 2 鏈ニ在ル險岩ニシテ干出 0.7 米及干出 0.3 米ノ 2 頂ヲ有シ周圍淺水ナリ◎此ノ岩ノ西方 3 鏈ニ水深 1.8 米ノ暗岩アリ、淺水ヲ以テ下鳥島ト連ル◎鯨嶼及此ノ暗岩ハ大ニ鳥島水道ノ可航路ヲ狭メ且屈曲セシム。

鳥島水道 上鳥島ト下鳥島トノ間ナル水道ニシテ其ノ中央ハ適度ノ水深ナルモ兩側ヨリ淺堆延出セルヲ以テ停舟浦附近ハ甚ダ狹隘ト爲リ小型汽船ノ外通航シ難シ。

10 **潮流** 鳥島水道ニ於テハ西流ハ下鳥島ノ低潮後約 1 時ヨリ低潮後約 5 時迄約 4 時間流レ、東流ハ低潮後約 5 時ヨリ次ノ低潮後約 1 時迄約 8 時間流レ最強流速 2 節ニ達ス。

下鳥島 上鳥島ノ南方ニ位シ鳥島水道ノ南側ヲ成ス◎此ノ島ハ鳥島浦諸島中ノ最大島ニシテ東西ノ長サ約 4 哩、幅約 1.5 哩、其ノ島頂ハ南西部ニ在リテ**敦臺山**ト稱シ高サ 274 米ニシテ西方ヨリ望メバ尖峯ヲ成シ稍顯著ナリ、之ヨリ山脈西ニ走リテ將ニ急激ニ降下セントスル處ニ 1 大岩聳立ス、其ノ高サ 211 米ニシテ東方以外ヨリハ極メテ顯著ナリ◎北岸ノ殆ド中央ニ**神劍山**ト稱スル高サ 232 米ノ尖岩聳立シ北方ヨリ望メバ極メテ顯著ナリ◎北岸及南岸ハ淺堆擴延シ南端ノ淺堆端ニ高サ 73 米ノ樹木アル小嶼アリ**水玉島**ト謂フ◎島内ニ數村アリ、**倉柳里**ハ主邑ニシテ警察官駐在所及小學校アリ。

20 島ノ北東端ハ**馬里端**ト稱シ其ノ上ニ略同高ノ 2 岩竝立ス、高サ 134 米ニシテ之ヲ**寒衣山**ト謂ヒ南東ヨリ望メバ駱駝ノ脊ニ似タリ◎馬里端ノ 148 度 8 鏈ニ高サ 14 米ノ黑色岩アリ、**黑嶼**ト謂ヒ、其ノ東側ニ干出 3 米ノ岩アリ。

物資 鳥島浦諸島ノ住民ハ主ニ農業及漁業ヲ營ミ農産物トシテハ米及棉花アリ、海産物トシテハ石花茶、和布、海苔、海蘿アリ。

衛生 夏季「アミーバ」赤痢流行ス。

下鳥島燈臺 島ノ北東端ニ設ク◎燈高、礎上 12 米、平均水面上 48 米◎構

造、白塗圓形「コンクリート」造。

霧信號 前記燈臺ニ霧笛アリ、毎 55 秒ニ 1 回吹鳴(吹鳴 5 秒、停鳴 50 秒)

◎霧鐘ヲ置キ霧笛ニ故障アルトキハ 1 分時約 10 回尙必要ト認ムルトキハ引續キ打鳴ス。

羅拜島 羅拜島ハ下鳥島ノ西端ニ接シ其ノ間ニ 1 狹水道ヲ存ス、水道ノ東側ニ**鑿鼓島**(トウコタウ)アリ、密林ヲ以テ蔽ハル、其ノ南北兩側ハ如何ナル方向ノ強風ニモ小艇ノ好避難所タリ。

小羅拜島ハ羅拜島ノ南方 3 鏈ニ在ル小嶼ニシテ松林アリ。

竹項島 下鳥島ノ南東端附近ニ在ル高サ 161 米ノ岩島ニシテ竹項水道東口ノ北側ヲ成シ東方ヨリ見レバ尖形ヲ呈ス◎島ノ北側ニ淺水ノ 1 開灣アリテ其ノ灣首ニ村落アリ。

島ノ南東端ノ南東方 3 鏈ニ**淡秋嶼**ナル高サ 12 米ノ岩アリ◎島ノ東方ニ**行琴島**(高サ 62 米)及**江大島**(高サ 35 米)ノ 2 嶼アリ。

錨地 竹項島北側開灣ノ前面ハ夏季偏南風時ノ假泊ニ適ス、其ノ最良地點ハ竹項島ノ北西端ト水玉島ノ北端トヲ連結スル一線上ニ於テ竹項島項ヲ南方ニ望ム處トス。

竹項水道 東方ヨリ觀梅島ノ北方ヲ經テ鳥島浦ニ通ズル良水道ニシテ水深ク險礁少シ。

潮流 竹項水道ニ於テハ潮流ハ北西及南東ニ流レ、北西流ハ下鳥島ノ低潮後約 1 時 0 分ヨリ高潮後約 1 時 0 分迄、南東流ハ同島ノ高潮後約 1 時 0 分ヨリ低潮後約 1 時 0 分迄流レ、最強流速 5 節ニ達ス。

巨次水道 鳥島浦諸島ト巨次群島トノ間ニ成レル深水道ニシテ其ノ北口ニ陽間嶼及小陽間嶼、南口ニ去馬島及小去馬島アリ。

潮流 巨次水道ニ於テハ潮流ハ北西及南東ニ流レ、北西流ハ下鳥島ノ低潮後約 1 時 40 分ヨリ高潮後約 1 時 40 分迄、南東流ハ同島ノ高潮後約 1 時 40 分ヨリ低潮後約 1 時 40 分迄流レ、最強流速ハ北西流 7 節南東流 5 節ニ達ス。

巨次群島 巨次水道ヲ隔テテ鳥島浦諸島ノ西方ニ在リ、東西ノ 2 大島ト

其ノ間ニ散在セル數小嶼ヨリ成ル○西ナル島ハ**西巨次島**ト謂ヒ島頂ハ島ノ西端ニ在リテ高サ 161 米尖頂ヲ成ス又南岸ハ屈曲多ク數箇ノ淺水灣ヲ成シ灣首ニ村落アリ○東方ノ島ハ**東巨次島**ト稱シ高サ 139 米ニシテ其ノ北岸及西岸ノ灣首ニ村落アリ、西岸ノ**幕里**ノ前面ハ如何ナル風向ニモ安全ナル小舟ノ泊地ナリ。東巨次島ノ東方 3 鏈ノ處ニ高サ 57 米ノ小島アリ**北島**ト謂フ。

孟骨水道 巨次群島ト孟骨群島トノ間ノ深水道ニシテ商船ハ常ニ之ヲ通航ス○此ノ水道ノ南口附近ニ顯著ナル**屏風島**アリ。

潮流 孟骨水道ニ於テハ潮流ハ北西及南東ニ流レ、北西流ハ下島島ノ低潮後 2 時 0 分ヨリ高潮後約 2 時 0 分迄、南東流ハ同島ノ高潮後 2 時 0 分ヨリ低潮後約 2 時 0 分迄流レ、最強流速 6.8 節ニ達ス。

屏風島 東巨次島ノ南方 4 湮ニ在ル長島ニシテ其ノ中央殆ド 2 分シテ南北ノ 2 頂ヲ成ス、北頂ハ高サ 137 米、南頂ハ 129 米、島岸ハ直立ノ險崖ヲ成シ甚ダ顯著ナリ (第 16 頁對面對景圖第 1 參照)。

孟骨群島 珍島南西方ノ諸島中其ノ最外方ニ位シ、其ノ主ナルモノハ 3 島ニシテ之ヲ南東方ヨリ見レバ 1 島ノ觀ヲ呈ス○中央ノ島ハ最大ニシテ**孟骨島**ト謂ヒ高サ 137 米、北方ノ島ハ**竹島**ト謂ヒ高サ 90 米、南方ノ島ハ**蘆島**ト謂ヒ高サ 73 米、此ノ 3 島ハ皆山上ニ樹木ナク雜草繁茂ス、各島ニ住民アリ (第 16 頁對面對景圖第 2, 第 3, 第 4 參照)。

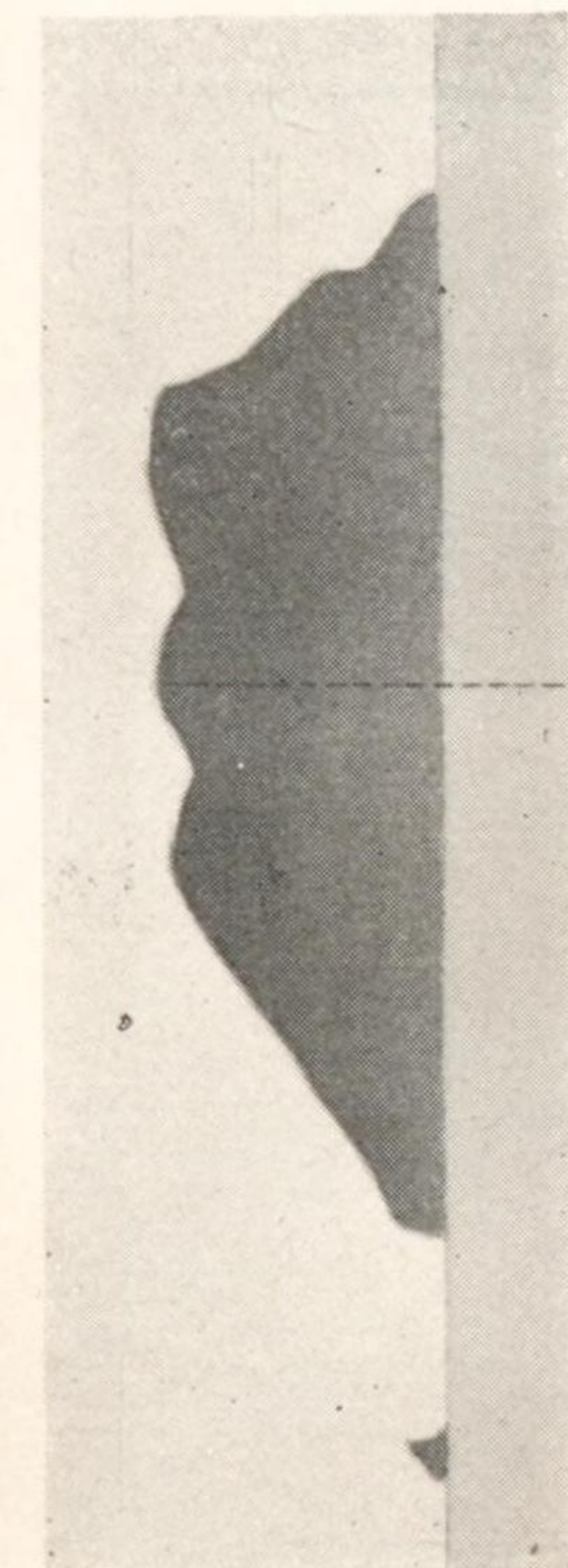
竹島燈臺 島頂ニ設ク○燈高、礎上 6.1 米、平均水面上 85 米○構造、白塗圓形「コンクリート」造○ (第 16 頁對面對景圖第 2, 第 3 參照)。

霧信號 前記燈臺ニ霧笛アリ、毎 35 秒ニ 1 回吹鳴 (吹鳴 5 秒、停鳴 30 秒) ○霧鐘ヲ置キ霧笛ニ故障アルトキハ 1 分時約 10 回尙必要ト認ムルトキハ引續キ打鳴ス。

間嶼 孟骨島ノ西方 2.5 湮ニ在ル高サ 48 米ノ尖頂險立岩ニシテ甚ダ顯著ナリ (第 16 頁對面對景圖第 2 參照)。

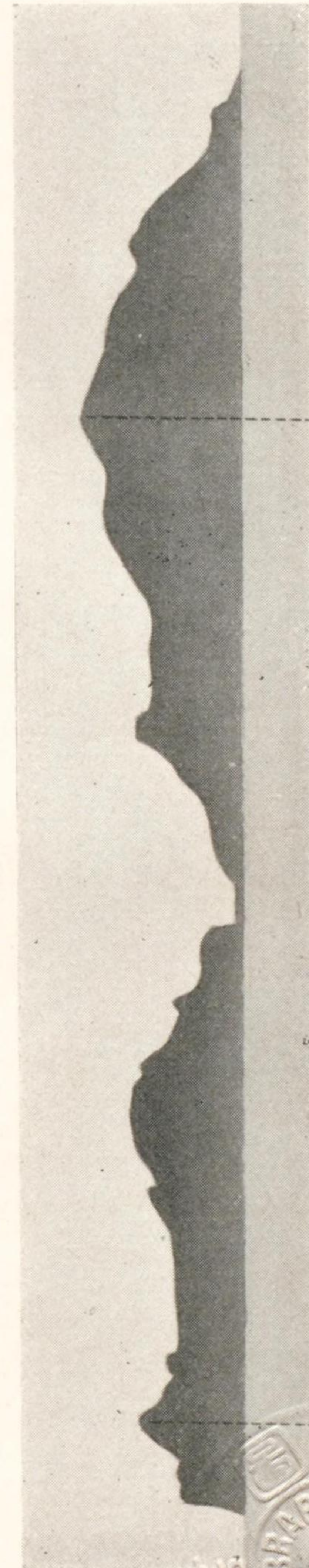
邊嶼 間嶼ノ南東方 13 湮ニ在ル干出 1 米ノ危險岩ニシテ岩底ノ淺水其ノ南北ニ延出ス。

屏風島ノ 1 共



第 1

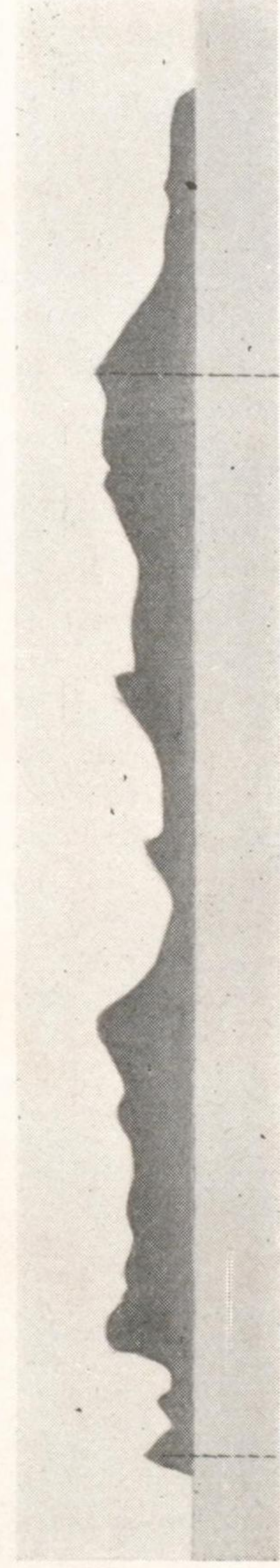
屏風島ノ 2 共





第1

屏風島共ノ3



78度6.2分

129米山
87度6.5分

屏風島共ノ4



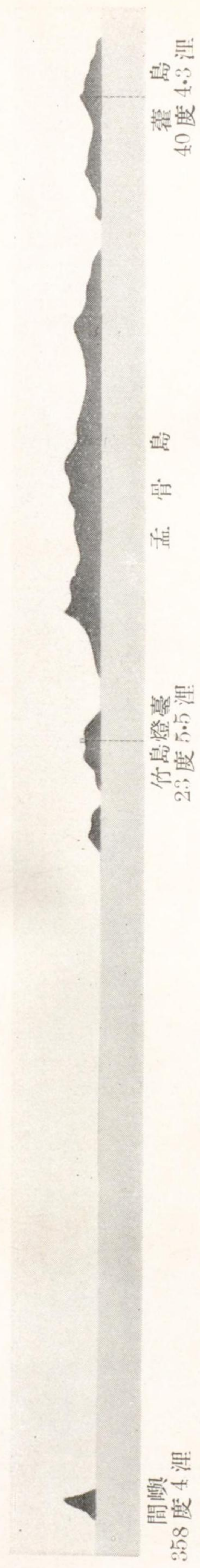
97度10分





第 2

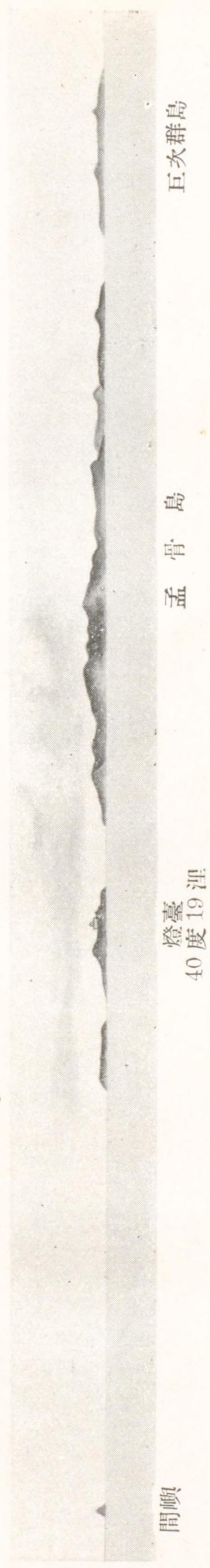
孟骨群島ヲ南南西方約 6 哩ヨリ望ム



第 16 頁對面

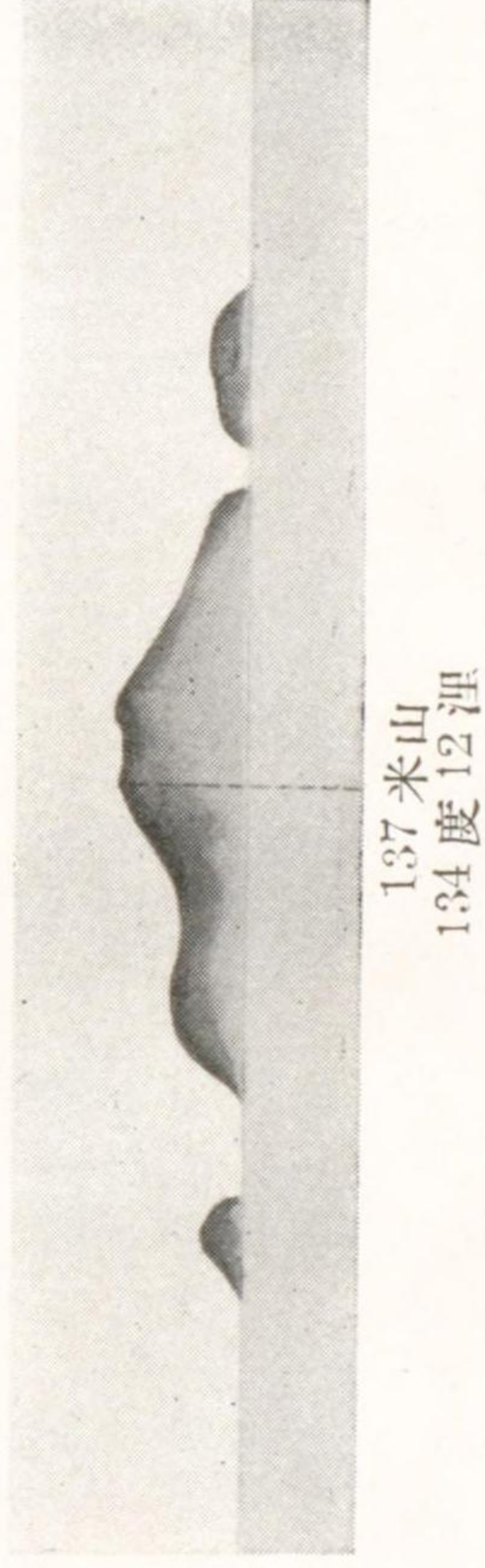
第 3

孟骨群島ヲ南西方 19 哩ヨリ望ム



第 4

孟骨島ヲ北西方 12 哩ヨリ望ム



蒙德島 孟骨島南東端ノ東方約 8 鍾ニ在ル高サ 53 米ノ小嶼ニシテ嶼上ニ
雜草ヲ生ズ。

25 米礁 竹島ノ 301 度約 7.5 湮ニ孤立尖礁アリ、礁上水深 25 米、四周 47
米内外ナリ。

地方磁氣 所安群島附近至孟骨水道間ノ航路附近ニ於テハ多少ノ地方磁氣
存在スルモノノ如ク、從來二、三船舶ヨリノ報告アリ、附近航行ノ際ハ注意
ヲ要ス○貴船丸船長ノ報告ニ依レバ同船ハ大正 11 年 12 月 7 日前記航路ニ於テ
約 8 度偏西ノ自差(針路ノ自差 2 度西)ヲ感ジ又其ノ後楸子島中ノ横看島至伏
沙礁間ニ於テ偏西 4 度、伏沙礁至屏風島間ニ於テ 1 乃至 2 度ノ偏西ノ地方磁氣
ヲ感ジ、屏風島ヲ北方ヘ航過セシニ感應ナカリシト謂フ又某船モ昭和 7 年 3 月 10
前記方面航行中一時的ナリシモ最大偏東 2 度ノ磁氣異常ヲ感知セリ○孟骨水道
東側東巨次島ノ南東距岸 1,000 米附近ニ地方磁氣ノ感應アリト謂フモ(木浦、發
動機船長ノ談)、昭和 7 年 6 月某船ノ報告ニ依レバ距岸 1 湮附近ニ於テハ其ノ
現象ヲ感ゼザリシト謂フ。

黑山諸島

海南角ノ西方約 60 湮即チ朝鮮南西端附近ノ諸島嶼ノ外方 30 湮内外ニ當リ南北
約 46 湮間ニ大黒山群島、紅島、三苔島、小中關群島、小黑山島ノ 5 群島散在ス
之ヲ黑山諸島ト總稱ス○此ノ諸島中、小中關群島ハ珍島郡烏島面ニ其ノ他ハ牛
耳島及其ノ東方、南東方至近ノ諸島嶼ト共ニ務安郡黒山面ニ屬ス。

黒山諸島ハ概ネ岩質ニシテ埴土之ヲ蔽ヘドモ耕稼ノ利尠ク、大黒山島ノ南半、 20
紅島及小黑山島ノ外總テ雜草ノ叢生スルノミ○住民ハ漁及農ニ從事シ淳朴ノ風
アリ。

諸島ノ海岸ハ多少ノ彎曲出入アリテ小型船舶ノ錨地アレドモ大型船ハ辛ウジテ
大黒山島ニ泊シ得ルノミ○諸島各嶼ノ沿岸ハ概シテ急深ナレドモ往々孤立嶼及
險礁ノ隔在セルモノアルヲ以テ霧天等ニ際シ諸島ニ接近センニハ強烈ナル潮流
ヲ考慮シ適當ノ警戒ヲ爲スヲ要ス。

潮流 漲潮流ハ一般ニ北方乃至北北西方ニ流レ落潮流ハ之ニ反ス○每勿島

ト小中關群島トノ間ハ潮流ノ流速 2.3 節ナルヲ測定セシモ、諸島間ノ狹水道若ハ岬角附近ニ在リテハ更ニ流速大ナリ。

大黒山群島ノ東方沖合及毎勿島ノ南方ニ於テ月齡 16 日ニ當リ大黒山島ノ低潮時後約 2 時間半ニシテ漲潮流ヲ生ジ又小黒山島ノ南西方沖合ニ於テ月齡 17 日、下苔島ノ北東側ニ於テ月齡 29 日、辨嶼附近ニ於テ月齡 1 日ニ當リ潮流轉換時ハ共ニ約 1 時ナルヲ驗セリ。

諸島附近ノ海水ハ溷濁甚シカラズト雖モ潮流強盛時ニ於テ隨處ニ變色部ヲ湧出スルコトアリ。

交通 南一運輸株式會社ノ木浦多島海線(全羅南道命令航路)ノ定期發動機船ハ飛禽島、小黒山島間ハ月 3 回、大黒山島ハ月 6 回ノ航海ヲ爲ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

通信 諸島及朝鮮半島間ニ電信ノ連絡ナシ。

物資 主ナル海產物ハ乾魚、乾鮑、石花茶、和布、海苔、海蘿等ナリ○大黒山島ニ東洋捕鯨會社ノ漁場アリ又同島海濱ニ産スル硅沙ハ品質優良ニシテ之ガ採掘ノ爲旭硝子工業株式會社ノ出張所アリ○淡水ハ諸島ヲ通ジ其ノ量少ク水質亦純良ナルモノ少シ○野菜類ハ僅ニ住民自家ノ用ヲ辨ズルニ過ギズ○夏季漁期ニ於テ「トロール」漁船、潜水漁船大黒山島ニ蝟集シ鎮里港内ニ其ノ供給所ヲ開クヲ以テ此ノ期間ニハ雜用水、牛肉、魚類、野菜ノ少量ヲ得ル便宜アリ。

衛生 夏季赤痢ノ流行ヲ見ル外風土病アルヲ聞カズ。

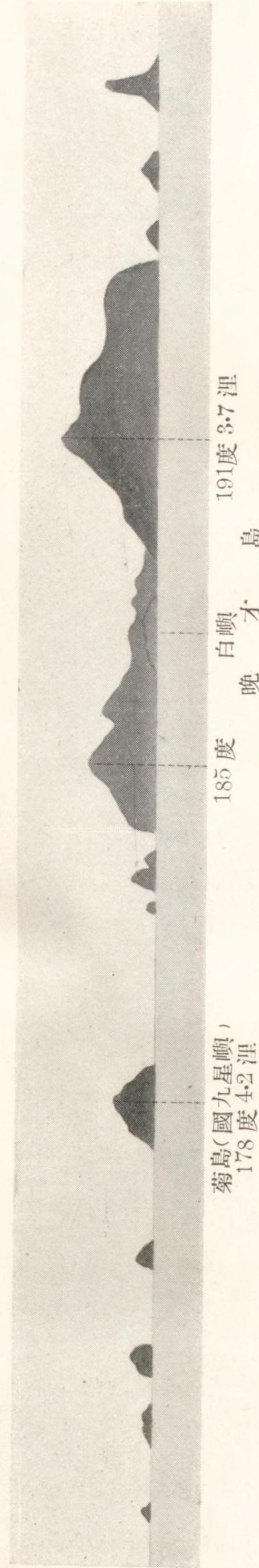
20 小中關群島(滿載島) 孟骨群島ノ西方 18 哩ニ在リ、險崖ニシテ 3 頂ヲ有スル晚才島ト附近ニ散布セル數箇ノ岩嶼及礁ヨリ成ル(第 18 頁對面對景圖第 5, 第 6, 第 7 及第 20 頁對面對景圖第 8 參照)。

晚才島 晚才島ハ東西兩部ヨリ成リ低狹ナル礫濱ノ地頸ヲ以テ連接セラ、其ノ東部ハ東西ニ長ク東端ニ長岩山(高サ 146 米)聳立シ、西部ハ南北ニ長クシテ北端ニ壺峙山(高サ 185 米)、南端ニ 143 米山アリ、壺峙山ハ島中ノ最高峯ニシテ尖頂ヲ成シ北緯 34 度 12 分 47 秒、東經 125 度 28 分 20 秒ニ位シ、山頂南側ニ樹叢ヲ有シ、北側險崖ハ柱狀岩ノ堆積ヨリ成ル(第 18 頁對面對景圖第

第 18 頁對面

小中關群島(滿載島)ヲ北方約 4 哩ヨリ望ム

第 5

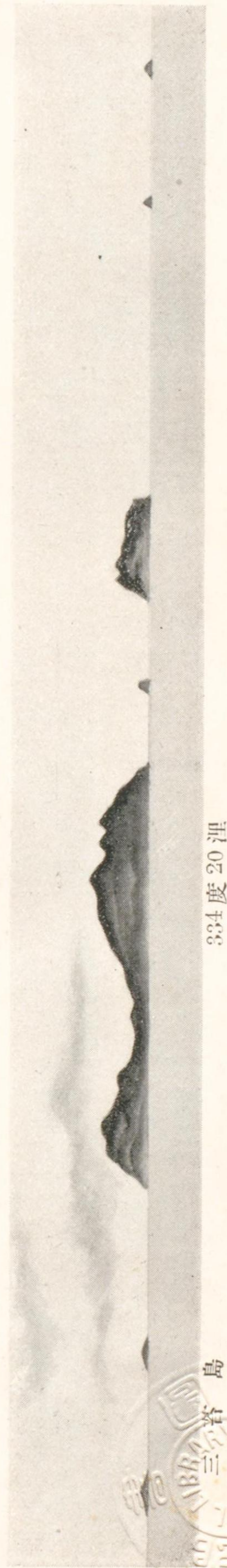


第 6 小中關群島ヲ北東方 13 哩ヨリ望ム



第 7

小中關群島ヲ南南東方 20 哩ヨリ望ム



5, 第6, 第7及第20頁對面對景圖第8參照)。

島勢ハ急峻ニシテ平地ナク全島草生ノ瘠土ニシテ島周ハ險崖絶壁ヲ成ス處多ク、島ノ北側ニ上陸地アリ○島ノ東西兩部ヲ連接スル礫濱地頸ノ南北兩側ニ各小浦アリ、荒天ニ際シテハ波濤此ノ地頸ヲ踰ユルコトアリト謂フ、其ノ西側崖上ニ村落アリ人家約30(調査年月未詳)、其ノ附近ニ在ル井ハ溷濁シ鹹味ヲ帶ブ、住民ハ耕漁ニ從事スレドモ收穫ハ僅ニ自家ノ糊口ニ充ツルニ過ギズ○島ノ西側ニ高サ67米及43米ヲ有スル2裸岩嶼アリ又東方岬端ニ簇岩アリ。

錨地 島ノ礫濱地頸ノ北側ナル錨地ハ幅約3鏈、深入約2鏈ノ岩底地ニシテ、中部ノ水深9.1米内外、西至南ノ風波ヲ遮障シ舟艇ノ錨泊ニ適スレドモ、此ニ出入センニハ附近ニ於ケル強潮流ト干出礁ナル古禮嶼トニ注意スルヲ要ス○ 10
此ノ錨地ヨリ地頸ヲ隔テテ島ノ南側ニ相對スル小灣入部ハ灣岸高キ岩壁ニシテ上陸所ナク水深亦深キニ過ギ且底質岩ニシテ波濤滾入ス。

交通 本島ハ大型朝鮮船ノ小黑山島ニ往復スルモノ、時ニ寄港滯泊スルノ外交通ノ便ナシ。

菊島(國九里嶼) 晚才島ノ東方岬端ヲ距ル約3鏈、四面岩壁ヲ成シ矮樹アル島ニシテ高サ101米、其ノ南端ニ2岩アリ、外方ナルハ高サ19米ニシテ顯著ナリ。

間嶼 菊島ヨリ北方約1.8湮間ニ3箇ノ相似タル裸岩ノ嶼殆ド同距離ニ列坐ス、其ノ北方ナルヲ間嶼(高サ15米)、中間ナルヲ載嶼(高サ30米)、南方ナルヲ黑島(高サ32米)ト謂フ、此ノ3嶼ハ共ニ黒褐色ノ脆質岩ヨリ成リ周圍ハ絶壁ニシテ登攀容易ナラズ、附近海面ハ急深ナルモ間嶼ノ東方2鏈ノ間ニハ尙數多ノ小岩散布ス。 20

白嶼 載嶼ノ西北西方約9鏈ニ在ル裸岩ノ嶼ヲ白嶼ト謂フ高サ23米、四周ノ水深ハ31米以上ナリ、其ノ南方約8鏈ニ在ル2箇ノ殆ド同高平頭ナル干出礁ヲ古禮嶼ト謂フ、此ノ2岩中ノ南方ナルハ干出3.1米○白嶼ト古禮嶼トノ略中間ニ水深16米ノ處アリ。

小黑山島〔黑山島〕(可居島) 小中關群島ノ西南西方約19湮ニ位シ

朝鮮叢島ノ最南西端ヲ成シ、北西至南東ノ長サ 3.5 浬、幅約 1 浬ノ高山島ニシテ附近ニ數多ノ小岩嶼散在ス。島頂ハ尖銳ナラズ、山勢稍臺形ニシテ、島岸ハ高キ險崖ヲ成シ屈曲彎入少シ。島ノ半腹以上ハ總テ樹木ニ蔽ハルルモ殊ニ北半部ニ於テ樹木密生シ到ル處ニ谿水流出ス。島内ニ大里等ノ 3 村落アリテ黃楊其ノ他ノ木材ヲ産ス (第 20 頁對面對景圖第 8, 第 9, 第 10 參照)。

潮流 島ノ東西兩側附近ニ於テハ漲潮流ハ北北西ニ、落潮流ハ其ノ反方向ニ流レ、2 節内外ノ流速アリ。

犢實山 (大山) 島ノ稍北部ニ偏在スル島中ノ最高頂ニシテ圓形ヲ成シ高サ 569 米、之ヨリ南北ニ向ヒ山峯連互ス。

10 **彬之岩末** 彬之岩末ハ島ノ東岸北部ニ突出セル高キ岩崖ニシテ、其ノ北側ニ大豐里アリ。彬之岩末ノ北側ハ海岸少シク西方ニ彎入シ、灣首ハ石陂及岩石散在シ舟艇ノ達著困難ニシテ西以南ノ輕風ヲ遮蔽スレドモ荒天ノ避泊地ニ適セズ。

物城末 物城末ハ彬之岩末ノ南南東方約 2.5 浬ニ在リ、島ノ南東端ニシテ急峻ナル高崖ヲ成ス、岬頂ハ孤立尖峯ヲ成シ遠望顯著ナリ。物城末ヨリ南東方約 2 浬ノ間 10 米以下ノ淺水岩礁伸出ス。彬之岩末ト物城末トノ間ノ海岸ハ總テ斷崖絶壁ヲ成ス。

大里 (可居島里) 物城末ノ西方約 9 浬ノ處ハ海岸少シク北方ニ彎入シ、距濱約 3 浬ノ處ハ水深 36 米内外泥底ナレドモ灣首ニ於ケル暗黒色ノ礫濱ハ激浪

20 ノ爲自ラ數段ノ礫石堤ヲ成シ著舟ニ便ナラズ。濱ノ北方山下ニ大里アリ戸數數十ノ朝鮮人部落ニシテ其ノ前面海岸ハ沙濱ヲ成シ海上靜穩ノ場合橈艇ヲ以テ達著可能ナリ。灣ノ東岬附近ニ 1 座ノ簇岩アリ。南一運輸株式會社ノ木浦多島海線ノ定期發動機船ハ月 3 回大里ニ寄港ス (昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

綠末ハ大里ノ西方岬角ニシテ不整ノ形狀ヲ成セル岩質ノ數頂ヲ有ス、附近ニ顯著ナル高尖岩アリ高サ 30 米、綠嶼ト謂フ。

納塘末 綠末ノ北西方約 2.5 浬ノ處ハ小半島ヲ成シテ西方ニ斗出スルコト約 4 浬、其ノ外端ノ高崖ヲ納塘末ト謂フ、崖端ニ近ク 2 箇 (内方ノモノハ高ク

第 20 頁對面

小中關群島及小黑山島ヲ南東方沖合ヨリ望ム

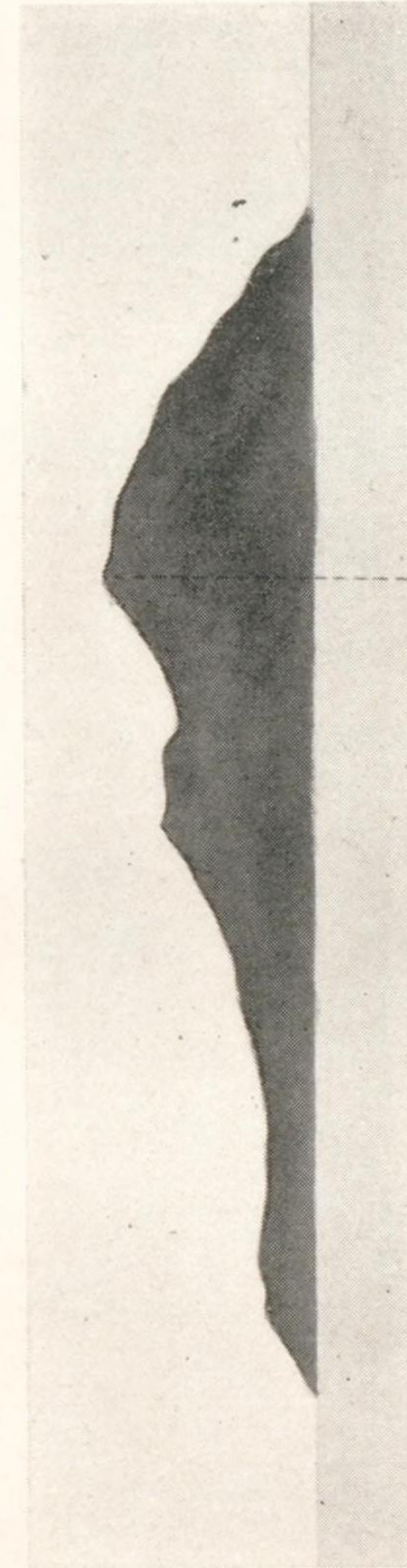
第 8



小中關群島
322 度

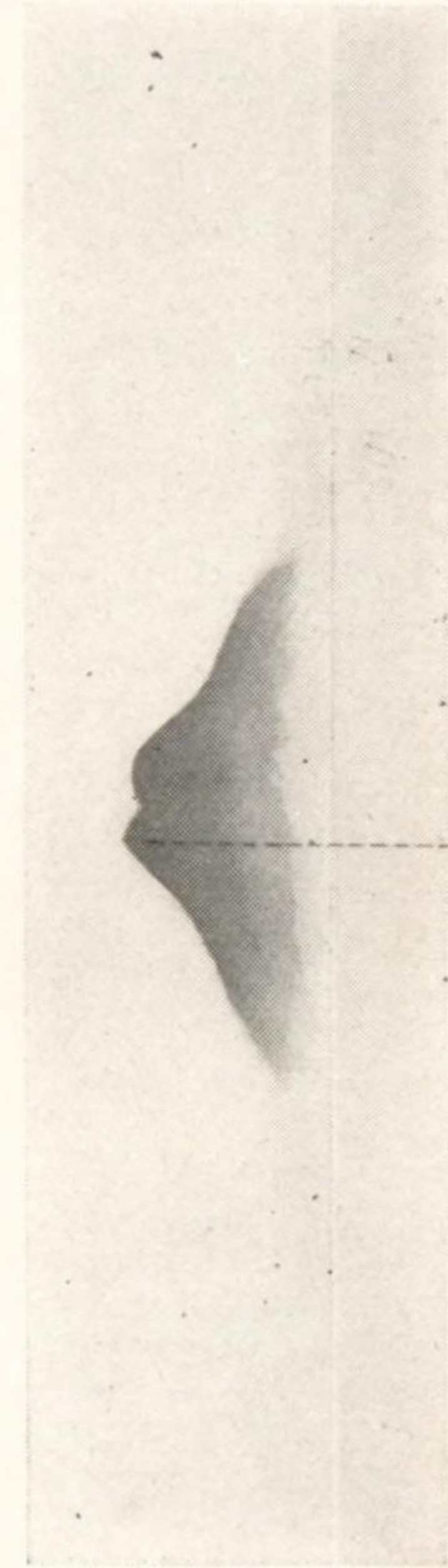
小黑山島
288 度約 32 浬

第 9 小黑山島ヲ北方約 21 浬ヨリ望ム



174 度 20.5 浬

第 10 小黑山島ヲ北西方 25 浬ヨリ望ム



157 度 25 浬



シテ49米)ノ高キ尖岩アリ、此ト岬トノ間ハ舟艇ヲ通ズ◎納塘末ト縁末トノ間ハ概ネ險崖絶壁ヲ成シテ少シク彎入ス。

良嶋及外良嶋 良嶋及外良嶋ハ納塘末ノ南東方約9鏈ニ在ル2箇ノ尖岩ニシテ北東ナルハ圓錐柱ヲ成シテ屹立スルコト31米、南西ナルハ高サ5.5米又嶋ノ南西方約4鏈ニ高サ2.7米ノ外良嶋アリ。

良嶋列岩ト其ノ東側島岸トノ間ハ底質沙殻ニシテ比較的淺水ノ處アレドモ潮流激甚ニシテ波浪高キヲ免レズ。

項里 納塘半島ノ北面ハ北西ニ面スル開灣ヲ成シ、水深36米以下ニシテ東至南ノ風ヲ遮蔽シ且強潮流ヲ遮ル◎灣首ノ險崖上ニ小村落アリ、項里ト謂フ、人家15戸(調査年月不詳)、住民ハ海岸岩石上ニ船架ヲ設ケ小舟ヲ崖下ノ岩洞内ニ曳收ス。 10

葛内里末 葛内里末ハ島ノ最北端ナル險崖ノ岬ニシテ岬頂ハ草生ノ低キ臺地形ヲ成ス◎岬ノ西側ニ數箇ノ岩嶋纏繞シ其ノ最高ナルヲ黒嶋ト稱ス高サ37米。

斗億嶋 斗億嶋ハ葛内末ノ北方約6鏈ニ在リ、高低2箇ノ岩嶋ニシテ南方ナルハ高サ26米。

介隣嶋 葛内里末ノ北約1湮ニ於テ東西約1湮ノ間ニ竝列スル3箇ノ島嶋中東方ノ嶋ニシテ高低兩尖頂ヲ有シ其ノ高キモノハ67米、其ノ南方約1鏈ニ高サ21米ノ白色岩アリ。

大局屹島及小局屹島 介隣嶋ノ西方ニ列スル大小2箇ノ列嶋ヲ局屹島ト謂フ、東ナルハ大ニシテ高サ130米、北側ニ高サ3.6米ノ離岩アリ又其ノ西ナルハ高サ49米◎此等列岩ハ四周急深ナレドモ島嶋ニ接シ淺瀬岩礁擴延ス。 20

黒山島燈臺 小黒山島北西岬ニ設ク◎燈高、礎上7.6米、平均水面上84米◎構造、白塗圓形煉瓦造。

霧信號 前記燈臺ニ霧笛ヲ設置シ霧雪其ノ他天候溟濛ナルトキ吹鳴ス、毎55秒ニ1回吹鳴(吹鳴5秒、停鳴50秒)。

錨地 毎月3回木浦ヨリノ定期船ハ暴風、霧等ノ爲一、二回ト爲ルコト屢



アリト謂フ、前記定期船ハ燈臺ノ西方ニ於テ距岸約 200 米ニ投錨ス○昭和 7 年 6 月驅逐艦蓬ハ黒山島燈臺ヲ 80 度 1,100 米ニ望ミ水深 62 米、底質泥ノ處ニ投錨セリ、此ノ處以外附近ニ適當ノ錨地ナシ○燈臺ヘハ其ノ南西岸ヨリ上陸シ得ベク北岸ハ急阪ニシテ上陸不可能ナリ。

暗礁 黒山島燈臺ヨリ北方 10 哩附近ニ暗岩存在シ「トロール」漁船屢漁網ヲ拘束亡失スト謂フ。

日向礁 黒山島燈臺ヨリ西南西方約 27 哩ニ當リ北緯 33 度 56 分 10 秒、東經 124 度 35 分 30 秒(海圖 1003ニ依ル)ニ水深 7 米ノ暗礁アリ、日向礁ト謂フ。

三苔島 (水路群島) 小中關群島ノ北西方約 15 哩ニ於テ南北約 6 哩ニ互
10 レル四周急深ノ列島ニシテ上苔、中苔、下苔ナル南部ノ 3 島ト其ノ北側ニ附屬セル無人ノ 3 嶼ヨリ成ル○此ノ列島ヲ中央トシ北北東方及南南西方ニ各 4 哩ヲ隔ツル岩嶼對峙ス、其ノ北方ナルヲ辨嶼(辨加島)ト謂ヒ、南方ナルヲ間嶼(邊嶼)ト謂フ(第 18 頁對面對景圖第 7 及第 22 頁對面對景圖第 11 參照)。

全島ハ土地磽瘠ニシテ雜草ヲ生ジ少量ノ麥粟ヲ産スレドモ一般ニ耕稼ノ利ナキヲ以テ住民ハ主ニ海上ニ生業シ鮑、石花菜、海蘿、和布ヲ採集ス。

潮流 附近沿海ノ漲潮流ハ一般ニ南方若ハ南東方ヨリ列島ノ東西兩側ニ沿ヒテ北流シ、落潮流ハ之ニ反ス而シテ列島間ヲ流過スル漲潮流ハ南部ニ在リテハ東流シ、北部ニ在リテハ北西ニ流レ、落潮流ハ之ニ反スルヲ常トス○列島ノ南部東側ニ於テ潮流ハ高低潮後約 1 時ニ憩流ト爲ルヲ驗セリ。

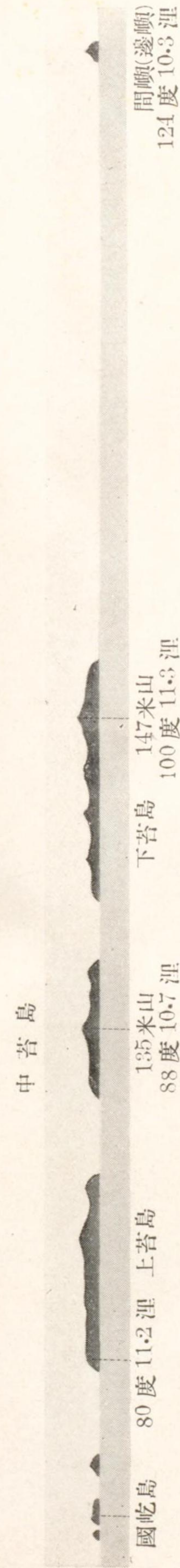
下苔島 列島中ノ最南ニ位シ其ノ主島タリ、其ノ最高頂(北緯 34 度 23 分 7 秒、東經 125 度 18 分 2 秒)ハ上廣山ト稱シ島ノ南部ニ偏シ高サ 147 米、又其ノ東方ニ大峙ト稱スル高サ 144 米山アリ、共ニ尖頂ヲ成サザレドモ目標ト爲スニ足ル○島ノ南岸及西岸ハ險崖或ハ岩壁ヲ成シ著舟ノ地尠シト雖モ、北岸ハ地勢緩斜ニシテ屈曲シ其ノ中部ニ下苔島泊地アリ(第 22 頁對面對景圖第 11 參照)。

物城里末 上廣山ノ 1 派ハ狹長ナル山脈ヲ成シテ北北西方ニ走り島ノ北北西端ニ高崖ノ岬ヲ成ス、之ヲ物城里末ト謂フ。

第 22 頁對面

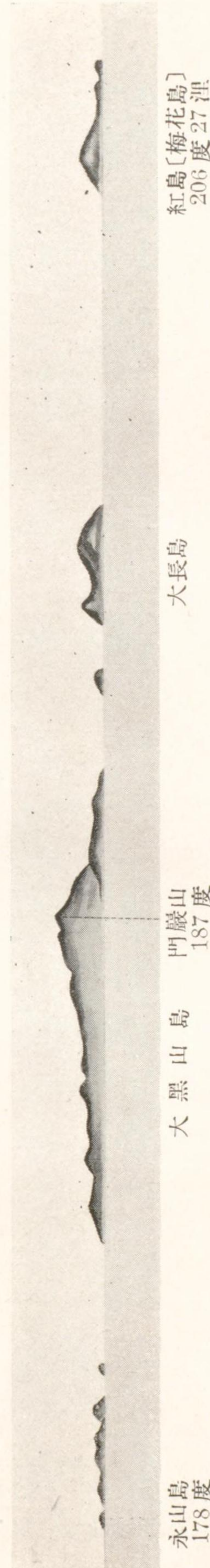
三苔島ヲ西方約 11 哩ヨリ望ム

第 11



大黒山群島附近ヲ北方約 26 哩ヨリ望ム

第 12



大黒山群島附近ヲ北東方約 14 哩ヨリ望ム

第 13



網嶼 物城里末ノ東方約9鏈=網嶼アリ、高サ23米、周圍急深ナル裸岩ノ嶼=シテ白色石英ノ層脈斜=其ノ南側=露出シ東方ヨリ遠望セバ帆船ノ如ク甚ダ顯著ナリ◎東端=納堂嶼ト稱スル1岩アリ。

老隱嶼 老隱嶼ハ網嶼ノ南西方約5.5鏈=當リ距岸約1.5鏈=在ル低キ岩嶼ナリ高サ6.1米、之ト島岸トノ間=ハ9.1米内外ノ水深アリ。

船頭末 大峙ノ北西ノ尾根ハ漸次低下シ約370米北方=突出シテ1小岬ヲ成ス、岬頭ヲ船頭末ト謂フ。

下峇島泊地 物城里末ヲ成セル山嘴ト船頭末トノ間=東西幅4鏈、南北彎入約2.5鏈ノ泊地アリ、浦内水深9.1乃至23米、潮流弱ク北風ノ外諸方ノ風波ヲ遮蔽シ小型船舶ノ好避泊地ヲ成ス。

10

村落 浦首南東隅=白沙濱アリ、其ノ南東方=村落アレドモ丘間ノ山腹=位スルヲ以テ海方ヨリ望見シ難シ、人家28(調査年月不詳)◎前記白沙濱ノ西端=突出セル樹叢アル岬ハ顯著=シテ其ノ東部=小溪流アリ◎夏季濟州島漁民此處=來漁ス◎浦内ハ曳網ヲ以テ多少ノ魚類ヲ得ラルベシ◎大正3年夏季某船ハ屢此處=入泊セリ◎以前黒山諸島巡航ノ定期汽船ハ此處=寄港シ又黒山島航海ノ風待地トセリ。

多羅島 下峇島ノ東端=接在シ直立セル岩嶼=シテ高サ48米、嶼頂ハ雜草ヲ以テ蔽ハル◎島ト下峇島トノ間ハ小舟ヲ通ズ。

船頭末ヨリ多羅島=至ル海岸ハ多ク岩崖ヨリ成リ、多羅島=面スル小浦ノ外泊地ナシ。

20

葛米末 上廣山ノ南脚ナル高崖ノ岬=シテ岬端=干出1.8米岩アリ◎岬ノ東側=水深18米内外ヲ有スル泥底ノ小灣アレドモ南風=波濤滾入スルコト甚シ。

廣嶼 物城里末ノ西南西方約1.7湮=在ル平タキ干出岩=シテ干出0.3米、四周水深36米以上=シテ往々波紋ヲ見ザルコトアレドモ、潮流ノ強盛時若ハ波浪アルトキハ狂濤激湍ヲ生ズ◎辨嶼ヲ國屹島北西端ト一線=望マバ此ノ嶼ノ西方=導キ又物城里末ヲ網嶼ト一線=望マバ其ノ北方=導ク。



間嶼 (邊嶼) 下苔島ノ南西方約 4.5 哩ニ在リ、東西ニ竝ベル 3 箇ノ直立尖頂ノ岩ヨリ成リ四周急深ニシテ水深 36 乃至 54 米◎東岩ハ高サ 56 米ニシテ、西岩ハ 31 米又其ノ中央ナルハ甚ダ低シ (第 22 頁對面對景圖第 11 參照)。

中苔島 下苔島ノ北方ニ位シ物城里末ト相距ル約 9 鏈、島頂ハ數峯ヲ成シ其ノ中部ニ高サ 135 米ノ最高頂アリ◎島周ハ北東側ニ 1 部小沙濱アルノ外總テ斷崖絶壁ヨリ成ル、而シテ此ノ濱ノ背後ニ小村落アリ戸數 11、附近ニ井水アリ其ノ質良好ナリト謂フ (第 22 頁對面對景圖第 11 參照)。

島ノ南西端ナル高崖ノ岬ヲ**加五里德末**ト謂フ。

上苔島 中苔島ノ北方ニ在リ、高サ 159 米ノ草生島ニシテ其ノ南側ニ小磯濱アリ、濱ノ背後崖上ニ在ル小村落ハ人家約 21◎前記磯濱ノ外、島ノ四周ハテ斷崖ヲ成シ沿岸ハ岩礁纏繞スル處アリ、殊ニ島ノ北端附近ニ甚シク又南東岸ニハ淺瀬擴延ス◎島ノ南西岬ヲ地方津末ト謂フ (第 22 頁對面對景圖第 11 參照)。

上中兩苔島間ノ水道ハ幅約 2.5 鏈ニシテ岩礁羅列セル 5.4 米以下ノ礁帯ニ依リ相連接ス。

大戒介島 大戒介島ハ上苔島ノ北端ヨリ北東方約 4 鏈ニ在リ、磯濱ヲ以テ連接セル大小 2 岩嶼ヨリ成リ、其ノ北西頂ニハ矮樹疎生ス高サ 52 米◎島ト上苔島トノ間ハ 5 米内外ノ岩底淺水地ニ依リ相連接ス◎島ノ四周ニハ數多ノ水上岩纏繞シ、其ノ北端ノ如キハ岩石羅列シテ其ノ北方ノ外島ニ連ル。

20 外島 上苔島ノ北方約 6.5 鏈ニ外島アリ高サ 100 米、四面險崖絶壁ニシテ頂部ニハ矮樹茂生ス。

國屹島 上苔島ノ北方約 1 哩ニ國屹島アリ高サ 94 米、島勢外島ニ同ジ◎島ノ北西端ニハ數多ノ岩纏繞ス (第 22 頁對面對景圖第 11 參照)。

騷發嶼 國屹島ノ北西方約 7 鏈ニ騷發嶼アリ、3 箇ノ干出簇岩ニシテ北ナルハ干出 0.3 米、南ナルハ干出 1.8 米又其ノ東方ニ更ニ低キ 1 干出岩アリ、四周ノ水深 29 米以上。

辨嶼 (辨加島) 辨嶼ハ國屹島ノ北東方約 4 哩ニ在リ、36 米以上ノ海底ヨ

リ直立シ、東西ニ狹長ナル小岩嶼ニシテ東西兩方向ヨリ望ムトキハ尖頂ヲ成セドモ南北兩方向ヨリ望メバ稍圓頂ヲ成ス、高サ 42 米。

潮流 辨嶼ノ附近ニ於テ漲潮流ハ北流シ其ノ流速 1.5 節、落潮流ハ東南東流シ其ノ最強流速 2.3 節ナルヲ驗セリ。

大黒山群島 (海圖 1259) 三苔島ノ北北東方約 15 哩ニ在ル 1 群島ニシテ黒山諸島ノ最北部ニ占位シ大黒山島、駕島、大宅島、多勿島、僧島、上竹島、下竹島、永山島、大長島、小長島、内望徳島、虎藏島竝ニ數多ノ嶼及岩ヨリ成ル (第 22 頁對面對景圖第 12, 第 13 參照)。

群島ハ土地饒确ニシテ耕作牧畜ノ利尠ク其ノ收穫モ僅ニ住民自家ノ生活ニ供シ得ルノミ且冬季ニハ殆ド漁獲ナシ、獨リ鮑ハ此ノ地唯一ノ名産ナレドモ近年濫獲ノ結果大ニ減少セリ。

大黒山島 [西草島] 黒山諸島中ノ主島ニシテ長サ 4.5 哩、幅 2.3 哩、島ノ南半ハ山勢峻峻ニシテ雜樹繁茂セルモ、北半ハ雜草萎生ノ地勢稍緩斜ニシテ多少ノ耕地アリ◎島岸ニハ屈曲彎入多キヲ以テ船舶ノ泊地ニ適スル所多キモ往々ニシテ險礁アリ且潮流ノ強甚ナルヲ免レズ◎島ノ北岸ニ本島ノ主村鎮里アリ尙島内ニハ數村落アリテ徑路相通ズ◎黒山面人口、内地人 99, 朝鮮人 8,100, 合計 8,199 (昭和 7 年 12 月現在)。

山嶽 **門巖山** ハ島ノ中央西部ニ偏在シ高サ 403 米、樹木茂生シテ黑色ヲ呈ス、山頂ハ岩質ニシテ圓筒狀ヲ成セル數座ノ凸峯竝立シ、其ノ脈ハ門巖山脈ヲ成シテ南東方ニ走り東岸ノ里山ニ至ル、又其ノ北脈ハ少シク低下シテ鞍形ヲ成シ上峯ヲ經テ北東岸ノ七落山脈ト連ル (第 22 頁對面對景圖第 12, 第 13 參照)。
上峯 ハ門巖山ノ北方ニ在ル岩石峯ニシテ高サ 302 米、峯ノ北西側ナル高サ 295 米峯ハ尖頂ヲ成シ北東方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ。

節九尾山 ハ上峯ノ北方約 1.9 軒ニ在リ、高サ 229 米ノ尖岩峯ニシテ其ノ山脚ハ東西ニ延長シ北側ハ殆ド山頂ヨリ峻壁ヲ成シテ海ニ臨ム處多シ。

七落山脈及以北ノ山峯ハ多ク矮草叢生スルノミ。

鎮里港 大黒山島ノ北岸南方ニ彎入シ黒山諸島中唯一ノ小型船舶ノ好錨地

ヲ成ス之ヲ鎮里港ト謂フ◎港ノ南方ニ七落山脈屏立シ、内外永山島其ノ北側ニ羅列シ、曳里半島東側ニ突出シテ節九尾山脈ト相對シ以テ北東以外ノ風波ヲ遮蔽ス◎港ノ南濱ニ接シ梧桐嶼ト稱スル内外2箇ノ干出岩アル外港内險礁ナク、潮流弱ク、沙泥ノ平底ニシテ水深ハ港首ニ於テ5米内外ニ過ギザレドモ外永山島ノ南東方ニ適度ノ水深アリ、錨地狹隘ナレドモ軍艦利根、運送船辨天丸屢此處ニ錨泊セシコトアリ。

氣象 温度ハ木浦ト大差ナク稍温暖ナリ、雨量ハ多シト謂フ、大正13年5月某船ノ經驗ニ依レバ灣内ハ霧最モ深ク風ノ影響少キ爲其ノ消散モ遅カリシト謂フ。

10 **永山島** 節九尾山ノ東方約1哩ニ當リ2箇ノ草生島東西ニ連坐ス、其ノ西方ナル**内永山島**ハ高サ64米、尖頂ヲ成ス、東方ナル**外永山島**ハ東西兩頂ヲ有シ東頂ノ高サ59米◎此ノ兩島ハ孰レモ南側ハ緩斜ナレドモ北側ハ峻峻ナル岩壁ヲ成シテ海ニ入ル、附近ニ數多ノ岩石散在シ、大黒山島ト相連接セルヲ以テ鎮里港ニ對シ北西方ノ風波ヲ遮蔽ス◎外永山島ノ東端ヨリ北東方約半鐘ニ干出3.4米岩アリ。

玉島 内永山島ノ南方約3.5鐘ニ在ル圓形ノ雜草アル島ニシテ高サ12米◎島ノ西側大黒山島トノ間ニハ干出2.7米岩アリ。

鎮里 鎮里港ノ港首ニ在リ、本群島ノ主村ニシテ警察官駐在所及黒山面事務所(郵便集配事務ヲ兼掌ス)アリ◎人口朝鮮人769、内地人26アリ但シ内地人ハ漁期ニ依リ去來甚シト謂フ。

村ノ前面海濱ハ防風林ヲ有スル純白ノ沙濱ニシテ特ニ顯著ナリ◎村ノ北東方ナル海岸附近ニ小岩アリ海嶼ト謂フ、海嶼ノ南方對岸ノ貯水閘ハ船舶用淡水ヲ汲取スル處ナリ。

上陸所 鎮里ニハ上陸棧橋等ナク舟艇ハ河口ヲ廻リ其ノ右岸適宜ノ處ニ達著シ又海岸沙濱ニ舟艇ヲ乘揚グルヲ可トス、高潮時ニハ堂山末南方ノ海岸ヲ利用シ得ベキモ低潮時ニハ干出スルヲ以テ注意ヲ要ス◎港ノ東濱ニ捕鯨會社ノ棧橋アリ。

物資 産物ハ専ラ海産物ノミニシテ鯨ヲ主トシ12月至翌年4月間ヲ其ノ漁期トス、其ノ他島ノ附近ニ鮑、鯛、鱧、石首魚、若布、海苔、天草、布海苔等ヲ産ス◎附近沙濱及沿岸一帯ニ硅沙ヲ産シ品質優良ナリ◎島内低地ニハ麥及米ノ收穫アルモ島民ノ需用量ノ1割ヲ得ルニ過ギズ◎清水ハ井水、河水多量アルモ船舶へ給水ノ設備ナシ◎港ノ北西部ナル呂洞ニ於テ漁期少量ノ野菜ヲ得ラルベシ。

交通 南一運輸株式會社ノ木浦多島海線ノ定期發動機船ハ月6回鎮里ニ寄港ス(昭和8年4月1日現在)。

12月至翌年4月間東洋捕鯨會社ノ漁船ハ下關迄不定期航海ヲ爲シ、旭硝子工業會社ノ硅沙運搬船モ毎年11月翌年至4月間不定期ニ寄港ス(該會社ニハ30噸及80噸積ノ團平船約10隻アリ)。

曳里半島 此ノ半島ハ地勢比較的平低ニシテ山丘ハ概ネ雜草茂生シ耕地多ク海岸ハ彎曲著シクシテ處々ニ舟艇泊地アリ。

曳里半島ノ頸部ニ當リ鎮里港ノ南東隅ニ**曳里**アリ、人口内地人65、朝鮮人515(大正13年頃)、朝鮮型船ノ集散地ニシテ浦内ニ小波止場アレドモ低潮ニ干出ス◎村ノ南側ニ雜樹鬱蒼タル高サ78米山アリ。

曳里半島中ノ最高頂**大鳳山**ハ高サ126米、半島ノ北部ニ位シ尖頂ヲ成シ顯著ナリ。

暗礁 曳里半島ノ北端鼠頭末ヨリ0度200米ノ處ニ水深0.4米ノ暗礁アリ舵掛ト通稱ス、大潮ノ低潮時ニハ容易ニ之ヲ視認シ得ルモ高潮時ニハ海水混濁シ視認困難ナリ。

鎮里外港 鎮里港ノ北側ニ於テ大黒山島ノ北岸、長島列島、虎藏島ヲ以テ南西側ヲ、鶴島、大屯島、多勿島ヲ以テ北東側ヲ遮蔽セル海面ハ水深36米以下ニシテ、島岸ニ接セル岩礁ト中ノ瀬トノ外險礁ナク、大黒山島ノ東西兩側ヲ流ルル潮流ハ此ニ衝撞シテ多少其ノ流速ヲ緩和シ船舶ヲ假泊シ得ベシ但シ鶴島水道ヲ流ルル潮路ヲ避クルヲ要ス、某船ノ報告ニ依レバ鶴島ノ北西方1哩附近ヲ好錨地トス然レドモ一般ニ潮流強キコトヲ銘記スベシ◎此ノ附近ニ於テ漲潮流ハ北西方ニ、落潮流ハ南東方ニ流レ其ノ最強流速共ニ1.5節。

外曳尾浦 曳里半島ノ南東端綱巾末ノ至近ニ顯著ナル尖峯アリ、高サ 111 米、龍頭山ト謂フ、其ノ東側ハ崩壊シテ險崖絶壁ヲ成シ海ニ望ム。

綱巾末ヨリ海岸西方ニ曲折シ北方ニ彎入スルコト約 2 鏈ニシテ大鳳山ノ南麓ニ幅約 3 鏈ノ外曳尾浦ヲ成ス、浦内ノ水深 5.4 乃至 16 米但シ北東部ノ浦首ハ稍淺シ◎浦口西側ニ高サ 4.5 米ノ平頂岩アリ。

綱巾末ノ南西乃約 4 鏈、外曳尾浦ト新基浦トノ約中央ニ連礁ト稱スル洗岩アリ、四周水深 12.8 乃至 20 米、荒天ニハ破浪スルモ平常波紋ヲ見ルコト尠シ。

新基浦 外曳尾浦ノ南西方ニ新基浦アリ、浦首ハ地勢平低ナル耕地ニシテ曳里半島ノ地頭ヲ成ス、其ノ幅約 1 鏈◎浦首ニ高キ尖岩アリ、其ノ南東方約 1 乃至 2 鏈ノ間ニ 3 箇ノ干出岩散在ス◎浦ノ全岸ハ多ク岩壁ニシテ處々ニ低濱アレドモ或ハ石陂伸出シ或ハ礫石濱ヲ成シ舟艇ノ達著ニ不便ナリ。

小島 綱巾末ノ西南西方約 6.5 鏈、陸岸ニ接在セル岩嶼ニシテ高サ 10 米、頂部ニハ矮樹匍生シ新基浦ノ南岬ヲ成ス◎嶼ト島岸トノ間ハ舟楫通ゼズ。

細浦 新基浦ノ南岬ヲ成ス小島ヨリ海岸南方ニ走ルコト約 4 鏈ニシテ幅約 1 鏈ノ細浦アリ、北西方ニ彎入スルコト約 2.5 鏈。

細浦ト小島トノ間ハ多ク絶壁ノ岩岸ニシテ其ノ頂部ハ雜草アル圓頂ヲ成シ顯著ナル松樹ノ疎林ヲ有ス、高サ 132 米、圓松山ト謂フ。

細浦入口ノ南岬ニ近ク腰嶼アリ、高サ 26 米、陸岸ニ密接シ東方ヨリ望ムトキハ視認シ難シ。

青村 細浦ノ南方ニ隣スル幅約 2 鏈ノ小浦ナリ、北西ニ深入スルコト約 2.8 鏈。

淺村灣 青村浦口ヨリ南西方約 1.2 浬ノ間海岸西方ニ彎入シ淺村灣ヲ成ス、灣首ニ高サ 7 米岩アリ、其ノ内方ハ舟艇ヲ容ルルニ足ル。

灣首ニ淺村ト稱スル小村落アレドモ樹林ニ蔽ハレ海方ヨリ望見シ難シ、人家約 13 戸。

淺村灣首ト其ノ南東方岸ノ中部ナル灣岸トハ舟艇ノ達著ニ便ナレドモ其ノ他ハ多クハ險崖若ハ岩壁ヲ成ス◎灣ノ北岬端ニ 1 裸岩嶼アリ窟嶼ト謂フ、高サ 23 米。

灣内水深適度ニシテ南東風ノ外能ク諸方ノ風ヲ遮障シ、潮流モ永山水道ニ比シ激甚ナラズ、冬季北西風強吹フトキ北支那航路ノ汽船、捕鯨船及「トロール」船此處ニ避泊スルコト多シ。

里山 里山ハ門巖山脈ノ南東端ヲ成セル圓頂山ニシテ南半ニハ雜樹蒼生シ黑色ヲ呈ス、高サ 214 米◎山ノ東脚ハ岩壁ヲ成シテ永山水道ニ臨ム、此ノ岬端ヲ里山末ト謂フ。

仙遊峯 門巖山ノ南方支脈ハ南走スルニ從ヒ漸次低下シ里山ノ西方ニ於テ低キ山脊ヲ成シタル後更ニ隆起シテ一團ノ山嶽ト爲リ島ノ南部ニ播坐シ門巖山脈ト南北相對峙ス、其ノ最高峯ヲ仙遊峯ト謂フ、尖頂ヲ成シ高サ 347 米、概ネ雜樹蒼生シ、其ノ東、南、西 3 脚ハ共ニ險崖岸ヲ成シテ海ニ入ル。

西山末 西山末ハ島ノ最南端ニ於ケル險崖絶壁ノ岬ニシテ沙里灣ノ南岬ヲ成ス。

沙里灣 里山末ト西山末トノ間ハ海岸又西方ニ彎入シテ沙里灣ヲ成ス、海岸ハ岩岸若ハ絶壁崖ニシテ岸ニ接在セル岩礁ノ外離險ナク、灣内水深稍適度ナルモ潮流強ク外洋ヨリ「ウネリ」滾入ス◎灣首ニ小ナル内港アリ、沙濱ヲ有ス、此ノ内港ノ南端ヨリ東方約 3 鏈間馬當嶼(高サ 22 米)等ノ數嶼延出シテ南方及東方ヲ遮蔽シ、其ノ北側島岸トノ間ニ幅約 1 鏈、深入約 2.5 鏈ノ舟艇泊地ヲ成シ、朝鮮人ノ舟艇集散ス◎港内水深 3.6 乃至 7.3 米、東以南ノ風ニハ波濤滾入ス、港首ハ稍遠淺ニシテ著岸ニ便ナラズ◎港首ニ沙里アリ、人家約 80。

大黒山島ノ最南端ナル西山末ヨリ海岸ハ北西ニ進ムコト約 1.8 鏈ニシテ葛羅里末ニ至ル、此ノ間海岸ハ多ク險崖ニシテ數多ノ露岩纏繞ス、其ノ最モ著シキハ西山末ノ西方約 2 鏈ニ在ル高尖岩ニシテ高サ 16 米、東方或ハ西方ヨリ望ムバ顯著ナリ。

大黒山島南方ノ潮流 此ノ海岸沖合ニ於テ潮流ハ殆ド海岸ニ並行シテ漲潮流ハ北西方ニ、落潮流ハ南東方ニ流レ、其ノ流速 2 乃至 3 節、處々ニ湍潮ヲ生ズルコトアリ而シテ此等潮流ノ強盛時ニハ陸岸トノ間ニ反流ヲ生ズルヲ常トス。

島灘 (ウルタン) 葛羅里末ノ156度約1浬ニ在リ、2岩ヨリ成リ其ノ最高岩ハ4.9米◎岩ノ對面海岸ニ夏季ノ外適量ノ淡水流出スル處アリ。

葛羅里末 仙遊峯ヨリ1山嘴ハ西方ニ進ミ急下シテ陸嘴ヲ成シ西方ニ突出ス、之ヲ葛羅里末ト稱ス、嘴頂ハ尖銳ナリ高サ39米。

迎爐器山 門巖山ノ南西方約1.5浬ニ在ル草生山ニシテ、低丘ヲ以テ門巖山ト連絡シ、南北ヨリ望メバ尖頂ヲ成スモ西方ヨリ望メバ平圓頂ヲ成ス、高サ206米、其ノ北麓ニ昆村、南東麓ニ深里アリ。

深里浦 葛羅里末ト其ノ北方6浬ナル迎爐器山脚トノ間ハ海岸東方ニ彎入スルコト約6浬ニシテ深里浦ヲ成ス、浦首ハ更ニ南北兩方ニ彎入シ其ノ北側ニ
10 **深里**アリ、人家約60◎海岸ニ波止場アレドモ低潮ニ干出ス◎浦内水深12.8米内外、海岸ハ岩底ノ處多ケレドモ中部ニハ泥底ノ處アリ、東風ヲ遮障スレドモ南西風ニハ波濤ノ滾入ヲ免レズ。

錦生礁 長島水道ノ南口ニ於テ迎爐器山ノ西方約7浬ニ在ル孤立尖礁ニシテ礁脈南北ニ稍長ク東西ノ幅極メテ狭ク、礁上水深3.6米、四周ハ急深ニシテ20乃至36米アリ、平時礁上ニ波紋ヲ見ルコトナシ◎明治39年汽船錦生丸ハ此ノ礁ニ擱坐シ沈没セリト謂フ。

昆村浦 迎爐器山ノ北側ナル彎入約4浬ノ小浦ニシテ水深7.3米内外泥底ナリ◎浦ハ長島水道ノ東側ニ瀕スルヲ以テ10米等深線以西ニ在リテハ潮流激甚ナルヲ免レズ◎浦首ノ**昆村**ニハ人家10アリ。

20 海岸ニ荷積用棧橋アリ。

昆村浦ヨリ北方ハ鎖里港ノ北西口ニ至ル迄約3.3浬ノ間海岸ハ屈曲極メテ少ク、多クハ門巖山脈ノ西麓ヲ成シ、概ネ峻峻ナル險崖ニシテ、沿岸ハ淺水ナリ。

比里 上峯及祥羅里峯ノ西麓ハ海岸少シク東方ニ彎曲シ北方ニ馬村、南方ニ比里ト稱スル2村アリ、馬村ハ人家約15、比里ハ約16、附近ハ到ル處ニ舟艇泊地ヲ得ベシ。

比里ノ海岸ニ於テ南北ニ竝立セル2箇ノ樹叢アル小丘アリ小嶼ノ觀ヲ成ス、北方ナルハ高サ52米、南方ナルハ高サ46米、此ノ間ノ狹浦ニハ朝鮮型船用波止

場アレドモ低潮ニ干出ス。

馬村以北ノ海岸ハ北北東ニ進ムコト約7浬ニシテ更ニ東方ニ屈曲シ約9浬ニシテ内永山島ニ至ル、此ノ間ノ海岸ハ山勢急峻ナル節九尾山脚ニシテ險崖ヲ成シ邑洞ノ北方ナル尖岩尾附近ニ於テハ岩壁海上ヨリ壁立シテ直ニ山頂ニ達ス。

尖岩尾ノ岬頂ハ圓錐尖峯ヲ成シ顯著ナリ、高サ8.2米。

駕島 大黒山島曳里半島ノ北側ニ在リ、北北西一南南東ノ長サ約0.5浬ノ細長キ雜樹アル島ニシテ黑色ヲ呈シ南北兩頂ヲ有ス、北方ナルハ高サ67米、南方ナルハ高サ106米◎島ノ東側ハ絶壁ノ岩崖ニシテ概ネ急深ナリ、西側ハ比較的淺水ニシテ岸ニ接シ岩石纏繞ス。

島ノ北端ヨリ西方距岸約1浬ノ間ニ2箇ノ干出岩點在ス、之ヲ**長嶼**ト謂フ。 10

駕島水道 駕島及曳里半島間ノ狹水道ニシテ其ノ幅約3浬◎水道ノ南側ニ當リ該半島ノ北端鼠頭末ノ北方附近ニ在ル干出2.7米岩及水深0.4米礁ト鼠頭末ノ東方約4浬ノ岬端至近ニ在ル干出2.1米岩トノ外、水道ハ無礙ニシテ水深18乃至36米ナリ。

此ノ水道ハ群島中唯一ノ無碍通路ナレドモ潮ノ強盛時ニ於テハ其ノ流速急激ナルヲ以テ充分ノ警戒ヲ要ス◎大正3年軍艦利根ハ此ノ水道ヲ通航セリ。

潮流 駕島水道最狹部ニ於テ潮流強盛時ニ湍潮ヲ生ズ而シテ漲潮流ハ北西方ニ、落潮流ハ南東方ニ流レ、其ノ流速ハ最強3乃至4節ヲ驗測セシモ尙之ヨリ大ナルコトアルベシ。

大宅島 (海圖1259) 大黒山群島ノ北方諸島中ニ於ケル最大ノ草生島ニ 20

シテ駕島ノ北方約6浬ニ在リ、淡水ニ乏シク耕地尠ク住民ハ専ラ漁業ニ從事ス。大宅島ノ海岸ハ曲折出入殊ニ甚シク從ツテ舟艇ノ泊地ニ富ミ、其ノ西側ハ多勿島ト相抱擁シテ四周遮蔽ノ大宅灣ヲ成ス。

城岩山 大宅島ノ北東端ニ屹立シ高サ165米、岩頂ニシテ島中ノ最高峯ナリ、其ノ北西側ナル圓岩頂ノ**鹽自峯** (高サ132米) ト共ニ遠望顯著ナリ。

道短末 大宅島ノ北端ナル裸岩ノ險崖岬ニシテ其ノ南方背後ニ高サ105米ノ岩頂峯アリ、南東方城岩山ト相連接ス。

古嶼 城岩山ノ東方山脈ハ數多ノ尖峯ヲ成シテ北東方ニ進ミ岬ヲ成ス、岬ニ接シ上古嶼アリ高サ 32 米、其ノ南方約 4 鏈ニ下古嶼アリ高サ 26 米、共ニ直立セル尖岩嶼ニシテ南北兩方向ヨリ望ムトキハ顯著ナリ。

梧里灣 下古嶼ヨリ南西方約 8 鏈ナル買等末トノ間ハ海岸西方ニ彎入シテ梧里灣ヲ成シ、灣首ニ更ニ内港アリ◎灣ノ全岸ハ内港ノ 1 部沙礫濱ヲ除ク外多クハ險崖岸ニシテ外灣ノ水深ハ外方ニ急下シ船舶ノ錨泊ニ便ナラザレドモ潮流弱ク殊ニ内港ハ水深 5.4 乃至 9.1 米ノ泥底ニシテ偏東風ノ外舟艇ノ碇泊ニ適ス。内港ノ南岬ニ在ル項嶼ハ雜樹アル岩嶼ナリ南北ニ狹長ニシテ内港外灣ヲ區分ス高サ 39 米◎嶼ト陸岸トノ間ハ低潮ニ干出ス。

10 内港ノ南部ハ平低ナル沙礫濱ヲ成シ、濱上耕地ノ後方ニ梧里ト稱スル村落アリ、人家約 40。

明作知浦 大屯島ノ南端ナル險崖岬買等末ヨリ海岸北西方ニ走り約 1 湮ニシテ蟻項末ニ至ル、此ノ間南嶺山ノ西麓ニ 1 彎入部アリ明作知浦ト謂フ、浦内ノ水深約 9.6 米内外、風向ニ依リテハ舟艇ノ泊地ニ適ス◎浦首ニ高サ 33 米ノ樹叢アル小丘アリ、北方ニ低下シテ梧里ト連ル◎浦ノ北西岬端ニハ距岸約 1 鏈ノ間干出岩礁羅列ス。

蟻項末 ハ大屯島ノ西端ニシテ岬頭ニ小丘アリ、石陂西方ニ伸出ス、又東方ニ高サ 83 米ノ三角形峯アリ。

20 **松島** 松島ハ大低潮ニ干出スル岩礁ニ依リテ蟻項末ノ北方ニ連ナル樹叢アル小嶼ニシテ高サ 36 米、其ノ北端ハ狹長ナル干出岩嘴ヲ成シテ約 0.8 鏈北東方ニ突出シ嘴上ニ 2 箇ノ突起部アリテ常ニ露出ス。

松島ノ東方對面ニ沙濱ノ小浦アリ、浦首ニ在ル村落ヲ桃木ト謂フ、人家約 12◎浦ノ北側ニ低潮ニ干出スル小波止場アリ。

僧嶼 松島ノ北西方ニ在ル草生嶼ニシテ高サ 63 米、嶼頂ハ其ノ南端ニ在リ、嶼周ハ多ク岩壁ノ險崖ヲ成ス◎僧嶼ノ西側距岸約 0.8 鏈ニ干出 2.1 米ノ危險ナル岩アリ。

僧嶼ノ南端距岸約 1 鏈ニ細嶼ト稱スル 2 箇ノ尖嶼アリ、西岩ハ高サ 12 米、東岩

ハ高サ 13 米。

僧嶼ノ南側水道ハ狹隘ニシテ淺水ナレドモ、北側水道ハ其ノ中央ニ於テ 10 米以上ノ水深ヲ有シ、前記干出岩ノ外險礁ヲ見ズ◎此ノ水道ニ於テ漲潮流ハ北方ニ、落潮流ハ南方ニ流ル。

從達水道 駕島ト大屯島トノ間ノ水道ヲ從達水道ト謂フ、其ノ幅約 6 鏈ヲ有スト雖モ北側ニ上下發根嶼アリ、南側ニ從達里岩及角氏礁アリ、著シク可航水道ヲ狹窄シ加フルニ潮流激甚ナルヲ以テ船舶ノ通航ハ推薦シ難シ。

潮流 此ノ水道ニ於テ漲潮流ハ西方ニ、落潮流ハ東方ニ流レ、其ノ最強流速 2.5 節ヲ測定セシモ尙之ヨリ大ナルコトアルベシ。

角氏礁 角氏礁ハ駕島北角ノ北東方約 1.5 鏈ニ在ル險礁ニシテ、潮流ノ強盛時ニハ湍潮ヲ生ジ常ニ輕微ナル波紋アリ、礁上ノ水深 5 乃至 5.4 米、四周ノ水深ハ 10.9 乃至 16 米ニシテ礁ト駕島トノ間ハ 14.6 乃至 18 米ナリ。

從達里岩 從達里岩ハ角氏礁ノ東方約 2.3 鏈ニ在ル干出岩礁ニシテ、南北ニ竝列セル雙頭ヲ有シ、北方ナルハ干出 3.4 米、南方ナルハ干出 2.1 米、礁脈ハ北西方ヨリ南東方ニ擴延ス◎礁ノ四周ハ水深 10.9 乃至 14.6 米ニシテ之ト角氏礁トノ間ニハ 14.6 米ノ水深アリ。

發根嶼 大屯島南端ヨリ距岸 1.5 鏈以內ニ竝立セル裸岩嶼ニシテ北ナル上發根嶼ハ高サ 9.7 米、南ナル下發根嶼ハ高サ 6.7 米。

多勿島 (タブツタウ) 大屯島ノ北西方ニ在リ、東西ニ長キ 2 箇ノ草生島ヨリ成リ其ノ間僅ニ平低ナル沙礫濱ニ依リテ南北ニ連接シ此ノ地頭ニ多村里アリ、北方諸島ノ主村ニシテ人家約 60、村ノ北西側ナル山嶺ハ平頂ヲ有シ鬱黒タル松林アリテ南方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ、高サ 103 米◎島内清水ニ乏シク島

ノ全岸ハ多ク險崖若ハ岩壁ヲ成シ著舟ノ地尠シ、加フルニ其ノ北岸ニハ數多ノ離岩纏繞ス、其ノ大ナルモノハ北方ノ翠嶼、北西方ノ春嶼ニシテ春嶼ハ距岸約 1.5 鏈ニ在リ。

島ノ南北兩部ノ各東端ヲ結合スル一線以東ハ水深 9.1 米以上ニシテ潮流急駛スレドモ、之ヨリ以西ノ内港ハ幅約 1.3 鏈、水深 3.6 米以下ノ泥底ニシテ舟艇ノ安

全ナル泊地ヲ成ス、然レドモ港首ハ約 1.5 鏈ノ間干出ス。

北島ノ東端ハ大屯島ノ北端ト相對シテ大屯灣ノ北門ヲ成ス、其ノ幅約 2 鏈ニシテ水深 18 米以上ナリ。

大屯灣 多勿島、僧嶼、松島、大屯島ヲ以テ四方ヲ包圍セル灣ニシテ沿岸ハ曲折出入多ク、内ニ桃木、水里及多村里ノ 3 浦アリ◎灣ノ中央部ハ水深 9.1 米以上ヲ有シ、小型船舶ハ錨泊シ得ベキモ、多少南北兩門ヲ流ルル潮流ノ影響ヲ受クベシ。

水里浦 大屯灣ノ南東隅即チ城岩山ノ西麓ニ當レル水里ニ向ヒ彎入シ、幅 0.6 乃至 2 鏈ニシテ浦首ニ干出スル波止場アリ、朝鮮型舟艇集散ス◎浦首ノ水里ハ人家約 30 ◎浦内ハ水深 5 米以下ノ泥底ナレドモ浦口南岬ト道短末頂 105 米山トノ一線以西ハ 31 米以下ノ急深沙底ト爲ル、是潮流ノ影響ニ基クモノノ如シ。

僧島 多勿島ノ北西方約 1 浬ニ在ル北西ヨリ南東ニ狹長ナル草生無人ノ島ニシテ 3 頂ヲ有ス、其ノ北西頂ハ尖峯ヲ成シ高サ 132 米遠望顯著ナリ、南東頂ハ草生ノ圓頂ニシテ高サ 120 米又中央頂上ニハ黑色ノ尖岩屹立シ高サ 109 米◎島ノ南西側及北側ハ險崖絶壁ニシテ東岸ハ低キ險崖岸ヨリ成リ、岸ニ接シテ數多ノ高岩纏繞ス、其ノ大ナルモノハ南側ニ密接セル高サ 36 米ノ草生嶼トス◎島ノ南西側ニ在ル斗億嶼(高サ 28 米)ト東側中部ニ在ル高サ 14 米岩ハ共ニ裸岩ナリ(第 22 頁對面對景圖第 13 參照)。

細嶼 僧島ノ南側約 2 鏈ニ在リ、稍東西ニ長キ峭立セル 2 岩嶼ヨリ成リテ南北ニ密接シ其ノ頂ハ形狀不整ニシテ孰レモ不毛ナリ、北嶼ハ高サ 42 米、南嶼ハ高サ 32 米◎嶼ノ東方ニ莫德嶼ト稱スル高サ 12 米ノ岩アリ。

弓島 僧島ノ北東側ニ在ル亂頂ノ岩嶼ニシテ高サ 48 米、嶼ノ四周ニハ岩礁纏繞ス。

春嶼水道 多勿島ト僧島トノ間ノ水道ニシテ其ノ幅約 4 鏈アレドモ數多ノ岩礁水道ノ中部ニ東西ニ羅列シ水道ヲ南北兩路ニ分ツ、南方ナルハ莫德嶼ト春嶼トノ間幅僅ニ 1 鏈、北方ナルハ細嶼ト草生嶼トノ間ニシテ幅 1.5 鏈、航路稍屈

曲シ且潮流強大ナルヲ以テ舟艇ノ外通航危險ナリ。

上竹島 上竹島、下竹島ハ共ニ僧島ノ北側ニ隣セル無人ノ草生島ニシテ、各島ノ西側北部ハ岩崖高ク屹立シ其ノ間極メテ狹キ淺水道ヲ成ス◎各島共岩石ニ圍繞セラル。

上竹島ノ南頂ハ高サ 93 米、其ノ北端ニ斗里嶼、西側ニ斗旭嶼ト稱スル高キ離岩アリ◎上竹島ノ南側ヨリ弓島ヲ經テ僧島ニ至ル間淺水岩盤擴延シ距岸約 1.5 鏈ノ間無數ノ岩礁散布ス、之ヲ雪粉嶼ト總稱シ其ノ最高岩ハ高サ 6.4 米ナリ◎島ノ東側中部ハ突出シテ細長キ陸嘴ト爲リ東端ニ高サ 31 米ノ小丘アリ其ノ彎入部ニハ舟艇ヲ達著シ得ベシ。

下竹島 下竹島ハ高サ 96 米、北半部ハ高ク南半部ハ急下シテ狹長ナル陸嘴ト爲リ南方ニ伸出シ其ノ南端ニ接シテ 1 大裸岩アリ、高サ 27 米◎下竹島ノ北頂上ニ屹立スル奇岩アリ、高サ 59 米、又島ノ北端ニ近キ德嶼ハ高サ 43 米ノ錐狀ヲ成セル高キ岩ニシテ遠望極メテ顯著ナリ。

上良嶼 ハ下竹島ノ東方約 4.5 鏈ニ在ル 3 箇ノ裸岩ニシテ中央ナルハ高サ 18 米ナリ◎上良嶼ノ東南東方約 4.5 鏈ニ當リ南北ニ密接セル 2 箇ノ裸尖岩ヲ下良嶼ト謂フ、南岩ハ高サ 30 米。

潮流 下良嶼ノ南方ニ於テ漲潮流ハ北方ニ、落潮流ハ南東方ニ流レ其ノ最強流速共ニ 2 節内外又潮流強盛時ニ於テ嶼ノ南面ニ渦流ヲ生ズルコトアリ。

汝里岩 上良嶼ヨリ 55 度距離 3.7 浬ニ在リ、黑山諸島中最モ危險ナル暗岩ニシテ礁上水深 1.3 米、其ノ北西方 2 鏈及南西方 0.8 鏈ノ間ハ 12.8 米以下ノ淺水岩礁擴延スレドモ其ノ以外ハ水深 18 米以上ナリ◎礁上波紋ヲ見ザルコトアリ。

此ノ岩ハ諸島ト隔離スルコト甚シク附近潮流強キヲ以テ北方ヨリ大黑山群島ニ近ヅクモノノ特ニ注意スベキ險礁ナリ。

虎藏島 大黑山島北西端ノ北方約 1.2 浬ニ在ル草生ノ尖頂島ニシテ、島頂ハ西方ニ偏シ、西側ハ海面ヨリ島頂ニ至ル迄直立セル高キ岩壁ヲ成シ其ノ尖頂共ニ北西方ヨリ鎮里港ニ近ヅクトキノ好目標ナリ◎島ノ東部ハ低下シ島岸ハ

總テ險崖ヲ成ス。

中ノ瀨 虎藏島ノ南方約 3.5 鏈ニ在ル淺瀨ニシテ南北ノ長サ約 1.5 鏈幅約 1 鏈、礁頂ノ水深 8.6 米、四周急深ニシテ 20 乃至 31 米。

長島列島 長島水道ヲ隔テテ大黒山島ノ西方ニ於テ、北東—南西方約 2 湮ニ羅列セル數島ヲ長島列島トス。

大長島 長島列島ノ最南、最大島ニシテ高サ 274 米、雜樹茂生シ其ノ直北ナル小長島トノ間ハ殆ド低潮ニ干出スル岩盤連續ス◎島ノ北西岸及南西岸ハ絶壁ヲ成セル高キ岩崖ヨリ成リ、東側モ亦地勢急峻ナリ◎島ノ北側 238 米ノ東方山麓崖上ニ長島ト稱スル村落アリ、人家約 10、崖下ノ礫濱ハ辛ウジテ著舟シ得ベシ (第 22 頁對面對景圖第 12 參照)。

島ノ南端ノ西側ニ小灣入部アリ、浦首ハ白色ノ大礫石濱ニシテ谿水流出スレドモ盛夏ノ候ニハ潤渴スルコトナキヲ保シ難シ。

潮流 島ノ南西端ニ於テ落潮流ハ南南東方ニ流レ最強流速 4 節、漲潮流ハ北西方ニ流レ最強流速 3.3 節、共ニ湍潮ヲ生ズ。

小長島 大長島ノ北東方ナル狹長ノ草生島ニシテ島勢大長島ト相似タリ、島頂ハ南西端ニ於ケル高サ 159 米ノ尖峯ナリ◎島ノ最高頂ノ東側中腹崖上ニ一、二ノ人家アリ。

内望德島 小長島北端ノ北西方ニ近ク位スル長圓頭ノ草アル島ニシテ高サ 92 米、其ノ南東頂ニ顯著ナル叢林アリ、四周岩壁ニシテ南端僅ニ緩斜ス◎島ノ北西端ニ二、三ノ小岩アリ、其ノ外端ナルハ高サ 3.6 米ニシテ其ノ内方ニ接シ顯著ナル白岩アリ。

内望德島ノ北東方ニ 2 箇ノ小圓嶼アリ、外方ナルハ距岸約 2.5 鏈ニシテ外望德島ト謂ヒ高サ 37 米、内方ナルハ内裏德島ト謂ヒ高サ 31 米、各其ノ沿岸ニハ岩礁擴延シ淺水岩底ヲ以テ内望德島ト相連接ス。

長島水道 長島列島ト大黒山島ノ西岸トノ間ハ幅約 8 鏈ノ長島水道ヲ成ス、此ノ水道ハ小長島ノ南東端ト其ノ南東方對岸トヲ連接スル 5 米内外ノ淺水礁脈ニ依リテ南北兩部ニ分タレ、一般ニ北部ハ東側ニ、南部ハ西側ニ深水部ヲ

有ス。

潮流 水道内ニ於テ漲潮流ハ北方ニ最強 2.5 節、落潮流ハ南方ニ最強 3.5 節ノ流速アルヲ驗センモ流速更ニ大ナルコトアルベク又其ノ強盛時ニ在リテハ礁脈上ニ強烈ナル激湍ヲ生ジ全ク舟艇ノ通航ヲ阻止ス。

永山島 大黒山島ノ東側ニ在ル雜樹ヲ生ゼル島ニシテ北、東及南ノ各海岸ハ險崖絶壁ナレドモ、西側ハ地勢稍緩斜ニシテ島周ニハ數多ノ岩礁圍繞ス◎島ハ東方ヨリ大黒山島ト重ネ見ルトキ視認シ難シ◎島ノ西側ニ 2 浦アリ、北方ナルヲ永山浦ト謂ヒ浦首ニ永山里アリ、人家約 34、南方ナルヲ加羅浦ト稱シ浦首ニ加羅里アリ、兩浦共ニ狹隘ナレドモ舟艇ノ泊地ト爲スニ足ル◎島ノ最高頂ハ南東部ニ偏シテ尖岩峯ヲ成シ雜樹亂生ス、高サ 242 米、附近ニ岩質ニシテ不整ノ形状ヲ成セル二、三ノ頂アリ◎島ノ四周ハ急深ニシテ南西端附近ナル頭頂嶼ハ高サ 19 米ニシテ顯著ナリ (第 22 頁對面對景圖第 12, 第 13 參照)。

措礁ハ永山島ノ北西端距岸約 1.2 鏈ニ在ル水深 6.8 米ノ孤立礁ニシテ四周ノ水深 14.6 乃至 29 米。

永山淺堆 永山島ノ北側ニ擴延セル水深 36 米以下ノ淺堆ニシテ底質岩及沙ヨリ成リ、其ノ最淺部ハ中部西側ニ於テ永山島北岸ヨリ北方 0.5 湮内外ニ在リ、水深 21 米◎此ノ淺堆ハ永山島ノ東西兩側ヲ上下スル強潮流ノ爲ニ北方ヨリ永山島ニ向ヒ漸次隆起セル岩底上ニ沙殻ノ堆積セルヨリ生ゼシモノノ如シ◎潮流強盛時ニ於テ堆上ニ湍潮ヲ生ズ。

頭島 永山島ノ北東岬端ニ接在スル草生ノ島ヲ頭島ト謂フ、高サ 44 米、島ト永山島トノ間ハ低潮ニ露出スル岩礁アリテ舟艇ノ通航困難ナリ。

頭島ノ北方約 1 鏈ヲ隔テテ茶褐色ヲ呈セル尖岩ヲ小項嶼ト謂フ高サ 20 米又其ノ北方約 1.5 鏈ニ宗礁ト稱スル干出 2.4 米岩アリ◎此等諸嶼間ハ潮流強盛時ニ烈シキ激湍ヲ生ズ。

廣礁 頭島ノ 145 度距離 6.5 鏈ニ在リ、礁脈南北ニ長ク礁上ノ水深 5.9 米、四周急深ニシテ 23 乃至 42 米◎附近潮流急激ニシテ憩流時ノ外ハ常ニ波紋湍潮アリ、礁ノ下流ハ海水常ニ溷濁ス。

廣礁ノ南方約3鏈=水深20米ノ礁アリ、周圍水深25乃至40米又同約1湮=水深23米ノ礁アリ、礁脈稍廣ク四周ノ水深34乃至54米。

25 米礁 大黒山島西山末ノ東南東方約1.5湮=水深25米ノ沙泥堆アリ、附近ノ海底ハ概シテ淺ク且淺深不齊ナリ。

永山水道 大黒山島ト永山島トノ間ナル永山水道ハ幅1湮=シテ其ノ中央部=ハ險礁ヲ認メザレドモ、此ヲ通航スルモノハ成ルベク永山淺堆ヲ避クルヲ可トス。

10 紅島〔梅花島〕(紅衣島) 大黒山群島ノ西方約10湮=位シ、長サ約3湮、幅約8鏈、南北=狹長ナル雜樹アル險崖島=シテ南北兩峯アリ、其ノ間ハ平低ニシテ耕野アル地頸ヲ成スヲ以テ遠望二島ノ觀ヲ呈ス○峯ノ北峯ハ高峙ト謂ヒ高サ364米、南方ハ高サ229米ニシテ陽上峯ト謂ヒ、頂部=ハ共=雜樹茂生ス○島岸ハ殆ド水際ヨリ直立シテ險崖絶壁ヲ成シ沿岸ハ急深ナリ又島ノ南北兩端=ハ岩石小嶼散列ス(第22頁對面對景圖第12, 第13及第38頁對面對景圖第14參照)。

漲潮流ハ一般=南方ヨリ島ノ南端ヲ突キ其ノ兩側=沿ウテ北流シ、落潮流ハ之=反ス而シテ高低潮後約1時=轉流スルモノノ如シ。

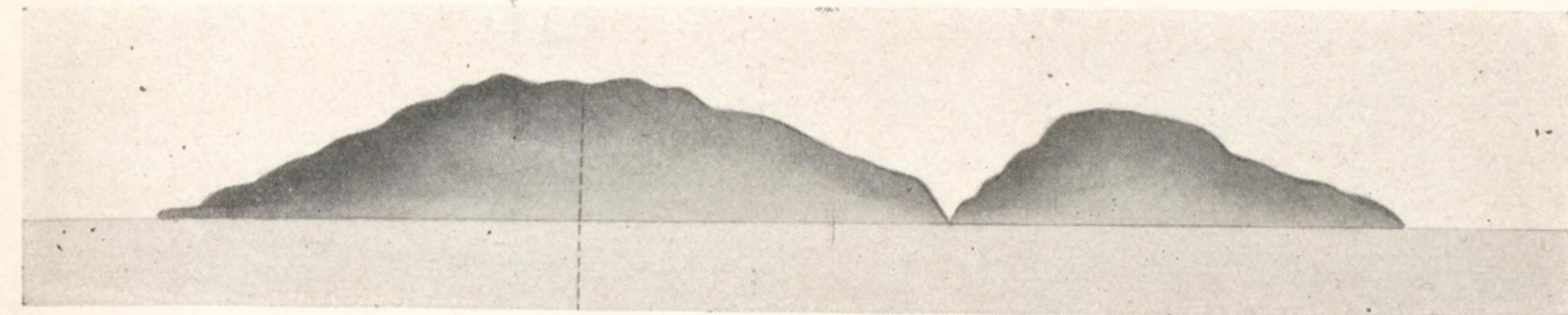
石村 島ノ北西側=在ル高地上ノ村落ニシテ人家14、村ノ前面岩壁ノ間=上陸地アレドモ狹隘ニシテ舟艇ノ外入り難シ○上陸地附近=少量ノ清水アリ○夏季濟州島ヨリ漁民此處=來泊ス。

20 塔嶼(後島)及高嶼 島ノ北端ヨリ北西方距岸約8鏈ノ間=數多ノ岩嶼存在ス、其ノ最北最大ナルヲ塔嶼ト稱シ高サ48米、最北西最高ナルヲ高嶼ト謂ヒ高サ75米、其ノ東側=高サ51米嶼アリ○是等諸嶼ノ附近=尙數多ノ小嶼及干出岩アリ。

水力末 島ノ北東岩岬ニシテ其ノ西方=南風ヲ遮蔽スル舟艇泊地アリ○岬以南ノ東岸ハ險崖絶壁ニシテ屈曲出入ナク約2湮ニシテ竹項浦=至ル、此ノ間一、二ノ高尖岩島岸=接シテ直立ス、南北ヨリ開視セバ顯著ナレドモ東方ヨリハ視認シ難キコトアリ而シテ其ノ中央部=在ルモノハ高サ32米。

第 14

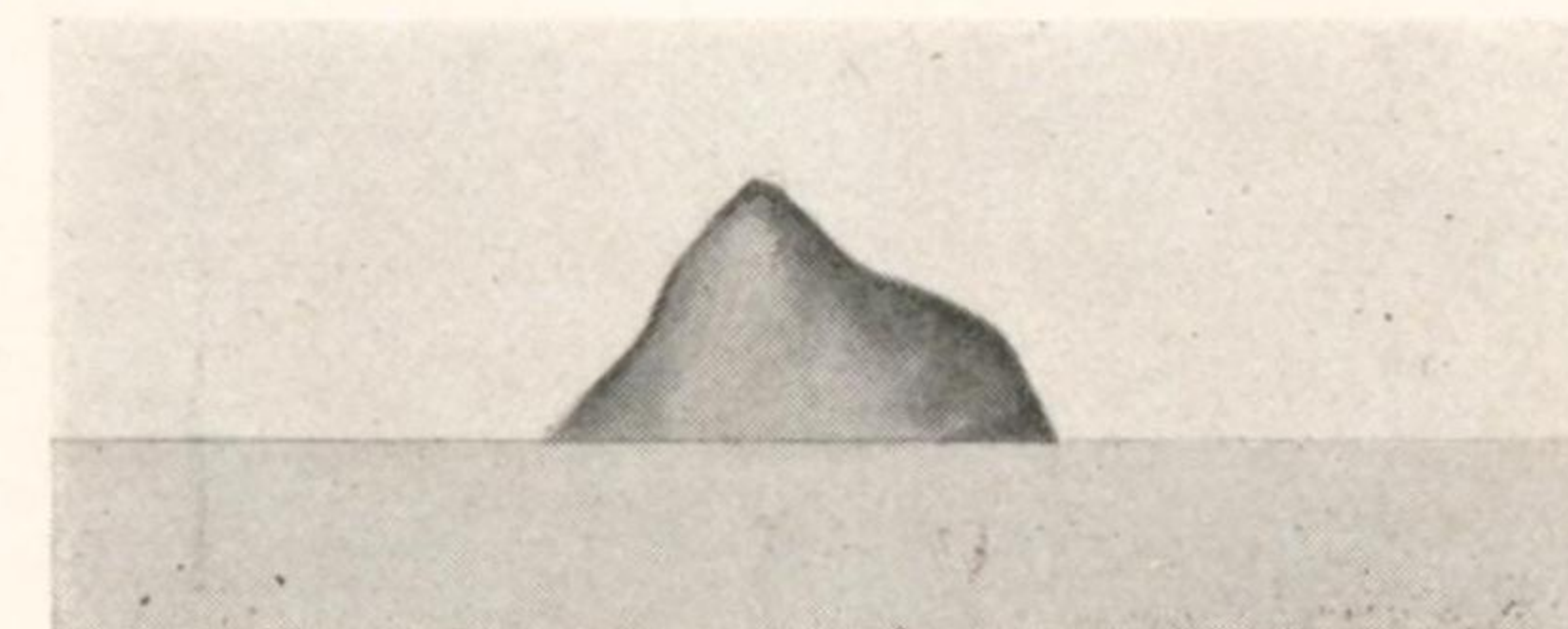
紅島〔梅花島〕ヲ西北西方19湮ヨリ望ム



108度19湮

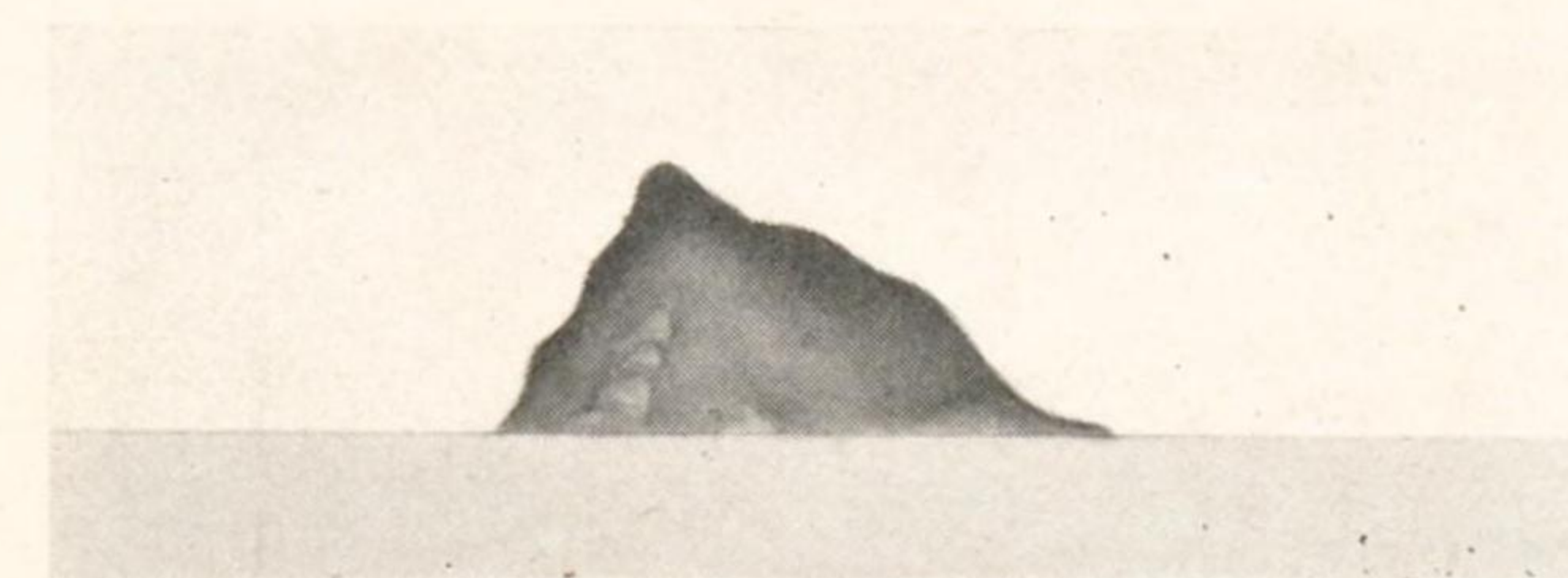
第 15

每 勿 島 其ノ1



164度12湮

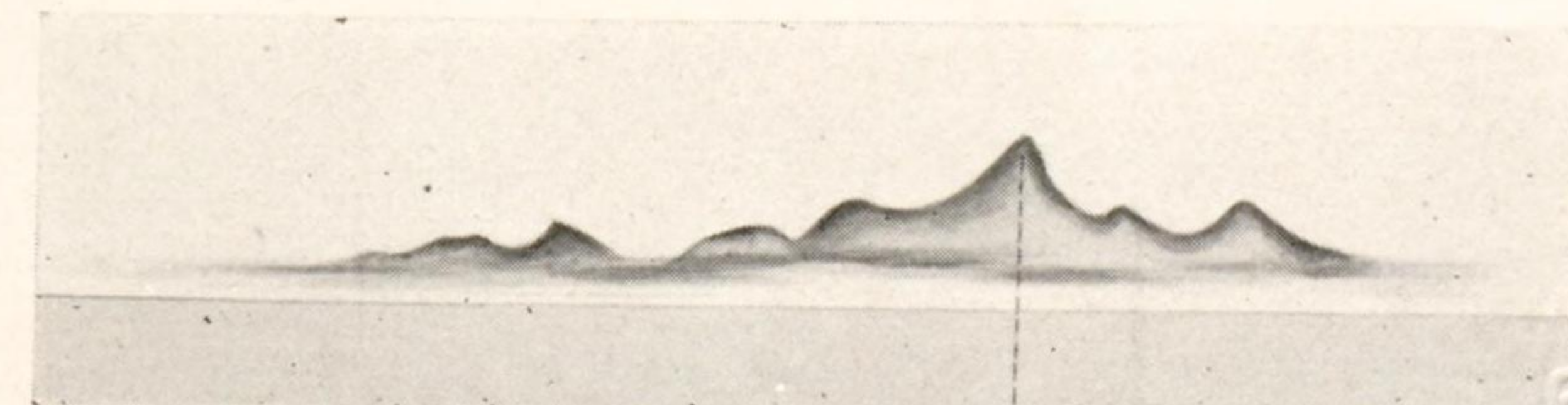
每 勿 島 其ノ2



119度4湮

第 16

牛耳島ヲ北西方13湮ヨリ望ム



觀音山
124度13湮



紅島燈臺 島ノ北端附近ニ設ク○燈高、礎上10米、平均水面上95米○構造、白塗四角形鐵筋「コンクリート」造。

霧信號 前記燈臺ニ霧笛アリ、毎50秒ニ1回吹鳴(吹鳴5秒、停鳴45秒)。

竹項浦 陽上峯ノ北東山麓ハ稍平低ナル耕野ニシテ島ノ南北兩部間ノ地頸タリ、其ノ北西、南東兩側ニ小浦アリ、其ノ南東側ノモノハ即チ竹項浦ニシテ幅約3鏈、彎入約4鏈、浦首ハ礫沙濱ヲ成シ北風及西風ニ對シ舟艇ノ泊地ヲ供ス○浦内北側ハ深水ニシテ南側ニ適度ノ水深ヲ得ベケレドモ島岸ニ岩礁纏在ス○浦ノ南岬端ニハ又數多ノ岩嶼羅列シ、其ノ南端ノモノハ高サ34米、其ノ西側ニ水深18米以下ノ小彎岸アリ。

浦首崖上ノ村落ヲ紅島里(竹項)ト謂フ、人家約30(調査年月不詳)。 10

馬浮浦末 島ノ最南端ナル岩角ニシテ其ノ西方ニ高サ19米岩アリ、附近潮流強シ。

燕嶼及單吳島 馬浮浦末ノ北西方約7鏈ニ在リ岬端ヨリ西方約3鏈ニ連出セル3岩嶼ヲ燕嶼ト謂フ、其ノ中央ナルハ高サ35米ニシテ最大ナリ。

單吳島ハ燕嶼ノ北方約1湮ニ在ル岩嶼ニシテ高サ93米、西端ニ高サ6.4米ノ岩アリ、其ノ南東側ト紅島島岸トノ間ハ水深5.4米以下ノ淺水ナリ。

紅島ノ西側南部ニ於ケル彎入部ノ浦首ハ礫濱ニシテ距濱約1.8鏈ノ間ハ淺水擴延スト雖モ其ノ以外ニハ適度ノ水深アリ、南風ニ對スル避泊地ヲ成ス。

每勿島 永山島ノ南東方約13湮ニ位シ、其ノ北側ハ海面上ヨリ直立シ高サ144米、島勢ハ此ヨリ南角ニ向ヒ漸次傾斜シ上部ニハ雜樹雜草叢生ス○島ノ北東角ニ接シ1水上岩アリ、其ノ岩脚ハ北東方ニ淺水礁ヲ出ス(第33頁對面對景圖第15參照)。 20

潮流 每勿島ト牛耳島トノ間ニ於テハ潮流ハ北方及南方ニ流ル、北流ハ下島島ノ低潮後約2.5時ヨリ高潮後約2.5時迄、南流ハ高潮後約2.5時ヨリ低潮後約2.5時迄流レ最強流速3節ニ達ス。

每勿島西側ニ於テ落潮流ハ南流シ其ノ流速2節内外、漲潮流ハ之ニ反ス。

牛耳群島 牛耳島ハ每勿島ノ北東方約8湮ニ在リ、數峯起伏シ其ノ最高

峯ヲ觀音山ト謂ヒ高サ 358 米、尖形ヲ呈シ好目標ナリ ⊙ 島ノ西側ニ 1 灣アリ、
 牛耳灣ト謂ヒ 灣内水深 4 乃至 11 米ニシテ偏東風ニハ假泊シ得ベキモ其ノ他ノ
 諸風ニハ波浪起リ安全ナラズ ⊙ 牛耳灣ノ南岬ハ卑低ナル地峽ヲ以テ連ル高キ島
 ニシテ其ノ頂ヲトリ山ト謂ヒ高サ 252 米、矮樹密生シ黑色ヲ呈ス ⊙ 島ノ東側ニ
 村落アリ、牛耳島里ト稱シ戸數 100 餘(昭和 3 年)、其ノ前面ハ水淺キヲ以テ少
 シク風アルトキハ波浪起リ著舟ニ便ナラズ ⊙ 南一運輸株式會社經營ノ木浦多島
 海線ノ定期發動機船(月 15 回)ハ牛耳島ニ寄港ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)
 (第 38 頁對面對景圖第 16 參照)。

牛耳島ノ南側ヨリ南方ヘ約 1.5 哩擴延セル水深 5 米ヨリ淺キ大沙堆アリ、其ノ
 10 西縁ハ島岸ヲ距ル約 8 鏈ノ處ニ在ル漁浴島(高サ 85 米)ト牛耳灣南岬頂トノ一
 線ヨリ稍東方ニ在リテ堆ノ外側モ亦水淺シ ⊙ 此ノ堆ハ偏南風ノトキ高浪ヲ起シ
 舟艇ニ危險ナリ。

下光岩 牛耳灣南岬ノ北西方約 1 鏈ニ在ル干出岩ニシテ 1.4 米干出ス ⊙ 此
 ノ岩ハ波浪アルトキノ外認メ難キヲ以テ危險ナリ。

覆蓋嶼(上光嶼) 牛首灣北西岬ノ南西方 4 鏈ニ在ル高サ 23 米ノ小岩嶼ナ
 リ ⊙ 該北西岬ヲ距ル約 1 鏈ノ處ニ 2 岩アリ、其ノ北方ノモノハ高サ 13 米、南方
 ノモノハ高サ 5.2 米ナリ。

牛耳灣ニ入ル針路法 觀音山頂(高サ 358 米)ヲ 84 度ニ望ミテ進メバ下光
 岩ノ北方ヲ通過シ得ベシ ⊙ 錨地ハ灣ノ南端頂ヲ 175 度ニ望ム水深 7 米ノ處ニ在
 20 リ、其ノ水深ハ濱ニ向ヒ漸減ス。

小牛耳島 牛耳島ノ東方ニ狹水道ヲ隔テテ數箇ノ小島アリ、其ノ大ナル東
 西 2 島ヲ小牛耳島ト謂フ、東方ノ島ハ西方ノ島ヨリ大ニシテ細長ク南北ノ 2 頂
 アリ、南頂高クシテ高サ 84 米、北部西岸ニ小村落アリ、西方ノ島ハ高サ 70 米
 ニシテ民家十數戸アリ(昭和 3 年)。

竹島 竹島ハ牛耳島ノ南東方約 2.8 哩ニ在ル小島ニシテ東西ノ 2 頂ヲ有シ
 東方ナルハ高クシテ著シク高サ 76 米、矮樹叢アリ島周ハ岩岸ニシテ著舟ニ便ナ
 ラズ ⊙ 島ノ南東岸ニ數戸ノ民家アリ。

鼻島ハ竹島ノ東方約 1 哩ニ在ル高サ 67 米ノ小島ニシテ北岸ノ外ハ險崖ナリ。

鼻島ノ北西方ニ蘆島、青島、牛島ノ 3 小嶼及數岩アリ、之ヲ三島ト謂フ。

三島ノ北方約 7 鏈ニ 2 岩アリ、兄弟島ト謂ヒ南方ナルハ高サ 34 米、北方ナルハ
 高サ 22 米ニシテ視認シ易シ。

牛耳沙堆 牛耳沙堆ハ鼻島ノ南方約 8 鏈ノ處ヨリ南方ニ向ヒ約 6 哩間擴延
 スル水深 5 乃至 10 米ノ沙堆ニシテ、其ノ南端ハ外孔島頂(高サ 95 米)ノ西方
 約 3 哩ニ在リ ⊙ 此ノ堆ハ其ノ東方ニ在ル外孔沙堆ト幅 2.5 哩ノ深水道ヲ隔テテ
 殆ド平行シテ南北ノ方向ニ横タハル。

羅州群島及木浦附近

羅州群島 城南島(大石南島)ヨリ北方丁嶺海、時牙海、綿島水道ヲ經 10
 テ慈恩島ノ北方ニ出ル航路ノ左方ニ大小數十箇ノ島嶼存在ス、此ヲ羅州群島ト
 謂ヒ附近ノ海面ヲ多島海ト通稱ス ⊙ 羅州群島中ノ稍大ナル島ハ八口浦ヲ包擁ス
 ル荷衣、下台、上台、長山、安昌、箕佐、八禽、巖泰、慈恩、飛禽、都草ノ 11
 島トス。

薪島 鼻島ノ北東方 2.8 哩ニ在リ南方ノ頂ハ最高ニシテ著シク高サ 179 米
 又北西岬ニ高サ 114 米ノ尖峯アリ ⊙ 島ノ西側ハ 1 灣ヲ形成スルモ灣内水淺ク長
 濤滾入シ碇泊ニ不適當ナリ。

下台島 薪島ノ南東方約 3 哩ニ在ル稍大ナル島ニシテ丁嶺海口ノ北側ヲ成
 シ島内ニ數峯アルモ西端ノ頂ハ高サ 191 米ニシテ西方ヨリ望メバ最モ著シ。

此ノ島ト其ノ北方ノ上台島トハ干出泥堆ヲ以テ連接ス、上下兩台島ト荷衣島ト 20
 ハ 1 水道ニ依リテ相隔ツ、此ノ水道ハ潮流強甚ニシテ碇泊ニ便ナラズ ⊙ 荷衣島
 東側中央部熊谷里ニ警察官駐在所及德田洋行農場事務所アリ、個人經營ノ木浦
 荷衣島線ノ定期發動機船便(月 15 回)アリ(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

上記諸島ノ北方ニハ長山島、安昌島、箕佐島、八禽島其ノ他數多ノ小島嶼散在
 ス。

之時而島 下台島南西端ノ西方 0.5 哩ニ在ル高サ 98 米ノ尖頂ノ險崖嶼ナ
 リ、其ノ東側ヲ距ル 1 鏈ノ處ニ干出 1.5 米ノ 1 岩アリ。

都草島 都草島ハ牛耳群島ノ北東方ニ在リ、八口浦ノ西側ヲ形成セル多山島ニシテ北方ハ飛禽水道ト稱スル狹水道ヲ隔テテ飛禽島ノ南側ト相對シ、南方ハ都草水道ヲ隔テテ大也島ノ北側ト相對ス○南一運輸株式會社ノ木浦多島海線ノ定期發動機船（月 15 回）ハ都草島ニ寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

大也島 都草水道ヲ隔テテ都草島ト相對峙スル峻峻ナル小高山島ニシテ島頂ハ中部ニ位シ無樹ノ顯著ナル尖峯ヲ成ス、高サ 325 米○島ノ西端ニ近ク山依島アリ高サ 82 米○此ノ島ノ北東側ハ距濱約 6 鍾ノ間水深 5 米ヨリ淺キ淺瀬擴延シ其ノ限界ハ變化多キヲ以テ附近航行ノ際ハ注意ヲ要ス。

大也島ト其ノ南方ニ位スル薪島及南東方ニ位スル陵山島トノ間ニ大也水道アリ。

水道 都草水道ハ八口浦ニ通ズル諸水道中ノ最好通路ナリ○水道北側ノ駕島ヨリ南西方ニ水深 5.9 乃至 10 米ノ 1 堆アリ、其ノ最外端ハ入口ノ北側ヲ扼スルヲ以テ出入ノ際ニハ注意ヲ要ス。

大也水道 ハ都草水道ニ次グ好通路ナレドモ都草水道ニ比シ潮流激甚且不規則ニシテ處々ニ激湍ヲ生ズルヲ以テ之ニ注意スルヲ要ス。

八口浦 八口浦ハ都草島ト其ノ以東ニ在ル諸島嶼トノ間ニ在リ、其ノ錨地ハ南北約 1.5 浬、東西約 2 浬ニシテ大小數多ノ水道之ニ通ジ出入頗ル便ナリ。

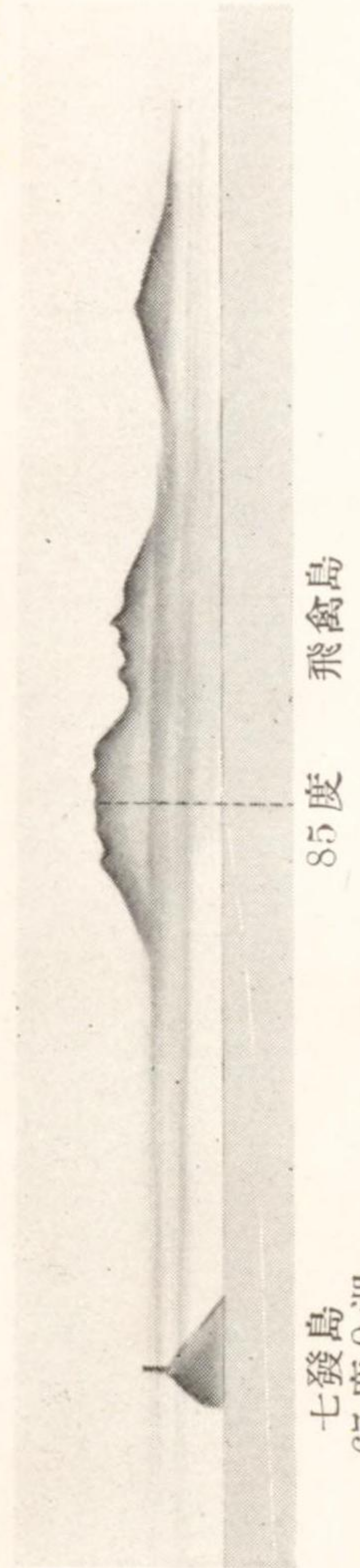
飛禽島 都草島ノ北方ニ位シ其ノ北側ハ八口浦ニ通ズル北水道ノ南側ヲ成ス、島ノ西部及北東部ニ於テハ岩山連互シ、其ノ中央部ハ二、三ノ山丘ヲ除ク外總テ平低ノ田野ナリ○島ノ西部ニ在ル高サ 255 米ノ**寺谷山**ハ露岩ヨリ成リテ北東及南西ヨリ望メバ山嶺鋸齒狀ヲ呈シ最モ顯著ナリ（第 42 頁對面對景圖第 17 第 18 參照）。

飛禽島北西端ノ北東方ニ**牛洗島**アリ、高サ 63 米又該島北東端ノ西北西方ニ**土莫島**（枕島）（高サ 80 米）、**松灘島**（松島）（高サ 48 米）アリ而シテ該 2 端ト此ノ 3 島トヲ連結スル一線ノ内方ハ水淺シ。

飛禽島ニハ南一運輸株式會社ノ木浦多島海線ノ定期發動機船（月 15 回）寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

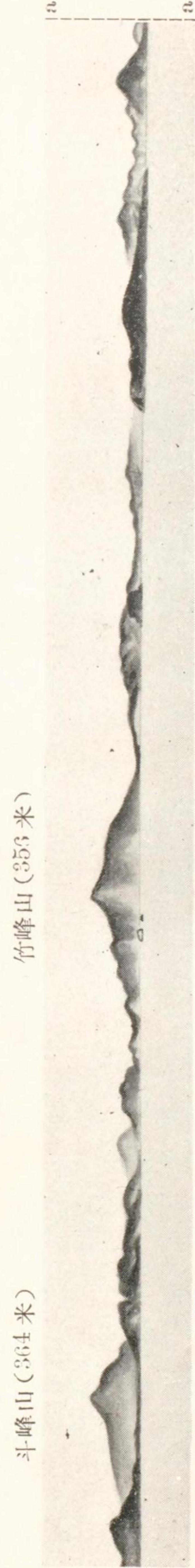
第 42 頁對面

第 17 飛禽島及七發島ヲ西方沖合ヨリ望ム



七發島北東方約 6 浬ヨリ慈恩島至飛禽島間（羅州群島）ヲ望ム

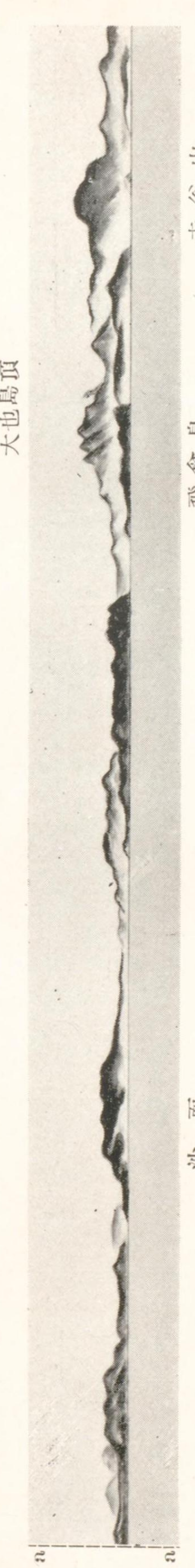
第 18



慈恩島 77 度 9.5 浬

巖 泰 島

大也島頂



第 19 七發島ヲ北西方 11.5 浬ヨリ望ム

128 度 11.5 浬



水道 北水道ハ幅比較的廣キモ飛禽島北側ヨリ北方ニ淺瀬、暗礁擴延シ又水道兩側ニハ多數ノ險岩島嶼碁布シ且水道ノ水深カラザルヲ以テ大型船舶ハ通航セザルヲ安全トス。

飛禽水道 ハ其ノ約中央ニ水深8.7米、東口ニ水深10米及8米ノ淺礁アル外水深ク無碍ナリト雖モ其ノ兩岸ハ直ニ干出泥堆ト爲リ且目標ニ乏シキヲ以テ小型船舶ノ外通航容易ナラズ。

京雉東水道及京雉西水道並ニ牛耳水道 都草島ト牛耳島トノ略中間ニ在ル小島ヲ京雉島ト稱ス、其ノ東西兩側ニ水道アリ、其ノ東方ナルハ京雉東水道ニシテ西方ナルハ京雉西水道及牛耳水道ナリ、共ニ深水無碍ニシテ下關又ハ釜山方面至大連間及北方ヨリ丁嶺海或ハ長竹水道ニ到ル大小船舶ノ常航路ニ當ルヲ以テ船舶ノ往來絶ユルコトナシ。 10

京雉島 牛耳島ノ北東方2湮ニ在ル高サ131米ノ小島ニシテ島頂ハ鈍キ尖頂ヲ成シ矮松疎生ス、頂ノ東肩ニ1樹叢アリ、稍著シ○四周斷崖ニシテ唯僅ニ南東側ノ稍凹入セル處民家ノ下ニ低崖岸アリ、小舟ヲ著舟シ得ベシ、此處ニ少量ノ清水湧出ス○島ノ南麓ニ民家3アリ（昭和3年）○此ノ島ノ北西端ヲ距ル1鏈ニ高サ7.3米ノ黑色著岩アリ。

京雉島燈臺 京雉島ノ東端上ニ設ク○燈高、礎上7.9米、平均水面上45米○構造白塗四角形煉瓦造。

從達岩 京雉島燈臺ノ東方1.5湮ニ當リ京雉東水道南口ノ東方、都草水道入口北側ニ在ル孤立ノ小岩ニシテ干出3.4米、周圍水深シ○此ノ礁頂ハ極メテ小ニシテ且黑色ナルヲ以テ低潮時ト雖モ曇天ニハ視認シ難シ。 20

沈船 京雉東水道ニ於テ京雉島頂ヨリ11度1.8湮ニ汽船第2大東丸（117噸）ノ沈船アリ（大正3年）、船上水深36米（昭和3年）。

潮流 京雉東水道ニ於テハ漲潮流ハ北方ニ落潮流ハ南方ニ流レ飛禽水道ノ高低潮後約0.5時ニ轉流ス、最強流速ハ漲落潮流共ニ3.5節ナルモ強風ト潮流ノ方向ト一致スルトキハ4節以上ニ達スルコトアリ又方向相反スルトキハ波高ク京雉島附近ニ激湍ヲ生ズ。

地方磁氣 京雉兩水道及牛耳水道附近ニ於テハ地方磁氣存在シ航路上ニ於テ數哩ノ範圍ニ互リテ西偏3乃至6度ノ異狀偏差ヲ感ズ(第1卷第39頁參照)。

石黃島 牛耳島ノ北方2.5哩ニ在ル高サ68米ノ雜草アル小嶼ニシテ其ノ南西側ニ岸ヨリ稍離レテ數箇ノ露岩、暗岩アリ、其ノ間ハ干出岩脈ヲ以テ相連續ス○其ノ他ハ水深シ。

沈船 石黃島ノ北西方8.8鐘ニ汽船日勝丸ノ沈船アリ(大正14年)、船上水深20米(昭和3年)。

累島 石黃島ノ南方ニ近ク南北ニ列スル2嶼アリ、北方ノモノヲ累島(高サ59米)、南方ノモノヲ小累島(高サ47米)ト謂フ○累島ノ南西側距岸約1鐘ニ水深0.5米ノ孤立礁アリ破浪ス、其ノ他ハ何レモ水深シ。

潮流 小累島ト牛耳島トノ間ハ即チ牛耳水道ニシテ最強流速3乃至4節ノ潮流アリ。

錐島 錐島ハ石黃島ノ北方約2.5哩ニ在ル高サ31米ノ尖岩嶼ニシテ顯著ナリ○島ノ南南西方約1.5鐘ニ水深1.6米ノ孤立礁アリ、波アルトキハ破浪スルヲ以テ認メ得ベシ。

島ノ南南西方約8鐘ニ伏島アリ、高サ9.7米、黑色平頂ノ岩ナリ○此ノ2嶼ノ周圍ハ水深シ。

七發島 飛禽島北西端ノ西方5.5哩ニ在ル高サ95米ノ圓形嶼ニシテ島頂ニハ燈臺及其ノ附屬家屋アリ、遠望白色ヲ呈シ顯著ナリ○島ノ西南西方約3鐘ニ2箇ノ小干出岩アリ、1.8米干出ス○此ノ島ノ東方3.5哩ノ處ハ烏島南沙堆ノ南端ナリ(第42頁對面對景圖第19參照)。

七發島北方淺堆 七發島ノ北方ニ南北ニ細長キ1淺堆アリ、堆上ノ最淺部ハ堆ノ南端ニ近ク七發島燈臺ヨリ11度6.8鐘ニ位ス、水深5.9米、此ヨリ北方約1哩ノ間ニハ數箇ノ10米礁列ス。

七發島燈臺 島頂ニ設ク○燈高、礎上6.7米、平均水面上103米○構造、白塗圓形煉瓦造。

霧信號 前記燈臺ニ霧笛ヲ設ク每54秒ニ1回吹鳴(吹鳴4秒、停鳴50秒)。

潮流 七發島ノ東方約1.5哩ニ於テハ北流ハ飛禽水道ノ低潮後約1.5時ヨリ高潮後約1.5時迄、南流ハ高潮後約1.5時ヨリ低潮後約1.5時迄流レ最強流速ハ南北流共ニ約4節ナリ。

避險標 京樓島ノ西方至近ノ小島(高サ44米)ト伏島(高サ9.7米)トノ一線144度ハ七發島西南西方ノ干出岩ヲ避航スルニ好指導ナリ。

地方磁氣 七發島ヨリ北西方約15乃至19哩附近ニハ地方磁氣存在スルモノノ如シ、即チ汽船香港丸ハ七發島北西方17.8哩ノ地點ニ於テ屢半點内外ノ地方磁氣ヲ感ジ(大正14年)、汽船伊豫丸ハ七發島ヨリ北西方15哩ノ地點ニ於テ地方磁氣ヲ感ジ左舷船首ニ見エタル七發島ガ急ニ右舷船首ニ激變シ約15分位ニテ復舊シタルモ爲ニ自差ハ著シク増加シ針路東ニ於テ5度15分偏東ト爲レリト謂ヒ(昭和2年)、汽船南嶺丸ハ七發島燈臺ヨリ北西イ西約16哩ニ於テ地方磁氣ヲ感ジ(昭和3年5月)、汽船吳竹丸ハ七發島北西方約19哩附近ニ地方磁氣存在ノ徵アリト謂ヒ(昭和8年2月)、汽船洮南丸ハ七發島北西方約18哩ニ於テ七發島燈臺ヲ正横距離6哩ニ航行スベク針路164度ニテ航行中該燈臺ヲ142度ニ認ムルヤ羅針牌ハ急ニ1.5點左轉シ20分ヲ經テ漸ク舊態ニ復歸シ爾後何等異狀ヲ認メザリト謂フ(昭和8年5月)。

巖泰島 飛禽島ノ北東方ニ於テ狹水道ヲ隔テ慈恩島ノ南東ニ位ス、其ノ北西部ヲ形成スル1山脈中ノ中央ノ頂ヲ升峰(外峰山)ト謂ヒ高サ356米、岩頂ニシテ尖峯ヲ成シ遠望顯著ナリ、又島ノ東岸中央部ノ岬上ニ1著山(高サ197米)、アリ朴達山ト謂ヒ其ノ山脈南東ニ延ビテ岩質ノ鋸齒狀ヲ成シ斷崖ト爲ル處ヲ將軍巖ト謂ヒ著シ○此等ノ山脈ニ圍繞セラレタル中央部ハ平坦ナル耕地ニシテ其ノ西側ニ首邑アリ、道昌里ト謂フ○南岸ニ發動機船ノ發著所アリ、南一運輸株式會社ノ木浦多島海線(月15回)及個人經營ノ木浦巖泰線(日發)ノ定期發動機船寄港ス(昭和8年4月1日現在)(第42頁對面對景圖第18參照)。

泰南江 巖泰島ト其ノ南東側ニ羅列スル諸島嶼トノ間ニ在ル水道ナレドモ處々ニ淺礁アリ且航路迂曲スルヲ以テ小艇ノ外通航シ難シ。

巖泰島燈臺 島ノ東端ニ設ク○燈高、礎上7米、平均水面上38米○構造、

白塗圓形煉瓦造。

潮流 巖泰島燈臺ノ東方約 0.5 哩ニ於テ北流(漲潮流)ハ低潮前約 1 時ヨリ高潮前約 1 時迄、南流(落潮流)ハ高潮前約 1 時ヨリ低潮前約 1 時迄流ル、最強流速共ニ約 2.5 節。

慈恩島 羅州群島中ノ最北島ニシテ綿島水道ヲ隔テ曾島諸島ノ南西方ニ在リ◎島内山岳多ク其ノ東部ノ中央ニ在ル高サ 364 米山ハ斗峰山ト稱シ岩質ノ尖頂ニシテ最モ顯著ナリ◎島ノ西端盡嶼末ノ頂ヲ鷹岩山ト謂ヒ高サ 123 米、2 頂ヲ成シ其ノ南頂ハ奇形ノ岩山ニシテ好目標タリ(第 42 頁對面對景圖第 18 參照)。島ノ北西岸及南岸ハ沙濱岩角相交リ水深 5 米ヨリ淺キ淺堆延出シ、堆上及其ノ附近ニ小嶼散在ス◎島ノ東側及北東側ハ泥岸又ハ岩岸ヨリ成リ干出泥堆纏布ス島ノ南東岬附近ニ發動機船ノ發着所アリ、南一運輸株式會社ノ木浦多島海線(月 15 回)ノ定期發動機船寄港ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

烏島 慈恩島ノ北西端ヨリ北西方約 3.5 哩ニ在ル圓頂三角形ノ小岩嶼ニシテ、高サ 61 米、周圍急深ナリ◎此ノ嶼ハ孤立セルヲ以テ顯著ナリ。

烏島南沙堆 烏島ノ南方 4 鏈ノ處ヨリ約南西方ニ向フ長沙堆ニシテ其ノ長サ約 10 哩、最廣幅約 1 哩、最淺部水深 1.4 乃至 5 米◎此ノ堆ノ南端ハ七發島燈臺ノ東方 3.5 哩ニ在リテ水深 3.6 米、其ノ 20 米等深線ハ更ニ南方 7.5 鏈ニ在リ。

烏島北沙堆 烏島ノ北方 2.5 鏈ノ處ヨリ北方ニ擴延セル 1 長沙堆ナリ、長サ 6 哩、幅 0.5 哩、水深 0.4 乃至 5 米ニシテ其ノ中央ニ 0.3 米干出スル處アリ◎此ノ堆ノ北端ハ小馳馬島頂ノ 74 度 1.1 哩ニ在リテ水深 4.5 米ナリ。

大馳馬島及小馳馬島 大馳馬島ハ烏島ノ 9 度 5.1 哩ニ在ル急深ノ崖島ニシテ高サ 61 米、此ノ島ハ東方或ハ西方ヨリ見レバ尖形ヲ呈シ北東方或ハ南西方ヨリ見レバ臺形ヲ呈ス。

小馳馬島ハ大馳馬島ノ北方約 0.5 哩ニ在ル急深ノ崖島ニシテ高サ 38 米、此ノ島モ亦南東方或ハ北西方ヨリ見レバ尖頂ヲ呈シ、其ノ他ノ方向ヨリ見レバ稍臺形ヲ呈ス。

大馳馬堆 大馳馬島ノ南側ヨリ烏島北沙堆ニ並行シテ南西方ニ擴延セル沙

堆ナリ、長サ 5.5 哩、幅 0.5 乃至 1.3 哩、水深 0.2 乃至 5.4 米ニシテ其ノ南端ニ近キ處最モ廣シ。

此ノ堆ノ南端ハ烏島ノ西方 1.7 哩ニ在リテ其ノ水深 1.3 米ナリ。

水深減少 汽船平和丸ハ昭和 7 年 7 月 19 日大馳馬堆東側ニ於テ擱坐シ離洲ノ後南航シタルニ烏島頂ヨリ 0 度 2.2 哩ノ處ニ於テ再ビ擱坐シ、水深 2.2 乃至 3.6 米底質硬キ泥沙ヲ測得シタリ尙同船ハ目下上記位置ニ沈没シアリト謂フ。

クンソーニヨ 「クンソーニヨ」ハ大馳馬島ノ西方 5.5 哩ニ在ル高サ 18 米ノ褐色岩ニシテ附近急深ナリ。

チャーソーニヨ 「チャーソーニヨ」ハ「クンソーニヨ」ノ南東方 3 鏈ニ在リ、高サ 5.1 米◎此ノ岩ノ 186 度 2 鏈ノ處ニ 1 岩アリ殆ド低潮ニ洗フ。

ソーニヨ堆 烏島ノ 279 度 5.2 哩ノ處ヨリ 206 度ニ擴延セル長サ約 2.3 哩、幅約 0.5 哩、水深 2.2 乃至 5 米ノ堆ニシテ其ノ南端ハ烏島ノ 260 度 6 哩ニ在リテ水深 5 米ナリ。

「ソーニヨ」堆ノ西方約 2.5 哩ニ南北ノ長サ 8 鏈、水深 8.6 米ノ細長キ堆アリ、其ノ北端ハ烏島ノ 266 度 8.2 哩ニ位シ、其ノ東西兩側ハ水深 12.8 乃至 20 米ナリ。前記ノ諸沙堆ハ一般ニ北東ヨリ南西ニ向ツテ延伸シ其ノ兩側ハ直ニ深水ナリ◎此等ノ堆上ニ於テ風浪アルトキハ長キ一列ノ波浪ヲ起スヲ以テ容易ニ識別スルヲ得ベシ。

丁嶺海 南方珍島ト北方下台、上台、長山ノ 3 島トノ間ニ在リ、其ノ幅 4 乃至 5 哩ニシテ、北方ハ時牙海ヲ經テ木浦港ニ通ジ、南方ハ長竹水道ヲ經テ釜山方面ニ、東方ハ鳴洋渡ヲ經テ馬路海ニ通ズ◎此ノ海ニハ數多ノ島嶼及淺堆アリ。

丁嶺海内外ノ島嶼及淺堆

城南島 珍島ノ西端ヨリ西方約 2.5 哩ニ 2 島アリ、約 1 鏈ヲ隔テテ東西ニ並列ス◎東島ヲ城南島ト謂ヒ高サ 110 米ニシテ其ノ山上ニ耕地アリ◎西島ハ小城南島ト謂ヒ高サ 111 米ニシテ雜草茂生ス。

城南島ノ南方ニ上疋島(高サ 73 米)及下疋島(高サ 62 米)アリ。

鳥島 小城南島ノ西方約1哩ニ在リ、矮樹茂生シ、其ノ西側ニ高サ125米ノ1尖峯アリ。

白也島 鳥島ノ南方1哩ニ在ル岩島ニシテ3岩頂ヲ有シ、其ノ南頂ハ高サ134米、奇岩簇立ス。

果島 白也島北端ノ東方0.5哩ニ在ル小島ニシテ高サ63米◎此ノ島ノ南端ヨリ252度2.5鏈ノ處ニ籠嶼ト稱スル干出2.9米岩アリ又北端ヨリ北東方1鏈ノ處ニ干出2米岩アリ。

内竝島及外竝島 内竝島ハ白也島ノ西方ニ在リテ2頂ヲ有シ其ノ北頂ハ高サ147米、南頂ハ高サ149米ナリ、而シテ島ノ北端ノ内方ハ1小淺水灣ヲ成シ灣首ニ村落アリ◎外竝島ハ内竝島ノ西方ニ在リ、高サ112米、其ノ北側ヨリ淺水擴延シテ遠ク牛耳沙堆ニ連続ス。

内竝島北頂(高サ147米)ノ332度1.5哩ニ水深1.9米ノ暗礁アリ又同50度8鏈ニ水深6.5米ノ點礁アリ。

潮流 外竝島北方約3哩ノ地點ニ於ケル大潮期ノ測定ニ依レバ潮流ノ最強ナルハ下鳥島ノ高低潮前約1時ナレドモ流向ハ時計ト同方向ニ12時間ニテ1廻轉ス、即チ高潮前1時ニ北北東ニ約2.5節、高潮後2時ニハ南南東ニ約1.7節、低潮前1時ニハ南方ニ約2.7節、低潮後2時ニハ西南西ニ約0.9節ニテ流ル◎外竝島西方6哩ノ地點ニ於ケル大潮期ノ測定ニ依レバ潮流ノ最強ナルハ下鳥島ノ高低潮ノ頃ニシテ流向ハ時計ト同方向ニ12時間ニテ1廻轉スレドモ廻轉ハ

20 外竝島北方約3哩ニ於ケル程ニハ著シカラズ、即チ高潮時ニハ北方ニ約2.7節、高潮後3時ニハ東方ニ約1.1節、低潮時ニハ南方ニ約3.0節、低潮後3時ニハ西方ニ約0.7節ニテ流ル。

訥玉島 内竝島ノ南方ニ在リ、高サ116米ニシテ山上樹木茂生ス。

斗量嶼 外竝島ノ西南西方約2哩ニ在ル高サ4.3米ノ孤立岩ニシテ其ノ36度4鏈ニ水深3.9米ノ岩アリ◎此ノ嶼ト訥玉島トノ間ニ濟島ト稱スル小島アリ、高サ39米。

北松島及茅沙島 鳥島ノ北方1.5哩ニ在ル2小島ニシテ東西ニ竝列シ共ニ

矮樹ニ蔽ハル◎北松島ハ西方ニ位シ其ノ頂稍尖形ニシテ高サ133米、島ノ北方ニ淺水延出ス◎茅沙島ハ南西側ニ小ナル尖頂ヲ有シ高サ72米。

外孔島 外孔島ハ丁嶼海ノ西方、北松島ノ北方2哩ニ在リ、高サ約95米ノ小島ニシテ南方ヨリ望メバ尖形ヲ呈ス、島内ニ民家1アリ農耕ニ従事ス。

外孔島ノ南方2鏈ヲ隔テテ接友島アリ、平頂ノ嶼ニシテ高サ82米◎此ノ島ト外孔島トノ約中間ニ水深1.1米ノ孤立岩アリ。

外孔島ノ南東方約0.5哩ニ加徳島アリ、高サ81米、平頂ノ嶼ニシテ雜草ヲ以テ蔽ハル。

外孔沙堆 外孔島ノ北西方1哩ノ處ヨリ北方ヘ3哩延長セル長沙堆ニシテ、東西ノ幅約4鏈、堆上水深10米ヨリ淺シ、頂ハ堆ノ西側ニ偏シテ點在ス、其ノ最淺部ハ外孔島頂ノ北北西方約2哩ノ處3米及北西方約1.4哩ノ處2.2米ナリ。

外孔沙堆北東方附近ノ潮流 之時而島西方約1哩ニ於テ大潮期ニ北流ハ下台島ノ低潮後約1.5時ヨリ高潮前約0.5時迄約4時間流レ最強流速1.5節、南流ハ最強流速約2節ナルヲ驗シタルコトアリ。

加沙島(加士島) 丁嶼海口ノ中央ニ位シ全島山岳ニシテ平地ハ僅ニ東岸中央ナル1小灣頭ニ在ルノミ、村落此處ニ在リ、島ノ北峯ヲ主山ト謂フ、2頂アリ西方ノモノ著シク高サ185米、南峯ハ高サ167米ニシテ大山ト謂フ、何レモ尖峯ニシテ西方ヨリ望メバ共ニ著シキモ南方ヨリ望ムトキハ北峯獨リ著シ◎大山ノ南西麓ニ内地人民家1アリ(昭和3年)、陶土採集ニ従事ス、此ノ海岸ニ小

20 棧橋アリ◎加沙島ノ北東側ニ深入灣アルモ泥堆干出シテ著舟ニ便ナラズ。加沙島ノ南端ヨリ西方8鏈ニ馬島アリ、無樹平頂ノ嶼ニシテ高サ65米◎馬島ノ東西兩側ハ水深キヲ以テ長竹水道ヨリ大連方面ニ向フ船舶ハ殆ド此處ヲ通過ス。

加沙島南端ニ接スル高キ岩ヲ大小童島ト謂フ、高サ70米ニシテ著シ、加沙島南端ヨリ南東方約1.5哩ノ處ニ高サ77米ノ1嶼アリ佛島(不處島)ト謂ヒ其ノ頂ニ樹叢アリ。

加士島燈臺 加沙島南端大山ノ山脚ニ設ク◎燈高、礎上7.3米、平均水面上69米◎構造、白塗圓形煉瓦造。

角屹島(辨島) 佛島ノ東方1哩ヲ隔テ珍島ノ西側ニ接シテ竝列セル島嶼アリ、其ノ最南島ヲ角屹島ト謂ヒ、角屹島ノ北北東方約5鏈ニ在ルヲ**曲島(穴島)**、曲島ノ北東方約2鏈ニ在ルヲ**蠶頭島**ト謂フ◎此等島嶼ト佛島トノ間ハ即チ長竹水道ヲ經テ木浦ニ至ル航路ニ方ル。

角屹島ハ高サ101米ノ急峻ナル岩島ニシテ遠望顯著ナリ◎角屹島ノ南方1哩附近ハ濃霧ノ際屢通航船泊ノ假泊セルヲ見ル。

主之島 主之島ハ加沙島ノ東方約0.5哩ニ在ル著島ニシテ其ノ頂ニ顯著ナル1大奇岩アリ岩頂ノ高サ192米、此ノ附近隨一ノ好目標タリ、南側ニ民家アリ(昭和3年)◎島ノ西側ハ距濱1.8鏈ノ處迄水淺ク、其ノ外端ニ小岩嶼アリ、高サ7.2米。

兩德島 主之島ノ東方約8鏈ニ在リ、島頂ニ奇形ノ1大岩盤居ス、高サ133米、島内一面ニ松樹密生ス、主之島ニ次デ顯著ナリ◎島ノ北側ニ人家アリ(昭和3年)。

晚嶼 丁嶺海口北水道ノ中央ニ在リ、高サ4.1米ノ低岩ニシテ四周水深シ。

頓嶼 主之島ノ北方2哩ニ在リ、高サ4.1米ノ孤立岩ナリ、此ノ岩ノ爲丁嶺海口北水道ノ幅ヲ狭ム。

廣大島及附近諸島 頓嶼ノ東方兩德島ノ北方ニ當リテ1群ノ島嶼竝列ス、其ノ最北東ニ在ルヲ**廣大島**ト謂フ高サ77米ノ奇形嶼ニシテ東側ハ高斷崖ヲ成シ著シ、島ノ北西側ニ人家アリ(昭和3年)。

廣大島ノ南西方頓嶼ノ南東方ニ當リ3島アリ、東方ナルヲ**松島**ト謂ヒ高サ45米北側ニ人家アリ、西方ナル2島ハ南北ニ相列ビ北方ヲ**孔島(穴島)**、南方ヲ**穴島(鮮島)(ソリタウ)**ト謂ヒ其ノ間干出礫堆ヲ以テ相連續ス、孔島ハ高サ27米、穴島ハ高サ48米ニシテ北側ニ耕地及二、三ノ人家アリ(昭和3年)。

此等諸島及主之島、加沙島ニ依リ包マレタル區域ノ海底ハ不齊ナリ。

方口島(方鼓島) 廣大島ノ南東方ニ在ル3箇ノ小岩嶼ニシテ北東一南西

ニ竝列ス、其ノ北東嶼ハ最大ニシテ高ク高サ76米◎島ノ東側附近ハ海底凸凹多シ。

丁嶺海口附近ノ潮流 加沙島ト長島トノ間ニ於テハ潮流ハ北東及南西ニ流ル、北東流ハ下島ノ低潮後約1時30分ヨリ高潮後約1時30分迄、南西流ハ高潮後約1時30分ヨリ低潮後約1時30分迄流レ、最強流速ハ北東流約3節、南西流約4節ナリ◎下台島南側距岸約8鏈、頓嶼ノ西方約1哩ニ於テハ潮流ハ東西ニ流ル、東流ハ下島ノ低潮後約2時40分(下台島ノ低潮後約2時0分)ヨリ高潮後約2時40分(下台島ノ高潮後約2時0分)迄、西流ハ高潮後約2時40分ヨリ低潮後約2時40分迄流レ、最強流速ハ東流約2.5節、西流約3節ナリ。

丁嶺海東側諸島嶼 **長島**ハ丁嶺海口南水道ノ東側ヲ扼スル平頂ノ島ニシテ北頂ハ南頂ヨリ高ク高サ83米、四周水深シ◎長島ノ北東方、方口島ノ南方約2哩ニ當リ小孤立岩アリ高サ3.3米、四周水深シ。

楮島ハ方口島ノ東方約2哩ニ在ル小島ニシテ高サ55米、南側ニ民家アリ◎楮島ト前記3.3米岩トヲ結ブ一線以東ハ岩嶼、淺沙堆竝列シ海底又不齊ナリ◎楮島東端ノ東方約5鏈ニ水深1.4米ノ孤立暗岩アリ。

作力島 丁嶺海ノ中央ニ位スル平頂ノ嶼ニシテ四周險崖ナリ、高サ52米◎島ヨリ東方約6鏈ノ間ハ水深20米以内ナリ。

松島 作力島ノ北東方約2哩ニ在ル無人ノ圓頂嶼ニシテ高サ49米、1松アリ◎松島ノ北北東方距岸約4鏈ニ水深10米ノ孤立暗岩アリ。

骨島 松島ノ東方約5鏈ニ骨島アリ、高サ39米◎骨島ノ北東方約4.5鏈ノ處ヨリ北方ニ約8鏈ニ互ル水深10米以下ノ狹長ナル淺堆アリ、其ノ最淺部ハ水深5.7米ニシテ骨島東端ヨリ15度約9鏈ニ在リ。

栗島 松島ノ北西方ニ當リ丁嶺海ノ北側ニ位シ大小3箇ノ島嶼ヨリ成ル、其ノ北ナルハ最大ニシテ栗島ト謂ヒ、南北ニ平低ナル2頂ヲ有シ、南頂ニ松樹叢アリ、樹頂74米◎島ノ東岸ニ村落アリ。

中央ノ島ヲ濟栗島、南方ノ島ヲ龜島ト謂フ。

栗島燈臺 龜島上ニ設ク○燈高、礎上 7.3 米、平均水面上 29 米○白塗圓形煉瓦造。

栗島東方航路附近ノ潮流 龜島ト松島トノ間ニ於テハ漲潮流ハ北東方ニ落潮流ハ南西方ニ流レ、時下島ノ高低潮後約 0 時 30 分ニテ轉流シ、最強流速ハ漲潮流約 3 節、落潮流約 4 節ナリ。

平沙島及高沙島 栗島ノ西方約 2 哩ニ當リ南北ニ竝列スル 2 島アリ、北ナル平沙島ハ平低圓頂ノ島ニシテ高サ 37 米、島内耕耘能ク開ケ南東岸ニ村落アリ○南ナル高沙島ハ圓錐頂ニシテ著シ、好目標タリ○2 島間水淺ク又高沙島ヨリ南西方ニ淺水擴延ス。

10 **險礁** 栗島ノ北北東方約 1.3 哩ニ水深 1.7 米ノ孤立礁アリ、四周水深シ、附近ハ海水混濁ノ爲之ヲ視認シ難キヲ以テ注意ヲ要ス。

沈船 昭和 8 年 6 月朝鮮郵船株式會社汽船芝浦丸ハ栗島樹頂（高サ 74 米）ヨリ 31 度 2 哩ニ於テ船首ヲ南西方ニ向ケ沈没セリ、該沈船上ノ水深ハ低潮時 13 乃至 15 米ナリト謂フ。

時牙海 丁嶺海ノ北方ニ在リテ木浦ニ通ズル海面ナリ。

馬津島 時牙海ノ南口西側ニ位スル平低ノ島ニシテ島頂高サ 24 米、島岸ノ周圍ヲ繞リテ數多ノ島嶼散在ス。

長山島 時牙海南部ノ西側ニ在リテ八口浦ノ外壁ヲ成ス、島内山部多キモ島ノ北岬頂タル**五音山**（高サ 203 米）ノミ高クシテ著シク他ハ低シ○島ノ南岸

20 **沙斤里**ニ個人經營ノ木浦荷衣島線ノ定期發動機船（月 15 回）寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

水道 長山島ト上台島ノ間ヲ**惑水道**ト謂ヒ、長山島ト其ノ北方ナル干出泥堆及者羅島トノ間ノ狹水道ヲ**長山水道**〔マジユ水道〕ト謂フ、共ニ八口浦ニ入ル水道ナルモ潮流強ク附近淺礁多キヲ以テ小艇ノ外通ゼズ。

惑水道ノ北方、玉島南方干出泥堆ト長山島トノ間ニ淺礁アリ礁上水深 2.1 米、礁脈南北ニ擴延ス、又其ノ西方 4 鐘ニ水深 4.5 米ノ淺礁アリ。

安昌島 小水道ヲ隔テ者羅島ノ北方ニ在リ○南一運輸株式會社ノ木浦多

島海線（月 15 回）及個人經營ノ木浦巖泰線（日發）、木浦荷衣島線（月 15 回）ノ定期發動機船ハ此ノ島ニ寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

箕佐島 安昌島ノ西側ニ在リ、干出泥堆ヲ以テ相隔ツ、此ノ干出泥堆ヲ縫フテ小水路アリ半潮以上ニハ小舟ヲ通ズ○箕佐島ト北方八禽島トノ間ニ狹水道アリ、水稍深キモ水道ノ幅狹ク航路曲折シ小艇ヲ通ズルノミ○此ノ水道ノ中央、箕佐島ノ北岸ニ**馬津里**アリ、對岸トノ間ニ渡船アリ尙南一運輸株式會社ノ木浦多島海線（月 15 回）及個人經營ノ木浦巖泰線（日發）ノ定期發動機船寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

八禽島 狹水道ヲ隔テ箕佐島ノ北方ニ在リ、其ノ北東岬ハ小半島ヲ成シ岬頂高サ 142 米、岩質尖頂ニシテ何レヨリ望ムモ著シ○南一運輸株式會社ノ木浦多島海線（月 15 回）ノ定期發動機船ハ此ノ島ニ寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

時下島 時牙海ノ中央ニ位シ航路ノ東側ニ在リ、頂ハ島ノ北岸ニ偏シ平低ニシテ高サ 35 米ナリ、燈臺ノ東側ニ顯著ナル森アリ○島ノ東岸ニ小村落アリ。

時下島燈臺 時下島北西側ニ設ク○燈高、礎上 7.3 米、平均水面上 39 米○構造、白塗圓形「コンクリート」造。

時下島附近ノ暗礁 時下島ノ南側ヨリ南方ヘ約 8.5 鐘延出セル淺堆アリ、其ノ南端附近ハ水深 7 乃至 9.9 米ナルモ最淺部ハ時下島燈臺ヨリ 160 度 6 鐘附近ニ於ケル 1.1 米及 1.3 米ノ 2 頭トス。

前記淺堆ノ南端ト其ノ南方ナル**斫刀島**（高サ 25 米）トノ間ハ無碍ニシテ水深 10 米以上アルモ斫刀島以東ハ淺礁多シ。

時下島北側ヨリ約北北東方ニ約 2 哩ノ間淺堆延出ス、其ノ水深概ネ 7 乃至 9 米ナルモ最淺部ハ時下島燈臺ヨリ 19 度 1.7 哩ノ處ニ在リテ水深 4.4 米ナリ。

航路附近ノ暗礁 時下島燈臺ノ西南西方ニ於テ木浦港ニ至ル航路ノ西側ニ位スル 1 孤立險礁アリ、礁上水深 1.9 米○此ノ礁ヨリ礁脚ハ南方ニ約 5 鐘延伸シ、其ノ外縁ノ水深ハ 13 米ナリ。

前記 1.9 米礁ノ北西方約 2.5 鏈 = 水深 15 米ノ暗礁アリ。

時下島西側航路 = 於テ時下島燈臺ヨリ南南西方約 1.5 浬 = 水深 19 米礁及同西方約 5.5 鏈 = 水深 18 米ノ礁アリ、此ノ附近潮流激甚 = シテ加フル = 海水ノ濁濁常 = 甚シク礁上 = 至ルモ之ヲ視認シ難シ。

時牙海ノ潮流 時牙海中央航路附近 = 於テハ漲潮流ハ北方 = 落潮流ハ南方 = 流レ、時下島ノ高低潮後約 0 時 30 分 = 轉流シ、最強流速 4 節 = 達ス。

木浦口附近ノ暗礁 木浦口ノ南側 = 於テ花源半島ノ外縁 = 沿ヒ數箇ノ暗礁竝列シ、時下島ヨリ北北東方 = 延出セル淺堆ト相連續ス而シテ其ノ最淺處ハ時下島燈臺ヨリ 12 度約 2.6 浬水深 5.4 米ノ礁及木浦口燈臺ヨリ 268 度約 1.3 浬水深 4.6 米ノ礁ナリ又木浦口西方航路附近 = 水深 15 米ノ礁アリ。

時下島ヨリ北西方 = 當リ、安昌島ノ東側干出泥堆ノ東縁 = 平低ノ頂ヲ有スル島アリ要力島ト謂フ、南頂 = 松樹叢アリ、其ヨリ東方約 5.5 鏈 = 暗礁アリ、水深 2.9 米。

不務起島 時牙海北部ノ中央 = 位スル平低ナル草生ノ嶼 = シテ高サ 23 米、好天氣 = ハ好目標ナリ ⊙此ノ島ト時下島トノ間ハ 20 米以下ノ狹キ礁脈ヲ以テ相連ル。

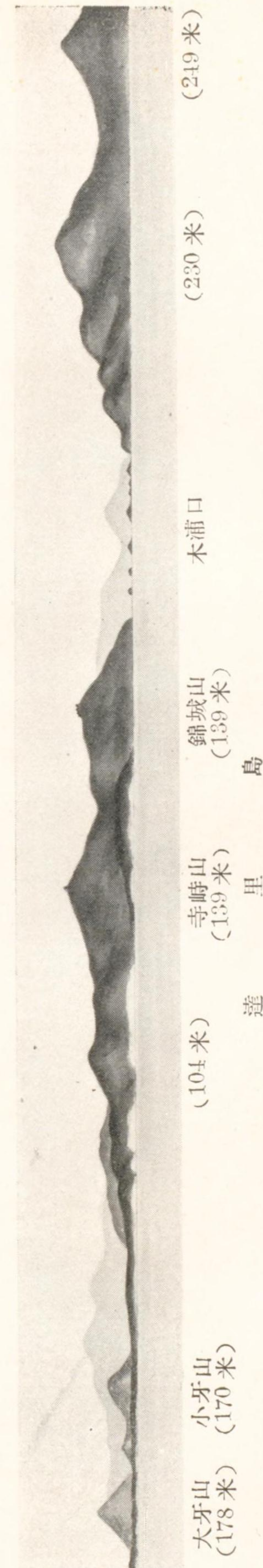
不務起島北西方ノ諸島 不務起島北西方 = 於テ、綿島水道至木浦口航路ノ西側 = 數箇ノ無人島アリ、南方ヨリ北方 = 廣沙島(高サ 28 米)、龍島(高サ 44 米)、上納德島(高サ 19 米)、姑島(高サ 10 米)、下納德島(高サ 13 米)竝列ス ⊙此等ノ内龍島ノミハ尖形ノ島 = シテ南半面 = 樹木アリテ黑色ヲ呈シ顯著ナルモ其ノ他ハ皆平低ナル島ナリ ⊙木浦口燈臺ノ紅光(分弧)ハ廣沙島ヲ除キ以上諸島及其ノ附近ノ淺瀬ヲ照ス。

廣沙島ヨリ南方 = 約 1.5 浬ノ間水深 5 米以内ノ淺堆擴延シ其ノ最淺部ハ廣沙島ノ頂ヨリ 186 度 7 鏈 = 在ル 1.7 米礁ナリ ⊙下納德島ノ南東方及北西方 = 各數箇ノ淺礁アリ又此ノ附近一帶 = 海底不齊ナルヲ以テ小艇ノ外ハ近寄ラザルヲ安全トス。

花源半島 時牙海ノ東壁ヲ成ス半島 = シテ高山脈蜿蜒トシテ南ヨリ北 = 走

第 54 頁對面

木浦口西方約 4 浬西北方ヨリ望ム



第 20

り其ノ盡クル所即チ木浦口ナリ而シテ山峯其ノ間ニ參差シテ諸處ニ聳立スルモ一モ目標トスルニ足ルモノナシ(第54頁對面對景圖第20參照)。

木浦口及附近 時牙海ヨリ木浦港へ通ズル水路ハ北ノ口、中ノ口、木浦口ノ3水路アルモ、北ノ口、中ノ口ハ水淺ク航路ノ附近ニ島嶼散在シテ水路曲折シ且潮流激甚ナルヲ以テ發動機船ノ外通航セズ、船舶ハ大小總テ木浦口ヲ通航ス。

木浦口ハ花源半島ト達里島トノ間ニ介在スル深水無碍ノ好水道ニシテ其ノ幅3.2鏈、水深30米内外ナリ(第54頁對面對景圖第20參照)。

木浦口附近ノ潮流 不務起島ノ東方1湮附近ニ於テハ漲潮流ハ北方ニ流レ最強流速1.5節、落潮流ハ南方ニ流レ最強流速約2節。 10

木浦口ノ潮流ハ稍特異ノ現象ヲ呈ス、秋季大潮期ノ晝間ノ測定ニ依レバ、木浦港ノ高潮ニ達スルヤ木浦口ニ於テハ落潮流西ニ流レ轉流後1時ニシテ忽チ6節ト爲リ3時ニシテ最強流速10節内外ニ達ス(一局部ニテハ11節ニ達スル所アリ)而シテ其ノ流速低潮時近ク迄尙依然トシテ強ク、木浦ノ低潮前1時ニ6節、0.5時ニ漸ク2.5乃至3節ト爲リ略低潮時ニ殆ド憩流ナクシテ轉流ス、轉流後ノ漲潮流ハ落潮流ニ比シテ流速小ニシテ低潮後約2時ニ最強流速約4節ニ達シ以後流勢少シク衰フルモ高潮前1時迄ハ約3節ヲ持續シ以後ハ1節ニ急減ス、又夜間ノ漲潮流ハ晝間ノ落潮流ノ如ク其ノ流速約10節ニ達スルガ如シ而シテ夏季榮山江出水ノ際ハ木浦口ノ落潮流ハ約13節ニ達スルコトアリト謂フ。

木浦口ハ漲潮流ニ乗ジ通過スル船舶多ク、落潮流ノ盛時ニ於ケル溯航ハ一般ニ避ケラル。 20

木浦口燈臺 木浦口南側花源半島北端ニ設ク◎燈高、礎上5.7米、平均水面上34米。

外達島及達里島 木浦口ノ北側ニ2島アリ、西方ナル小島ヲ外達島ト謂ヒ高サ63米、東方ナル大島ヲ達里島ト謂ヒ高サ139米、共ニ松樹密生スル多山ノ島ニシテ各山麓ニ小村落アリ◎外達島ノ西側ハ岩礁散在スルモ東側ノ達里島トノ間ナル狹水道ハ深水無碍ナリ◎達里島ノ北東端ナル天測鼻ハ低沙濱ニ依リテ

連リタル低丘ノ岬ニシテ松樹密生シ黑色ヲ呈シ顯著ナリ(第54頁對面對景圖第20参照)。

訥島 達里島ノ北側ニ於テ中ノ口ト稱スル水道ヲ隔テテ訥島アリ、其ノ東側ニ於テ海岸ニ並行スル山脈ハ稍高ク、其ノ頂平タキモ松樹疎生シ稍顯著ナリ、高サ102米、**訥島峯**ト謂フ。

中ノ口 中ノ口ハ其ノ西口ニ麥島(高サ23米)、東口ニ長佐島及牛島アリテ可航水路ノ幅員ヲ狹ムルノミナラズ水淺ク且麥島附近ハ潮流激甚ニシテ激湍渦紋ヲ生ズルヲ以テ小舟ノ外通航セズ○中ノ口ノ東側ヲ成ス**長佐島**ハ高サ74米、多樹多崖ノ島ニシテ島頂ハ圓ク樹木密生シテ黑色ヲ呈シ顯著ナリ、其ノ南西岸ニ民家アリ。

北ノ口 訥島ト其ノ北方ナル押海島南岬トノ間ニ形成セル淺水ノ水道ニシテ東口中央ニ九禮島(高サ30米)、龍出島(高サ21米)及梧島(高サ13米)等ノ島嶼横タハリ航路ノ幅ヲ狹メ且訥島ト其ノ東方務安半島西端ヨリ西方ニ延出セル干出泥堆トノ間水淺ク2乃至6米ナルヲ以テ通航スル船舶ナシ。

訥島北岬附近ハ潮流激甚ニシテ隨處ニ激湍ヲ生ズ。

押海島 木浦口ノ北方ニ當リ綿島水道南口ノ東側ニ位スル大島ヲ押海島ト謂フ、島内丘陵連互シ山部ハ樹木多ク平地ハ耕耘能ク行キ屆キ農産物豐富ナリ、島岸ハ曲折甚シ、島内高山少キモ島ノ南西方ナル**宋孔山**(高サ228米)ハ圓錐峯ニシテ著シ○島ノ南東岬ニ高サ73米ノ尖峯アリ、南方ヨリ望メバ顯著ニシテ木浦口ヨリ高下島龍頭ニ到ル際ノ好目標タリ、此ノ山ノ南麓ニ渡船場アリ**插津渡**ト稱ス。

押海島ト其ノ東側ニ在ル佳蘭島トノ間ニ干出泥堆ヲ通ジテ西方ニ深ク入込ミタル水路アリ、中央迄ハ水深ク直條ナルモ其ヨリ奥ハ水路曲折セルノミナラズ中央ニ1岩アルヲ以テ注意ヲ要ス、此ノ水路ノ奥ナル押海島ノ北岸ニ小棧橋アリ。

島ノ周圍ハ干出泥堆ヲ以テ全ク圍繞セラルル爲低潮時ノ上陸所ナシ、島ノ北側ヲ除ク各側泥堆中ニ小舟ノ遡航シ得ベキ濤アルモ半潮ニ非ザレバ水路曲折ノ爲

航行容易ナラズ○押海島西端ニ接シテ驛島〔鹿島〕アリ、尖形ニシテ著シ、高サ116米、好目標ナリ。

木浦口燈臺ノ紅光(分弧)ハ綿島水道至木浦口航路ノ北側ニ於テ、押海島ヨリ南方ニ延出スル淺堆及外達島周圍ノ淺堆ヲ照ス。

務安、靈巖、海南各半島 木浦口ヨリ北東方ニ務安、東方ニ靈巖、南東方ニ海南ノ3半島アリ、何レモ海岸ハ屈曲甚シク、務安半島ノミハ處々ニ高山アレドモ他ノ2半島ハ平低ナル山脈蜿蜒トシテ相連リ松樹密生シ顯著ナル目標トスベキモノ1モナシ而シテ各半島ノ沿岸ハ何レモ軟質ノ泥堆高ク干出シ著岸容易ナラズ○前記3半島竝ニ花源半島トノ間ニハ夫々榮山、海南、花源ノ3江アリ、其ノ沿濱ノ干出泥堆上ニハ隨處ニ小水路アリ、小舟ノ著岸ニハ便ナルモ半潮ノ時ノ外其ノ利用容易ナラズ。

燧燧峰 務安半島西岸ニ於テ頂上ニ尖形ノ1大奇岩ヲ有スル著峯アリ、燧燧峰ト謂ヒ高サ205米、木浦口至高下島龍頭間ノ好目標ナリ。

花源江 花源半島ノ北東側ニ在リ、源流ナキ海江ニシテ其ノ幅0.5哩、江ノ中部迄ハ水深10米以上ヲ有スルモ夫レ以上ハ水深急減ス○個人經營ノ木浦花源面線(日2回)及木浦山二面線(日2回)ノ定期發動機船便アリ(昭和8年4月1日現在)。

江口西岸ニ**智靈山**アリ、高サ289米、岩質ノ圓頂山ニシテ稍著シ。

海南江 靈巖半島ノ南側ニ在リ、殆下源流ナキ海江ニシテ其ノ中部迄ハ江幅約7鏈、水深10米以上アルモ夫レ以南ハ江幅倍加スルト共ニ水深急減シ吃水淺キ小艇ノ外遡航困難ナリ○江奥南濱**北倉**ニ巡航船ノ棧橋アリ、木浦港ヨリ發動機船毎日發著ス但シ低潮時ニハ**貢稅浦**ヲ上陸所トス○北倉ヨリ海南ニ通ズル自動車便アリ。

高下島 狹水道ヲ隔テテ靈巖半島ノ西端ニ位シ同半島ノ西部ト共ニ木浦港ノ南壁ヲ成セルヲ高下島ト謂フ、其ノ頂ハ北岸險崖上ニ在リテ圓形ヲ成シ顯著ナリ、高サ82米、又島ノ北端ヲ**龍頭**〔北角〕ト稱ス崖角ニシテ著シ○島ノ東岸上ニ李舜臣ノ碑アリ、附近民家アリテ製鹽ニ從事ス。

高下島ノ南西方約4鏈=許沙島アリ、平低ニシテ頂ト謂フベキモノナシ、此ノ2島間ハ干出泥堆ヲ以テ相連續シ、低潮時ニハ上陸所全クナシ。

達里泊地 達里島ノ東側ニ在リ、錨地ハ幅0.5哩、長サ約1哩ノ廣サヲ有スルモ、東側ハ淺洲並列シ、西側ハ直ニ干出泥堆ト爲リ、落潮流相當強ク、木浦港ヘノ通路ニ當ルヲ以テ好シテ錨泊スベキ地ニ非ズ。

潮流 木浦口ヨリ入りタル漲潮流ハ其ノ大部分ハ南東方ニ流レテ花源、海南ノ兩江ニ入ルモ、一部ハ許沙島ト可之島トノ間ヨリ(最強流速2乃至3節)木浦港ニ入り、尙一部ノ主ナルモノハ達里島ト許沙島トノ間ニ於テ環流ヲ成シツツ龍頭{高下島}ヲ繞リテ木浦港ニ入ル、此ノ環流ハ木浦ノ低潮後1時ニ於テハ達里泊地南淺瀨附近ヲ中心トシテ左旋シ流速微弱ナルモ、木浦ノ低潮後3時前後ニハ旋回區域漸ク擴大シ其ノ流速許沙島西側附近及達里島東岸附近ニ於テ共ニ約1.5節ナリ、而シテ許沙島西側ヲ流ルルモノハ北走シテ高下島ノ龍頭ヲ流速2乃至3節ヲ以テ迂回シ木浦港ニ入ル。

榮山江ヲ流下スル落潮流ノ一部ハ高下島東側小水道ヨリ木浦口ニ向フモ、其ノ主ナルモノハ高下島北岸ニ衝激シ(最強流速3.5乃至4節)、岸ニ沿ウテ北流シツツ龍頭ト務安半島西角ヨリ延出セル泥堆トノ間ヲ西方ニ旋回シツツ(其ノ間流速4乃至5節)一部ハ長佐島北端ヲ廻リ中ノ口ニ出デ、本流ハ長佐島東岸ニ衝流ス(此ノ邊最強流速約3.5節)、龍頭西側ニハ淺洲附近ヲ中心トシテ左旋スル環流ヲ生ジ時間ノ經過ニ從ヒ、其ノ環流區域南方ニ擴大ス、而シテ落潮流ノ大部ハ達里泊地ヲ南西流(其ノ流速2節)シテ木浦口ニ向フ、故ニ達里島東側ニ於テハ殆ド常ニ南西流ニシテ高下島西側ハ殆ド北流ナルコト多シ。

木浦港 (海圖1266分圖) 木浦港ハ木浦口ノ上流約6哩ニ於テ務安半島ノ突端ニ在リ、榮山江ノ河口港ニシテ、背後ニ輸達山(高サ228米)ヲ負ヒテ北風ヲ遮リ、前面ニ靈巖半島及高下島横タハリテ風波ヲ防ギ、且港内水深ク所謂天然ノ良港ナリ、優ニ6,000噸級汽船ノ入港可能ナレドモ、港口狹隘且水路曲折セル場所アリテ大型船ノ入港ニ稍不便ナリ○明治30年10月開港ト爲ル。

港界 南角ヨリ高下島82米山頂ニ引キタル一線、高下島69米山頂ヨリ夢

河島ノ山頂ヲ經テ對岸ニ引キタル一線及大牙山山頂ヨリ三鶴島ノ東端ヲ經テ務安半島ニ引キタル一線以內ヲ以テ港界トス。

木浦挂燈浮標 港口高下島龍頭西方附近ノ淺洲位置ヲ標示スル爲龍頭(32米)ヨリ295度615米ニ碇置ス○構造、紅塗圓形上部櫓形鐵造。

木浦燈臺 港ノ南側夢河島頂ニ設ク○燈高、礎上6.1米、平均水面上22米○構造、白塗八角形「コンクリート」造。

浚渫工事區域標示浮標 三鶴島南端ノ西方1.5鏈ニ三角形頭標附紅塗圓錐形浮標アリ、三鶴島西側平瀉地浚渫工事ノ外端ヲ示シ工事ノ進捗ニ從ヒ隨時移動ス。

氣象 第1卷卷末附表中ノ木浦氣象表ヲ見ヨ。

風 北風ヲ主風トシ冬季ハ北又ハ北北西風多ク夏季ハ南又ハ南南西風多シ強風ノ方向ハ殆ド北乃至北北西ニシテ、明治38年至昭和2年間ニ於ケル暴風ノ約8割ヲ占ム、暴風日數ハ年平均88日ヲ數ヘ其ノ大半ハ冬季北西季節風ニ因ルモノトス、過去23箇年間(明治38年至昭和2年)ニ於ケル最大風速ノ記録ハ明治44年7月12日ノ南風ニシテ34.6米ヲ示スモ30米ヲ超ユルハ稀有ノ例ナリ。

雨 6月下旬至9月上旬ハ降雨最モ多キ期間ナリ、朝鮮ニ於ケル多雨ノ地方ニ屬セリ。

雪 降雪ノ最モ多キハ1月ニシテ積雪ノ深サハ20糎ニ達シタルヲ既往ノ最深トシ、例年9糎内外ニシテ三、四日ニテ消失スルヲ常トシ長ク凍結スルコトナク港灣利用上何等ノ支障ナシ。

霧 例年4月ヨリ漸増シ6月、7月ノ梅雨期ニ最多ト爲リ8月ニ入ルヤ急ニ減退シ9月以降冬季ニ於テハ稀ナリ、霧日數ノ分布狀況ハ海上島嶼方面ヨリ本陸ニ入ルニ從ヒテ減ジ、竹島附近ニテハ1箇年總日數平均五、六十日ニ達シ、6月、7月ノ候ニハ月十三、四日ヲ算シ最多ノ年ニハ二十四、五日ニ上リ、一度木浦港外多島海ニ出ヅレバ往々數日間ニ互リ朦々四塞シテ航行ニ支障少ナカラザレドモ、港内ニ入レバ霧ヲ見ザルコトアリ、港内ニテハ年平均21日内外ヲ算シ、最盛期ノ7月ニ於テ例年5日内外ニシテ最モ頻繁ノ年ト雖モ10日ヲ出デ

ズ、航行ニ支障ヲ起スコトハ尠シ◎昭和6年ハ1月2月及4月ニ霧例年ヨリ甚シカリシモ之ハ異例ノ現象トス。

氷 港内氷結ヲ見ルコトナク又港ノ内外ニ流水ナシ。

暴風警報信號所 木浦測候所構内(府廳背後ノ丘上)ニ在リ、第1種、第2種、第3種信號ヲ掲グ。

潮 木浦港ニ於テハ平均高潮間隙2時25分平均低潮間隙8時5分ナリ、即チ普通ノ河川中ニ於ケルトハ反對ニ漲潮時間(平均6時45分)ハ落潮時間(平均5時40分)ヨリモ長シ◎夢灘ニ於テハ高低潮時ハ木浦港ニ於ケルヨリモ1時0分遅シ。

10 潮流 木浦港中央ニ於ケル秋季觀測ニ依レバ大潮期ノ轉流時ハ高低潮時ニ遅ルルコト約50分ヲ普通トスルモ榮山江ノ水勢ニ左右セララルコト甚大ニシテ稀ニ高低潮時前ニ轉流スルコトアリ、又時々高低潮時後1.5時間ニシテ轉流スルコトアリテ天候ニ因リ0.5時ノ遅速ハ免レ難シ、憩流ノ時間ハ殆ドナシ、而シテ木浦港内ニ於テハ潮流ノ流速微弱ト爲ルヤ、其ノ方向轉換シ始メ反對ノ方向ニ轉流シ終ル迄其ノ間僅ニ10分内外ナリ◎櫻町前面ノ海ハ潮流稍弱ク海岸ニハ小回流區域アリ◎稅關棧橋ノ南方2乃至3鏈附近ニ於テハ松島公園東側水道ヨリ排出スル潮流ト榮山江水ト並ニ高下島東側小水道トノ關係ニ因リ潮流甚ダ不規則ニシテ時ニ小渦流ヲ生ズルコトアリ。

錨地 東西約1.5浬南北5乃至9鏈、水深9乃至22米、大部分沙泥ニシテ

20 仁川群山ニ比シ潮流比較的弱ク船舶ノ錨泊ニ最モ適ス◎最好錨地ハ市街ノ南方300米以内稅關棧橋ヨリ西方ニシテ此ノ附近ハ商船多數錨泊スルヲ常トス◎港内中央ハ榮山江ノ本流ニ並行スル潮流アリ、三鶴島北方市街地北東端ト木浦燈臺トノ一線附近ハ複雑ナル潮流アリ振レ廻リ區々ニシテ他船ト接觸ノ虞アルガ故ニ此ノ附近ハ錨地ニ適セズ、上記以外中流ヨリ市街海岸ニ接近セル區域及前記一線以東ハ錨地トシテ適當ナリ◎嘗テ驅逐艦疾風ハ木浦燈臺ヨリ37度4.5鏈ノ處ニ投錨シタルモ附近ニ渦流アリテ錨地トシテ適當ナラザルヲ認メ三鶴島(高サ73米)ノ215度5鏈ニ轉錨シテ安全ナルヲ得タリト謂フ。

落潮時偏西風ヲ受クルトキハ風潮相逆ヒ船體之ニ横倒シト爲リ走錨ノ虞アリ注意ヲ要ス。

小船錨地 木浦市街ノ南東岸ト三鶴島トノ間ニ小船ノ好錨地アリ、幅1鏈強、水深3米以上、潮流弱クシテ小型汽船、大型「ジャンク」等ノ錨地トス。

浚渫 小型汽船ノ錨地擴張ノ爲水深4.5米ニ浚渫ヲ續行スルモ土沙ノ沈澱激シキ爲工事容易ナラザルガ如シ。

水底電線 三鶴島ト靈巖半島トノ間ニ水底電線ヲ敷設シ陸揚地線路ノ左右ニ建設シタル各2箇ノ陸標ヲ以テ指定スル2條ノ直線以内ヲ線路區域ト定ム。

目標 務安半島ノ西岬ヲ成ス諭達山ハ南北2頂(南頂高シ、高サ228米)アリテ全山巍峩タル險岩ヨリ成リ奇形ヲ呈シ遠望著シク木浦ヲ示ス好目標タリ◎ 10 靈巖半島北西岬ニ近ク三鶴島ト相對峙スル1尖峯ヲ大牙山ト謂ヒ無樹ニシテ著シ高サ178米◎此ノ半島最北西端ノ北岸(龍塘埋立地ト稱ス)ニハ日本石油株式會社ノ圓形油槽數基及番人小屋アリテ著シ◎高下島ノ北端ナル龍頭〔北角〕ハ斷崖ヲ成シ處々ニ洞窟アリテ甚ダ顯著ナリ◎木浦市街ノ東方ニ三鶴島アリ、3頂ヨリ成リ其ノ最東ナルハ最高ニシテ全山樹林ニ蔽ハレ尖頂ニシテ著シ、高サ73米、西麓ニ人家1アリ◎木浦港町ノ海岸ナル1小丘上南北ニ2本ノ高キ無線電柱アリ、顯著ニシテ好目標ナリ、北柱ハ高クシテ礎上ノ高サ55米南柱ハ低クシテ礎上ノ高サ30米、南柱ニ近ク無線電信所アリ◎測候所ハ諭達山ヨリ市街ニ向ヒ東方ニ走レル支脈ノ丘上ニ在リ又其ノ南東側ニ木浦府廳アリ、府廳ノ南方ニ在ル圖書館及木浦臺(圖書館ノ南東方ニ在リ)ノ西側ニ在ル寺院ノ屋根ハ共ニ 20 青色尖頂ニシテ著シ◎櫻町海岸木浦電燈會社發電所構内ノ白色大煙突ハ高クシテ好目標ナリ。

丁燈海ヲ經テ木浦港ニ至ル針路法 丁燈海ヲ經テ木浦港ニ赴カント欲セバ海圖第303號ニ記セル航路線上ヲ航シテ珍島ノ北端ニ達シ、日星峯(高サ335米)ヲ74度ニ望ム處ヨリ北方ニ轉針シテ花源半島ノ北端迄尙圖上ノ航路線上(商船ハ一般ニ時下島ノ東側水道ヲ通航ス)ヲ進ミ約11浬航シ榮山江ノ南口即チ木浦口ヲ東南東方ニ開視スルニ至リ適宜木浦口ニ進入スベシ、但シ時下島燈

臺ノ 248 度約 9.5 鏈 = 在ル 1.9 米礁ハ該航路ノ西側 = 近ク位セルヲ以テ注意スベシ。○木浦口ヲ通航スルトキハ潮流急激ナルヲ以テ花源半島北端ノ西方 1 哩内外ノ處 = 點在セル數箇ノ淺礁 = 注意スルヲ要ス。○既 = 木浦口ノ狹窄部ヲ通過セバ直 = 左轉シテ達里島南東端ヲ繞リ押海島ノ東端ノ頂 (高サ 73 米、尖頂 = シテ著シ)ト長佐島南端トノ一線上ヲ航進スベシ、既 = 長佐島南端 = 近ヅカバ適宜其ノ東側ヲ通航シ務安半島南端ヲ高下島ノ龍頭ヨリ開視スル = 至ラバ直 = 右轉シテ龍頭ヲ繞リ次デ水道ノ中央ヲ航行シテ錨地 = 入ルベシ。

注意 前記針路法 = 關シ行船上參考ト爲ルベキ諸點ヲ次 = 掲記ス。

1. 時下島燈臺ノ 248 度約 9.5 鏈 = 在ル 1.9 米礁ヲ避航スル = ハ押海島西方至近ノ驛島〔鹿島〕(高サ 116 米)ト不務起島(高サ 72 米)トノ一線ヲ利用セバ可ナリ。
2. 木浦港口ハ潮流強キモ無碍 = シテ通航容易ナリ。
3. 潮流 = 注意スレバ夜間入港可能ナリ。
4. 偏南、偏東ノ強風時 = ハ木浦口及龍頭附近ハ大ナル逆風ト爲リ船舶ノ操縦困難ナルコトアリ。
5. 木浦口燈臺ノ約 1 哩前後ハ大潮時ノ落潮中央期ハ流速 9 節以上 = 達ス、大潮ノ落潮中央期中木浦口 = 向ハントスルモノハ燈臺 = 接近シテ變針スルハ危険ナリ、燈臺ノ沖合 1 哩内外ノ處ヨリ徐々 = 變針シ水道ノ中央 = 向フ如ク航スルヲ可トス。
6. 漲潮流ノ中央期 = 木浦口ヲ通過シ達里島ノ南東端 = テ北方へ變針ノ際急速 = 一度 = 變針スルハ危険ナリ、一度 = 回頭スルトキハ惰力ト渦流ノ爲抵テ舵キカズ、船首次第 = 左方 = 壓セラレ達里島南東端 = 近接シ危険 = 瀕スルコトアリ、尙此ノ附近 = ハ達里島泊地ノ潮流記事(第 58 頁參照) = 示ス如ク南西流(反流ナリ)アリテ之ガ爲達里島南端 = 壓流セララルコトアリ、注意ヲ要ス。
7. 漲潮時入港ノ場合長佐島南端附近進航 = 際シ中ノ口水道ヨリ來ル潮流ハ針路ト交叉スル爲最初船首ヲ急激 = 右方 = 壓スベシト雖モ、同所ノ潮流ハ其

ノ幅的 50 米位ナルヲ以テ寧ロ舵柄ハ中央ノ儘 = 爲シ置クラ安全トスト謂フ、何トナレバ強ヒテ左轉セバ船首ハ既 = 其ノ流域ヲ脱シ船尾ノミ右方 = 壓セララルコトナリ、更 = 舵力加ハリテ船首ハ急激 = 左轉シ長佐島陸岸 = 突進シ遂 = 車故ヲ發生スルコトアレバナリ、但シ落潮時 = ハ安全 = シテ別 = 留意スル程ノコトナシト謂フ。

8. 務安半島南端ト龍頭ト一線 = 見テ右轉ノ際落潮時 = ハ長佐島 = 壓流セララル虞アルヲ以テ注意ヲ要ス(第 58 頁潮流記事參照)。
9. 木浦挂燈浮標及龍頭附近 = 接近セバ落潮時 = ハ南西 = 向フ潮流アルコトヲ注意スベシ(第 58 頁潮流記事參照)、漲潮時 = ハ安全ナリ。
10. 龍頭ヨリ木浦港中央間ハ潮流大ナルモ速力 8 節内外ノ船舶ハ四時通航スル = 難カラズ。

港灣修築 明治 39 年韓國財政顧問時代 = 面積 7,800 平方米ヲ埋立テ物揚場 4 箇所、棧橋 2 基ヲ設ケ併合後棧橋 3 基、物揚場 1 箇所ヲ設備シ、又大正 4 年度以降ハ D 型「プリストマン」式浚渫船ヲ常置シ錨地ノ水深維持 = 努メタルモ貿易ノ進展 = 伴ヒ大正 15 年度ヨリ 6 箇年ノ繼續事業トシテ 1,000 乃至 2,000 噸級汽船(2 隻)ノ繫留用浮棧橋 1 基、舢舨繫留用浮棧橋 3 基ノ築設ト棧橋基部海面 1,400 平方米ノ埋立トヲ行ヒ其ノ他稅關構内道路ノ一部ヲ改修シ昭和 7 年 3 月竣工セリ。

木浦府 木浦ハ古來木浦鎮又ハ木浦營ト稱セラレ水軍鎮營ノ置カレタル處 = シテ其ノ近海ハ文祿ノ役ノ古戰場ナリ、市街ノ中央 = 屹立セル木浦臺 = ハ往昔水軍ノ築造セル鎮營ノ城壁今尙殘存セリ、斯ク夙 = 物資集散ノ要衝タリシガ時運ノ推移 = 伴ヒ漸次衰頹ヲ來シテ開港當時ハ戸數僅 = 數十戸ヲ數フル = 過ギザリキ、明治 30 年 10 月開港ト共 = 務安府ト改メ領事館ヲ置キ居留地設置サレ漸次居住者ノ増加ヲ來シ土地ノ狹隘ヲ感ズル = 至リシヲ以テ、干潟地ノ埋立ヲ爲シ市街地ヲ造成シ港灣設備トシテ貨物置場 2 箇所ヲ設ケタリ、木浦ノ現在市街地ハ時ノ必要 = 應ジ逐次埋立テラレ今日ノ状態ヲ成ス = 至レリ。○明治 43 年日韓併合 = 依リ朝鮮總督府地方制度實施セララル = 至リ木浦府ヲ置カレタリ。

木浦ハ羅州及光州ノ平野ヲ控ヘルヲ以テ農産物(米穀、棉花、木綿)ノ輸出港トシテ全道中有數ノ大商港ニシテ且附近沿海ハ漁業盛ニシテ其ノ漁獲物ハ鐵道便ニ依リテ京城地方ニ輸送セラル○市内ニ電話、電燈、水道ノ設ケアリ。

人口 内地人 8,479 朝鮮人 43,827 外國人 205 合計 52,511 (昭和 7 年 12 月末日現在)。

官憲 木浦府廳、光州地方法院支廳、警察署、務安郡廳、郵便局、稅關支署、海事出張所、無線電信局、測候所、綿作支場、繰綿検査所、米穀検査所、專賣支局出張所、全羅南道水産試驗場、内務局土木工營所アリ。

小船溜 旭町ニ在リ、長サ 109 米、幅 55 米ノ長方形ヲ成シ面積 5,940 平方
10 米、水深約 0.9 米、物揚場アリ、特ニ舢溜ノ設備ナク港内一帯ニ互リ使用セラル (昭和 6 年 12 月末日現在)。

繫船浮標 水産試驗場 50 噸級用 1 箇、其ノ他警察署用等小艇用浮標 4 箇アリ (昭和 6 年 12 月末日現在)。

棧橋及浮棧橋 港町海岸ニ函船 3 隻ヲ連結シタル全長 104 米ノ浮棧橋アリ、2,000 噸級汽船ヲ横付シ得ト謂フ又海岸通ニモ長サ約 60 米ノ浮棧橋アリ、其ノ他稅關棧橋、給水棧橋、渡船棧橋及浮棧橋等長サ 10 乃至 35 米ノモノ十餘アリ○尙稅關經營ノ埠頭 (長サ 10 乃至 31 米) 4 アリ。

舢船及曳船 舢船 56 隻總噸數 2,016 噸 (最大 60 噸、最小 25 噸) アリ。曳船ハ總噸數 17 噸ノ小蒸汽船 1 隻及總噸數 3 乃至 6 噸ノ發動機船 4 隻アリ (昭和 6 年 12 月末日現在)。

船舶造修 船渠、船架ナシ (昭和 6 年 12 月末日現在)○船舶ノ製造及修理工場ト稱スベキ程ノモノナク唯 100 噸未滿ノ木船製造工場 3、20 噸未滿ノモノ 2 アルニ過ギズ何レモ個人經營ナリ○小規模ノ鐵工所 5 アリテ小型船舶用發動機、雜具ノ修理ヲ行フ (昭和 5 年)。

物資

石炭 最大貯炭量 7,900 噸、石炭船ヲ以テ 1 日 500 噸ヲ供給スルコトヲ得 (昭和 5 年)。

石油 個人經營ノ給油船 2 隻アリ、1 隻ハ日本型ニシテ容量 19 噸、1 隻ハ西洋型ニシテ容量 7 噸、兩船共手押「ボンプ」附ニシテ徑 50 耗ノ給油管ヲ有ス、最大能力 10 時間ニ付 20 噸ナリ (昭和 6 年 12 月末日現在)。

清水 府經營ノ給水棧橋ニ口徑 64 耗ノ給水栓アリ、最大能力 10 時間ニ就キ 100 甕又個人經營ノ「ボンプ」附給水船 3 隻アリ、最大能力 10 時間ニ付 600 甕ナリ (昭和 6 年 12 月末日現在)。

給水 木浦製氷冷蔵株式會社ハ給水棧橋ヲ有シ碎氷機ヲ附設ス、給氷最大能力 10 時間ニ 4 甕、碎氷能力 10 時間ニ 150 甕。

食料品 魚類、野菜、牛肉、鶏卵、果實等豊富ナリ○旭町ニ魚市場アリ、通船ニテ船舶ニ配給シ不自由ナシ○木浦製氷冷蔵株式會社ハ鮮魚冷蔵設備アル 2
10 棟ノ倉庫ヲ有ス (昭和 4 年)。

主要物産 棉花及米ハ主要物産ニシテ棉花ハ全鮮年産額ノ約 3 割強、米ハ道内産額ノ 2 割ハ當港ニ集散ス。

貿易 昭和 6 年ニ於ケル貿易統計下記ノ如シ。

	金額	主要品目
輸移出	15,457,558 圓	米及粳、繰綿、棉子油、乾海苔等。
輸移入	7,584,777	硫安肥料、小麥粉、綿織物及人造綿布、單絲、砂糖、麥酒、「セメント」、石炭、木材等。

入港船舶	船種	隻數	登簿噸數
	汽船	890	720,648
	帆船	69	2,437
	合計	959	723,085

20

昭和 6 年ノ入港最大船舶ハ汽船 1,554 噸、帆船 50 噸ナリ (登簿噸數ニ依ル)。

海上交通 木浦港ニハ朝鮮郵船株式會社、大阪商船株式會社、島谷汽船株式會社、南一運輸株式會社其ノ他諸會社及個人經營ノ汽船及發動機船常ニ寄港シ、上海、大連、内地及朝鮮沿岸各地ト交通絶エズ。

河川交通 榮山江ハ木浦ヨリ榮山浦迄 36 哩ノ間ハ船舶ノ航行可能ニシテ

小汽船ハ榮山浦ヲ終點トスルモ、外洋帆船ハ其ノ上流 1.3 哩ノ處ニ在ル路頃浦ヲ終點トス。○木營運輸株式會社ハ木浦榮山浦間ニ毎日定期發動機船ノ自營航路ヲ經營ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)○本道主産物ノ首位ヲ占ムル棉花、米等ハ鐵道ニ依ル外本江ヲ利用スルモノ多シ。

陸上交通

鐵道 當港ニ關係ヲ有スル國有鐵道ハ湖南線(本線大田木浦間、群山線裡里群山港間)、慶全線(慶全北部線裡里南原間、光州線松汀里潭陽間)トス而シテ湖南線ハ大田ニ於テ京釜本線ニ接續ス。

私設鐵道、南朝鮮鐵道株式會社ノ光州麗水線ハ光州ニテ湖南線ニ接續シ且光州松汀里間ハ國有鐵道線ノ設備ヲ共同利用ス。

道路 木浦京城間ニハ 1 等道路アリ、同道路ニ由リ木浦光州間ニ 1 日往復 2 回ノ定期自動車便アリ其ノ他之ニ通ズル 2 等道路、3 等道路及等外道路アリテ 1 大道路網ヲ形成シ交通極メテ便利ナリ。

通信 電信電話ノ便アリ又無線電信局アリ海岸局及固定局ノ事務ヲ行フ。○呼出符號 J B H ○通達距離、晝間 720 軒夜間 1,600 軒(水路誌附録第 3 卷參照)。

衛生 公立木浦病院(收容患者數 35 名)、私立富蘭翠病院(收容患者數 37 名)、鐵道病院(收容患者數 16 名)、避病院(收容患者數 19 名)アリ、何レモ設備相當ニ完備ス。

一般ニ衛生狀況ハ良好ナリ、地方病トシテハ木浦附近特有ノ木浦蟲(カルタゴ)ニ刺サルルトキハ體質ニ依リ皮膚ニ水泡濕疹ヲ生ズルモノアリ、特ニ海岸附近ニ多シト謂フ。

檢疫 檢疫所ノ設備アリ港務醫官檢疫ニ從事ス、主トシテ内地ニ直接往復ノ船舶ニ對シテ之ヲ行フ。

海員ニ對スル設備 朝鮮海事會支部經營ニ係ル海員俱樂部兼海員宿泊所アリ、娛樂設備ハ圍碁、將棋、玉突ニシテ、5 名内外ノ宿泊可能ナリ。

水難救助設備 木浦警察署所屬ノ汽船金剛丸(307 噸、速力 14.5 節)、發動機船鵠丸(11 噸、速力 8 節)アリ。

木浦水産組合所屬ノ南鳳丸(35 噸)、海陽丸(35.5 噸)アリテ漁業關係船ノ遭難ニハ義務的救難ニ當リ居レリ。

水産救護令ニ依リ必要ニ應ジ船舶ヲ徵發ス。

水先 自由制ニシテ、水先人 1 名アリ、其ノ事務所ハ木浦府柳町 1 番地ニ在リ、水先人ハ外海ニ出動シ居ラザルヲ以テ要請セント欲セバ無電若ハ其ノ他ノ方法ニ依リ乘船地點及日時ヲ事務所宛豫報シ置クヲ要ス、普通乘船地點ハ北方ノ水道ニテハ大老鹿島、南方ノ水道ニテハ加沙島、東方ノ水道ニテハ海南角トス、水先人使用ノ船舶ハ長サ 10.7 米、幅 2.4 米、吃水約 1.1 米、4.5 噸ノ「ランテ」型ニシテ外舷黒色塗白字ニテ水先船ト記ス。

諸規程 開港取締規則、水先令施行規則抄、稅關棧橋繫船壁及船渠使用規則、稅關所屬曳船使用規則、稅關起重機使用規則、海港檢疫手續、海港檢疫ニ關スル件ニ關シテハ水路誌附録第 1 卷ヲ參照スベシ。

榮山江 榮山江ハ源ヲ全羅北道界ナル無等山脈ニ發シ、南西ニ流レテ潭陽川ト爲リ次デ極樂江ト爲リ、光州郡西倉里ニ於テ北方ヨリ來ル黃龍江ヲ合セテ茲ニ榮山江ト爲ル、羅州郡龍洞里ニ於テ東方ヨリ來ル砥石江ヲ合セ、羅州面ノ東側ヲ流レテ榮山浦ニ至リ、西折シテ低キ山脈間ニ介在セル耕地ヲ流過シ、木浦ノ上流約 15 哩、玉龍山下夢灘津ヲ經レバ忽チ廣濶ナル潮江ト爲リ、其ノ幅數哩ニ渉ルモ可航區域ハ僅ニ中央幅約 3 鍾ノ狹水道ヲ殘スノミナリ、而シテ木浦ノ上流約 8 哩ナル注龍津ニ至レバ東西兩側ヨリ高キ山脈相迫リ江幅ヲ狭メ激湍ヲ生ズト雖モ、注龍津ヲ流過スレバ西方ニ折レ江幅漸ク廣マルト共ニ流勢緩ト爲リ低潮時ノ江幅約 8 鍾、可航水路水深 12 米以上ト爲リ、洋々タル大河ノ觀ヲナシツツ木浦ヲ經テ海ニ注グ、其ノ流域潭陽、長城、光州、和順、羅州、咸平、務安、靈巖ノ 8 郡ニ跨リ流路延長約 80 哩、其ノ間ニ松汀里、羅州、南平、古幕院、咸平ノ 5 平野アリ、米綿ノ有名ナル産地ニシテ全南ノ富實ニ茲ニ在リト稱セラル。

榮山江下流ノ狀況 注龍津ヨリ木浦ニ至ル迄ハ務安、靈巖兩半島ヨリ擴延セル泥堆高ク干出スル間ヲ流レ、漲潮流ノ最強流速 2.5 乃至 3 節、落潮流ノ最

強流速 3 乃至 4 節ニシテ江水濁濁甚シ○江ノ下流ニ當リ三鶴島ノ東方ニ 3 箇ノ孤立岩礁散在ス、北岸ニ近キ 2 箇ハ干出礁ナルモ、1 箇ハ江ノ中流ニ近ク高サ 2.4 米ノ平低赭色ノ露岩ニシテ著シ、此ノ露岩ノ西方ハ水稍淺キモ南方ハ深水無碍ナリ○木浦ノ上流 5 湍外島ノ南東方約 8 鏈、航路ノ南側ニ當リ數箇ノ淺礁アリ、最淺部水深 2.3 米、其ノ南方 2 鏈ニ洗岩アリ、此ノ附近ハ北岸ヨリ南西方ニ淺水沙堆擴延シ、可航水路極メテ狹隘ナルヲ以テ航行ニ注意ヲ要ス。

目標 江ノ西岸ハ極メテ目標ニ乏シキモ三鶴島ノ北東方約 1.3 湍ノ笠岩山(高サ 112 米)、五龍山(高サ 226 米)、江ノ南側ナル羅佛島ノ著樹、門島ノ赭色著崖、全島樹木ニ蔽ハレタル黑色圓錐形ノ小童島(高サ 67 米)、靈巖半島ノ中央部ナル周峯(高サ 121 米)等ハ稍著シキ目標ナリ。

航路標識 注龍津下流北岸、江ノ曲折部ナル干出泥堆ノ端ニ漆筋右岸ヲ示ス爲、2 箇ノ漆標ヲ設ク、構造黒塗三角形頭標附黒塗木造圓柱立標。

注龍津 靈巖半島ノ一部ナル隱跡山脈ト務安半島望母山脈トノ間榮山江水ノ貫流スル處ヲ注龍津ト稱ス、江ノ兩岸ハ小嶼アル爲幅僅ニ 2 鏈餘ニシテ水深 15 米以上ヲ有スルモ落潮流ノ強盛時ニハ江水岩岸ニ激シ諸處ニ渦紋、激湍ヲ生ズ、特ニ注龍ノ北側ナル錫島附近ハ落潮ノ最強流速 10 節内外ニ達シ、逆潮ニテ遡航スルコト不可能ナルヲ以テ、榮山江ヲ上下スル船舶ハ何レモ順潮ニ乗ジテ往復スルヲ常トス○注龍及錫島對岸ノ 2 箇所ハ渡船所ナリ○注龍ニハ個人經營ノ木浦羅州線(日發)及靈巖運輸倉庫株式會社ノ木浦靈巖線(日發)ノ定期發動機船寄港ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

注龍渡船所西岬上ニ著樹アリ、目標トスルニ足ル○注龍津ノ北東方約 2 湍ニ於テ榮山江ハ 2 派ニ分ル、北方ナルハ榮山江ノ本流ニシテ幅廣キモ、東方ナルハ靈巖ニ入ル支流ニシテ幅稍狹ク、東方約 2 湍ニ至リテ再ビ 2 支ニ分岐シ、東スレバ靈巖郡海倉里ニ、南スレバ同郡夢海里ニ至ルモ、共ニ干出泥堆中ニ介在セル淺水ノ小水路ナルヲ以テ潮ヲ利用スルニ非ザレバ著岸不能ナリ○海倉里ニハ毎日本浦靈巖線ノ定期發動機船アリ、此ノ附近水路蘆荻多シ○錦江里北岬ト鼠島對岸杏花里トノ間ニ渡船アリ、此處ヲ倉江津ト稱ス。

靈巖 海倉里ノ南東方約 2 湍ニ在リ、靈巖郡ノ首邑ニシテ郡廳所在地タリ、靈巖面人口内地人 347, 朝鮮人 10,436, 外國人 5, 合計 10,788 ナリ(昭和 7 年 12 月末現在)、警察署、郵便所、法院出張所等アリ、木浦、長興、康津、榮山浦方面ヘノ交通ノ要衝タリ○海倉里ヨリ海上 2 時間ニシテ木浦ニ至リ又陸路西倉里經由自動車ニテ木浦對岸龍塘迄 2 時間ニシテ達ス。

月出山〔天皇峯〕 靈巖ノ南方ニ聳立スル奇形ノ岩山ニシテ小金剛ト稱セラル、遠望著シ、高サ 803 米。

蒙島 注龍津ノ北北東方 2.4 湍ニ在ル孤立干出岩ニシテ榮山江中唯一ノ險礁ナリ、干出 2 米、礁上ニ航路標識ヲ設ク。

南海灣 注龍津ト夢灘津トノ間ニ於テ務安、靈巖兩郡ノ間ニ介在セル海面ヲ南海灣ト謂フ、高潮時ニハ廣漠タル海ノ感アルモ低潮時ニハ中央ニ幅僅ニ 3.5 鏈ノ榮山江水路アルノミニシテ一望干出泥堆遠ク連リ小舟ト雖モ著岸スル所ナキ泥海ト化ス而シテ該水路ハ蒙島以南ハ水深キモ以北ハ急ニ淺ク 7 乃至 2 米ト爲ル。

目標 蒙島ノ北西方約 1.5 湍ニ著山アリ仁義山ト謂フ、形富士山ノ如ク平野ニ孤立スルヲ以テ好目標タリ、高サ 152 米○夢灘津東岸ノ頂ヲ玉龍山ト謂フ、高サ 130 米、黑色ニシテ稍著シク榮山江口ヲ知ルノ好目標タルモ曇天ニ際シ南海灣ニ入りテ初認スルトキハ後方ノ山岳ニ重ナリ比較的鮮明ナラズ○夢灘津西岸ニ大ナル亞鉛鋸茸ノ家屋アリ著シ。

航路標識 榮山江ノ漆筋西側ヲ示ス爲蒙島ノ下流約 8 鏈ニ 1 箇、同上流 2.2 至 3 湍ノ間ニ 3 箇ノ黒塗三角形頭標附黒塗圓柱立標(木造)ヲ設置ス○蒙島ニ「コンクリート」造、紅黒横線塗ノ孤立障害立標アリ、著シ、高サ 7.6 米。

夢灘津 榮山江ノ南海灣ニ注流スル江口ニ位シ兩岸ニ村落アリ、内地人此處ニ居住シ農業、漁業、罐詰業ニ従事ス、鱈、鰻、海月ノ産地トシテ有名ナリ、渡船所アリ、木營運輸株式會社ノ木浦榮山浦線ノ定期發動機船毎日寄港ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)、附近物資ノ出入アルモ市場ナキ爲當地ニ於テハ取引ナシ○江岸ハ遠淺ニシテ低潮時著船不便ナリ。

沙浦里及鶴橋里 沙浦里ハ榮山江ノ右岸、咸平川ノ合流點ニ位スル寒村ナルモ靈巖方面ヨリ湖南線鶴橋驛ニ至ル渡船所タリ、往時ハ咸平平野ノ物資ハ多ク咸平川ニ依リ木浦ニ出タルモ湖南線開通以來總テ鶴橋驛ニ集散セラルルヲ以テ振ハズ◎鶴橋里ハ咸平川ノ上流ニ位シ沙浦里ヨリ約 2 哩ニ在リ、光州木浦街道ニ位シ咸平平野ノ首邑ニシテ鶴橋驛アリ◎咸平川ハ沙浦里附近ニ於テハ其ノ川幅約 45 米、水深低潮時ニ 0.3 米、高潮時ニ水深 2.4 米、150 石積朝鮮型帆船ノ出入アリ、木浦ヨリ 2 潮ニテ到著スト謂フ◎木營運輸株式會社ノ木浦榮山浦線ノ定期發動機船ハ毎日沙浦里ニ寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

中村浦淺瀨 咸平郡鶴橋面中村渡ヨリ下流約 1 哩ノ間ハ江幅著シク擴大シ中央ニ草生ノ中洲アリ、之ガ爲船艇ハ高潮ノ外右岸ノ小水道ヲ通過スルヲ常トス而シテ此ノ小水道ト雖モ低潮時ニハ最淺部ノ水深僅ニ 0.5 米ナリ。

中村渡、離別岩渡及古幕院 中村、離別岩兩渡ハ中村浦淺瀨ノ上流ニ於テ道川〔古幕院川〕ノ合流點附近ニ位シ共ニ微々タル寒村ニ過ギザルモ、中村渡ハ淺瀨ノ關係上潮待ノ爲假泊スル船艇多シ◎道川ノ上流 2 哩強ニ古幕院ト稱スル首村及湖南線驛アリ、道川ハ舟楫ノ便比較的宜シキヲ以テ古幕院平野ノ物資ハ殆ド此處ニ集散セラル◎道川ハ川口ニ於テ幅 36 米、水深低潮時 3.6 米、高潮時 7.6 米、古幕院ニ於テ川幅 18 米、水深低潮時 0.5 米、高潮時 1.8 米ニシテ 150 石積朝鮮型帆船出入ス、木浦ヨリ 3 潮ニシテ到著スト謂フ。

倉村渡 倉村ノ江岸ニ在リテ在倉津トモ謂フ、東拓會社ノ倉庫アルヲ以テ出穀期ニ於テハ穀類ノ移出盛ナリ、渡船所タルモ著岸設備、市場等ナシ。

在倉津淺瀨 倉村渡ノ上流約 3 鏈ニ在リ、榮山江ノ屈曲部ニ位スル淺水沙堆ニシテ中村浦ヨリ約 3.5 哩、榮山浦ヨリ約 6 哩航程ニ當リ、低潮時ニハ堆上ノ通行不可能ナレドモ、堆ノ東側左岸ニ接シテ航セバ通行シ得、然レドモ船艇ハ潮ニ從ヒ高潮時前後ニ通航スルヲ常トス。

榮山浦下流淺瀨 羅州郡良谷面住面里ニ在リテ榮山浦ヨリ約 200 米ノ下流ニ位ス、其ノ延長約 180 米、低潮時ニハ洲上水深 0.5 米以下ナレドモ榮山浦著船所ノ水深（低潮面約 1.5 米）ヲ維持スルニ必要ナリト謂フ、榮山浦ヨリ上流ハ平

水時ニ於テハ水深 0.6 乃至 1.2 米ナレドモ處々ニ水深 0.3 乃至 0.6 米、長サ 200 米内外ノ淺所アリ吃水淺キ川舟ハ西倉里迄航行シ得ト謂フ。

榮山浦 羅州平野ノ南西隅榮山江ノ左岸ニ位シ、外洋船艇航行區域ノ終點ニシテ又本江沿岸都邑中ノ第 1 位ヲ占ム、湖南鐵道開通以前ニ在リテハ本江ハ全南各平野唯一ノ運輸機關ナリシ爲、流域内ノ諸物資移出入ノ關門トシテ木浦港トノ間ニ汽船其ノ他ノ往復アリ、沿岸旅客モ殆ド本江ヲ上下セシガ、鐵道開通以來此等運輸ノ大半ハ鐵道ニ奪ハレ昔日ニ比シ衰運ニ向ヒタルモ尙 150 乃至 200 石積内鮮各型帆船毎日數隻出入シ又木營運輸株式會社ノ木浦榮山浦ノ定期發動機船（日發）便アリ（昭和 8 年 12 月 1 日現在）、10 月ヨリ翌年 3 月ニ至ル出穀期ニハ出入船舶激増シ大ニ賑フ、移出ノ主ナルモノハ五穀、繩、叭、棉花、10 繭、果實等ニシテ移入物資ハ日用雜貨、食鹽、魚類等ナリ、人口内地人約 700、朝鮮人約 4,000（昭和 3 年）ニシテ朝鮮殖産銀行支店アリ◎對岸ニハ湖南線ノ榮山浦驛アリ、江岸ニハ往時汽船ノ定期往復アリシ時設ケラレシ棧橋アリテ此ニ發動機船著岸ス、然レドモ兩者ノ連絡甚ダ惡シキヲ以テ光州方面ノ物資ハ多ク鐵道ニ依リテ輸送セラル。

榮山江ノ水運 榮山江ハ羅州面ヨリ上流ハ河床相當ノ勾配アリテ潮ノ影響ナキモ下流ハ潮汐ヲ感ズル區域ニ屬ス、最大潮差ハ榮山浦ニ於テ 2.4 米、夢灘ニ於テ 4.8 米アリ而シテ榮山浦ヨリ下流ハ平野ナク山脈江岸ニ迫リ江身ハ迂餘曲折多シ◎小形船舟ハ潮ヲ利用スレバ榮山浦迄航行自由ナリ而シテ榮山浦下流在倉津及中村浦ノ 3 箇所ニ在ル淺瀨（第 70 頁參照）ハ低潮時ニ各水深 0.6 米ニ過ギザル爲航行不能ナリト雖モ高潮時ニハ各約 3 米ノ水深ヲ保ツ。

附記 木浦、榮山浦間ヲ多年航海セル榮浦丸船長ノ談ニ依レバ速力 8 節ニテ大潮ノ際木浦ヲ低潮後約 3 時頃漲潮ニ乗ジ出發スレバ終始順潮ニテ低潮後約 5 時頃榮山浦ニ著シ其ノ間約 4.5 時ヲ費スヲ常トシ、又榮山浦ヲ高潮時ニ出發シ落潮流ニ乗ジ下江スルトキハ 3 時間位ニテ木浦ニ到著スルヲ普通トセリ、此ノ時中村浦淺瀨ハ水深 2.5 米内外ナリト◎榮山浦ニ於テ低潮後水面 1.5 米位上升シタルトキ下江スレバ 1.5 時間ニシテ順流ト爲ルヲ常トセリ◎上流ハ漲潮

流ナルモ下流ハ既ニ早ク落潮流ト爲リ居ルコト多シ、是レ夢灘附近ト榮山浦附近トニ於テハ高低潮時ニ約 1.5 時間ノ差違アルヲ以テナリ◎沙浦里渡ト中村渡トノ中央ニ干出 1.2 米岩アリ、高潮時ノ通行ニハ注意ヲ要ス◎沙浦里迄ハ全ク危険ナク遡江容易ナリ◎榮山江ノ漲潮流速約 1.5 節、落潮流速約 2.5 節ニ達スト謂フ。

羅州群島北方附近

綿島水道 慈恩島ト曾島諸島トノ間ノ水道ニシテ北方ヨリ木浦ニ到ル常航路ナリ◎水道ハ其ノ幅約 2 哩アレドモ其ノ兩側ヨリ淺堆延出セルヲ以テ水深 7.3 米ヨリ深キ可航部ノ幅ハ最狹約 5 鏈ニ過ギズ。

- 10 此ノ水道南部ノ中央ニ高サ 31 米ノ草生ノ小嶼アリ、在遠島ト謂ヒ圓形ニシテ其ノ頂稍尖リ形状兜ノ如シ。

潮流 綿島水道ニ於テ漲潮流ハ北流シ落潮流ハ南流ス而シテ北流ハ最強流速 2.8 節ニシテ綿島附近ニ於テハ 3 節以上ナリ。

外渴島(綿島) 綿島水道北口ノ東端ヲ成シ、後曾島ノ西端ニ接在セル高サ 35 米ノ小嶼ニシテ其ノ頂圓錐形ヲ成シ雜草ニ蔽ハレ顯著ナリ。

智島諸島及其ノ南方ノ諸群島 綿島水道ノ北東方ハ 1 大干出泥堆ヲ成シ其ノ堆上ニ數箇ノ群島アリ◎各群島ハ其ノ堆間ヲ交馳スル狹水道ニ依リテ相分ル、此ノ諸群島中其ノ北西部ニ在ルモノヲ智島諸島ト稱シ、智島ナル 1 大島ト其ノ北側及南西側ノ數嶼ヲ包含ス◎智島諸島ノ南西方ニ在ル沙玉諸島ハ

- 20 沙玉島ナル 1 島ト其ノ東方及南東方ノ數嶼トヲ併稱ス◎沙玉諸島ノ南方ニ在ル曾島諸島ハ後曾島及其ノ南方ノ右曾島、前曾島、花島等ヲ併稱ス◎前記ノ外曾島諸島ノ東方ニ在ル小群島ハ屏風諸島、梅花諸島、古耳諸島及蟬島ト謂フ。

智島諸島ト沙玉諸島トノ間ヲ走ル狹水道ヲ智島水道ト稱シ、其ノ北口ハ智島諸島ノ古木浦島(智島ノ南西端附近、水島ノ南東方 1 哩ニ在ル長キ嶼ニシテ高サ 65 米)ト沙玉諸島北端ノ小嶼トノ間ニ在リテ水島水道ニ通ジ、南口ハ南方ノ群島間ニ通ズ、此ノ水道ハ長サ 5 哩、幅 1 乃至 3 鏈、水深 7.3 乃至 18 米ニシテ其ノ西口附近ノ中央ニ 1 干出岩アリ。

沙玉諸島ト曾島諸島トノ間ノ狹水道ヲ沙玉水道ト稱シ、其ノ西口ハ水島水道ニ、南口ハ右曾島ト屏風島トノ間ニ通ジ長サ 5 哩、幅 3 鏈、水深 6.8 乃至 21 米ニシテ南口ノ中央ニ高サ 34 米ノ小嶼沒岩島アリ、此ノ嶼ノ北方ニハ泥堆約 1 哩延出シ又嶼ノ南方 0.5 哩ノ處ニ 2 干出岩及 1 露岩アリ。

前記ノ 2 水道ハ大型船舶ヲ通ゼズ、唯吃水 3 米以下ノ小型船舶ニシテ風浪ノ爲荏子島ノ外方ヲ通航シ得ザルトキ之ヲ採リテ水島水道ニ出入スルニ過ギズ◎此ノ 2 水道ニ連絡スル南方ノ狹水道ニハ暗岩、露岩等アルヲ以テ注意スベシ◎右曾島東方水道ハ西側ニ於テ右曾島頂(108 米)ヨリ 114 度 1.8 哩ニ水深 0.9 米ノ暗礁アリ、長サ約 1 鏈幅 1 乃至 3 米ニシテ北西方ヨリ南東方ニ擴延シ礁背ハ北西方ヨリ漸次南東方ニ隆起シ其ノ周圍ニ於ケル水深ハ 6.4 乃至 10 米ニシテ大潮ノ低潮時ニ於テ本礁附近ニ激湍ヲ生ズ。

前記ノ諸狹水道ニ於テハ漲潮流ハ北流シ落潮流ハ南流ス。

水島水道 智島西側ト荏子島東側トノ間ニ成リ其ノ中央ニ水島ヲ挟ム、水島ノ東側ヲ東水道トシ、西側ヲ西水道トス◎此ノ 2 水道ハ水島ノ南方及北方ニ小嶼散在スル爲其ノ航路ノ幅廣カラザルモ水深キヲ以テ、水島ノ北西端ヨリ 5 度約 1.5 哩ニ在ル干出岩ト水島ヨリ北方ニ擴延セル淺堆トヲ避クレバ通航シ得ベシ◎前記干出岩ハ普通大潮ノ際モ望見スルコトヲ得、竹島、水島ノ西側ヲ經テ該干出岩ノ東側ヲ通過スル如クセバ渦流尠クシテ容易ナリ。

水島 水島水道ノ中央ニ在リ、島頂ハ高サ 174 米ニシテ尖形ヲ成シ顯著ナリ◎島ノ北側ヨリ荏子島北東端ニ向ヒ約 1.8 哩延出セル淺堆アリ。

蔓芝島 水島ノ北北東方 2 哩餘ノ處ニ於テ東西ニ竝列スル 2 小嶼アリ、其ノ東嶼ヲ蔓芝島ト謂ヒ樹頂ノ高サ 62 米、西嶼ヲ小蔓芝島ト謂ヒ高サ 28 米ニシテ 2 嶼共ニ其ノ頂ニ顯著ナル樹叢アリ。

蔓芝島ノ南西方 8.5 鏈ニ高サ 20 米ノ圓形小嶼アリ鵲島ト謂フ、其ノ南方 1 鏈ノ處ニ 1 干出岩アリ、又蔓芝島ノ北方 6 鏈即チ荏子島ノ北東端ニ近ク高サ 3.5 米ノ 1 平岩アリ、此ノ岩ハ水島水道北口ノ中央ニ當リ其ノ周圍少シク干出スルモ其ヨリ外方ハ深水ナリ◎荏子島北東端ナル 73 米山ヨリ 181 度 5 鏈ニ孤立岩ア

リ、大潮ノ低潮 = 0.9 米干出ス。

潮流 水島水道 = 於テハ漲潮流ハ北方 = 落潮流ハ南方 = 流レ鞍馬島ノ略高低潮時 = 轉流ス、而シテ水道西側 = 於ケル最強流速ハ漲潮流約 3 節、落潮流ハ 4 乃至 5 節ナリ。

於義島 水島水道ノ北口 = 横タハリ 2 頂ヲ有ス、其ノ西頂ハ不毛ニシテ最モ高サ 92 米、東頂ハ樹木鬱茂ス ⊙ 島ノ南東側ハ彎入セルモ干出堆填充シ小包作島トノ間ハ淺堆ニシテ堆上 = 干出岩及露岩アリ。

荏子島 智島ノ西方 = 在ル形狀不正ノ 1 大島ニシテ其ノ南部最モ廣ク北東 = 向ヒ漸次狹窄シ北東、南西ノ長サ 7.5 哩、南部高地ノ幅 4 哩ナリ ⊙ 島内 = 數多ノ高峯アリ、其ノ南部ノ**大屯山**(咸桐山)ハ高サ 323 米 = 達シ目標 = 適ス ⊙ 島ノ南西側及東側ハ數箇ノ干出灣ヲ成シ北西側 = ハ長サ約 4 哩ノ沙濱アリ此ノ沙濱ノ前面 = ハ淺堆擴延シ其ノ縁邊 = 數岩嶼アリ、此等岩嶼中ノ最外嶼ヲ**花加里島**ト謂ヒ高サ 38 米ニシテ距濱 1.3 哩 = 位ス、又此ノ沙濱ノ西端附近 = 於テ東西 = 列スル殆ド同形ノ 2 小嶼アリ、其ノ西方ノ嶼較大ニシテ之ヲ**大臺耳島**ト謂ヒ其ノ頂 = 樹叢アリ、樹頂ノ高サ 103 米ニシテ之ヲ北西方ヨリ見レバ顯著ナリ。荏子島ノ南側ヨリ南方へ三角形 = 擴延セル水深 5 米ノ堆アリ、其ノ尖端ハ外渴島(第 72 頁)ヨリ北西方約 2 哩 = 在リテ在遠東水道及水島水道ノ南口ヲ分界ス。

交通 木浦荏子島間 = ハ個人經營及海鮮運送株式會社ノ定期發動機船(各、月 15 回)ノ便アリ(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

20 **在遠島** 荏子島ノ西方 = 在リ、南北ノ長サ 1.8 哩、東西ノ幅 8 鍾ニシテ其ノ島頂ハ 246 米、三角塔形ヲ呈シ目標ト爲ル ⊙ 島岸ハ其ノ中部ノ東西兩側 = 各小沙濱アル外概ネ險岸ナリ ⊙ 島ノ東端 = 接シ高サ 43 米ノ平頂ナル小嶼アリ、**上項越島**ト稱シ其ノ南北兩側ハ風向 = 依リテ舟艇ヲ泊シ得ベシ。

錨地 在遠島ノ北端ト大臺耳島ノ北西端トノ中央即チ在遠島頂ヲ 203 度 1.1 哩 = 、荏子島ノ大屯山ヲ 134 度 = 望ム處ハ偏北風ノ外大型船舶ヲ泊シ得ベシ。

大老鹿島及小老鹿島 在遠島ノ西方約 1.3 哩 = 在ル 2 嶼ニシテ其ノ

北方嶼ヲ大老鹿島ト謂ヒ高サ 106 米、南方嶼ヲ小老鹿島ト謂ヒ高サ 71 米、各其ノ周圍岩崖ニシテ北方嶼ノ南側 = 民家 3 戸アリ(調査年月不詳)(第 76 頁對面對景圖第 21 參照)。

大老鹿島ノ北側 = 於テ南北ノ長サ約 0.8 哩間 = 水深 4.1 米及 4.5 米ノ 2 淺堆アリ、又大老鹿島燈臺ヨリ 2 度距離約 2.7 哩 = 水深 5.4 米ノ淺堆アリ。

大老鹿島燈臺 大老鹿島ノ南東端 = 設ク ⊙ 燈高、礎上 4.5 米、平均水面上 70 米 ⊙ 白塗圓形「コンクリート」造。

暗礁 昭和 5 年 11 月 5 日汽船津輕丸(吃水船首 4.5 米、船尾 5 米)ハ大老鹿島頂ヨリ 6 度 4.5 哩(概位)ノ處 = 於テ底觸セリト謂フ ⊙ 大老鹿島頂ヨリ 7 度 2.7 哩 = 水深 5.4 米ノ淺處アレドモ位置確實ナラズ。

在遠東水道及在遠西水道 東水道ハ在遠島ト荏子島トノ間 = 在リ、其ノ幅約 6 鍾ニシテ深水ナルモ北口ノ中央 = 數箇ノ小嶼アリテ其ノ幅ヲ約 2.5 鍾 = 減ズ。

西水道ハ在遠島ト大小老鹿島トノ間 = 在リ、幅 1 哩餘ニシテ深水無碍ナリ。此ノ 2 水道ハ北方ヨリ木浦港 = 到ル船舶ノ必要航路ニシテ稍大ナル船舶ハ西水道ヲ、小型船舶ハ東水道ヲ採ルヲ常トス。

小老鹿島ト南西方扶南群島トノ間ハ幅約 2.5 哩アレドモ大小老鹿島 = 近キ處ヲ除ク外一般 = 水淺キヲ以テ舟艇ノ外通航セザルヲ可トス。

潮流 在遠東西兩水道 = 於テハ漲潮流ハ北方 = 、落潮流ハ南方 = 流レ其ノ最強流速ハ 3.5 節ナリ而シテ其ノ轉流時ハ鞍馬島ノ高低潮時 = 後ルルコト約 30 分ニシテ憩流ハ約 10 分ナリ。

扶南群島 慈恩島ノ北北西方約 9 哩ノ處 = 於テ、1 淺堆上 = 在ル 4 嶼ニシテ北西—南東ノ方向 = 約 2.5 哩ノ間ヲ占ム ⊙ 4 嶼間ハ大型船舶ヲ通ゼズト雖モ小型船舶ハ北風 = ハ扶南島ノ南側 = 、東風 = ハ葛島ノ西側 = 錨泊スルヲ得ベシ。

扶南島ハ最北 = 位シ高サ 119 米ニシテ其ノ周圍險崖ヲ成シ南側 = 1 小礫濱アリ、此ノ濱ノ崖上 = 三、四戸ノ民家アリ ⊙ 此ノ島ノ南側 = 接シテ高サ 24 米ノ



平頂ノ小嶼アリ大嶼ト謂フ、此ノ嶼ノ東西兩側ヲ距ル各1鏈ノ處ニ干出岩アリ
 ◎扶南島ノ東方7鏈ノ處ニ東西ニ列スル2著岩アリ、其ノ東岩ハ東玄嶼ト謂ヒ
 高サ14米ニシテ、西岩ハ西玄嶼ト謂フ◎扶南島ノ南西方2鏈ノ處ニ南北ニ列ス
 ル2小嶼アリ、其ノ北嶼ハ小私三島ト謂ヒ高サ31米、南嶼ハ大私三島ト謂ヒ
 高サ59米ニシテ其ノ南東端ヨリ高潮ニ分立スル岩脈斗出ス（第76頁對面對景
 圖第21參照）。

笠帽島ハ南西側ニ在ル嶼ニシテ高サ94米、其ノ周圍險崖ヲ成シ島頂ニ樹叢アリ
 其ノ狀笠ヲ伏セタルガ如シ◎此ノ島ノ北西端ヨリ北西方2.5鏈ニ干出3.7米
 ノ1岩アリ。

- 10 屈島ハ笠帽島ノ南東方3鏈ニ在リ高サ65米ニシテ其ノ西側ハ急深ノ險崖ヲ成
 シ南角ニ1尖頂アリ。

葛島ハ屈島ノ東方約4.5鏈ニ在リ、2頂ヲ有シ其ノ南頂ハ最モ高ク高サ108米
 ニシテ顯著ナル樹叢アリ◎此ノ島ノ西側ノ半腹ニ四、五戸ノ民家アリ。

葛島ノ西端ニ連接シテ高サ22米ノ1小嶼アリ項島ト謂フ。

笠帽島及葛島ノ樹叢ハ殆ド同高ニシテ其ノ形狀相似タリ。

淡水 扶南島南側ノ小礫濱ノ東隅ニ小井アリ之ヨリ淡水ヲ得ベキモ高潮時
 ニハ少シク潮水ヲ混ズ。

許沙（虛沙）群島 扶南群島ノ北方約3湮ニ在リ、無人ノ雜草アル2小
 島ト二、三ノ小嶼トヨリ成リ其ノ東島ヲ大許沙島、西島ヲ小許沙島ト謂フ◎大

- 20 許沙島ハ高サ109米ニシテ其ノ周圍險崖ヲ成シ東西兩側ハ急深ナルモ北東側ハ
 水深3.6米ノ淺堆擴延シ其ノ南側及東側ニ各1小灣アリ、其ノ南灣ノ東側ニ數
 箇ノ干出岩及1露岩アリ（第76頁對面對景圖第21參照）。

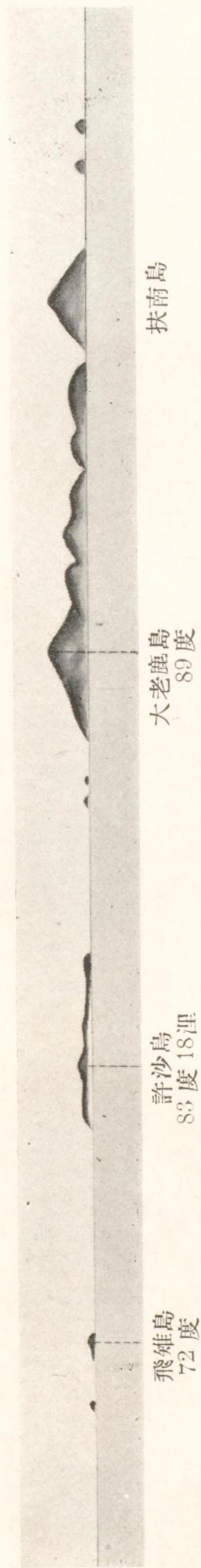
大許沙島ノ南西端ヲ距ル1.5鏈ノ處ニ高サ37米ノ1小嶼アリ又同東端ヲ距ル1
 鏈ノ處ニ高サ23米ノ1小嶼アリ。

小許沙島ハ高サ101米ニシテ其ノ周圍急深ノ險崖ヲ成シ南東側ニ1小灣アリ◎
 此ノ島ノ南西側ヨリ南方約1.5湮ノ處迄水深2.7米ノ淺洲擴延ス。

飛雉島 許沙群島ノ北方約4湮ニ在ル無人ノ2小嶼ニシテ北西一南東ノ

扶南島附近西方18湮ヨリ望ム

第21



方向ニ竝立ス◎南東ノ嶼ハ大飛雉島ト謂ヒ高サ 105 米、北西ノ嶼ハ小飛雉島ト謂ヒ高サ 86 米、共ニ急深ノ險崖ヲ成シ嶼上雜草ヲ生ズ（第 76 頁對面對景圖第 21 參照）。

洛月島 上洛月島ハ荏子島ノ北方約 3.5 哩ニ位シ其ノ西方約 2 鏈ノ處ニ下洛月島アリテ干出泥堆ニ依リ相連ル◎上洛月島ハ東西ニ長ク中央少シク曲折シテ北側ニ小陸嘴、南側ニ斗出部アルヲ以テ其ノ形狀恰モ蝙蝠ノ如シ、2 頂アリ東頂稍高シ高サ 101 米◎此ノ島ノ南側ニ 1 礫濱アリ、其ノ濱邊ノ丘ニ數十戸ノ民家アリ。

下洛月島ハ島形南北ニ長ク其ノ中央稍狹窄ス◎此ノ島モ亦 2 頂ヲ成シ、北頂ハ最モ高ク高サ 114 米ニシテ松樹アリ◎島ノ東側ニ礫濱アリ濱上ニ民家竝列ス。 10
下落月島ノ西方 2.7 鏈ノ處ニ高サ 3.8 米ノ 1 岩アリ、此ノ岩ト下落月島トノ間ニハ數多ノ岩礁連續ス。

2 島共ニ淡水ニ乏シ。

交通 朝鮮汽船株式會社ノ木浦法聖浦線ノ定期發動機船（月 15 回）及法聖浦海陸運輸組合ノ法聖浦洛月島線ノ定期發動機船（月 6 回）ハ洛月島ニ寄港ス（昭和 8 年 4 月 1 日現在）。

洛月沙堆 洛月島ノ南東方約 0.5 哩ニ在ル長サ約 6.5 哩、最大幅 1 哩ノ長沙堆ニシテ該島ト殆ド竝行ス、其ノ北端ハ水深 3.2 米ニシテ上洛月島北東端ノ 88 度 2.2 哩ニ、南西端ハ水深 2.7 米ニシテ荏子島北西端ノ 318 度 1 哩ニ在リ◎此ノ堆ハ 2 箇ノ干出部ヲ有シ其ノ北部ノモノハ長サ約 3.3 哩ニシテ 2.1 米干出シ、 20
南部ノモノハ長サ約 1 哩ニシテ 1.2 米干出ス◎堆ノ南東及北西ノ兩側ハ急深ナリ。

此ノ堆ノ南西端ト荏子島北西端トノ間ハ西方ヨリ咸平灣ニ入ル水道ニシテ水深 12.8 乃至 27 米ナリ。

洛月島東方ノ小嶼 洛月島ノ東方約 3.5 哩ノ處ニ於テ南西—北東ノ方向ニ列セル 4 小嶼アリ、其ノ最南西ノ嶼ハ 5 米ヨリ淺キ 2 箇ノ沙堆中其ノ東方ノ沙堆上ニ位シ高介島ト謂ヒ圓錐形ニシテ高サ 33 米◎中間ノ 2 嶼ハ其ノ東方本陸

岸ノ干出泥堆端ヨリ延出セル沙堆上ニ位シ、其ノ南方ノモノハ大角氏島ト謂ヒ高サ 86 米、北方ノモノハ小角氏島ト謂ヒ高サ 43 米ニシテ 2 嶼共ニ雜草茂生ス
 ◎最北東ノ嶼ハ壬丙島ト謂ヒ本陸岸ノ干出泥堆端ニ位シ平頂ニシテ嶼上ニ耕地及 1 民家アリ (調査年月不詳)。

此ノ 4 嶼ノ東方本陸岸ヨリ擴延セル干出泥堆ノ南西端ハ高介島頂ノ 102 度 2.3 哩ノ處ニ達シ其ノ堆上ニ三、四箇ノ小岩嶼アリ。

角耳島

洛月島ノ北北西方約 3 哩ノ處ニ於テ鞍馬島ノ南東方約 6 哩ニ 3 嶼アリ、其ノ南嶼ヲ角耳島、西嶼ヲ角巨島、東嶼ヲ小角耳島ト謂フ◎角耳島ハ 3 嶼中ノ最大嶼ニシテ高サ 145 米、其ノ北東端ノ山頂ニ稍顯著ナル高サ 82 米ノ樹叢アリ ◎此ノ島ノ北側ニハ沙堆延出シ其ノ外端ニ高サ 49 米ノ斷崖ノ小嶼アリ又此ノ小嶼ノ北方 3.3 鐘ニ高サ 8.9 米ノ岩アリ。

角巨島ハ高サ 109 米ニシテ周圍險崖ヲ成シ其ノ西方約 1.5 鐘ノ處ニ干出 1.5 米ノ 1 岩アリ又其ノ東方 1 鐘ノ處ニ高サ 10 米ノ岩アリ。

小角耳島ハ角耳島ノ北東方 6 鐘ニ在リ、高サ 65 米ニシテ周圍概ネ險崖ナリ。

角耳島ノ南西方約 0.5 哩ノ處ニ狹長ナル 2 箇ノ干出沙堆アリ、東方ノ堆ハ 1.5 米、西方ノ堆ハ 0.9 米干出ス。

角耳島南東側ノ民家アル處ニ淡水ノ 1 細流アリ。

角耳沙堆

角耳島ト其ノ南東方ノ洛月島トノ間ニ於テ北東ヨリ南西ニ擴延セル長キ大沙堆ナリ、其ノ干出部ハ長サ 7.5 哩、幅 0.5 乃至 1.8 哩ニシテ大潮ノ低潮ニハ 1.5 米干出ス而シテ其ノ外縁ハ波浪ヲ起スヲ以テ數哩外ヨリ認メ得ベシ◎此ノ堆ノ東側ハ急深ナルモ其ノ北東端及南西端ハ遠淺ニシテ北東端ハ松耳島ノ淺堆ニ連リ、南西端ハ在遠島ノ北方 2.3 哩ノ處迄擴延シ、其ノ外縁ノ水深ハ 3.2 米ナリ。

松耳島 (松茸島) 及其ノ東方ノ小嶼

角耳島ノ北東方約 2.3 哩ニ於テ本陸岸ヨリ擴延セル淺堆上ニ位ス◎島頂ハ高サ 172 米ニシテ島ノ北側ハ急深ナルモ其ノ他ノ岸邊ハ水極メテ淺ク殊ニ其ノ東岸及南東岸ハ干出泥堆纏繞ス◎島ノ南東岸ノ 1 礫嘴上ニ民家約 30 戸アリ又北端ノ 43 度 1.1 哩ノ處ニ 1 岩アリ

3 米干出ス。

松耳島ノ東方約 3 哩ニ雜草アル 3 箇ノ小嶼アリ、其ノ北方ノ 2 嶼ハ尖頂ニシテ 1 ハ高サ 57 米、他ハ高サ 56 米ナリ、此ノ 2 嶼ノ中間ニ高サ 12 米ノ岩アリ又 57 米嶼ノ北西端附近ニ 3 箇ノ干出岩アリ、其ノ最大岩ハ 2.4 米干出ス◎南方ノ 1 嶼ハ 56 米嶼ノ南方 1 哩餘ニ在リ、平頂ニシテ高サ 21 米、此ノ嶼ト 56 米嶼トノ間ハ水稍深キモ 56 米嶼ト松耳島トノ間ハ概ネ水深 2 米ヨリ淺シ◎ 21 米嶼ノ 18 度 1.7 哩ニ高サ 24 米ノ峭立セル小嶼アリ。

21 米嶼ノ 96 度 2.6 哩ニ干出 3.4 米ノ岩アリ、此ノ岩ハ其ノ東方ノ本陸岸ヨリ擴延セル大干出泥堆ノ外界ニ位ス◎此ノ岩ト 21 米嶼トノ間ハ水深不同ニシテ其ノ中央ヨリ西方ハ水殊ニ淺ク殆ド干出スル處アリ。

歌音島

咸平灣口ノ北方ニ在ル島ニシテ陸岸ヨリ擴延セル大干出泥堆上ニ位シ南北ノ長サ約 3 哩、幅 1.3 哩◎島ノ西側ヨリ擴延セル干出泥堆ハ距岸 3 乃至 5 哩ニ達シ、東側ハ幅約 1 鐘ノ狹キ濤ヲ隔テテ本陸ト相對ス而シテ此ノ狹キ濤ハ大潮ノ高潮時僅ニ舟艇ヲ通ズ◎島ハ 3 頂ヲ成シ其ノ南頂最モ高ク歌音山ト稱シ高サ 208 米ニシテ顯著ナル岩質ノ尖峯ナリ◎山間ハ耕地及製鹽所ニシテ村落散在ス◎此ノ島及附近ハ食鹽ノ產地ニシテ共ニ鹽山面ニ屬ス。

歌音島ノ東方ニ大干出灣アリ論嶺江ト謂フ、此ノ灣内中央ニ 1 條ノ狹キ濤アリ、咸平灣口ニ於テ歌音島ノ東側ヨリ來ル狹キ濤ニ合ス。

臨水半島

形狀甚ダ不規則ナル狹長ノ半島ニシテ咸平灣ノ南隅ニ起リ北西方ニ延伸シテ該灣ノ西側ヲ成シ更ニ南方ニ屈折シテ臨水水道ノ東側ヲ成ス◎半島ノ北東岬ハ道里浦ニシテ咸平灣口ノ南岬ヲ成シ又南西部ノ末端ハ蛇頭ト稱スル卑低ノ狹嘴ニシテ臨水水道南口ノ東岬ヲ成ス◎此ノ半島ハ全長約 30 杆、最狹幅 0.4 杆、最廣幅 4.6 杆ニシテ其ノ岸線ハ亂枝ノ如ク斗出シ大小數多ノ灣ヲ成スモ皆干出ス◎半島ノ北西部ハ高地ニシテ高サ 204 米ノ烽臺山(鳳垢山)アリ、其ノ頂臺形ヲ成シ兩端ハ角ノ如ク突起シ顯著ナリ。半島内處々ニ村落アルモ大村ヲ見ズ◎臨水水道ノ東側ニ在ル 1 村落ハ臨淄洞ト稱シ戸數稍多ク其ノ前面ハ著舟ニ可ナリ。

臨水半島西半部ノ西岸ト智島東岸トノ間ニ狭水道アリ、臨水水道ト謂ヒ、北方ハ咸平灣及水島水道ニ、南方ハ蟬島兩側ノ水道ニ通ジ其ノ長サ約8哩、最狭幅約1.5鏈ナレドモ其ノ中央部ハ兩側ニ開灣アルヲ以テ甚ダ廣シ、然レドモ此ノ水道ハ殆ド全部干出シ僅ニ幅1乃至2鏈、水深2米ヨリ淺キ狹キ濤ヲ存スルニ過ギザルヲ以テ舟艇ノ通航ニ適スルノミ。

咸平灣 歌音島ノ南東方ニ在ル高山脈ノ本陸地ト臨水半島トノ間ニ成リ南方ヘ約10哩彎入シ、其ノ灣口ハ小嶼淺洲等アリテ狹隘ナルモ大型船舶通航シ得ベシ◎灣口ヨリ内方3.5哩ノ處ヨリ灣内ハ水深急ニ減少シ且數箇ノ干出岩アルヲ以テ大型船舶ハ入ルヲ得ズ。

- 10 灣岸ニハ干出泥堆廣ク擴延セルガ故ニ灣口南岬ノ道里浦附近ノ外著舟シ得ベキ處ナシ。

楮島 灣口ノ南岬道里浦附近ニ於テ干出泥堆ノ縁邊ニ位ス高サ27米、其ノ北部ニ樹叢アルヲ以テ頗ル顯著ナリ。

目標 灣ノ東側ニハ著峯多ク就中灣首ニ在ル坎方山ハ高サ260米ニシテ赭色ノ長嶺ヲ成シ西方ヨリ觀望シ得ルヲ以テ咸平灣ヲ識別スルノ好目標ナリ。

潮流 咸平灣内ノ潮流ハ緩ナレドモ其ノ灣口ニ於テハ漲落流共ニ2.8節ニ達ス◎灣内ノ轉流時ハ灣口ニ於ケル高低潮時ニ略同ジ。

- 海岸** 咸平灣ヨリ法聖浦ニ至ル海岸ハ歌音島ノ東方ヨリ山脈内地ニ入り海岸附近ハ漸ク平原ヲ成スモ復直ニ高山突起シ約9.3軒ノ間北方ニ漸下シテ法聖浦口ニ達ス。

歌音島ノ北端ヨリ北東方約5.5哩、海岸ニ接シテ高サ21米ノ1嶼アリ、咸平灣ノ北岬附近ヨリ歌音島ヲ經テ此ノ嶼ニ至ル迄ハ距岸3乃至5哩ノ間泥堆干出ス◎21米嶼ノ248度1.6哩ノ處ニ於テ泥堆ノ外縁上ニ干出3米岩アリ。

此ノ海岸附近ニ於テハ一帯ニ淺堆擴延シ距岸約5哩ニ位スル七山島ノ北嶼ト松耳島北端トノ一線以南ハ舟艇ノ外入り難シ。

七山島 歌音島ノ北方淺堆端ニ於テ松耳島ノ東方6.5哩ノ處ニ在ル7箇ノ小岩嶼ニシテ各嶼矮草ヲ生ズ、其ノ北嶼ハ高サ37米ナリ。

法聖浦港至群山浦港

法聖浦港 歌音島ノ北方約9哩ニ於テ鞍馬島ノ東方18哩、本陸岸ニ1浦アリ、其ノ浦口ニ道音所島(桐島、高サ72米)、猫島(鼠島、高サ39米)ノ2嶼及鼠島(高サ17米)ノ1岩アリ◎此ノ浦ハ浦口ヨリ1.5哩ノ處ニ於テ北東及南東ノ2支浦ニ分ル、北東支浦ハ元水極メテ淺ク其ノ口干出センガ今ハ締切堤ヲ設ケ其ノ内方ハ川崎農場ノ干拓地タリ、南東支浦ハ即チ法聖浦港ニシテ漁港及地方商港タリ、潮差6米餘ニ達シ低潮時ニハ一筋ノ濤ヲ殘シテ全部干出シ錨地ノ幅員ハ僅ニ100米ニ過ギズ且港口ニハ淺堆存在セルヲ以テ航洋船ノ出入ニハ甚ダ不便ナリ◎本港ハ往時附近12郡ニ互ル行政、經濟ノ中心地タリシモ港灣狀況ノ不良、鐵道ノ缺如等ニ因リ漸次港勢ノ衰退ヲ來スニ至レリ。

港界 鼎島南端ヨリ90度及270度ニ引キタル一線及牡丹突端ヨリ90度左右頭ニ引キタル一線以內トス。

暴風警報信號所 法聖里ニ暴風警報信號所アリ、第1種信號ヲ掲グ。

目標 道音所島ハ稍尖頂ヲ成シ容易ニ認メ得ベク又浦ノ北側ニ聳ユル高サ284米山ハ尖頂ニシテ樹木ヲ生ジ顯著ナリ而シテ浦口附近ヨリハ法聖浦港首ノ晉陽山ヲ望ムヲ得ベシ、此ノ山ハ高サ242米ニシテ又尖頂ナリ。

針路法 法聖浦港ニ入ルニハ猫島ノ北側又ハ猫島ト道音所島トノ間ヨリスベシ、道音所島ノ南側ハ本陸岸ノ干出堆ト連ル。

錨地 法聖浦港ハ淺水ニシテ大型船ヲ容ルル能ハズト雖モ三方山岳ヲ以テ圍繞セラレ風浪ニ因ル荷役ノ不能等ヲ來スコト稀ニシテ舟艇ヲ泊スルニ可ナリ、漁船常ニ來集ス、浦奥ニ在ル小嶼(高サ41米)ノ邊迄舟艇ヲ通ズベシ。

法聖里 港ノ北岸ノ山麓ニ大村落アリ法聖里ト謂フ、此處ニ郵便所、警察官駐在所、面事務所アリ◎面人口内地人252、朝鮮人9,263、外國人16合計9,531アリ(昭和7年12月末日現在)。

港口南濱ニ在ル小村落ヲ九岫里ト謂ヒ、浦口北岬ニ在ル小村落ヲ桂馬里ト謂フ。

物資 毎月6回市ヲ開ク、市日ニハ牛、鶏、豚、野菜、魚類及米穀等ヲ得ベシ◎法聖里ノ南方ノ山間ニ良水流アリ、飲用ニ適スト謂フ。

貿易

昭和6年=於ケル貿易統計次ノ如シ。

	金額	主要品目
移出	630,222 圓	玄米、粳等
移入	927,926	粟、白米、鹽鍊、綿布、ゴム靴、材木、肥料等

入港船舶	船種	隻數	登簿噸數
	汽船	1	93
	帆船	340	774
	合計	341	870

10 暗礁 大正8年6月汽船第23號新生丸(總噸數177噸)ハ道音所島ノ北西方3哩強(概位)ノ處=水深1.3乃至1.8米ノ淺洲ヲ發見セリト謂フ。

鞍馬群島(海圖345) 松耳島ノ北西方約5.5哩=在ル群島ニシテ7箇ノ島嶼ヨリ成ル。群島中央ノ最大ナルヲ鞍馬島ト謂ヒ、其ノ北東側ヲ距ル1哩ノ處=在ル2嶼ヲ石蔓島及小石蔓島ト謂ヒ同南西側=在ル3嶼ヲ梧島、橫島及項島ト謂ヒ、鞍馬島ノ北西端=接セル1嶼ヲ竹島ト謂フ。此等各島嶼ノ周側ハ概ネ險崖ニシテ沙濱少シ。

鞍馬島及鞍馬島錨地(海圖345) 鞍馬島ハ群島中ノ最大島ニシテ其ノ最高頂ヲ後峯ト稱ス高サ179米、島ノ北頂=顯著ナル松樹叢アリ。島ノ西側ハ北西方ノ竹島、南西方ノ橫島及梧島ト共=1大灣ヲ形成シ、灣口南側=於テ橫島北岸=接シ干出0.6米岩アル外險礁ナキモノノ如シ、此ヲ鞍馬島錨地トス。錨地ハ竹島ノ東頂ヲ0度9鏈=望ム處=在リ、水深10.5米泥底ニシテ北北西ヨリ西ヲ經テ西南西=至ル間ノ風ヲ除ク諸風ヲ避ケ得ベシ、又灣ノ内部ハ鞍馬島ノ西側中部ヨリ斗出スル穴岩端=依リ2小灣=分タル、小型船ハ此ノ灣=入ルヲ得ベシ。

針路法 鞍馬島錨地=入ラントスル船舶ハ南北何レヨリ來ルモ灣口=於ケル西側ノ島鼻ヲ約6乃至7鏈=離ス如ク操針シテ灣口=近ヅキ鞍馬島頂ナル後峯ヲ93度=見ル=至ラバ直=該峯=向ヒ變針シ灣内=入り前記適宜ノ處=泊

スベシ。

物資 島内=3村落アリ戸數合セテ170人口680(大正10年)、住民ハ多ク耕耘ヲ業トシ漁業=從事スル者ナキヲ以テ魚類ヲ得ル=難ク、少量ノ麥及鶏卵ヲ得ベシ。鞍馬島ノ北西端=於テ竹島東端=對セル礫濱ノ岩間ヨリ湧出スル淡水アリ、其ノ量多カラザルモ周年涸ルルコトナク良質ニシテ飲用=適ス。

竹島 鞍馬島ノ北西端附近=位シ低潮=ハ岩脈ヲ以テ相連ル。此ノ島ノ東頂ハ高サ79米ニシテ、西頂=ハ松樹叢アリ。

梧島 梧島ハ鞍馬島ノ南西端=接在ス高サ90米。

梧島ノ南西端=接シ項島アリ、高サ79米、其ノ南端=1岩アリ、最高高潮=洗フ。

橫島ハ梧島ノ北西端=接在ス、其ノ西頂ノ高サ95米ナリ。

此ノ3嶼ハ殆ド鼎立シテ其ノ外方ハ灣形ヲ成スモ岩岸ナルヲ以テ小型船ヲ繫留シ難シ。

石蔓島 鞍馬島ノ北東方1哩=在ル2嶼ニシテ淺堆ヲ以テ相連ル。石蔓島ハ北方=位シ高サ127米、其ノ北側ハ險崖ヲ成シ南側ハ崖岸=礫濱ヲ交フ。

小石蔓島ハ南方=在ル小嶼ニシテ高サ70米、其ノ頂=稍顯著ナル松樹叢アリ。小石蔓島ノ南端附近=高サ21米ノ岩アリ、晚風島ト謂フ。

鞍馬島ト石蔓島トノ間ナル水道ハ幅1哩、水深7.3乃至14.6米アリト雖モ其ノ北口=老姑沓(高サ20米)及大長財沓(高サ17米)ナル2岩、南口=甘藿沓ナル1岩アリ。甘藿沓ハ鞍馬島東端ノ62度7鏈=位シ殆ド水道ノ中央=當リ4.9米干出ス。

石蔓島ノ北東方=2岩アリ1ハ牛角嶼ト謂ヒ高サ18米、他ハ走驪沓ト謂ヒ高サ17米ニシテ2岩間=高サ4.3米ノ小岩アリ小牛角嶼ト謂フ。牛角嶼ノ119度2.5哩ノ處=2岩嶼アリ、其ノ北嶼ハ大六島ト謂ヒ高サ37米ニシテ赤色ヲ呈シ、南嶼ハ旺嶺沓ト謂ヒ高サ42米ナリ、此ノ2嶼間ハ礁脈ヲ以テ相連ル。旺嶺沓ノ東南東方約7.5鏈ノ處=高サ3.1米ノ高潮洗岩アリ、黑沓ト謂ヒ、其ノ周圍ノ水深12.8乃至16米ナリ。

大六島及旺嶺湖ノ北東方ハ水深11.4米、沙泥底ニシテ強烈ノ地濤アリ。

潮流 鞍馬群島附近ニ於テハ漲潮流ハ北東方ニ向ヒ其ノ最強流速1乃至2.5節、落潮流ハ南西ニ向ヒ其ノ最強流速1乃至3.3節ニシテ略高潮及低潮ニ憩流ス而シテ憩流時ハ約10分ナリ。○鞍馬島北東岸ト石蔓島トノ間ナル水道ニ於テハ潮流弱ク、石蔓島ノ外部及鞍馬島南東岸ハ潮流強シ。○横島ノ西端附近及竹島ノ西端ナル近嶼附近ニ於テハ流速稍強ク2乃至2.8節アルヲ驗ス。

茁浦内浦 法聖浦港ノ北北東方約10哩ニ在ル冬湖里(冬柏亭)ト其ノ北方約4.8哩ノ犬島トノ間ヨリ東方へ約9哩彎入セル1大浦ニシテ、其ノ浦濱モ亦出入シ其ノ間幾多ノ小浦ヲ形成ス、然レドモ此ノ浦ハ殆ド干出沙泥堆ニ填塞セラル唯其ノ北濱附近ニ於テ幅約0.5哩、水深3.6乃至5.4米ノ狭キ濤ヲ存スルノミ。○浦口ノ外方ハ水深1.3乃至5.4米ノ門洲擴延ス。

濤口ノ内方ニ長サ1.5哩間水深約12.8米ノ處アリ、此處及其ノ西方3哩ノ間ハ西風ノ外小型船舶ヲ避泊セシムルヲ得。

濤ノ兩側ニハ導標トスベキ數箇ノ小嶼及漁柵アリ。○熊淵島ハ灣口ノ内方6.5哩ニ在ル高サ26米ノ嶼ニシテ濤ノ北側ヲ成シ、其ノ南端ノ南東方2.5鏈、濤ノ南側ニ干出4.9米ノ險岩アリ。○竹島ハ熊淵島ノ南西方1哩餘ノ所ニ在ル嶼ニシテ高サ26米、此ノ嶼ノ北端ヨリ北方3鏈ニ高サ9.1米ノ岩又此ノ岩ノ東方約0.5哩ニ高サ5.4米ノ岩アリ、此ノ2岩ハ濤ノ南側ヲ成ス。

浦首ニ茁浦里及沙浦里(龍頭)ノ2村落アリ、茁浦里ハ濤ノ東奥ニ、沙浦里ハ茁浦ノ南方約2.5哩ニ在リ、戸數各200餘ヲ有ス、然レドモ此ノ兩村ハ共ニ高潮時ニ非ザレバ舟艇ト雖モ近接シ難シ。

陸標 浦首ノ東方約6哩ニ高サ443米ノ山アリ斗升山ト謂フ、鋸齒形ノ頂ニシテ顯著ナリ。○此ノ山ノ南端ニ在ル343米山ノ尖頂ヲ熊淵島ノ西南西方ニ在ル高サ5.4米ノ岩ヨリ僅ニ北方ニ開視シテ進メバ狹濤ヲ遡航シテ熊淵島迄到ルヲ得ベシ。

茁浦内浦南岸ノ山脈中ニ同高(445米)ノ不毛ナル2峯アリ、鏡水山(水横山)及逍遙峯ト謂フ、鏡水山ハ稍尖形ニシテ顯著ナリ。○此ノ2山ノ間ニ小河流アリ、

舟津川ト謂フ。

物資 茁浦里及沙浦里ノ2村ニ於テ米、麥、野菜、牛肉、雞及鶏卵ヲ得ベシ。

交通 茁浦海運組合ノ茁浦群山線ノ定期發動機船(月12回)ノ便アリ(昭和8年4月1日現在)。

竹島(竹嶼) 茁浦内浦ノ南岬ナル冬湖里ノ北方1哩ニ在ル高サ34米ノ臺形嶼ニシテ雜草ヲ生ズ。○此ノ嶼ノ南方約2鏈ニ臺形ノ小嶼アリ、共ニ茁浦内浦ヲ填充セル干出沙堆ノ西界ヲ成ス。○竹島ノ西方2鏈ノ處ニ干出0.9米岩アリ。

未與島(雙嶼) 茁浦内浦ノ外方ニ擴延セル淺沙堆ノ西界ニ於テ竹島ノ西方約1.8哩ニ在ル高サ22米ノ臺形ノ小嶼ニシテ雜草ヲ生ズ。○未與島ノ周圍ニハ岩脈延出シ其ノ西方2鏈ノ處ニ高サ8.2米ノ岩、其ノ南方3鏈ノ處ニ干出3.7米ノ1岩アリ。

此ノ嶼ハ低シト雖モ孤立セルヲ以テ茁浦内浦ニ來ル小型船舶ハ之ヲ目標トスト謂フ。

蜆島 茁浦内浦口ノ西方約8哩ニ在リ、北東—南西ノ長サ約3.8哩ニシテ島上ハ山脈ヲ成シ其ノ最高頂ハ北部ノ高サ256米山ニシテ望月峯ト謂ヒ鈍頂ナレドモ顯著ナリ。○島ノ北岸及北西岸ハ不規則ニ出入シテ數小灣ヲ成シ、南東岸ハ距岸3乃至6鏈ノ間沙堆干出シ其ノ堆端ニ高サ41米ノ樹木アル小嶼アリ、大外雉島ト謂フ。

島ノ北岸ノ灣ハ其ノ中央ニ井金島ト稱スル高サ61米ノ嶼及其ノ北側ニ接シテ更ニ1小嶼アリテ其ノ内方ハ干出沙堆填充シ其ノ外方3鏈餘ノ間ハ5.4米堆ヲ成スモ、堆ノ外方12.8乃至14.5米ノ處ハ錨地ニシテ南至西ノ風ヲ避クルニ可ナリ。○此ノ近海ヲ往來スル小型汽船ハ前記ノ3.4米堆上ニ於テ常ニ強南風ヲ避クト謂フ。○該灣奥ノ鎮里ハ人口899ヲ算シ(大正15年)、男ハ主トシテ漁業ニ女ハ耕耘ニ從事ス、4月5月ノ漁期ニハ内地人モ多數來集シ活氣ヲ呈スト謂フ。○米麥等ハ住民ノ需用ヲ充タスニ足ラズ、畜産物、海産物多少アルモ略之ニ類ス、堀井アリ水質良好ニシテ住民ノ生活ニハ不便ナキモ、船舶へ供給ノ途ナシ。○警察官駐在所及面事務所アリ。

蝟島ト菟浦内浦トノ間ハ水深 9.1 米ヨリ淺ク且干出岩及暗岩散在セルヲ以テ大型船舶ハ通航スベカラズ。

交通 法聖浦海陸運輸組合ノ法聖浦落月島線ノ定期發動機船(月 6 回)、朝鮮汽船株式會社ノ木浦法聖浦線ノ定期發動機船(月 15 回)及菟浦海運組合ノ菟浦群山線ノ定期發動機船(月 12 回)ハ蝟島ニ寄港ス(昭和 8 年 4 月 1 日現在)。

食島 蝟島北灣ノ北方ニ在リテ前記錨地ノ北西側ヲ擁ス、此ノ島ハ 2 頂ニ分レ其ノ間ニ低キ地頸アリ而シテ島ノ最高點ハ東頂ニシテ稍尖形ヲ成シ高サ 119 米○此ノ島ノ周圍ハ北岸ノ外 1 乃至 2 鏈ノ處迄淺堆岩脈擴延シ、其ノ北岸ハ急深ナレドモ距岸 2 鏈ノ處ニ松浦島(陳嶼)ト稱スル高サ 26 米ノ岩アリ、此

10 ト島岸トノ間ニ干出 2.4 米ノ岩アリ。

食島ノ南西岸ニ 1 灣アリ、此ノ灣ハ距岸 2 鏈ノ間沙堆干出スレドモ其ノ北端ヨリ南西方ヘ岩脈延出シテ西方ヲ遮障スルヲ以テ其ノ灣口附近水深 2.7 乃至 7.3 米、泥底ノ處ハ南西風ノ外小型船舶ノ避泊ニ適ス。

カアールムルヨ及ベイジャムンヨ 蝟島ノ西方ニ在ル急深ノ干出岩ニシテ「カアールムルヨ」ハ食島ノ最高頂ヲ 68 度ニ、外島島ヲ 192 度約 1.9 湮ニ望ム處ニ位シ 2.4 米干出ス○「ベイジャムンヨ」ハ南北約 1 鏈ノ間ニ竝列セル 3 岩ニシテ、其ノ南岩ハ食島ノ最高頂ヲ 55 度ニ、外島島ヲ 156 度 7.3 鏈ニ望ム處ニ位シ 5.8 米干出ス。

20 **外島島** 外島島ハ蝟島南部ノ西側ヨリ延出セル淺堆ノ西端ニ位シ高サ 42 米ノ圓頂ノ小嶼ニシテ雜草之ヲ蔽フ。

車輪島 ハ外島島ノ南東方 6 鏈ニ在リテ蝟島南部ノ西側ヨリ延出セル淺堆ノ端ニ位スル高サ 64 米ノ圓頂ノ小島ニシテ島上樹木ナシ○車輪島ノ西端ヨリ西方 2 鏈ノ處迄岩礁斗出ス。

大兄弟島 大兄弟島ハ蝟島南東岸ノ大外雉島ヲ距ル南東方約 2.8 湮ニ在リ高サ 64 米ノ小岩嶼ニシテ圓頂ヲ成シ矮樹茂生シ其ノ周圍急深ナリ。

小兄弟島 ハ大兄弟島ノ南東方 0.5 湮ニ在リ、臺形ヲ成セル高サ 31 米ノ險崖ノ小嶼ニシテ雜草ヲ生ジ、其ノ北方約 1.5 鏈ノ間淺堆延出ス○此ノ 2 嶼ノ間ハ水

深 7.3 乃至 10.5 米ナリ。

大兄弟島ノ 29 度 1.3 湮ニ水深 3.6 米ノ 1 小堆アリ。

臨嶼島(イムスウタウ) 臨嶼島ハ蝟島ノ北岬竹頭末ノ東方約 3.3 湮ニ在ル高サ 45 米ノ圓頂ノ小岩嶼ニシテ雜草ヲ生ズ○此ノ嶼ヨリ南西方 4 鏈間岩脈擴延シ其ノ外端ニ 1 岩アリ、高サ 11 米ニシテ黑嶼ト稱ス。

帆掛嶼 ハ臨嶼島ノ東方約 0.5 湮ニ在リ、高サ 9.7 米ノ錐形ノ岩ニシテ其ノ南方 4 鏈間ハ礁脈擴延ス。

暗礁 蝟島 256 米山ノ東方約 2.3 湮ニ水深 0.9 米ノ暗礁アリ、昭和 3 年 2 月 4 日汽船昌原丸ノ觸礁セルモノナリ。

干出岩 臨嶼島ノ北東方約 2.7 湮ニ 1 岩アリ、6.4 米干出シ其ノ周圍急深ナリ○該島ノ南南東方約 2.7 湮ニ 1 群ノ干出岩アリ、南北ノ長サ約 3 鏈、幅 1.8 鏈ノ間ヲ占メ其ノ最高岩ハ 6.1 米干出ス。

下旺嶴島(大旺島)及上旺嶴島(小旺島) 蝟島ノ 293 度約 6.5 湮ノ處ニ在ル 2 高島ニシテ其ノ南ニ在ル較大ナルヲ下旺嶴島、北ニ在ルヲ上旺嶴島ト謂フ。下旺嶴島ハ東西 2 頂ニ分レ其ノ西頂ハ島ノ最高點ニシテ雜樹ニ蔽ハレ高サ 207 米○此ノ島ノ北東岸及南岸ニ各 1 淺入灣アリ而シテ北東灣ノ北東方ハ其ノ濱際ヨリ 18 米ヨリ淺キ適度ノ水深ニシテ其ノ南北ノ廣サ約 1 湮アリ、泥底ナルヲ以テ假泊ニ適ス又南灣附近モ 18 米等深線以內ハ泥底ナリ○此ノ島ノ周圍ハ險岩岸ニシテ著舟シ難キモ靜穩ノトキハ前記 2 灣岸ニ於テ上陸シ得ル處アリ、此ノ 2 灣岸附近ハ耕地ニシテ 10 餘戸ノ民家散在ス。

上旺嶴島ハ下旺嶴島ト幅 6 鏈ノ深水道ヲ隔テテ相對ス高サ 169 米、周圍岩岸ニシテ島上ニハ樹木少ク稀ニ耕地アルモ多クハ草野ニシテ其ノ南部ノ地頸ニ 10 餘戸ノ民家アリ。

上旺嶴島ノ東方ニ於テ雜草ニ蔽ハレタル 3 岩嶼アリ、其ノ 2 嶼ハ上旺嶴島ノ北端ヲ距ル 3 鏈ノ處ニ位シ南北ニ列ス、南嶼ハ茅塊島ト謂ヒ高サ 66 米、北嶼ハ北岩ト謂ヒ高サ 33 米ニシテ其ノ東側附近ニ 1 露岩ヲ有ス○他ノ 1 嶼ハ前記 2 嶼ノ東方 8 鏈ノ處ニ在リ高サ 35 米ニシテ圓頂ヲ成シ草ヲ生ズ、之ヲ列島ト謂フ

◎列島ト他ノ2嶼トノ間及該2嶼ト上旺嶼島トノ間ハ深水ナリ。

海岸 菑浦内浦ノ北岬ヲ成セル**犬島**ハ海岸ヨリ延出セル干出岩脈ノ外端ニ在リ高サ24米ノ平頂ニシテ草アル小嶼ナリ。

犬島ヨリ其ノ北方水聖堂(水城堂)ニ至ル約2湮間ノ海岸ハ出入甚ダ不齊ノ岩岸ニシテ、其ノ中央ニ**格浦里**(各清里)ト稱スル小村落アリ、平穩ノトキハ舟艇ヲ寄セ得ベシ。

水聖堂(水城堂) 水聖堂ハ西方ニ斗出セル岬ニシテ臺形ヲ成シ雜草ヲ生ズ、高サ35米◎岬ノ周圍ハ險惡ニシテ其ノ西方0.5湮ニ干出0.6米岩アリ。

水聖堂ヨリ頓池里ニ至ル約13湮間ノ海岸ハ北東方ニ走リ沙濱ト岩岸ト相交ハル而シテ其ノ沿岸ニハ干出岩及淺堆遠ク延出シテ船舶之ニ接近シ難シ。

前記海岸ノ内地ハ東津浦内ト菑浦内浦トヲ分隔セル半島ニシテ全部高山脈ヲ成シ樹木多シ而シテ其ノ最高點ハ北部ノ**倚上峯**(保安山)ニシテ高サ509米、遠望顯著ナリ。

石島(大嶺島) 頓池里ノ南西方約11湮ニ在ル2小嶼ニシテ北ニ位スルヲ石島ト謂ヒ高サ23米、南ニ位スルヲ**少堂島**(小嶺島)ト謂フ高サ36米。

少堂島ト其ノ南東方約1.5湮距濱約5鏈ニ位スル臺形ノ小嶼**蝦島**ヨリ西方へ約8鏈擴延セル岩礁脈ノ外縁ニ在ル高サ6米岩トノ間ハ、東津浦内ニ通ズル狹キ濤ノ口ニシテ水深約9.1米ナリ。

飛雁島(海圖335) 石島ノ北方約3湮ニ於テ本陸岸ヨリ斗出セル淺沙堆ノ外端ニ在リ◎島内ニ3峯アリ其ノ北峯最モ高クシテ高サ193米ノ圓頂ヲ成ス之ヲ**老嫗峯**(姑峯)ト謂フ◎島岸ハ其ノ東西兩側ノ各中央ニ礫濱アル外ハ險岩岸ニシテ登ルコトヲ得ズ◎西側ノ礫濱ヨリ距濱約1乃至1.5鏈ノ處迄干出沙堆擴延シ又東側ノ礫濱ヨリモ距濱約1.3鏈ノ處迄干出沙堆擴延シテ本陸岸ヨリ斗出セル淺沙堆ト殆ト連続ス◎東側ノ礫濱ニ接シテ村落アリ、戸數70餘ヲ有シ其ノ住民ハ漁業ヲ主トス而シテ此ノ濱ヨリ斗出セル臺形地ノ東端ハ舟艇ヲ寄スルニ便ナリ。

島ノ東方附近ニ於テ淺沙堆上ニ4嶼アリ、**斗里島**(高サ86米)、**徳山島**(高サ52

米)、**鵝島**(高サ37米)及**雉頭島**(高サ31米)ト稱ス。

物資 東側ノ村落ニ於テ鶏、鶏卵及魚類ヲ得ベシ。

飛雁島東方ノ2嶼 飛雁島ノ東方3湮ノ處ニ於テ1大干出沙堆上ニ2嶼アリ、其ノ西方ノモノヲ**北可力島**(高サ31米)、東方ノモノヲ**南可力島**(高サ26米)ト謂フ、共ニ樹木ナク唯雜草茂生ス◎飛雁島ト此ノ干出沙堆トノ間ハ淺水ニシテ舟艇ノ外通航シ難シ。

古群山群島(海圖335) 蝟島ノ北東方約13湮ニ在リテ10餘ノ島嶼ヨリ成リ東西9湮、南北約4湮ノ間ヲ占ム◎群島ハ概ネ多山ニシテ秃峯險崖ヲ成シ其ノ南北兩側列島ノ間ヲ東西ニ走レル水道ハ幅約1.5湮、長サ5湮ニシテ其ノ東半部ハ小域ノ深處ヲ除キ水深10乃至20米、沙底ニシテ西風ノ外ハ避泊ニ適ス◎此ノ水道ノ西口ハ無碍ナルモ東口ハ其ノ外方ノ水深9米ヨリ淺キヲ以テ大型船舶ハ通航スルヲ得ズ。

南側列島 南側列島ハ其ノ西端ノ**申芝島**ノ外ハ本陸岸ヨリ延出セル5.4米堆ノ外端上ニ在リテ、其ノ南北兩側ハ距岸少許ニシテ急深ナリ。

新侍島ト其ノ南方ノ飛雁島トノ中央部ニハ本陸岸ヨリ斗出セル舌形ノ5米堆アリ。

夜味島(大夜味島) 南側列島中ノ最東ニ位シ、飛雁島ノ北方約6湮ニ於テ東西ニ相竝ブ2島アリ◎夜味島ハ東方ニ位シ其ノ島頂ヲ**湖山**ト稱ス、高サ158米ノ顯著ナル圓頂ノ山ニシテ其ノ南側ニ森然タル樹林アリ而シテ林下ニ民家60餘戸アリテ東方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ。

小夜味島ハ夜味島ト僅ニ0.8鏈ヲ隔テテ相對シ東西ニ長キ形狀不整ノ岩嶼ニシテ住民ナシ◎島ノ東部ハ高サ68米ノ尖頂山ヲ成シ其ノ南側ニ松樹疎生ス而シテ西部ハ低キ平頂ノ山ニシテ雜草ニ蔽ハル。

小夜味島西端ノ西方約1鏈ノ處ニ高サ13米ノ裸岩アリ**鼠島**ト謂フ、此ノ岩ノ西方0.5鏈、5米堆ノ縁端上ニ高サ3.7米ノ小岩アリ。

淺堆 小夜味島ノ西方ニ於テ該島ト新侍島トノ間ナル5米堆ノ北方ニ3箇ノ淺堆アリ、1ハ小夜味島西端ヨリ276度約6.5鏈ニ在リテ水深8.6米、1ハ

同端ヨリ 254 度 0.5 哩 = 在リテ水深 5.4 米、他ハ同端ヨリ 225 度 6 鐘 = 在リテ水深 5 米何レモ底質泥ナリ。

新侍島 南側列島中ノ最大島 = シテ兩夜味島ノ南西方 = 位シ、其ノ岸線出入甚クシテ不整ノ形ヲ成シ、特ニ南岸ハ北方へ深入シ殆ト島ヲ 2 分セントシテ僅ニ狭キ礫地ヲ殘セルニ過ギズ、其ノ灣内ハ沙泥堆干出ス。島ノ東部ハ南北 2 頂 = 分レ其ノ南頂最モ高ク火燃峯ト謂ヒ高サ 199 米、又西部ノ最高頂ハ大角山ト稱シ高サ 190 米ノ尖峯ニシテ顯著ナリ。

島周ハ南北兩側ノ外 0.9 乃至 5.4 米ノ淺堆 擴延シテ北東側ハ大小夜味島及本陸岸 =、西側ハ仙遊島及巫女島 = 連ル。島ノ北西端 = 干出 5.2 米ノ岩アリトツツ

10 **マリ島**ト謂ヒ其ノ北方ハ水深シ。

巫女島 新侍島ノ南西方 = 隣接セル形狀甚ダ不整ノ島ニシテ北方 = 面シ半圓狀 = 彎曲ス、島内ハ樹木稀ナリ。島ノ北側ハ泥堆干出シ堆上 = 數箇ノ岩嶼アリ、其ノ北端 = 在ル圓形ノ樹木アル嶼ヲ雞島(高サ 25 米)ト謂ヒ稍顯著ナリ。巫女島ノ南西部 = 高サ 133 米ノ圓頂山アリ舞女峯ト謂フ、西方ヨリ見レバ顯著ナリ。

仙遊島 巫女島ノ北西方 = 在リ、南北ノ 2 島ヨリ成リ其ノ間ハ長サ 0.5 哩ノ狭沙地ヲ以テ連結シ其ノ沙地ノ兩側ハ干出ス、南方ノ島ヲ南島(古群山島)、北方ノ島ヲ北島トモ謂フ。

南島ノ頂ハ西部 = 在リテソヌ峯ト謂ヒ高サ 113 米ノ不毛ナル岩峯ナリ。島内 = 鎮里、桶里ノ 2 村落アリ、群島中ノ主邑ニシテ其ノ戸數合シテ 50 餘ヲ有ス。北島ノ頂ハ北部ノ 152 米山ニシテ大峯ト謂ヒ其ノ東側ノ礫濱 = 接シテ汲水所アリ、1 日 2 乃至 3 廻ノ水ヲ得ベシ。島ノ西端 = 堂嶺ト稱スル孤立ノ圓頂山アリ、松樹森立シテ顯著ナリ、此ノ山ノ西方 1 鐘、淺堆ノ端 = 高サ 8.9 米ノ岩アリ廣嶼ト謂フ。

仙遊島ノ西側ハ水深 0.4 乃至 6.4 米ノ淺堆ヲ以テ大長島 = 連リ、其ノ堆上 = 三、四箇ノ小岩嶼アリ。

大長島 仙遊島ノ西方 = 2 小島アリ、其ノ北島ヲ大長島、南島ヲ壯子島ト

謂ヒ、干出石陂ヲ以テ相連接ス。大長島ノ頂ハ高サ 141 米ノ不毛ナル岩峯ニシテ王嶺ト謂ヒ、壯子島ハ高サ 38 米ニシテ其ノ西濱 = 小村落アリ、戸數 50 餘、住民ハ漁業ヲ主トス。

此ノ 2 島ノ西方ハ水深 0.2 乃至 4.5 米ノ淺堆 擴延シテ約 3 鐘 = 達シ、其ノ堆上 = 數多ノ小岩嶼及礁脈アリ又南島ノ南方ハ約 0.4 哩ノ間 5 米堆 擴延ス。

串芝島 南側列島ノ西端 = 在ル南北 = 長キ島ニシテ大長島トハ幅約 0.6 哩ノ水道ヲ隔テテ相對ス。島頂ハ西岸ノ約中央 = 在ル高サ 138 米ノ圓頂山ニシテセグムクン山ト稱ス又島ノ北端 = 高サ 71 米ノ尖形ノ樹木 = 蔽ハレタル山アリ主山ト謂ヒ顯著ナリ。島ノ西岸ハ高キ懸崖ニシテ直條 = 走り急深ナリト雖モ其ノ他ハ屈曲シテ遠淺ノ數灣ヲ形成シ、低潮時ハ各灣泥堆干出シ舟艇ト雖モ近寄り難シ。

串芝島ト大長島トノ間ナル水道ハ其ノ幅約 6 鐘アレドモ其ノ兩側ヨリ淺堆 擴延シテ可航部ノ幅ヲ約 3 鐘 = 狭窄ス、然レドモ其ノ中央ハ深水ナルヲ以テ大型船舶自由 = 通航シ得ベシ。此ノ水道ノ北口中央 = コル嶼ト稱スル干出 2.7 米ノ險岩アリ、船舶ハ其ノ東方ヲ航スルヲ可トス。

北側列島 末島ハ群島中ノ最西 = 位スル高サ 116 米ノ尖頂島ニシテ其ノ南側 = 1 小灣ヲ成シ、灣首 = 民家約 15 戸、其ノ東西 = 樹叢アリ。島ノ西端ヨリ南方へ石陂斗出シ 2 小嶼ヲ連結ス、其ノ南嶼較大ニシテ段島ト謂フ。段島ヨリ南西方へ約 0.8 鐘ノ間淺堆 擴延ス。

末島燈臺 島ノ西端 = 設ク。燈高、礎上 11 米、平均水面上 57 米。白塗八角形「コンクリート」造。

補農島 末島ノ東側 = 在ル高サ 83 米ノ樹木アル嶼ニシテ險崖ヲ成ス。此ノ嶼ト末島トノ間ハ 1.5 鐘ニシテ其ノ中央ノ水深 7.3 乃至 9.1 米ナレドモ、其ノ兩側ヨリ淺堆 擴延セルヲ以テ舟艇ノ外通航シ難シ。

此ノ嶼ノ東側水道ハクンドー瀬戸ト稱シ其ノ幅 2 鐘ニシテ水深 6.4 乃至 9.1 米ナリ。

明島(明件島) 補農島ノ東方 = 位シ 3 島アリ、共ニ險崖ヲ成シ樹木ナク

住民ナシ而シテ其ノ西方ノ島ヲ明島、中央ノ島ヲ**廣大島**、東方ノ島ヲ**防築島**ト謂フ。明島、廣大島間ハ干出石陂ヲ以テ、廣大島、防築島間ハ低キ地頸ヲ以テ連接ス。明島頂ハ高サ 112 米、防築島頂ハ高サ 131 米ニシテ共ニ尖形ナリ。

明島ノ北東端ヲ距ル約 0.5 鏈ノ處ニ高サ 6.1 米ノ小尖岩アリ、**オージン嶼**ト謂フ、此ノ尖岩ノ南東方 2.5 鏈ニ水深 2.2 米ノ小堆アリ。同北東端ノ北方約 0.5 湮ニ 1 岩脈アリ、**ソルブン嶼**ト謂フ、5.2 米干出シ其ノ周圍ハ南北 2.5 鏈、東西 1.8 鏈ノ間危険ナリ。

横境島 横境島及**小横境島**ハ共ニ防築島ノ東方ニ位シ東西ニ一字形ヲ成シ 4 頂ヲ有ス、其ノ東頂最モ高ク高サ 85 米。此ノ兩島ハ無人不毛ニシテ島岸險崖ヲ成シ其ノ東側ノ外概ネ急深ナリ。横境島ノ東端ヨリ南東方約 0.5 湮間 礁脈擴延シ又該端ヨリ北方約 2.5 鏈間ハ水深 5.4 米ヨリ淺シ。

小横境島ト防築島トノ間ハ**パムドー瀬戸**ト稱シ幅約 2 鏈水深約 34 米アリ、北方ヨリ來ルモノハ此ヲ通航スルヲ便ナリトス但シ漲潮流ノ強盛時ニ於テハ其ノ東側ニ流速約 3 節ノ激湍ヲ起シ船舶ヲ北東方ヘ壓流スベキヲ以テ注意スベシ。

鷄島 横境島東端ノ 119 度 7 鏈ニ在ル高サ 35 米ノ圓頂ノ小岩嶼ニシテ雜草ニ蔽ハル。此ノ嶼ノ周圍ハ其ノ西側ヲ除キ 1 乃至 2 鏈ノ間礁脈擴延ス而シテ其ノ東側ノ礁脈上ニハ距嶼 1 鏈ノ處ニ 1 岩アリ、**嶼鷄島**ト謂ヒ 6.4 米干出ス。横境島ト鷄島トノ間ハ鷄島ニ接セル處水深 8.6 乃至 12.8 米ナレドモ横境島ヨリ 20 礁脈延出セル爲舟艇ノ外通航シ難シ。

錨地 小横境島ノ 80 米山頂ト仙遊島ノ北島ノ大峯頂トノ一線以東及横境島東端ノ 85 米山頂ト新侍島北西端トノ一線以西ニ於テハ到ル處ニ錨地アリ、北風強吹時ハ横境島ノ南側、南風ノ時ハ鷄島ノ北側ニ於テ共ニ海圖上錨符ノ位置ヲ好錨地トス。此ノ地ノ潮流流速ハ最強約 2 節ナリ。

潮流 群島ノ外方ニ於テハ漲潮流ハ北方ニ、落潮流ハ南方ニ向ヒ、群島中央ノ廣水道ニ於テハ漲潮流ハ東方ニ、落潮流ハ西方ニ向フ。此ノ廣水道ニ於ケル潮流ノ最強流速ハ概ネ 1 乃至 2.8 節ナリ而シテ兩潮流ハ大長里ノ高低潮後約

1 時間ニ轉流ス。

黒島 末島ノ西方 7 湮餘ニ在ル尖頂ノ裸岩ニシテ高サ 59 米、其ノ西側ニ 1 露岩アリ。此ノ島ト稷島トノ間ノ南方附近ニ於テ處々ニ紅旗ヲ樹テタル漁業用桶形浮標アリト謂フ。

稷島 黒島ノ西北西方約 4.5 湮ニ在ル尖頂ノ險岩嶼(高サ 73 米)ニシテ其ノ西側ノ外無碍ナリ。

ビーヨムハ稷島ノ西方 2 鏈ニ在ル高サ 51 米ノ尖頂ノ裸岩ニシテ此ト稷島トノ間ハ稷島ヨリ西方ヘ 1 鏈餘斗出セル干出石陂アリ。

稷島及「ビーヨム」ニハ常ニ無數ノ海鳥集合シ殆ド其ノ全面ヲ蔽フ。

十二東波島 黒島ノ 20 度約 8 湮ニ在ル無人ノ小群嶼ニシテ其ノ數約 12 箇アリ、互ニ礁脈ヲ以テ相連結シ馬蹄形ヲ成シ其ノ北側ニ水深約 14.6 米ノ開灣ヲ成ス。最大嶼ハ南西端ニ位シ高サ 89 米ニシテ其ノ南東端ヨリ南東方ヘ約 0.8 湮間岩脈擴延シ、其ノ外端ノ 1 岩ハ高サ 31 米ニシテ其ノ外方水深シ。

東津浦内及全州浦内 共ニ古群山群島ノ東方ニ在ル 1 大干出灣ニシテ西方ニ開キ無衣人島(現今ハ 1 半島ヲ成シ島上ニ仙緣里アリ)南端ノ華山(花山)ヲ北岬トシ、其ノ南方 8 湮ノ頓池里ヲ南岬トス。此ノ灣ハ其ノ灣首ノ中央ヨリ西方ヘ約 5 湮間斗出セル 1 半島ニ依リテ 2 浦ニ分ル、其ノ北方ノ浦ヲ全州浦内ト稱シ、萬頃江之ニ注ギテ 1 條ノ濤ヲ成シ、南方ノ浦ヲ東津浦内ト謂ヒ東津江注流シテ又 1 條ノ狹キ濤ヲ成ス。萬頃江(新倉江)ハ金州ニ、東津江ハ東津ニ通ズレドモ低潮ニハ干涸シ舟艇ト雖モ入り難シ。前記半島ノ西端ニ於テ東西ニ列スル 2 山アリ、其ノ西方ノモノハ高サ 85 米、不毛尖形ニシテ**烽火山**(徐山)ト謂ヒ半島ノ最高頂ナリ。

華山ノ東方約 5.6 湮ニ高サ 129 米ノ尖山アリ**鍊兵山**(連兵山)ト謂フ、全州浦内北岸ノ一岬ニ聳立シ遠望顯著ナリ。此ノ山ノ南西岬ニ接シ黑色ノ高キ岩アリ露積岩(嶼串)ト謂フ。

浦岸附近ニハ村落散在スレドモ皆寒村ナリ。

頓池里 東津浦内ノ南岬ニシテ飛雁島(第 88 頁)ノ東方約 9.5 湮ニ在リ、岬

端ハ樹木鬱茂シ其ノ南側ニ民家 50 乃至 60 戸アリ(調査年月不詳)○此ノ岬ハ南方ヘ漸起シテ高サ 288 米ノ 1 著峯ヲ成ス、之ヲ石佛山〔サツクコリ山〕ト謂ヒ顯著ナリ。

界火島(桂花島) 東津浦内ノ浦口ニ於テ頓池里ノ北方約 1.8 哩ニ在ル尖頂ノ 1 高島ニシテ高サ 250 米其ノ頂上ニ 1 著樹アリ○此ノ島ハ干出堆ヲ以テ本陸ト速接シ低潮時ニハ土民此ノ堆上ヲ徒歩ニテ來往ス○島ノ西側ハ狹キ濤ヲ隔テテ西方 4 乃至 5 哩ノ處迄干出堆延出ス。

島内ニハ松樹疎生シ雜草繁茂シ其ノ東面ニ耕地アリ○島岸ハ岩岸礫濱相交ハリ其ノ礫濱附近ニハ小村落散在シ戸數合セテ 80 餘ニ及ブ。

- 10 **群山港(海圖 333)** 朝鮮六大河川ノ 1 タル錦江江口ノ南岸ニ在リ、明治 32 年 5 月通商港ト爲リテヨリ以來廣漠ナル沃野ヲ有スル全羅南道、忠清南道唯一ノ吞吐港トシテ逐年急速ナル發展ヲ遂ゲ、輸移出貿易ニ於テハ釜山、仁川ニ次ギ、米穀 1 箇年ノ輸移出高 160 萬餘石ニ達スルノ盛況ヲ示スニ至レリ。本港ハ所謂河港ニシテ江口ヲ遡ルコト約 12 哩、風浪ニ因ル災厄ノ虞ナキモ、錦江ノ放流スル土沙ニ累セラレ水深ノ變化多キト潮差大ナルトハ共ニ本港ノ缺點トスル所ナリ、然レドモ對岸ニ制水堤ヲ設置シテヨリ錨地ノ水深維持ハ概ネ遺憾ナキニ至リ、群山市街護岸ノ前面ニ設ケラレタル浮棧橋 3 箇ニハ各 3,000 噸ノ汽船 1 隻ヲ繁留シ荷役ヲ爲スヲ得ベシ○吃水約 6.1 米ノ船舶ノ入泊可能ナルモ錨地ノ航路共水深ノ變化多ク特ニ洪水等ニ依リ上流ヨリ土沙ヲ放流スルトキハ殊ニ甚シ、水先人ヲ要招スルヲ安全ナリトス。

港界 所雉串ヨリ 173 度ニ引キタル線、堂末ト後望山頂トヲ結ブ線及龍塘ト前望山燈標トヲ結ブ線以内トス。

錦江 源ヲ全羅北道ト慶尙北道トノ境ナル六十嶺ノ西麓ニ發シ、忠清南道中ヲ北東ヨリ南東ニ流レ、次デ忠清南道ト全羅北道トノ境域ヲ走り、群山府ノ北方ヲ經テ海ニ入ル、其ノ沿岸ニハ芙江、公州、窺岩、江景、群山ノ如キ殷賑ナル市邑アリテ船艇ニ由ル物資ノ出入甚ダ盛ナリ。

江口中央ニ 1 大干出堆アリテ南北ノ 2 水道ヲ形成シ、其ノ南水道ヲ以テ一般船

船ノ航路トス○此ノ江ハ水量多カラザルモ潮ハ遠ク二十五、六哩ノ上流ニ達シ潮升亦甚ダ大ナリ。

北水道北側ノ諸島 竹島ハ浦口北水道ノ北側堆ノ西端ニ在リ、高サ 45 米ノ小島ニシテ其ノ西端ヨリ南西方約 3 鏈間干出石陂擴延シ其ノ外端ニ高サ 30 米ノ小嶼雉島アリ○竹島ノ西方ヘ擴延セル礁脈上ニ於テ竹島ヲ距ル約 0.5 哩ノ處ニ高サ 18 米ノ尖頂ノ小黒色岩アリ歷鏡ト謂フ而シテ該礁脈ハ此ノ岩ヨリ西方約 1 鏈ノ處迄延出ス。

開也島ハ竹島ノ東隣ニ在リ、其ノ島頂ハ南部ニ位シ高サ 70 米ニシテ頂上ニ著樹アリ○島ノ東側ハ大干出沙堆ニ依リテ其ノ東方ノ本陸ト連續シ、西側及北側ハ距濱約 3 乃至 6 鏈ノ處迄險惡地擴延ス○島ノ南東端ヨリ南南東方約 3.5 鏈ニ干出 4.9 米ノ長嶼アリ、其ヨリ西方約同距離ニ干出 1.8 米礁アリ。

南水道附近ノ諸島 明岩ハ竹島頂ノ南方 3 哩、江口中央ノ大干出堆ヨリ西方ヘ延出セル淺沙堆ノ西端ニ在リ、2 箇ノ大岩ト數箇ノ小岩トヨリ成ル、其ノ東端ノ大岩ハ高サ 12 米ニシテ褐色ヲ呈シ識別シ易シ。

明岩ヨリ南西方約 2 哩餘、淺水ノ沙堆舌狀ヲ成シテ延出シ南水道口ノ北側ヲ成ス、此ノ淺沙堆ハ江口中央ノ大干出堆ヨリ約西南西方ヘ延出セルモノニシテ年々擴延シ其ノ南側ハ漸次南方ニ偏シ從ヒテ南水道口ノ航路ハ圖載ノモノヨリモ稍南方ニ偏スト謂フ。

前記ノ大干出堆上ニハ有父島、大竹島(戊島)、小竹島(乙島)等ノ諸嶼アリ孰レモ雜草ニ蔽ハル。

飛鷹島 明岩ノ南方約 2.2 哩ニ位スル高サ 70 米ノ島ニシテ褐色ヲ呈シ顯著ナリ、此ノ島ハ南水道南側ノ大干出堆ノ西端ニ接在シ、同干出堆ヨリ西方約 2.5 哩迄擴延セル淺沙堆上ニ在リ而シテ島ノ北方ニ於ケル此ノ沙堆ノ北縁ハ南水道口航路ノ南側ヲ成ス、然レドモ此ノ北縁ハ漸次南方ニ移動シ從ヒテ航路モ亦南方ニ偏移スト謂フ○島ノ東部低地ニ村落アリ、戸數 20 餘。

飛鷹島ノ東側ニ高サ 13 米ノ小岩嶼アリ、雜草ニ蔽ハル、此ノ嶼ノ東西兩側ハ舟艇ヲ通ズベキモ嶼ノ周圍竝ニ飛鷹島東側及北東側ニ石陂泥堆擴延セルヲ以テ

注意スベシ。

箕箒島(オシキタウ) 飛鷹島ノ北東方約1.5 哩、南水道南側ノ大干出堆上ニ位シ東南東一西北西ノ長サ1.5 哩、幅約0.5 哩ニシテ其ノ北西端ハ干出堆ノ北西界ヲ距ル3 鏈餘ニ在リ◎島頂ハ西部ニ在ル77 米山ニシテ褐色ヲ呈シ其ノ西側ニ2 箇ノ松林アリ◎島ノ東部ニ在ル高サ39 米ノ山頂ニ顯著ナル樹林アリ其ノ北麓ニ戸數50 餘(調査年月不詳)ノ村落アリテ少量ノ鶏卵、野菜、飲料水ヲ得ベク又著舟ハ該村落ニ接セル沙濱ヲ可トス。

箕箒島ノ南側ヲ距ル0.5 哩ノ處ニ高サ49 米ノ**駕島**(墨島)アリ又南西側ヲ距ル4 鏈ノ處ニ高サ37 米ノ**歌島**(茅島)アリ。

- 10 **險岩** 箕箒島北西端ノ282 度4.5 鏈、江口南水道ノ南側ニ干出2.7 米ノ小險岩アリテ其ノ北側ハ直ニ10.5 米ノ水深アリ◎此ノ岩ト該島北西端トノ間ニ1 大岩アリ2 頂ヲ有シ其ノ外頂ハ干出6.4 米、内頂ハ干出6.7 米ナリ。

内草島(鳥島) 箕箒島ノ南東方約6 鏈ニ在リ、其ノ島頂(高サ58 米)ハ中央ニ在リテ其ノ南東麓ニ民家約30 戸アリ(調査年月不詳)。

箕箒島及駕島ト内草島トノ間ニ水深0.2 乃至7.7 米ノ狭キ濤アリ、大潮ノ低潮時以外ハ舟艇ヲ通ズ。

- 無衣人島** 内草島ノ南東方約8 鏈ニ在ル1 大島ナレドモ現今ハ1 半島ヲ成シ半島上ニ仙緣里アリ、島名ハ殆ド通用セザルニ至レリ、其ノ中央ハ低地ヲ成シ南北兩部ニ各小山脈アリ、其ノ島頂ハ北西端ニ於ケル高サ83 米ノ**玉女峯**ニシテ褐色ヲ呈シ顯著ナリ◎南方ノ山脈ハ島ノ南端ニ在リテ**華山**(花山)ト謂ヒ高サ54 米ニシテ圓頂ヲ成ス。

長山島 無衣人島玉女峯頂ノ北方約2.3 哩、南水道南側ノ干出堆縁ニ在ル小嶼ニシテ、其ノ嶼頂ハ北端ニ位シ高サ29 米ナリ又島ノ中央ニ顯著ナル凹處アリ。

加乃島(加來島) 長山島ノ南南東方4 鏈ニ在ル平頂ノ雙嶼ニシテ其ノ南嶼ハ較高ク高サ26 米、其ノ頂ニ1 樹木アリ。

險岩 長山島ノ333 度2 鏈及77 度6 鏈ノ處ニ各干出岩アリ、前者ハ雙頂ヲ

有シ外頂ハ4.3 米、内頂ハ4.6 米干出シ、後者ハ干出0.3 米ニシテ共ニ航路至近ニ在ルヲ以テ危險ナリ。

長山島ノ西方約8 鏈ノ處ヨリ西方ニ向ヒ約1.7 哩擴延セル細長キ淺堆アリ、其ノ堆脊東西約1 哩ノ間ハ低潮時ニ干出スト謂フ。

入耳島 加乃島ノ東方1.5 哩ニ在リ、高サ22 米ニシテ小ナレドモ其ノ頂上ニ1 大樹アリテ竹叢之ヲ圍ミ其ノ狀圓頂林ノ如クニシテ顯著ナル目標ナリ。

入耳島ヨリ330 度約0.5 哩ノ處ニ於テ南水道ノ南側ニ干出5.2 米岩アリ。

陸標 長山島ノ東方4 哩、航路ノ南岸ニ高サ136 米ノ1 尖峯アリ、**烽火嶺**ト謂フ、此ノ附近ニ於ケル最高山ナルヲ以テ遠方ヨリ識別シ易ク群山港ヲ知ル最良目標ナリ◎此ノ山ノ東方ニ赭色ノ2 尖峯アリ、其ノ北西方ノモノハ高サ110 米ニシテ**獐財山**(月明山)ト謂ヒ其ノ北東方ノ山脚端ノ臺形地即チ群山港ノ外岬ナル**堂末**ノ直上ニ松林アリ亦顯著ナリ◎獐財山頂ニ左ル**金比羅神社** 境内ニ100 燭光ノ電燈アリ、好目標ナリト謂フ。

烽火嶺ノ321 度殆ド2 哩(對岸上)ニ於テ、航路ノ北側ニ高サ90 米ノ圓頂ノ岩峯アリ**前望山**ト謂フ、此ノ山ノ北東方約1 軒ニ高サ75 米ノ尖頂ノ岩峯アリ後**望山**ト謂フ、2 山共ニ紫黑色ヲ呈シ顯著ナリ、此ノ地方ノ人ハ此ノ2 山ヲ總稱シテ長岩或ハ紫岩ト稱ス◎後望山ノ6 度約5.6 軒ニ雙頂ノ山アリ**南山**ト謂フ、其ノ東頂ハ高サ148 米、西頂ハ140 米ニシテ2 頂共ニ岩石ヲ有シ顯著ナリ。

群山府ノ北西岬堂末ノ東方1.9 哩、錦江ノ南岸ニ注グ1 小河口ノ畔ニ高サ34 米ノ孤立平頂ノ丘アリ**龜岩**ト謂フ、其ノ頂ニ顯著ナル2 戸ノ洋館及1 松樹アリ◎**龜岩**ノ南東方約2 軒ノ山脈ニ高サ93 米及92 米ノ2 峯アリ共ニ松樹鬱茂シ目標ト爲スニ足ル。

群山府ノ對岸ニ在ル**龍塘**(龍堂)ハ黑色ニシテ其ノ頂ニ著樹ヲ有シ溯航スルニ當リ遠望最モ良シ。

群山第1 號挂燈浮標 群山港口箕箒島ノ西方ニ於テ群山甲號燈標ヨリ242 度3.2 哩、水深5 米ノ淺瀬上ニ設置ス◎構造、黒塗圓形上部櫓形鐵造。

本浮標ハ流水又ハ風浪等ノ爲流失若ハ移動スルコトアルベク、此ノ場合ニハ復

舊ニ多少ノ時日ヲ要スト謂フ。

群山甲號燈標 群山港口箕箕島ノ北西方干出岩上ニ設ク○燈高、平均水面上15米○構造、紅塗圓形石造。

群山第2號浮標 群山港口箕箕島北方洲ノ北側ニ設置ス○構造、三角形頭標附紅塗圓錐形鐵造。

群山第3號浮標 群山港口箕箕島北方干出0.3米岩ノ南方ニ設置ス○構造、圓筒形頭標附黑塗圓錐形鐵造。

群山第5號挂燈浮標 群山港口箕箕島ノ北方ニ於テ航路ノ北側ニ設置ス○構造、黑塗圓臺形上部櫓形鐵造。

10 **群山乙號立標** 群山港口長山島北方干出岩上ニ設ク○構造、紅塗圓錐形石造○高サ、平均水面上8.8米。

群山第4號浮標 長山島北東方干出0.3米岩北東側ニ設置ス○構造、三角形頭標附紅塗圓錐形鐵造。

群山丙號燈標 入耳島ノ北方干出岩上ニ設ク○燈高、礎上11米、平均水面上11米○構造、紅塗圓形石造。

前望山燈標 前望山ノ南東方干出岩上ニ設ク○燈高、礎上16米、平均水面上15米○構造、黑塗圓形「コンクリート」造。

群山第7號浮標 前望山燈標ノ南東方洲ノ南端ニ設置ス○構造、圓筒形頭標附黑塗圓錐形鐵造。

20 **群山第9號挂燈浮標** 前望山ノ南東方洲ノ東端ニ設ク○構造、黑塗圓形上部櫓形鐵造。

民野岩燈標 群山市街前面民野岩上ニ設ク○燈高、礎上11米、平均水面上13米○構造、紅黑横線塗圓筒形「コンクリート」造。

群山港燈竿 群山港制水堤突端ニ設ク○燈高、礎上8.5米、平均水面上米○構造、紅塗三角形頭標附圓柱、木造。

注意 本燈竿ト所雉串トノ間ハ航行スベカラズ。

氣象 群山港ニハ測候所ナク單ニ群山府ニ於テ簡易觀測ヲ爲スニ過ギズ、

其ノ大要次ノ如シ。

冬季ハ支那大陸ニ起ル高氣壓ニ伴フ季節風ノ影響ヲ受ケ、主トシテ北東ヨリ北西ノ風多ク、7月8月及9月ハ夏季ノ信風旺盛ト爲ルニ從ヒ南西乃至南東風多シ、暴風ノ風位モ略之ト同様ノ状態ヲ呈ス。

本港ニ於ケル風力ハ微弱ニシテ10米以上ノ暴風ヲ見ルコト少ク最近10箇年間ニ於テ僅ニ二十數回ヲ數フルニ過ギズ。

氣温 年平均氣温ハ12.2度ニシテ1年ヲ通ジテ1月ニ最モ低ク平均氷點下1.7度ヲ示シ、最低極數ノ記録ハ大正4年1月13日ニ於ケル氷點下19.1度ナルモ、例年14乃至15度内外ナルヲ以テ河水氷結シテ航行ニ障害ヲ來スガ如キコトナシ、時トシテ上流ヨリ流下シ來ル氷片ノ結合シテ0.3米餘ニ達スルコトアルモ、軟弱ニシテ氣温ノ緩和ト共ニ幾何モナク融解スルヲ常トス。

雨 降水量ハ年平均1,035.5耗ニシテ、降雨日數ハ年平均103日ヲ算ス、而シテ晩春及初秋ノ頃ニ降雨多ク1箇年中ノ70%ヲ占ム。

錦江上流地方ハ雨量多ク豪雨ノ都度夥シキ土砂ヲ流下シ、延テ河口門洲ノ増大ヲ來シ、本港ヨリ海ニ至ル間ノ航路ハ絶エズ多少ノ變化ヲ免レズ。

霧 6月及7月偏南風時ニ襲來スルコト多ク9月至翌年1月間ハ稀ナリ、當地方ノ霧ハ停滯數日ニ互ルコトアルモ一般日出前後ヨリ發生シ午前中消散スルヲ常トス。

雪 降雪ハ11月ニ始リ翌年3月ニ終ルヲ常トシ、降雪日數ハ平均29日ヲ算スルモ其ノ量少ク、從ツテ降雪ニ因ル荷役不能等ノ如キ場合ヲ見ズ。

暴風警報信號所 群山府西濱町ニ在リ、第1種、第2種、第3種信號ヲ掲グ。

潮流 箕箕島附近ニ於テハ漲潮流ハ竹島ノ高潮後30分ニテ憩流シ、落潮流ハ同低潮後50分ニテ憩流ス。

群山浦附近ニ於テハ漲潮流ハ竹島ノ高潮後約50分ニテ憩流シ、落潮流ハ同低潮後約1時20分ニテ憩流ス○漲潮流ノ最モ強キハ群山港ト前望山トノ約中央ニシテ竹島ノ低潮後約3時ニ當リ其ノ流速3節ナリ○落潮流ノ最モ強キハ有

父島ノ南側附近ニシテ竹島ノ高潮後約4時ニ當リ其ノ流速4節ナリ○浮棧橋ノ前面錨地附近ニ於テ漲潮流ハ約5.5時間流レ流速2.3節、落潮流ハ6.5時間流レ流速3.5節、而シテ憩流時ハ約15分ナリ、出水後數日間ハ落潮流ハ普通ノ2倍以上ノ流速ヲ有シ流續時間長ク、漲潮流ハ小ニシテ流續時間短シ。

針路法 南水道航路ノ兩側ニハ時々其ノ位置ヲ變移スル淺堆多シ而シテ群山港ノ修築ト共ニ制水堤ノ築造、堂末附近ニ於ケル漁港修築ノ捨石作業ノ進行、不二興業會社ノ干拓築堤及長項港{群山ノ對岸}ノ海陸連絡設備ノ爲捨石工事ノ進行等ノ影響ヲ受ケ、多少滯筋及其ノ水深ニ變化アリ、依ツテ當港ニ出入セントスルモノハ海圖上ノ水深ヲ過信スルコトナク下記事項ヲ考慮斟酌シ、事情許ス限リ入港時ヲ群山ノ高潮時ニ選定シ特ニ投錨時僅ニ落潮流アルガ如キヲ最良トス、尙水路ノ狀況ニ通ゼザルモノハ水先人ヲ傭招スルヲ安全トス。

現行海圖上ニ記載セル航路ハ現状ト一致セザル處アルベク、最近迄(昭和8年)ノ調査及報告ヲ摘録シ以テ參考ニ資セントス。

1. 第1號挂燈浮標ヨリ甲號燈標ニ至ル航路(滯筋)ハ南方ニ變移セリ、即チ明岩南方ノ淺堆ハ南方ニ擴延シ其ノ南縁ハ水深ヲ減ジ、又飛鷹島北方ノ淺堆ノ北縁ハ水深ヲ增加セリ、昭和8年朝鮮郵船株式會社汽船慶安丸及朝鮮總督府遞信局ノ報告ニ依レバ飛鷹島北北西方圖載航路線北側ニ於ケル水深ハ圖載ヨリモ著シク減少セルモノノ如シ○昭和7年9月警備船九重丸船長ノ報告ニ依レバ現時群山港ニ出入スル各船ハ小發動機船ニ至ル迄甲號燈標ト末島燈臺(第91頁)トノ略一線上ヲ航行スルヲ普通トスト謂フ、同年10月群山水先人ノ言ニ依レバ海圖實線航路上ハ水深ヲ減ジ夫ヨリ南方ニ略之ト平行シテ約45米ヲ隔ツル處ハ水深0.3米位深ク適當ノ航路ナリト謂フ。
2. 第2號浮標(紅塗)ハ其ノ北方ヲ接航スルヲ安全トシ、第3號及第5號浮標(共ニ黑塗)ハ夫々約250米及170米位離レテ其ノ南方ヲ航スルヲ可トス(昭和7年6月水先人ノ言ニ據ル)。
3. 長山島北方乙號立標ハ200米以內ニ近接セザルヲ可トス(昭和6年5月水先人ノ言ニ據ル)。

4. 第7號浮標及第9號挂燈浮標ヲ連ヌル線ノ附近及第9號挂燈浮標ノ南方附近ハ水深ノ變化スル處ニシテ注意ヲ要ス。
5. 丙號燈標以內ニ於テ前望山燈標ヨリ南西方ニ在ル淺堆ハ水深ノ變化スル處ニシテ目下最小水深ハ圖載水深ヨリモ約0.3米淺シ、此ノ航路ハ目下水先人ノ専用航路ナリ(昭和7年10月水先人ノ言ニ據ル)。
6. 長壽アル場合ハ吃水4.5米以上ノ船舶ノ通航ハ危險ナリ(昭和7年6月水先人ノ言ニ據ル)。

注意 群山港入港ハ初心者ニトリテハ海圖上ノ水深ニ依レバ到底行船不可能ナリト思ハルル箇所ヲ航過スルモノナレド潮升ヲ利用シテ出入スルヲ以テ實際ニ於テハ殆ド不安ヲ感ゼズ○第2號浮標東方水道ニ於テ5月6月ノ候漁舟多ク水路ノ中央附近ニ迫ルモノ尠カラズ注意ヲ要ス。

錨地 元來本港ハ錦江ノ下流ニ在ルヲ以テ江水ノ流送スル泥沙沈積シ水深ノ變化常ナカリシモ對岸所雉申ニ延長410米ノ制水堤ノ築設ニ依リ港内錨地ノ水深維持ハ概ネ遺憾ナキガ如シト謂フ○群山市街地ノ前面ニ於テ江岸ニ略平行セル延長545米、幅145米ノ錨地ニハ3,000噸級ノ汽船3隻或ハ1,500噸級汽船約5隻ヲ、又第9號挂燈浮標南東方ノ錨地ニハ4,500噸級ノ汽船2隻ヲ各同時ニ碇泊センメ得ベク尙新設ノ3箇ノ浮棧橋ニハ3,000噸級汽船ヲ各1隻宛同時ニ繫留スルコトヲ得○最好錨地ハ民野岩ト前望山トヲ連結スル線上ニ於テ、民野岩ト暴風雨標トノ間ニシテ底質泥、沙ニシテ錨搔キ良好ナリ○錨泊ハ江流ニ沿ヒ双錨泊スルヲ可トス○錨地附近ノ潮流ハ大略江岸ニ沿ヒテ流レ流速早キモ錨鎖3節宛ニテ双錨泊セバ嘗テ走錨シタルコトナシト謂フ○大型船舶ハ長山島ト有父島トノ間ニ錨泊シテ荷役ヲ行フ。

港灣修築 總工費28萬圓ヲ以テ大正15年6月起工昭和8年3月竣功セリ、其ノ概要次ノ如シ。

埋築 埋築ハ舊海岸線ヨリ幅75米、面積45,000平方米ヲ低潮面上7.5米高サニ埋立テ護岸及物揚場延長823米ヲ築造シ之ニ鑿平地面積9,000平方米ヲ加ヘ稅關擴張區域ニ充當セリ。

海陸聯絡設備 埋立地護岸前面ニハ汽船ノ繫留ニ適スル浮棧橋 3 臺ヲ設置シ船車連絡ヲ圖ルト同時ニ更ニ沖懸リ汽船ノ爲舢舨用棧橋 3 基ヲ設備シ荷役ニ便ズ、浮棧橋ハ孰レモ鐵筋「コンクリート」製函船トシ陸岸トノ間ニハ連絡橋ヲ設ク。

陸上設備 埋築地内浮棧橋ノ前面ニハ合計面積 7,000 平方米ノ上屋 3 棟ヲ建設シ又舢舨棧橋ノ前面ニハ面積 10,700 平方米餘ノ屋外貨物置場ヲ設ク、上屋ノ背域ニハ延長 2.5 軒ノ鐵道線路ヲ敷設シ貨物ノ積卸ヲ便ニス、尙埋立地ニハ幅員 20 米乃至 11 米、面積 21,000 平米ノ道路ヲ設ケ上下水道、照明其ノ他ノ雜設備ヲ施シタリ。

10 因ニ前記上屋 3 棟ニハ米 250,000 噸ヲ一時ニ收容シ得ベク又 1 日 150 輛ノ貨車ヲ取扱ヒ得ベシ。

雜工事 對岸所雉串ニハ港内水深維持ノ爲延長 410 米ノ制水堤（木造及捨石）ヲ築設セリ。

漁港修築工事 本港ハ全北、忠南兩道ニ於ケル中樞的漁港ヲ兼ヌルモ從來其ノ施設ヲ缺キ商港ノ一部ヲ利用シ來リタルモ前記築港工事ニ依ル江岸ノ整理ニ伴ヒ其ノ碇繫場ヲ失フニ至リタルヲ以テ群山府ハ堂末西方ニ防波堤延長 550 米ヲ築造シ面積ノ 110,000 平方米ノ漁船溜ヲ設ケルコトトシ目下工事中ナリ。

碇泊禁止區域 所雉串港界立標ヨリ民野岩燈標ニ引キタル一線ト同立標ヨリ群山稅關支署第 3 舢舨橋基部西端電柱ニ引キタル一線（立標ヨリ 236 度）トニテ包ム區域内ノ海面ニハ、棧橋若ハ岸壁ニ繫留スル船舶ノ外碇泊スルコトヲ得ズ。

浚渫 常時錨地ヲ水深 3 乃至 4 米ニ維持浚渫ス。

浚渫船ニ對スル注意 港内浚渫ノ爲「プリストマン」式浚渫船ヲ使用ス、該船ハ夜間ハ船體中央ニ碇泊燈 1 箇ヲ掲揚スト謂フ、通航船舶ハ該船ノ周圍 18 米以上ヲ隔テテ航行センコトヲ要ス。

水底電線 群山港東方港界線ノ東方附近ニ於テ全羅北道沃溝郡開井面龜岩里ト忠清南道馬東面蝸浦トノ間ニ水底電線 2 條アリ、線路區域ハ陸揚地電線ノ

左右ニ建設シタル各 2 本ノ陸標ヲ以テ指定スル 2 條ノ點線以内トス。

群山府 群山ハ元蘆荻ノ間ニ漁家ノ點在スル 1 寒村ニ過ギザリシガ明治 32 年 5 月 1 日開港ト爲リテ以來次第ニ發展シ明治 43 年 8 月日韓兩國併合ノ結果群山府ト爲リ最近（昭和 7 年 10 月 1 日）府域ノ擴張ヲ爲シ又築港ノ竣功ハ益其ノ發展ヲ豫期セラル、市街ハ主トシテ内地人ノ經營ニ係リ街路、區劃整然トシ下水、水道アリ電燈電話ノ設備整フ。

官憲 群山府廳、沃溝郡廳、群山警察署、道立群山醫院、群山郵便局、仁川稅關群山支署、全州地方法院群山支廳、內務局土木課出張所、專賣局群山出張所、全羅北道米穀検査所、全羅北道水産試験場等アリ。

人口 内地人 9,000, 朝鮮 26,200, 外國人 375 合計 35,575 ヲ算ス（昭和 7 年 12 月末日現在）。

繫留浮標 稅關、警察署用等ノ 45 噸級以下ノ船艇ニ對スル小浮標 7 箇アルノミ（昭和 5 年）。

棧橋及浮棧橋 稅關構内護岸前面ニハ鐵筋「コンクリート」製函船 3 隻ヲ連接シテ 1 基ノ浮棧橋ヲ構成シ之ヲ 3 箇所ニ設置シテ 3,000 噸級ノ汽船各 1 隻ノ繫留ヲ可能ナラシム、又舢舨ノ繫留ニ適スル棧橋 3 基アリ◎此ノ外群山府經營ノ渡船棧橋 1 基及民間經營ノ棧橋 二、三アリ（昭和 7 年）。

船舶ト陸上トノ間ニ於ケル旅客、船員其ノ他諸人ノ交通ハ第 1 第 2 及第 3 本船棧橋（汽船用浮棧橋）ニ依ルモノトス、尙貨物其ノ他ノ積卸ニ關スル各本船棧橋及舢舨橋ノ使用ニ就テハ水路誌附錄第 1 卷ヲ見ヨ。

舢舨溜 舢舨及帆船ハ棧橋附近ノ岸壁ニ隨時繫船シ、舢舨溜トシテノ特種設備ナシ、群山府ハ目下堂末西方ニ漁船溜ノ修築工事中ナリ。

物揚場 稅關經營ノ物揚場ハ延長 383 米、幅 5.6 米ニシテ水深約 7.5 米ナリ（昭和 7 年）。

起重機 稅關經營ノ揚力 30 噸ノ手動固定起重機 1 臺アリ（昭和 7 年）。

舢舨 85 隻 5,100 噸アリ（昭和 3 年）。

曳船 3 隻 37 噸アリ（昭和 3 年）。

荷役 從來本船荷役ハ總テ沖懸リ荷役ナリシモ現今ハ 3,000 噸級汽船ハ浮棧橋ニ同時ニ 3 隻繫留ノ儘接岸荷役ヲ爲スコトヲ得。

本港ニ於テハ北西風ヨリ起ル波浪ノ爲ニ荷役ヲ妨ゲラルルコトアリ而シテ北西風ノ最多季節ハ 9 月至翌年 2 月間ノ約 7 箇月ニシテ大潮期ニハ殊ニ強吹スト謂フ○大體沖荷役不可能日數ハ 1 年間ニ 30 日内外ニシテ、港内一切荷役不可能日數ハ 1 年間ニ 10 日内外ナリ。

船舶造修 木造船 60 噸級修理用ノ船臺アリ、長サ 60 米、幅 2 米、水深 3 米○小船舶ノ造修ヲ爲ス鐵工場 2 アリ。

物資

10 石炭 主トシテ撫順炭ニシテ九州炭ヲモ少シク貯藏ス、數隻ノ石炭舢アリ、500 噸位迄供給可能ナリト謂フ。

燃料油 「スタンダード」石油株式會社及「ライデングサン」石油株式會社ノ出張所ヨリ得ラル○「スタンダード」石油株式會社ハ約 1 萬箱ノ重油、「ガソリン」油ヲ、「ライデングサン」石油株式會社ハ約 5,000 箱ノ重油及石油ヲ貯藏ス。

清水 水道ノ設備アリ、水質良好ナリ○ 35 噸積ノ「ポンプ」附給水船 2 隻アリテ船舶ニ供給ス。

食料品 冬季ハ魚類及野菜類乏シキモ其ノ他ノ季節ニハ相當豊富ナリ又牛鳥肉モ相當得ラル尙清酒、醬油、味魚、海老霰等ハ優秀ナル產物ナリ○米ハ輸出年額 200 萬石ニ達シ、米ノ群山ト稱セラル。

20 貿易 昭和 6 年ニ於ケル貿易統計下記ノ如シ。

	金額	主要品目
輸移出	30,493,993 圓	米及粳、大豆、牛皮、藁吹及藁莖等。
輸移入	9,397,284	粟、小麥粉、天日鹽、葉煙草、安全「マッチ」、諸織物、紙類、石炭、「セメント」、陶磁器、鐵材、鐵釘、肥料等。

船種	隻數	登簿噸數
汽船	675	562,384

入港船舶		
帆船	44	1,407
戎克船	169	7,467
合計	888	571,258

昭和 6 年入港最大船舶ハ汽船 2,401 噸、帆船 155 噸ナリ(登簿噸數ニ依ル)。

海上交通 群山港ニハ朝鮮郵船株式會社及島谷汽船株式會社ノ汽船寄港シ、上海、大連、内地及朝鮮西岸主要港ト交通アリ又群山廣川線(下平福太郎經營)及群山法聖浦間(大澤藤十郎經營)ハ發動機船ノ交通(月 6 回)アリ。

河川交通 錦江ノ水運ハ現今利用セラルル區間約 76 哩ナルモ芙江、公州間ハ河床不良ニシテ洪水毎ニ航路移動シ平水時辛ウジテ 20 石積河船ヲ通ジ得ルニ過ギズ、公州、揚岩里間亦同様ノ状態ナルモ揚岩里、江景間ハ稍一定ノ水深ヲ保チ、且高潮ヲ利用シ得ルヲ以テ 100 石積程度ノ帆船ノ航行ハ容易ナリ、江景群山間ハ水深ク吃水 1 米以下ノ船舶ハ低潮時ト雖モ航行自由ニシテ江景、論山附近ノ沃野ニ産スル穀類ノ搬出及群山方面ヨリノ魚類ノ移入ニ利用セラル。

陸上交通

鐵道 當港ニ密接ノ關係ヲ有スル鐵道ハ湖南線(大田、木浦間)(裡里ヨリ分岐シテ當港ニ至ル)、慶全北部線(裡里、南原間)、京釜線ノ各國有鐵道ト朝鮮鐵道會社經營ニ係ル忠北線(京釜線鳥致院ヨリ忠州ニ至ル)及京南鐵道會社經營ニ係ル京釜線天安ヨリ岐レ群山ノ對岸長項ニ至ル線竝ニ同線ト反對側ノ天安、長湖院里間ノ 3 線トス、而シテ湖南線及慶全北部線ハ當港後方地域ニ於ケル物資輸送ノ幹線ヲ爲シ、全州江景方面ノ平野ヨリ生ズル豊富ナル農產物ハ主トシテ當港ニ集中ス、其ノ他ノ線モ豐饒ナル地帯ヲ連絡シテ産業ノ開發ヲ助成シ、延イテ本港ノ進展ニ寄與スルコト尠カラズ。

道路 1 等道路ハ全州ニ通ジ、自動車ハ全州群山間毎日 3 回往復ス○自動車ハ市内「タクシー」アリ。

通信 郵便局アリ、電信及電話(市内)ヲ取扱フ。

衛生 腸「チブス」、「ヂフテリア」及猩紅熱等ノ散發ヲ見ル外一般ニ良好ナリ○道立病院ハ收容患者 69 名、避病院ハ收容患者 30 名トス。

水先 自由水先ニシテ3名ノ水先人從業ス○出發港ヨリ電話、電信ヲ以テ出港時又ハ著港豫定日時ヲ代理店又ハ水先人組合事務所宛通報セバ港口第1號挂燈浮標附近ニテ乗船ス、但シ偏北西風、風力4以上ニ達スルトキハ水先人ノ乘艇ハ有父島南方若ハ第2浮標附近ニテ待船ス、此ノ場合水先人ヲ乗船セシムルニハ箕簗島ノ北方附近ニ錨泊スルヲ可トス○水先人使用船ハ10噸及5噸ノ發動機船(補助帆船)ニシテ黒塗ナリ○水先人組合事務所ハ群山府濱町海岸通ニ在リ○港内ニ於テ水先人ヲ要請スル場合ニハ汽笛長聲ヲ4發吹鳴スベシ。

海員ニ對スル設備 各船會社ト水先案内人ノ共同經營ニ係ル海員俱樂部アリ、海員ノ娛樂機關ニシテ併セテ海員ノ宿泊所等ノ紹介ヲ爲ス。

- 10 **諸規定** 開港取締規則、水先令施行規則抄、稅關棧橋繫船壁及船渠使用規則、稅關所屬曳船使用規則、稅關起重機使用規則、海港檢疫手續、海港檢疫ニ關スル件ニ關シテハ水路誌附錄第1卷ヲ參照スベシ。

長項港 群山府ノ北西方對岸ナル長項里ニハ京南鐵道株式會社ノ長項驛アリ(天安驛ニテ京釜線ト連絡ス)、之ガ海陸連絡ノ爲棧橋ヲ設ケ附近埋立工事中ナリ○長項及群山間ニハ定期連絡船アリ(長項發毎日10回、群山棧橋發毎日11回)。

群山港上流ノ航路 群山港ヨリ江景ニ至ル約20哩間ハ河幅最狹ノ處約2鏈ニシテ低潮時ニ於ケル航路ノ幅約1鏈ナリ而シテ低潮時ト雖モ吃水1米以下ノ船舶ハ航行自由ナリト謂フ。

- 20 **險礁** 江景ノ下流約3哩、北側ノ岩濱ニ接シテ高潮ノ前後約3時ニ干出スル1小岩アリ。

江景 江景ハ錦江上流左岸ノ1盛邑ニシテ其ノ隣村黃山ヲ合セテ戸數約1,000ヲ有ス○此ノ地ハ群山ノ開港以來内地人ノ來集スル者多ク爲ニ異常ノ發達ヲ爲シ市場殷盛ナリ。

此ノ地ニ郵便局及國有鐵道湖南線ノ江景驛アリ。

供給品 薪炭ハ多量ニ得ベシ○淡水ハ甚ダ少ク内地人ノ專有掘井6箇アルモ其ノ半數ハ水質不良ナリ、朝鮮人ハ混濁セル河水ヲ大甕ニ貯ヘ其ノ沈澱スル

ヲ待チテ飲用ニ供ス。

毎月6回(四、九ノ日)開市スルヲ以テ其ノ當日ハ牛、豚、鶏卵、魚類、野菜、穀類等ヲ多量ニ得ベシ而シテ購買品ハ開市當日以外ニハ豫約ニ非ザレバ之ヲ辨ゼズ○魚類ハ4月、5月ノ外ハ川魚アルノミナリ。

潮 群山港ト江景トノ約中央ニ在ル熊浦ニ於テハ高潮時ハ竹島ノ高潮後1時、低潮時ハ竹島ノ低潮後1時20分ニシテ大潮升約4.3米ナリ○江景ニ於テハ高潮時ハ竹島ヨリ約1時10分後、低潮時ハ其ノ3時30分後ニシテ大潮升約2.7米ナリ○以上ハ唯1回ノ驗測ニシテ甚ダ不完全ナレバ之ヲ朝鮮人ノ識者ニ質シタルニ江景ニ於テハ潮升3乃至4.6米、尙上流3哩ノ處ニ於テハ約2.4米ニシテ江景ノ上流8哩ノ地ニ至レバ潮汐ヲ感ゼズト謂フ。

10

庇仁灣至沙長浦

庇仁灣 群山浦ノ北西方約12哩ニ於テ海岸ヨリ半月形ニ斗出セル小ナル半島ノ東側ニ在リ、此ノ半島ノ南端ハ顯著ナル岩角ニシテ冬柏亭岬ト謂フ○此ノ灣ハ距濱3乃至7鏈ノ間干出シ、冬柏亭岬ヲ339度ニ望ム一線以東ハ水深4.5米ヨリ淺キ沙堆ニシテ小型船舶ノ外入り難シ、而シテ大型船舶ハ該線ノ西方ニ於テ水深7.3乃至10.9米、沙泥底ノ處ニ錨泊シテ東風ヲ避ケ得ベシ。

灣ノ東岬ニ接シテ高サ43米ノ小嶼茅島アリ樹木ヲ生ズ又此ノ嶼ノ南方ニ1岩アリ、1.2米干出ス○前記半島ノ西側ハ險惡ナルヲ以テ距岸1.5哩以内ニ近ヅクベカラズ。

煙島 庇仁灣ノ西岬冬柏亭岬ノ228度8哩ニ在ル高サ181米ノ尖頂ノ島ニシテ此ノ近海ヲ航行スルトキノ最好目標ナリ○島ノ南東端ハ斗出セル臺形地ニシテ其ノ上面ハ耕作セラル○島ノ東側ハ距岸0.5哩ノ處迄水深4.5米ノ沙堆擴延シ其ノ中央ニ於ケル樹木アル突端ノ地頭ニ30餘戸ノ民家アリ煙島里ト謂フ○此ノ突端ノ北方岩濱ニ1井アリ、島民ハ之ヲ飲料ニ供ス。

煙島ト冬柏亭岬トノ中央水深9.1乃至10.9米、泥底ノ處ハ錨地ニ適ス。

海岸 ベージャー灣ハ庇仁灣ノ北隣ナル1大干出灣ニシテ灣内3支ニ分レ、其ノ南支ハ殆ド庇仁灣首ニ接ス○此ノ灣ニ於テハ南西至北西以外ノ風ニハ

灣外水深 9.6 乃至 10.9 米、泥底ノ處ニ假泊スルヲ得ベシ。

「ベージャ」灣ヨリ其ノ北方軍入里ニ至ル約 8 哩間ノ海岸ハ淺沙堆擴延シテ堆上及其ノ外側ニ數多ノ干出岩アリ、就中**甲岩浦**ナル干出灣ノ前面ニ於テハ淺堆延出スルコト干出堆ノ外方約 2 哩ニ及ビ殆ド「タスリギアム」ニ接続ス。軍入里ノ前面ハ其ノ海方側約 0.5 哩餘淺堆擴延ス。

軍入里ト沙長浦口ノ東岬松島トノ間ノ海岸ハ東方ニ約 5 哩彎入シ**大川港**（保寧浦）ナル 1 大干出灣ヲ形成ス。灣首ニ**大川里**アリ、京南鐵道株式會社ノ大川驛アリ。大川里ニハ暴風警報信號所アリ、第 1 種信號ヲ掲グ。灣首ノ東方約 9.3 料ニ高サ 684 米ノ**聖住山**（保寧聖住山）アリ、其ノ頂稍尖形ヲ成シ遠望顯著ナリ。

10 **於青島** 十二東波島ノ北西方約 13 哩ニ在リ、東西ノ長サ約 1.3 哩、幅約 1 哩ノ高キ島ニシテ樹木稍多シ。島周ハ險崖或ハ岩岸ニシテ少シク岸ヲ距レバ無碍ナリ、而シテ島頂ハ西部ノ高サ 176 米ノ**堂山**ニシテ其ノ東側ニ 1 錨地アリ（第 108 頁對面對景圖第 22 參照）。

可眞嶼ハ於青島ノ南東岬ナル細尾峙末ノ南東方約 3.5 鏈ニ在リ、高サ 24 米ノ尖形岩ニシテ顯著ナリ、其ノ北端ヨリ北方ハ約 0.5 鏈迄淺水地ナリ。

於青島燈臺 島ノ北西端ニ設ク。燈高、礎上 12 米、平均水面上 61 米。構造、白塗圓形「コンクリート」造。

霧信號 前記燈臺ニ霧笛ヲ備ヘ毎 45 秒ニ 1 回吹鳴（吹鳴 5 秒、停鳴 40 秒）。

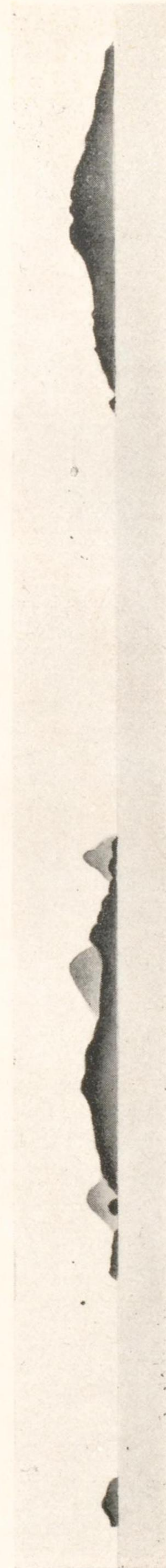
於青島錨地（海圖 345 分圖） 島ノ南側ニ在ル灣内ノ中央ニ於テ水深 10.9

20 乃至 14.6 米、沙泥底ノ處ハ好錨地ニシテ南南東至南南西以外ノ諸風ヲ遮屏ス。灣内更ニ險礁ナク其ノ水深ハ灣口兩岬間 16 乃至 20 米ニシテ灣首ニ向ヒ漸減シ距濱 1 鏈ノ處 5.4 米ト爲リ其ノ兩側ノ濱際ハ稍急深ナリ。灣口西岬ヨリ南東方ニ約 50 米間岩石斗出シ又東岬ヨリ外方約 50 米ノ處ニ 1 岩アリ、1.8 米干出ス。錨地ハ南面ノミ開放シ他ノ 3 面ハ山丘圍繞スルヲ以テ冬季ノ錨地ニ適スルガ如キ觀アルモ、事實ハ之ニ反シ北風及北西風強吹スルトキハ灣内ニ旋風の現象ヲ起シ振レ廻リノ爲船位一定セズ、且横波ヲ受ケ船體動搖甚シ、唯錨搔キ善キヲ以テ双錨泊セバ船位移動ノ煩ヲ免ルベシ、而シテ嚴寒ノ候ニハ約 3 回北風ノ

第 108 頁對面

ム望リヨ合沖方西ヲ島青於及島列烟外

第 22



於青島 119 度

黃島 91 度 12 哩

辨島



強襲ヲ受クルコトアリ、又夏季ハ好避泊地ナルヲ以テ近海航行船ハ常ニ此ノ處ニ泊ス、偏南風ニハ暴露スルモ風浪同方向ナルヲ以テ動搖少シ、過去10年間ノ經驗ニ據レバ夏季暴風ノ襲來スルハ3箇年約1回ニ過ギズト謂フ。

此ノ附近海面ハ海産物豐饒ニシテ西岸ニ於ケル屈指ノ水産根據地ナリ、明太魚、赤鰻、小鱈、石首魚ヲ産シ2月ヨリ6月中旬迄ヲ漁業ノ繁期トス、夏季ハ鰯ノ漁獲盛ナリ又島ノ全岸ハ海藻、鮑ノ産出豐ニシテ4月5月ノ交濟州島ヨリ鮑取リノ海女ノ出漁盛ナリ、5月6月ハ海藻ノ採取盛期トス。

灣首ニ村落アリ於青島里ト謂フ、人口698、内内地人79(大正13年)、漁業者多シ◎村内ニ3井アリ、水質良好ナルモ船舶ニ供給スル能ハズ◎供給品ハ仁川、群山方面ニ仰グヲ常トス。

外烟列島 於青島ノ北東方約7哩ニ在リ、4島及十數箇ノ小岩嶼ヨリ成ル(第108頁對面對景圖第22參照)。

外烟島 列島中ノ最大島ニシテ東西ノ2尖頂アリ、東頂ハ高サ240米、西頂ハ172米ニシテ共ニ此ノ附近ヲ航スル者ノ好目標タリ◎中央ノ低地ハ耕作セラレ其ノ南北兩側ニ小灣アリ、南灣ハ沙濱ヲ成シ舟艇ヲ寄スルヲ得、其ノ東隅ニ民家散在ス◎島岸ハ此ノ2灣ノ外概ネ險崖ナリ◎島ノ北西岬ニ接シテ2高岩アリ、其ノ外方ノモノハ高サ30米ニシテ鷹岩末ト稱ス◎島ノ東岬ノ南東方約2.5鏈ノ間ハ險惡ニシテ其ノ外端ニ水深3.6米ノ險礁アリ又240米頂ノ南方約1哩ノ處ニ水深8.2米ノ位置疑ハシキ礁アリ。

外烟島ノ南西端ヨリ南方約1鏈ノ處ニ尖頂ノ1岩嶼アリ堂山隅島ト稱シ高サ62米ニシテ雜草ニ蔽ハル。

黃嶼 外烟島ノ南西端ヨリ西方約6鏈ノ處ニ在リ、赤褐色ヲ帶ブル高サ12米ノ裸岩ニシテ平頂ヲ成シ目標ト爲スニ足ル。

冠長島(大官正島) 外烟島東岬ノ北北東方1.7哩ノ處ニ高サ37米ノ小嶼冠長島アリ、險崖秃頂ニシテ赤褐色ヲ呈シ顯著ナリ◎此ノ嶼ノ東側ニ接シ鋸齒狀ノ1岩アリ。

佛安島 佛安島ハ外烟島東岬ノ南東方約4鏈ニ在ル高サ53米ノ尖頂ノ小



岩嶼ニシテ、周側險崖ヲ成シ其ノ下半部ハ白褐色ヲ呈シ上半部ハ蒼然タル矮樹ニ蔽ハレ顯著ナリ、此ノ島ノ北端ニ接シテ黑色ノ岩アリ低シ。

水島 水島ハ佛安島ノ南東方約5鏈ノ間ニ並列セル殆ド同大ノ2箇ノ小岩嶼ニシテ紫紅色ヲ呈シ、其ノ西嶼ハ高サ34米ニシテ2圓頂ヲ成シ之ヲ南方若ハ北方ヨリ見レバ馬鞍形ヲ呈ス○西嶼ノ西側ニ1裸岩アリ、**紅嶼**ト謂ヒ著シキ紫紅色ヲ呈ス○東嶼ハ高サ24米、其ノ南側ニ1岩アリ、大潮ノ高潮ニ没ス。

石島 石島ハ外烟島南西端附近ノ堂山隅島ヨリ南方約4鏈ニ在リ、平頂ニシテ高サ12米、周圍深水ナリ○島ノ南北兩側ハ孰レモ通航シ得ベシ。

賀馬島 石島ノ東方約3鏈ニ在ル白褐色岩ニシテ其ノ頂ニ草ヲ生ズ高サ3²米○島ノ南北兩側ハ孰レモ通航シ得ベシ。

草芒嶼 外烟島東岬ノ192度1.5浬ニ在ル高サ8.3米ノ小岩ニシテ黑色ヲ呈ス。

大青島及小青島 外烟島北岬ノ西方ニ並列ス、其ノ西ニ在ルヲ大青島ト謂ヒ高サ133米ニシテ雜草ヲ生ジ、其ノ東岬ノ外ハ急深ノ險崖ヲ成ス、而シテ東ニ在ルヲ小青島ト謂ヒ高サ43米ニシテ雜草ニ蔽ハレ其ノ周側ハ險崖ナリ。

小青島ノ南方2.5鏈ノ處ニ**黑嶼**アリ、高サ6.8米ニシテ其ノ東側及北側約0.5鏈ノ外ハ周圍急深ナリ。

梧島 外烟島ノ南西方約1.5浬ニ在リ、列島中ノ南島ニシテ2頂ヲ有シ其ノ南頂ハ圓形ニシテ高サ97米、北頂ハ尖形ニシテ較低シ○島内樹木ナク住民ナシ○島ノ北岬ノ北東方ニ高サ46米ノ尖頂ノ小嶼アリ、**飛嶼頂**ト謂フ○島ノ南東岬ニ近ク干出5.2米岩アリ更ニ其ノ南東方2鏈ノ處ニ**外帆懸嶼**ト稱スル干出4.6米ノ岩アリ、此ノ2岩ノ間ハ2鏈ニシテ水深シ○島ノ西端ヨリ延出セル干出石壁上ニ高サ38米ノ圓頂ノ小岩嶼アリ、**外梧島**ト謂フ。

横見島 外烟島ノ西方約1.5浬ニ在リ、島形北西一南東ニ長ク殆ド同高ノ3頂アリ、其ノ中央ノ頂ハ高サ110米○島ノ東側中央ヨリ斗出セル岩角ノ南北兩側ハ小灣ヲ成シ、其ノ北灣ノ奥ニ民家約10戸アリ。

外横見島 ハ横見島南端ノ東側ニ接セル高サ44米ノ嶼ニシテ草ヲ生ジ其ノ南

端ヨリ南東方へ2鏈餘岩脈斗出ス○**周鬱嶼**ハ横見島ノ西側ニ接セル高サ9.5米ノ黑色岩ニシテ其ノ外側急深ナリ○**黑嶼**ハ横見島北岬ノ北東方3鏈ノ處ニ在リ、高サ5.8米ノ黑色尖頂ノ岩ニシテ之ト該北岬トノ間ハ險惡ナリ。

設風嶼 設風嶼ハ横見島中央頂ノ245度約0.8浬ニ在ル尖頂ノ險岩嶼ニシテ高サ42米、其ノ東側ニ接シテ低キ1小岩アリ、**小設風嶼**ト謂フ。

細瀨 細瀨ハ横見島北岬ノ西方約1.3浬ニ在ル褐色不毛ナル圓頂ノ岩嶼ニシテ高サ32米、周圍水深シ。

黃島 黃島ハ横見島西端ノ西方約2.8浬ニ在リ、島内小山起伏シ其ノ最高頂ハ南部ノ西側ニ在リテ高サ95米○此ノ島ハ無樹ノ岩島ニシテ其ノ北西岬ヨリ北方へ約8鏈ノ間岩脈斗出シ之ト島ノ北部トノ間ニ1小灣ヲ形成ス(第108頁對面對景圖第22參照)。

辨島 辨島ハ黃島ノ北東方約1.5浬ニ在リ、白褐色ノ尖岩(高サ80米)ニシテ雜草茂生シ顯著ナリ○此ノ岩ノ周圍ハ其ノ北東側ニ於テ約1鏈間水深0.9米ノ礁アルノ外深水ナリ(第108頁對面對景圖第22參照)。

外烟島錨地(海圖345分圖) 外烟、大青、横見及梧ノ4島ニ依リ抱擁スル海面ニシテ北西方ト南東方ニ開口ス、其ノ廣サ殆ド1.5浬ニシテ北半部ハ水深適度、底質又細沙ニシテ錨地ニ適スベシ、其ノ南半部ハ水深キニ失シ且底質岩多シ○此ノ錨地ハ西至北北西方間ノ風浪ノ外ハ安全ニ泊シ得ベシ○此ノ錨地ハ大青島ト横見島トノ間ヨリ入ルヲ例トシ、赤褐色ヲ呈スル黃嶼ト其ノ南東方ニ在ル賀馬島トノ一線(128度)以北ノ地ニ於テ適宜ニ錨地ヲ選ブ可トス。

外烟島南側ニ錨地アリ、南方ニ露開スレドモ南西ヨリ北ヲ經テ北東ニ至ル間ヨリ來ル風浪ヲ避クルヲ得、而シテ賀馬島ノ外端ト梧島ノ97米山頂トヲ一線(239度)ニ望ム附近ニ於テ好錨地ヲ得ベシ。

針路法 北方ヨリ來リ本錨地ニ入ラント欲スルモノハ辨島ノ85度1.5浬ノ地ニ到ル如ク操針シ、夫ヨリ168度ニ變針シテ横見島東端ニ向ツテ進ミ、大青島ノ西端ヲ左舷正横ニ見ルニ至ラバ114度ニ變針シ、外烟島ノ西頂(高サ172米)ニ向首シテ進入スベシ、而シテ錨地ハ灣ノ中央ニ在ル黃嶼ヲ152度ニ

見ル處ヲ以テ最良トス◎南西方ヨリ來リ此ノ錨地ニ入ルニハ黃島ト細瀨トノ中間ヲ通過シ、其ヨリ大青島ノ西端ヲ78度ニ見ルニ至ラバ此ニ向ヒテ進ミ、横見島ノ東端ヲ168度ニ見ルニ至リ前航法ニ依リ錨地ニ入ルベシ。

吉山(吉散)列島 外烟島ノ東北東方約7哩ニ在ル4箇ノ險崖嶼ナリ、其ノ最西ノ嶼ハ最大ニシテ**大吉山島(吉散島)**ト謂ヒ高サ108米、其ノ西側ハ峻壁ヲ成シテ顯著ナリ。

大吉山島ノ東方ニ接セル小嶼ヲ**屬吉山島(屬吉散島)**ト稱シ、其ノ南東方ニ在ルヲ**中吉山島(結吉散島)**ト謂ヒ高サ45米ニシテ其ノ南側ニ1岩アリ、2.4米干出ス。

10 最東ノ嶼ヲ**小吉山島(邊吉散島)**ト謂フ高サ44米。

大吉山島、屬吉山島及中吉山島ハ干出石陂ヲ以テ殆ト連絡シ、小吉山島ハ其ノ周圍水深7.3乃至10.5米ナリ。

狐島 吉山列島ノ東方1.5哩餘ニ在リ、其ノ周圍ハ干出石陂及沙堆擴延ス◎島ノ北部ニ79米山アリ、頂上松樹ヲ生ズ又南部ニ88米山アリ◎島ノ西方及南方ハ其ノ堆上ニ干出岩多ク88米山頂ノ294度距岸4鏈ニ在ル24米岩ハ**黑嶼**ト稱シ干出石陂上ニ位ス◎北岸小灣首ノ礫濱ニ約10戸ノ民家アリ(調査年月不詳)、其ノ東方ニ井水アリ。

狐島ノ北西方約3.5鏈ニ**明德島(岔島)**ナル高サ71米ノ小島アリ、干出石陂ニ依リテ狐島ト連接ス◎明德島ノ西端ニ1露岩アリ。

20 **烏島(蒙德島)** 狐島ノ北方約2.5哩ニ在ル圓錐形ノ嶼ニシテ高サ75米、雜草ニ蔽ハル。

烏豕嶼 烏島ノ290度約1.5哩ニ在ル干出2.7米ノ孤立セル小ナル礁ニシテ其ノ周圍ノ水深14.6米ナリ。

鹿島 狐島ノ南方約8鏈ニ位シ顯著ナル2箇ノ樹叢アリ、其ノ北方ノモノハ島中最モ高ク樹頂ノ高サ115米◎東側ニハ水深1.8米ヨリ淺キ沙堆沿布シ、堆上ニ石島ナル小嶼及干出0.3米ノ岩アリ◎東側ノ礫濱ニ民家約六、七十戸アリ(調査年月不詳)、此ノ附近島嶼中ノ大村落ニシテ漁期ニハ多數ノ漁舟來泊ス

◎西側ニモ亦淺堆擴延シ其ノ堆端ニ**毛島**ト稱スル高サ36米ノ小嶼及干出5.5米ノ岩アリ。

淡水 鹿島ノ西側ニ於テ毛島ニ對スル礫濱ニ井水アリ。

小華沙島(小弓矢島) 小華沙島ハ鹿島ノ南東方約1.4哩ニ在ル圓錐形頂ノ小島ニシテ雜樹茂生ス高サ90米◎島ノ西端ヨリ鹿島ニ向ヒ約4鏈ノ處迄干出石陂斗出ス、此ノ石陂ノ北方ニ1岩アリ大潮ノ高潮ニ沒ス。

大華沙島(大弓矢島) 大華沙島ハ小華沙島ノ南西方約6鏈ニ在リ、高サ94米ニシテ其ノ南西側ハ峻壁ヲ成シ岩層ヲ現ハス◎南岬ノ干出石陂上ニ顯著ナル奇形岩アリ◎島ノ西方ニ廣嶼、周嶼ナル2岩アリ、**廣嶼**ハ2.7米干出シ石陂ヲ以テ島岸ニ連接ス、**周嶼**ハ尖頂ノ孤立岩ニシテ4米干出シ、其ノ周圍水深16乃至25米ナリ。

注意 明德島以南大華沙島迄ノ諸島ハ水深5.4米ヨリ淺キ1堆ヲ以テ相連リ、夏秋ノ漁期ニハ此ノ堆上ニ數多ノ漁柵ヲ設ク、舟艇ト雖モ此等諸島間ヲ通航スルトキハ之ニ注意セザルベカラズ。

水道 明德島ヨリ大華沙島迄ヲ連ヌル1堆ト吉山列島トノ間ノ水道ハ其ノ幅1哩ニシテ中央ハ18米ヨリ深シ。

此ノ水道ニ於テハ漲潮流ハ北方ニ、落潮流ハ南方ニ向ヒ、其ノ最強流速ハ約2節ナルモノノ如シ。

錐島 狐島ノ東方1.5哩ニ在ル高サ46米ノ岩嶼ニシテ、周圍險崖ヲ成シ其ノ北端ヨリ斗出セル干出石陂上ニ1岩アリ◎此ノ島ノ周圍ニハ5.4米ヨリ淺キ淺堆擴延シ、其ノ南方ノ堆ハ距岸約4鏈ニ達シ堆上ニ數箇ノ干出岩アリ。

外占島(外嶼)及吉鷹岩 共ニ狐島ノ東方約2.5哩ニ在リ、外占島ハ高サ59米ニシテ雜草ヲ生ジ、吉鷹岩ハ高サ19米ノ黑色岩ナリ◎此ノ2嶼ハ1淺堆上ニ位シ、干出石陂ヲ以テ相連ル。

洪嶼 外占島ノ南方約2哩ニ在ル4岩ニシテ、其ノ西方ノモノハ**下洪嶼**ト謂ヒ6.1米干出ス◎中央ノモノハ**上洪嶼**ト謂ヒ大潮ノ高潮ニ洗フ、而シテ他ノ2岩ハ上洪嶼ノ東方及北東方ニ在リテ1ハ干出1.2米、他ハ干出3.4米ナリ。

龍島 洪嶼ノ東南東方約2哩ニ在ル高サ42米ノ小岩嶼ニシテ其ノ頂稍圓錐形ヲ成シ矮樹ヲ生ズ○嶼ノ西端ニ接シテ干出2.1米ノ岩アリ。

龍島ハ沙長浦ニ到ル航路ノ目標ニシテ其ノ東方及南方ニハ數箇ノ沙堆アリ。

干出岩 龍島ノ14度約1.7哩ノ處ニ淺礁ヲ以テ連ル2岩アリ、其ノ南方ノモノハ干出6.1米ノ黑色尖柱形ノ岩ナリ。

佛母島(冶島) 外占島ノ73度約8鏈ニ在リ、周圍崖岸ニシテ其ノ最高頂ハ西部ニ位ス、高サ61米○島ノ中央山頂ニ松樹叢アリ○島ノ北方ハ距岸2鏈ノ處迄干出岩延出シ、其ノ外方距岸約4鏈ノ間ハ1.3米ヨリ淺キ1堆アリテ堆上ニ瀧落里、馬車島等ノ小嶼アリ○島ノ南東方ハ約1.5鏈ノ處迄5.4米堆延出ス。

10 **挿矢島(挿州島)** 佛母島ノ北方約1哩ニ在リ、南北ノ長サ約1.8哩最廣幅1.5哩ニシテ其ノ南西部ノ112米山最モ高ク、又南西端ハ顯著ナル白色斷崖ヲ成ス○南側及東側ハ一、二ノ崖角アル外殆ド白沙濱ニシテ干出沙堆擴延シ、東側ニ於テハ距濱約6鏈ニ達ス○北端ハ顯著ナル赭色ノ斷崖ニシテ夫ヨリ北方ハ約4鏈間干出岩礁延出シ又其ノ北方ニ於テ該端ト古代島トノ約中央ニ孤立岩アリ、2.4米干出ス○西側ハ干出石陂延出シ距濱約4鏈ニ及ブ處アリ。

挿矢島ハ5米等深線ニ圍繞セラレ其ノ線内ニ於テ島ノ北端ノ281度約1.1哩ノ處ニ勿巾嶼ト稱スル岩アリ、其ノ頂部ハ高サ5.3米ニシテ他ハ低潮ニ干出ス○此ノ岩ト前記干出2.4米岩トノ約中央ニ0.9米堆アリ。

20 **納大只島(納宅里島)** 挿矢島ノ東方約1.3哩ニ在ル高サ19米ノ草アル島ニシテ其ノ北北西方3鏈ニ1簇ノ干出岩アリ。

納大只島及此ノ簇岩ハ共ニ元山島ヨリ南方ニ擴延セル5.4米堆ノ南西端ニ在リ。

元山島 沙長浦口ノ西側ニ在リ、安眠島南端ト約9鏈ヲ隔テテ相對シ東西ノ長サ約6.8哩、最廣幅約1.3哩ニシテ、其ノ西部ニ高サ126米ノ五老峯アリ、其ノ東端ニ煙臺ノ舊趾ヲ存シ極メテ顯著ナリ○島ノ南東端ニ85米山アリ、山頂松樹ニ蔽ハレ沙長浦ニ入ル目標タリ○島ノ北側ニハ二、三ノ深入灣アルモ皆干出シ、南側ハ岸線ノ屈曲ナク二、三ノ崖角アル外悉ク白沙濱ナリ○南東端ヨリ南東方ハ約3鏈間淺礁斗出シ礁上ニ競潮ヲ生ズ。

村落ハ島ノ北側及東側ニ散在シ、五老峯東麓ノ鎮村里、孝子島水道西側ノ船村里ハ其ノ主ナルモノニシテ戸數各七、八十(調査年月不詳)、住民漁農ヲ業トス。元山島ノ南方ハ5.4米堆擴延シテ距濱約2.2哩ニ達シ、其ノ南端ヨリ南方約6.5哩ノ間ニモ亦數箇ノ5.4米堆アリ、其ノ最南端ニ在ルモノハ龍島ノ157度2.3哩ニ位ス○此等ノ諸堆間ハ潮流ノ流向不定ナルヲ以テ通航セザルヲ可トス(第116頁參照)。

元山島北側ト安眠島トノ間ハ5.4米堆ヲ以テ相連リ二、三ノ小岩嶼及無數ノ干出礁アリテ舟艇ト雖モ通航シ難シ。

古代島 元山島ノ西方約1哩ニ在ル南北ニ長キ島ニシテ其ノ島頂ハ南部ノ86米山ナリ○島ノ周圍ニハ干出石陂及沙堆擴延シ、其ノ西側ノ堆端ニ1岩アリ、4.3米干出ス、又南端ノ石陂上ニハ高サ13米ノ顯著ナル尖岩アリ○東側ノ沙嘴上ニ村落アリ、戸數50餘、住民漁業ヲ營ム。

外長古島 古代島ノ北西方約1哩ノ處ニ於テ安眠島ヨリ擴延セル5.4米堆上ニ在リ、其ノ北東部及南部ハ崖岸ニシテ、其ノ間ハ礫濱ヲ成シ、其ノ約中央ニ46米山アリ○島ノ周圍ニハ干出石陂擴延シ、其ノ最モ伸出セル處ハ距濱0.5哩ニ達シ、其ノ周邊ニハ數多ノ干出離礁アリテ其ノ中西岸著樹ヨリ268度約1.7哩ニ在ルモノハ西側ニ於ケル最外礁ナルガ如ク、大潮ノ低潮ニ僅ニ干出スルモ、尙附近ニ未知ノ暗礁アルヤモ圖ラレズト謂フ。

此ノ島ト古代島トノ間ナル水道ノ西側ニ於テハ外長古島南端ノ南南西方約4鏈ノ處ニ高サ19米ノ1岩及外長古島東側ノ石陂端ニ1小露岩アリ又此ノ露岩ノ北東方約3鏈ニ1岩アリ、2.4米干出ス。

安眠島 沙長浦西側ノ大島ニシテ南北ノ長サ約13哩、幅約3哩、全島殆ド65乃至124米ノ山脈ヨリ成リ樹木多シ○北端ハ狹隘ナル白沙水道ヲ以テ本陸ト分レ、西岸ニハ崖角處々ニ斗出シテ其ノ間ニ干出灣ヲ形成シ且沿岸一帯ニ干出沙泥堆及石陂擴延シテ距濱7鏈ニ及ブ處アリ○南西端ニ112米山アリ、安眠島南部ノ最高頂ニシテ其ノ頂上ニ顯著ナル一本松アリ。

白沙水道ハ水淺ク且甚ダ狹隘ナルヲ以テ高潮前後約1時間ノ外ハ舟艇モ通航シ

難シ○此ノ水道ノ西口附近ニ於ケル鞍馬島(高サ42米)ノ南方及東方ハ干出堆
 擴延シ、同島ノ南方約8鏈ノ處ニ各氏嶼ト稱スル數箇ノ干出岩アリ。

外島 安眠島南西端ノ112米山ヨリ282度約2哩ニ在リ、高サ50米ニシ
 テ其ノ南西方及南東方ヘ約4鏈間干出礫礁擴延ス○此ノ島ト安眠島トノ間ハ水
 深5.4米ヨリ淺キ堆ヲ以テ相連ル。

淺瀬 外島ノ332度1.2哩ノ處ニ1岩アリ、3.7米干出ス又其ノ北東方ニ近
 ク1淺瀬アリ礁上水深5米。

沙長浦口外ノ東側岩礁 沙長浦口外航路ノ兩側ニハ數箇ノ沙堆及岩礁ア
 リ。

- 10 沙長浦口外東側ノ1大干出灣ナル大川港ノ南岬軍入里ノ西端ヨリ201度2.8哩
 ニタスリギアムアリ、此ノ岩ハ高サ18米ニシテ赤灰色ノ2頂ヲ有シ、沙長浦
 ニ到ルトキノ目標タリ○此ノ岩ハ南北ノ長サ殆ド1哩ナル5.4米堆ノ西端ニ近
 ク位シ、其ノ東方2鏈ノ處ニ水深1.3米ノ淺處アリ○此ノ岩ノ東方ニ於テハ海
 岸ヨリ擴延セル5.4米堆上ニ數多ノ干出岩アリ。

軍入里西端ノ254度約1.2哩ノ處ニ3箇ノ干出岩ヨリ成レルソニョアムアリ、
 其ノ中央ノモノハ4.3米干出ス○此ノ岩ハ高潮ニテモ憩流時ニ非ザレバ波紋ヲ
 生ズ。

- 沙長浦口外ノ西側淺堆** 龍島ノ南方ヨリ東方ニ互リテ3條ノ淺堆アリ、1
 ハ龍島ノ157度2.2哩ニ在リテ水深4.5米、1ハ同方向8鏈ニ在リテ水深4.1乃
 20 至5.4米、他ハ同島ノ68度約7鏈ニ在リテ水深3.6米ナリ。

元山島ノ南方ニ2箇ノ淺堆アリ、1ハ龍島ノ29度約2.1哩ノ處ヨリ北方ヘ1哩
 餘擴延シ其ノ最淺部ハ南端附近ニ在リテ水深3.2米、他ハ元山島南東端85米
 山ノ206度約2.1哩ノ處ヨリ西南西方ヘ約2哩擴延シ、其ノ最淺部ハ北西端ニ
 在リテ水深1.8米ナリ○元山島南側ヨリ擴延セル5.4米堆上ニ3箇ノ干出堆ア
 リ、其ノ外方ノ1堆ハ0.3米干出シ、元山島南東端85米山ノ212度約8鏈ノ處ヨ
 リ西南西方ヘ約1哩擴延シ、其ノ南東側ハ急深ニシテ水深12.8乃至18米ナリ。

沙長浦 (海圖329) 此ノ灣ハ元山島東端ト松島トノ間ヨリ北方ヘ20哩

餘灣入シ、灣口ニ於テハ小嶼及岩礁ノ爲航路迂曲シ、灣首ノ大半ハ干出スレド
 モ、灣口ヨリ内方數哩ノ間ハ廣闊ニシテ適度ノ水深ヲ有シ、竹島ノ南方ニ錨地
 アリ。

松島 沙長浦口東側ノ干出泥堆上ニ在ル小島ニシテ、孝子島東端ノ陸蒙德
 ヲ距ル東方約1.2哩ニ位シ、其ノ西部ニ高サ72米ノ圓頂ノ不毛ナル山アリ○
 島ノ南西方及南方ニハ礁脈擴延シテ南西方ヘハ約4鏈ニ達シ礁上ニ高サ15米
 ノ岩及數箇ノ干出岩アリ。

松島ト同一ノ泥堆上ニ於テ同島ノ南東方約1哩ノ處ニ小嶼アリ、竹島ト稱シ高
 サ21米ニシテ其ヨリ西方ヘ石坡斗出ス○竹島ノ南方6鏈、泥堆ノ外縁ニ長サ
 約4鏈ニ互ル干出礁アリ。

灣口水道 灣口水道ハ元山島東端ト松島トノ間ヨリ西側ノ孝子島、間嶼、抽
 島、露知之島ト東側ノ蒙德島、三兄弟島、陸島トノ間ヲ曲走シ、其ノ灣口ニ於
 テハ幅1哩餘アレドモ孝子島東端ノ陸蒙德ト蒙德島トノ間ハ4鏈、露知之島ト
 陸島トノ間モ亦4鏈ニシテ水深ハ12.8乃至29米ナリ。

孝子島 元山島ノ北東方2鏈ニ位シ、其ノ北端ニ高サ47米ノ小山アリ○
 島ノ東端ノ干出石坡上ニ陸蒙德ト稱スル高サ14米ノ小嶼アリ○島ノ西側ニ於
 テ元山島ノ船村里ニ對スル處ニ村落アリ、戸數30餘ヲ有ス。

孝子島ト元山島トノ間ナル水道ハ水深10乃至16米ナルモ其ノ兩側ヨリ擴延セ
 ル淺堆ノ爲ニ其ノ幅0.5鏈ニ減ジ且潮流急激ニシテ流速5節以上ニ達ス。

蒙德島 (島蒙德) 孝子島ノ東方約6鏈ニ在ル高サ18米ノ小嶼ニシテ、其
 20 ノ西方ヘ約0.5鏈間干出石坡斗出ス○此ノ嶼ト陸蒙德トノ間ハ幅4鏈、水深
 14.6米ナリ。

間嶼 孝子島北端ノ北方約4鏈ニ在ル2箇ノ岩礁ニシテ其ノ北方ノモノハ
 4.6米、南方ノモノハ2.1米干出シ、其ノ周圍ノ水深ハ8.2乃至12.8米ナリ○
 此ノ礁ハ高潮ノ前後各1時間ノ外ハ礁上ニ湍潮ヲ生ジ識別シ易シ。

蔬島 安眠島南東端ノ嶺項ト僅ニ1鏈餘ヲ隔ツル東西ニ長キ島ニシテ其ノ
 西端ニ近ク高サ40米ノ小丘アリ樹木ヲ生ズ。

抽島 疏島東端ノ北方約 3.5 鏈 = 在リテ其ノ中央 = 稍顯著ナル高サ 35 米ノ樹木 = 蔽ハレタル丘アリ◎島側 = ハ干出石坡及礫堆延出シ、其ノ外周ハ距岸約 1 鏈ノ處迄水深 2.2 米ヨリ淺シ。

露知之島 抽島頂ノ北東方約 7 鏈 = 在ル高サ 13 米ノ小岩嶼 = シテ干出石坡上 = 位ス◎此ノ嶼ノ周圍ハ 1.8 米ヨリ淺キ堆 = シテ北方、西方及南方へ各約 1 鏈伸出ス。

三兄弟島 (虛陸島) 三兄弟島ハ抽島頂ノ東方約 8.5 鏈 = 位シ南東 = 長クシテ高サ 28 米ナリ、其ノ南東端ヨリ斗出セル干出石坡上 = 顯著ナル 3 箇ノ柱形岩アリ、**三兄弟岩**ト謂フ◎三兄弟島ノ西側 = 接シ 1 露岩アリ又此ノ岩ノ西方距岸約 2 鏈ノ處 = 1 岩アリ、0.9 米干出ス◎三兄弟島ノ南西端ヨリ南方 2.3 鏈 = 水深 2.7 米ノ 1 礁アリ、此ノ礁ハ該地點ヨリ更 = 西方へ約 2 鏈間延長シ、其ノ周圍ノ水深 10 米 = シテ憩流時ノ外ハ礁上波紋ヲ生ズ。

陸島 陸島ハ三兄弟島ノ北方約 2 鏈 = 位シ高サ 23 米 = シテ其ノ頂上 = 顯著ナル一本松アリ◎島ノ南端ヨリ南東方へ 2.5 鏈干出石坡斗出ス。

陸島ト三兄弟島トハ水深 3.6 米ヨリ淺キ淺瀬ヲ以テ相連ル。

鞍馬島及附近諸礁嶼 三兄弟島東方ノ淺堆上 = 2 小嶼アリ、1 ハ三兄弟島ノ南東方約 3 鏈 = 在リテ鞍馬島ト謂ヒ高サ 19 米、他ハ鞍馬島ノ 29 度約 4 鏈 = 在リテ**鷺島 (鷺島)**ト謂ヒ高サ 13 米◎此ノ 2 島間 = ハ無數ノ干出岩アリテ相連ル。

20 鞍馬島ト三兄弟島南東端ノ干出石坡トノ間ヨリ北方 = 通ズル小水道アリト雖モ潮流急激ナリ。

陸島ノ東方 = 近ク南北ノ長サ 1 湮幅 0.5 湮ノ 1 淺堆アリ、此ノ堆上 = 於テ**月島**、**黃島**、**上木島**及**下木島**ト稱スル 4 嶼ハ南北 = 竝列シ殆ド干出礁ヲ以テ相連ル◎此ノ堆上 = 於テ黃島(高サ 17 米)ノ西方 = 高サ 11 米ノ**小雙嶼**アリ、此ノ嶼ヨリ南方へ 1 鏈餘干出礁脈擴張シ又同礁ノ北方 = 接シ干出 3.7 米岩アリ◎黃島ノ北東方 2 鏈ノ處 = 干出岩アリ、**黑嶼**ト稱ス。

上木島北端ノ東方約 5 鏈ノ處ヨリ北方へ 1 湮餘擴張セル幅 2 鏈ノ 5.4 米堆ア

リ、其ノ中央約 0.5 湮ノ間ハ 0.9 米干出ス◎此ノ堆ノ南方 = 於テ月島ノ北東方約 6 鏈ノ處 = 1 岩アリ 2.4 米干出ス、又此ノ岩ヨリ南西方へ 3 鏈間 3.6 米礁脈擴張ス◎此ノ岩ノ南方 = 於テ月島東端ノ南東方約 4 鏈ノ處 = 1 岩アリ、2.7 米干出ス。

鰲川港 (鰲川澳) 灣口ノ東端ナル松島ノ北方 2.8 湮 = 鰲川港口アリ、港口ヨリ北東方約 2 湮間ハ幅約 2 鏈、水深概ネ 3.6 乃至 10.9 米ナレドモ、港口ノ約中央(小江里西方△46 米ヨリ 333 度 2.2 鏈) = 水深 2.7 米ノ淺瀬アリ、南北 = 擴張セルモノノ如シト謂フ(概位、昭和 8 年 3 月汽船第 7 原田丸報告)又港口ノ内方 = 幅約 0.5 湮ノ門洲アリ、洲上 = 干出 1.2 米及水深 0.9 米ノ淺處アリ◎港口ノ上流 1.5 湮ノ南岸 = 鰲川(水營)アリ、戸數 200 餘 = シテ郵便所アリ(調査年月 10 不詳)。

松島ノ北端ヨリ北方 0.5 湮間ハ距岸 3 鏈ノ處迄礁脈擴張シ其ノ北端 = 干出石坡アリ。

灣ノ東側 鰲川港口ヨリ北方 1.5 湮 = 高サ 15 米ノ小嶼アリ、其ヨリ南西方へ 4 鏈間礁脈擴張シ、其ノ外端ハ水深 1.8 米ナリ◎此ノ 15 米嶼ノ 321 度 0.5 湮、東岸ノ泥堆端ヨリ斗出セル礫嘴ノ外端 = 干出石坡アリ又 15 米嶼ノ南東方約 4 鏈ノ處 = 低キ小島アリ、此ヨリ北西方へ沙嘴斗出シテ同嶼 = 接続ス◎此ノ平低島ノ西端ハ高サ 17 米 = シテ其ノ頂上 = 一本松ヲ有シ、該端ヨリ南西方約 0.5 湮間干出岩擴張シ其ノ外端 = 1 岩アリ、2.4 米干出ス。

灣内中央部ノ諸嶼及諸岩 **竹島 (七ツ島)** ハ灣口ヨリ北方約 9 湮 = 在ル 7 箇ノ小嶼 = シテ樹草之ヲ蔽ヒ此ヲ南東方ヨリ望マバ 1 箇ノ低島ノ如シ◎此ノ島ハ南北ノ長サ 2 湮、幅 0.5 湮ノ淺沙堆ノ北西端 = 在リテ其ノ北西方 = 在ル**大洲**トノ間ハ岩礁及淺堆ヲ以テ接続ス。

竹島南側ノ沙堆上 = 於テ該島南端ノ南南東方 7 鏈ノ處 = 1 岩アリ、6.4 米干出ス、又此ノ岩ノ東方 2.5 鏈ノ處 = 干出 0.9 米ノ小岩アリ◎竹島東端ノ 65 度 0.5 湮ノ處 = 水深 6.4 米ノ淺處アリ。

灣首ハ**島飛山 (搗飛山)**ヨリ南方へ延出セル半島 = 依リ東西 2 浦 = 分ル、東方ノ

モノヲ沙長浦ト謂ヒ、西方ノモノヲ積瓦江ト謂フ、共ニ低潮ニ大部分干出ス。
 灣ノ西側 安眠島ノ南東端嶺頂ノ北方約1.2哩ニ84米山アリ、其ノ東端ハ高サ55米ノ高岬ヲ成シテ顯著ナリ。該55米岬ノ北方1哩、干出泥堆ノ外縁ニ長古島(内長古島)アリ、其ノ頂上ニ樹叢(樹頂47米)ヲ有シ、其ノ南端ヨリ南東方ヘ2鏈間干出石坡擴延ス、石坡上ニ高サ14米ノ老姑岩(外長古島)アリ。老姑岩ノ南東方4鏈ノ處ニ干出1.5米ノ孤立岩アリ、其ノ南方1鏈間水深2.2米ノ礁脈延出ス。此ノ干出岩ノ東方4.5鏈ニ水深3.2米ノ小沙堆アリ、又長古島樹頂ノ東北東方約4鏈ニ水深4.1米ノ小沙堆アリ、此ノ2堆ニハ憩流時ノ外ハ概ネ波紋ヲ生ズ。

- 10 長古島ノ北方約7鏈、干出泥堆ノ外縁ニ雞島アリ、高サ44米ニシテ其ノ頂上ニ樹叢ヲ有シ、其ノ南方2鏈、干出泥堆ノ外縁ニ高サ8.7米ノ岩アリ。雞島ノ29度約0.5哩ノ處ヨリ北東方ニ擴延セル孤立ノ干出石坡ハ沙島(三ツ島)ト稱シ、坡上ニ3箇ノ露岩アリ而シテ此ノ石坡ノ南方ハ約1.5鏈ノ處迄水深4.5米ノ沙堆斗出ス。沙島ノ北方ニ於テ雞島ノ6度約1哩ニ小岩アリ、小沙堆ノ中央ニ位ス、此ノ岩ノ北方約1哩ノ處ヨリ北方ハ大小數箇ノ沙堆連互シテ7哩餘ニ及ビ、其ノ北端ハ安眠島東岸ノ干出泥堆ト相對ス。

針路法 南方ヨリ來ル者ハ煙島ニ向ヒ漸次之ニ近ヅキテ其ノ北西端ノ西方約2哩ノ處ニ到ラバ22度ニ定針シテ沙長浦口外ノ東側ニ於ケル軍入里突角ノ60米山ニ向ヒ、「ベージャ」灣東方ノ珠廉山(高サ352米)頂ヲ同灣口北側ニ於ケル182米山西麓ノ險崖ノ岬ト一線92度ニ見ルニ至ラバ左方ニ轉ジ、元山島五老峯頂ヲ347度ニ見テ約2哩之ニ向進シ、龍島頂ヲ308度ニ見ルニ至ラバ右方ニ轉ジ、海圖329ノ對景圖ニ示スガ如ク沙長浦口東端ノ松島西端ト浦内東側ノ215米山頂ト一線12度ニ見テ灣口ニ直進シ、「ソニョーアム」ヲ右舷約5鏈ニ航過スベシ。松島ヲ距ル1哩強ノ處ニ到ラバ陸蒙徳ト蒙徳島トノ中央ヲ航シ、次デ孝子島東端ト元山島東端トヲ船尾一線(167度)ニ見テ進ミ、抽島ト三兄弟島トノ中央及露知之島ト陸島トノ中央ヲ航行シテ浦内ニ入ルベシ。北西方ヨリ來ル者ハ吉山島ノ西方ヨリ漸次左方ニ轉ジ、大華沙島ノ南東方約

4哩ノ處ニ達セバ、龍島北西端ト元山島南東端(顯著ナル松林アリ)トヲ一線32度ニ見ルニ至ルベシ、茲ニ於テ「タスリギアム」ニ向進(56度)シ、前記ノ松島西端ト215米山頂トノ一線ニ入ルヲ要ス。此ノ航路ハ龍島ノ南方ニ於テ水深4.1米ノ堆ト4.5米堆トノ間ヲ通過スルヲ以テ、吃水稍深キ船舶ハ前記南方ヨリノ航路ヲ選ブベシ。

「タスリギアム」頂ト聖住山(保寧聖住山)(高サ684米)頂トノ一線62度ハ北方4.1米堆ノ南端附近ヲ示ス線ナルヲ以テ兩堆間ヲ通過スルニハ該山頂ヲ「タスリギアム」ノ南方ニ充分開クベシ。此ノ兩堆間ニ於テハ入港ノ際漲潮流ハ右舷船尾ヨリ、落潮流ハ左舷船首ヨリ船體ヲ堆ノ方ニ壓流スルヲ以テ注意スベシ。

吃水淺キ船舶ハ羅致島附近ヨリ外波水島ノ南西方ニ到リ、龍島ヲ外占島ト佛母島トノ中央即チ140度ニ見テ之ニ直進シ、鹿島北端ト大吉山島頂トヲ一線(274度)ニ見ルニ至ラバ左方ニ轉ジ、該線ヲ船尾ニ保視シテ航進スベシ而シテ元山島南東端ノ85米山頂ヲ左舷正横ニ見ルトキハ、既ニ龍島北東方ノ3.6米堆ト3.2米堆トノ中間ヲ通過シテ漸次左方ニ轉ジテ前記ノ松島西端ト215米山頂トノ一線ニ入ルベシ。

松島頂ノ71度1哩餘ノ處ニ在ル山頂ノ著樹(高サ144米)及同島頂ノ93度約2.5哩ニ在ル烽火山頂ノ著樹(高サ236米)ハ共ニ數哩ノ沖ヨリ望ムヲ得ベシ。

注意 元山島南東端附近ニ於テハ航路ノ東側ニ當レル水深12.8米ノ處ニ激シキ湍潮ヲ見又該島南東端ノ南東方ニ湍潮ヲ見ルコトアリ。孝子島北端附近ニ於テハ潮流交錯シテ船首ヲ左右ニ振り廻スコトアリ。

錨地 雞島ノ北東方約1.5哩、水深18乃至21米ノ處ニ錨地アリ、此ノ附近ハ諸風ヲ遮屏シ潮流稍緩ナリト雖モ海底ハ沙殻ノ下ニ礫石アリテ動モスレバ走錨スルコトアリ。浦内ニ碇泊スル必要ナキ船舶ハ元山島東端ノ東方約1.3哩ノ處ニ於テ、烽火山頂ノ著樹ト竹島頂トヲ57度ニ見ル線ト、蒙徳島頂ト抽島頂トヲ318度ニ見ル線トノ交叉點附近水深12.8米、底質沙殻ノ處ニ錨泊スルヲ可トス、此ノ附近ニ於テハ偏南風ノ外諸風ヲ遮屏シ潮流亦稍緩ナリ。

潮流 沙長浦 = 於テハ潮流ハ南北ニ流ル、北流ハ低潮後 1 時ヨリ高潮後 1 時迄、南流ハ高潮後 1 時ヨリ低潮後 1 時迄流レ約 10 分憩流ス、最強流速ハ灣口ノ南方「タスリギーアム」附近ニ於テハ 1.5 乃至 2 節ニシテ灣口ヨリ露知之島迄ノ水道ニテハ 4.5 乃至 6.3 節ナリ。

供給品 孝子島北西側礫濱ノ内方民家ニ接シ良質ノ井水アリ◎安眠島ノ南東端嶺項ノ西方ニ村落アリ、月古地(炭浦)ト謂ヒ其ノ東方ニ淡水アリ◎鰲川港南濱ノ鰲川ニ於テ野菜、鶏、鶏卵ヲ得ベク、此ノ地ニ一、二ノ井水アリ。

内波水島及外波水島 内波水島ハ外島ノ西方 3 哩ニ在リ、高サ 61 米ニシテ其ノ東側ヨリハ約 2 鏈ノ處迄干出礫堆斗出ス◎島ノ南端ヨリ南西方ヘ約 3 鏈間石陂延出シ其ノ外端ニ 1 露岩アリ◎此ノ島ノ北西方 4 鏈ニ芬嶼ト稱スル 1 簇ノ岩アリ、其ノ最高岩ハ 25 米ニシテ島トノ間ハ水深 12.8 乃至 16 米ナリ。

外波水島ハ内波水島ノ南西方約 1.5 哩ニ在リ、高サ 73 米ニシテ矮樹生ズ◎島ノ北東側ヨリ約 2 鏈間干出石陂斗出シ其ノ外端ニ 1 露岩アリ、又島ノ南西方約 1.5 鏈ノ處ニ高サ 23 米ノ岩アリ、干出石陂ヲ以テ殆ド島ト相連ル◎島ノ 307 度約 1 哩ノ處ニ位置未詳ノ 1 礁アリ、低潮ニハ礁頭約 1.5 米干出スト謂フ。

羅致島 内波水島ノ北西方約 4.8 哩ニ在リ、高サ 92 米ノ圓錐形ノ島ニシテ矮樹雜草ヲ生ジ各側險崖ナリ◎島ノ西側ニ稍顯著ナル高サ 9.9 米ノ小岩アリ又島ノ西方約 3 鏈ノ處ニ干出 4 米ノ岩アリ。

大嶼 羅致島ノ 245 度約 4.5 哩ニ在ル高サ 22 米ノ雙頭岩ニシテ淡灰色ナルヲ以テ視認シ難シ◎此ノ岩ノ南西側ニ 1 小岩アリ、干出石陂ヲ以テ相連ル。

蔚美島 羅致島ノ北北東方約 4 哩ニ 4 嶼ヨリ成ル 1 群ノ嶼アリ、其ノ最北嶼ヲ蔚美島ト謂ヒ、最南ニ在ルヲ芝採島ト謂フ◎芝採島ノ西方約 8 鏈ニ在ルハ兔島(高サ 43 米)ニシテ其ノ間水深 9.1 乃至 14.6 米ヲ有シ無碍ナリ◎中央ノ嶼ナル三島ヨリ北東方ヘ延出セル沙堆上ニ露岩アリ、高サ 22 米ニシテ敦島ト稱ス。

居兒島(巨鬱島) 蔚美島ノ東方約 1.5 哩、最近ノ本陸岸ヲ距ル約 2 哩ニ在リ、其ノ北端上ノ山頂ハ高サ 81 米ニシテ南端上ノ山頂ハ稍圓錐形ヲ成シ高サ

79 米ナリ◎島ノ南端ニ近ク高サ 5.6 米ノ小岩アリ、此ノ岩ヨリ南西方約 4.5 鏈及同南方 4.5 鏈ノ處ニ各干出岩アリ、前者ハ 5.4 米等深線端ニ在リテ 3 米干出シ、後者ハ 4.3 米干出ス。

海岸 居兒島ヨリ其ノ北西方 6.5 哩ノ處ニ在ル新津島ニ至ル一線以東ノ海岸ハ 1 大灣ヲ形成シ灣内點礁多シ。

官長項水道ノ東側ナル本陸岸ハ 1 大灣ヲ形成シ其ノ内方ハ全部低潮ニ干出シ、灣口ヨリ内方ハ僅ニ約 3 哩ノ處迄舟艇ヲ通ズルニ過ギズ◎灣口ノ南側ニ 1 峯アリ、高サ 221 米ニシテ其ノ頂上ニ尖岩聳ニ遠ク海方ヨリ見ルヲ得ベシ。

新津島 蔚美島ノ北北西約 5.5 哩ニ在ル高サ 132 米ノ圓頂島ニシテ其ノ南西端ヲ距ル約 2 鏈ノ處ニ 1 小嶼アリ、干出石陂ヲ以テ相連ル。

官長項水道 賈誼島、端島及瓮島ト其ノ南東方ニ散在セル馬島、木蓋島及鼎足島トノ間ニ成リ、幅約 1 哩、水深 12.8 乃至 40 米ナリ。

賈誼島東側ト其ノ北東方官長角トノ間ニハ該岬ヨリ數多ノ岩礁延出シ、其ノ最外端ノ 1 岩ハ高サ 14 米ニシテ其ヨリ南方ヘ約 4 鏈間礁脈延長ス◎此ノ礁脈ノ南端ト賈誼島北端トノ間ハ幅 4.5 鏈ノ狹水道ヲ成シ水深 18 米ヨリ深シ。

仁川ヨリ群山、木浦ニ到ル小型汽船ハ上記狹水道ヲ經テ、火基嶼及木蓋島ノ東方ヨリ羅致島ノ東方ヲ航ス。

潮流 賈誼島東側ニ於テハ潮流ハ南北ニ流ル、北流ハ低潮後約 1 時ヨリ高潮後約 1 時迄、南流ハ高潮後約 1 時ヨリ低潮後約 1 時迄流レ、最強流速大潮ニ 4 節ニ達シ處々ニ湍潮ヲ生ズ◎瓮島ノ東側ニ於テハ落潮流ノ最強流速 3.3 節ナリ。

諸嶼及干出岩 鼎足島ハ高サ 46 米ニシテ賈誼島ノ南方約 2.3 哩ニ位ス、其ノ南西方ニ平タキ大ナル岩アリ岩上 2 箇ノ著岩分立ス◎此ノ岩ト鼎足島トハ干出石陂ニ依リ相連接ス◎鼎足島ノ北方約 8 鏈ノ處ニ 1 岩アリ、3.1 米干出ス。**木蓋島(木兒島)**ハ鼎足島ノ東方約 1.5 哩ニ在リ、高サ 64 米ニシテ其ノ北方 3 鏈ノ處ニ高サ 6.5 米ノ岩アリ。

火基嶼ハ木蓋島ノ北北西方約 1.3 哩ニ在リ高サ 13 米、其ノ北東方 2 鏈餘ハ岩

礁延出ス○此ノ礁ト前記 6.5 米岩トノ殆下中央ニ干出 5.2 米ノ岩アリ、此ノ岩ノ北方ハ少シク礁脈斗出スレドモ南西側ハ急深ナリ。

馬島ハ賈誼島ノ東方約 2 哩ニ在リ高サ 72 米、其ノ北東端ヨリハ干出石波斗出シ其ノ外端ニ一、二ノ露岩アリ。

第 2 編

朝鮮西岸北部

漢江近海至鴨綠江

漢江近海

格列飛列島 忠清南道瑞山郡ノ官長角(官首角)(Lat. 36° 42' 4 N., Long. 126° 7' 4 E.) ヨリ西方ニ延長セル數小島アリ、遠ク 30 哩ニ及ブ、此ノ最外方ナル 3 小島ヲ格列飛列島ト稱シ東、西、北ニ分レ、互ニ約 1 哩ヲ隔テテ鼎立ス○東格列飛島ハ高サ 136 米、西格列飛島ハ高サ 81 米ナリ(第 126 頁對面對景圖第 23, 第 24 參照)。

格列飛島燈臺 北格列飛島上ニ設ク○燈高、礎上 9.4 米、平均水面上 107 10 米○光達、26 哩○構造、白塗六角形鐵造。

霧信號 前記燈臺ニ霧砲アリ、船舶ヨリノ霧中信號ヲ聽クトキハ空砲ヲ 3 發シ(發砲間隔 3 分) 尙必要ト認ムルトキハ 10 分ヲ隔テ之ヲ反覆ス。

石島 東格列飛島ノ東方約 5.5 哩ニ在ル島ニシテ高サ 101 米○此ノ島ノ北端附近ニ 1 小岩嶼アリ **サクソム** ト謂ヒ東方或ハ西方ヨリ之ヲ見レバ其ノ形朝鮮型船ニ酷似ス○南西端附近ニ小岩嶼アリ、高サ 15 米○東端ニモ 1 露岩アリ○此ノ島ノ北東方ハ風向ニ依リテハ舟艇ノ避泊ニ適ス(第 126 頁對面對景圖第 25, 第 26, 第 27 參照)。

ソディン 石島ノ南東方ニ在ル高サ 140 米ノ著島ニシテ、東方或ハ西方ヨリ望メバ圓錐形ヲ呈シ、北方ヨリ望メバ高低不同ノ 2 圓頂ヲ呈ス○此ノ島ノ北 20 方ニ干出 6.7 米岩、南西方ニ高サ 11 米岩アリ(第 126 頁對面對景圖第 26, 第 27 參照)。

ベンペン 石島ノ北東方ニ在リ、高サ 94 米○此ノ島ノ南端ヨリ南西方約

1.5 鏈 = 干出 4.9 米岩アリ (第 126 頁對面對景圖第 25, 第 27 參照)。

弓矢島 「ペンペン」ノ東方 5.5 湮 = 在リ高サ 91 米 ⊙ 此ノ島ノ西方 1.7 湮 = 1 小嶼アリ、卵島ト謂フ高サ 90 米又南西方 0.8 湮 = 相密接セル 3 岩アリ、其ノ最高岩ハ高サ 56 米ナリ (第 126 頁對面對景圖第 27 參照)。

黒島 弓矢島ノ北東方 5.5 湮 = 在リ、此ノ島ハ雙頂ヲ有シ其ノ北頂ハ樹木 = 蔽ハレ南頂ハ雜草繁茂スルヲ以テ遠方ヨリ容易ニ識別スルヲ得ベシ、南頂ハ高サ 100 米 ⊙ 島ノ東側 = 民家アリ (第 126 頁對面對景圖第 27 參照)。

島ノ約 25 度 3.3 湮 = 2 小岩アリ、加代岩ト謂フ、其ノ西方 = 在ルモノハ高サ 3.9 米、東方 = 在ルモノハ高サ 5.4 米、2 岩ノ周圍ハ水深 16 乃至 49 米ナリ。

10 賈誼島 官長項水道ヨリ仁川 = 至ル常航路ノ南東側 = 於テ本陸ヲ距ル約 2 湮 = 在リ、長サ約 2.3 湮、數頂ヲ有ス、最高頂ヲ巖山ト稱シ高サ 184 米 ⊙ 島ノ西端ヨリ西方約 5 鏈 = 高サ 88 米ノ嶼アリ端島ト謂フ (第 126 頁對面對景圖第 27, 第 28, 第 29 參照)。

瓮島 賈誼島ノ西端ヨリ 234 度約 2.3 湮 = 在ル圓錐形ノ小島ナリ。

賈誼島ノ西端及瓮島ノ附近ハ風稍強キトキハ破浪スルヲ常トス、天候不良ニシテ特ニ偏南ノ強風襲來スルトキハ此ノ 2 島ノ西方海面ハ遙沖合迄一帯ニ激シク破浪シ他ノ諸島ノ周邊ニ波及ス而シテ破浪ノ最モ強烈ナルハ此ノ 2 島間ノ水道ナリ (第 126 頁對面對景圖第 27, 第 28, 第 29 參照)。

潮流 賈誼島附近ノ潮流ハ其ノ最モ強勢ナル際ニハ概ネ陸岸ト竝行シ、北

20 北東及南南西 = 流ル、北北東流ハ低潮後約 1 時ヨリ高潮後約 1 時迄、南南西流ハ高潮後約 1 時ヨリ低潮後約 1 時迄流レ、其ノ最強流速ハ沖合 = 於テハ 1 乃至 2 節ナリ。

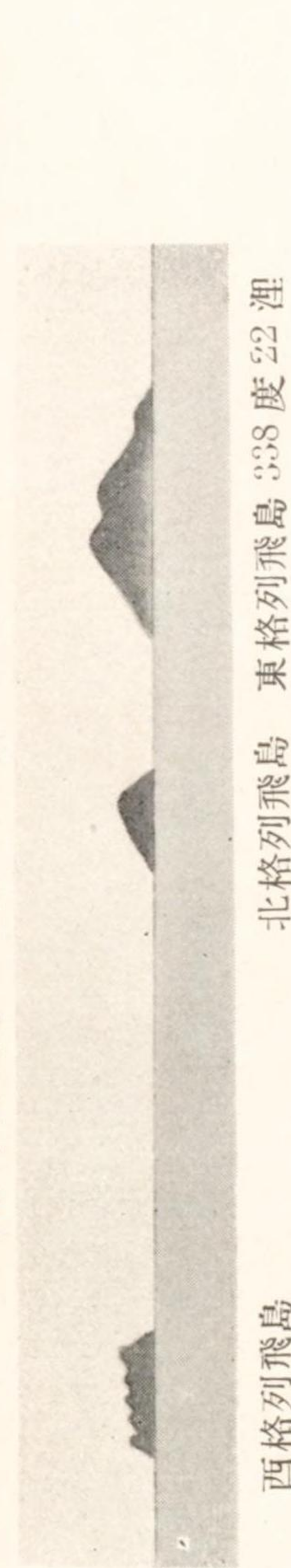
瓮島燈臺 島頂 = 在リ ⊙ 燈高、礎上 15 米、平均水面上 75 米 ⊙ 構造、白塗八角形「コンクリート」造。

霧信號 前記燈臺 = 霧笛アリ、毎 43 秒 = 1 回吹鳴ス(吹鳴 3 秒、停鳴 40 秒)。

獨島 官長角ト 1 狹水道ヲ隔テテ對立セル小嶼ニシテ高サ 81 米、此ノ水道ハ大潮ノ低潮 = 露出ス ⊙ 此ノ島ト賈誼島トノ間ニハ數箇ノ露岩アリ、此ノ露

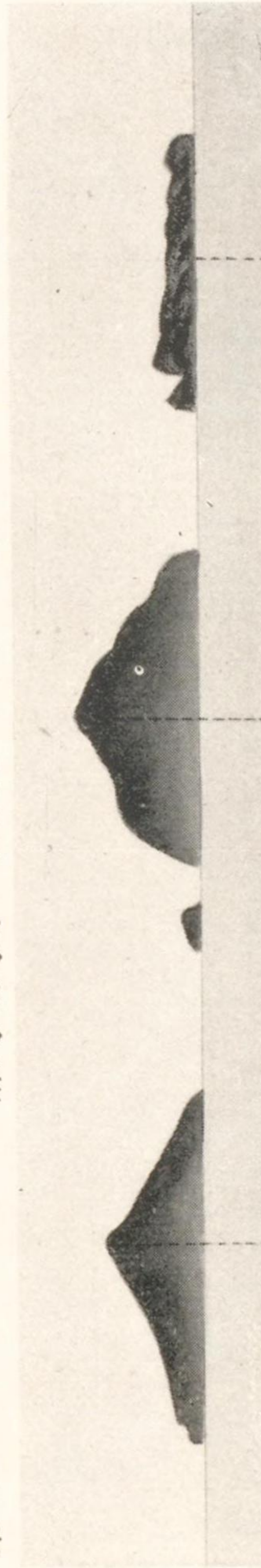
格列飛列島ヲ南方 22 湮ヨリ望ム

第 23



格列飛列島ヲ北方約 0.5 湮ヨリ望ム

第 24



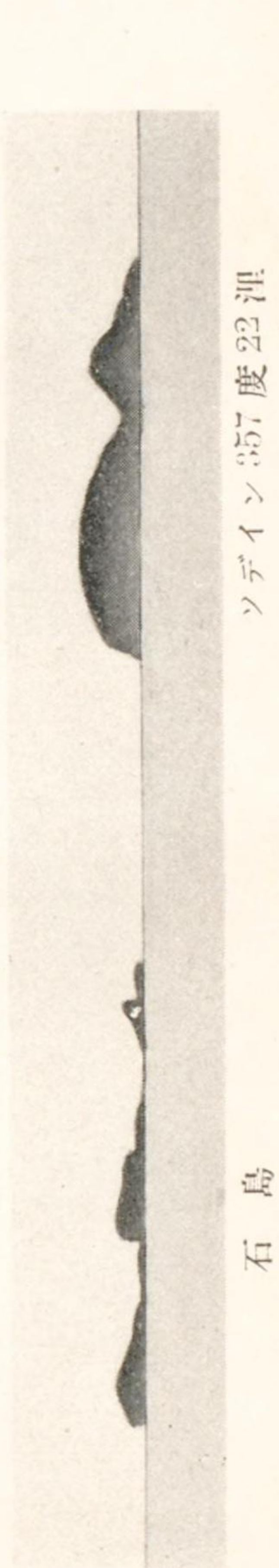
格列飛列島及附近ヲ北方 11 湮ヨリ望ム

第 25



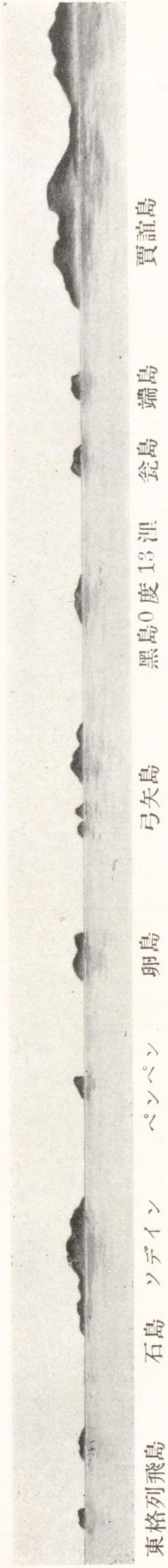
ソデイン及石島ヲ南方約 22 湮附近ヨリ望ム

第 26



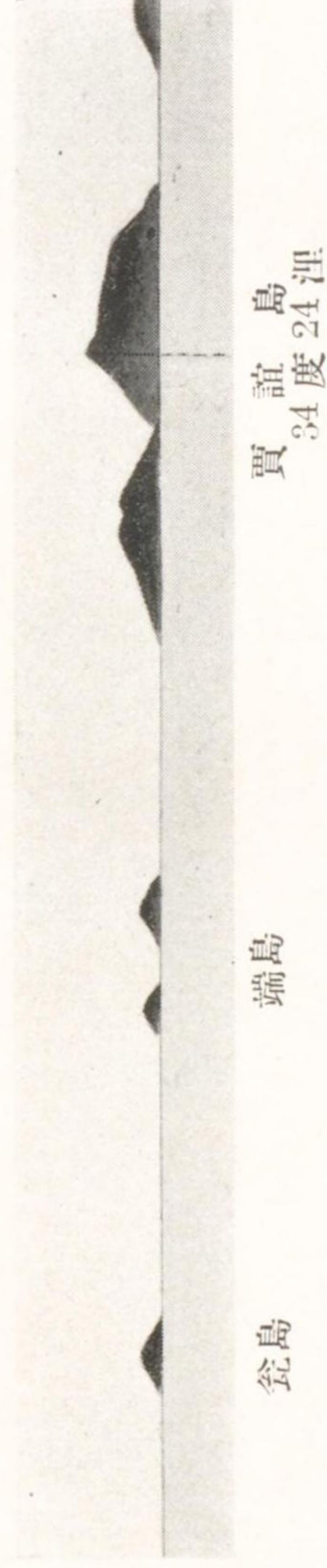
第 27

格列飛列島及其ノ東方諸島ヲ南方沖合ヨリ望ム



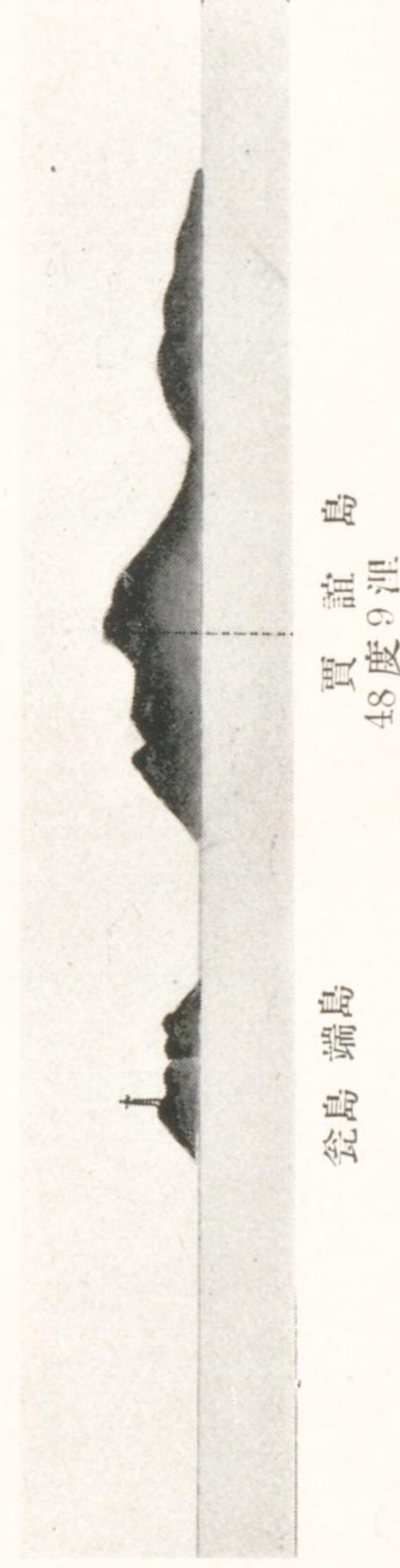
第 28

賈誼島附近ヲ南西方24 淵ヨリ望ム



第 29

賈誼島附近ヲ南西方9 淵ヨリ望ム



岩ト獨島トノ間ハ舟艇ヲ通ズルニ過ギズ又潮流強シ(第123頁官長項水道参照)。

海岸 仁川港ニ至ル東水道南側ノ海岸ハ官長角至新島間ハ北方ニ向走シ新島ノ對岸附近ヨリ稍右折シ處々深入シテ數箇ノ大灣ヲ形成シ、高潮時ハ海水漲リテ内方數湮ニ達スレドモ低潮時ハ泥底干出シテ多クハ迂曲セル1狹流ニ變ズ○其ノ山丘ハ荒草疎生シテ樹木殆ドナク其ノ間ニ村落及耕地アリ。

瀨島ハ官長角ノ北方4湮弱ニ在ル小半島ニシテ高サ64米、南方及北方ヨリ望メバ島ノ如シ、瀨島ノ北東側ハ小灣ヲ成シ舟艇ノ避泊地ト爲スニ足ル、山ヲ隔テテ東方ニ茅項里アリ。

灣口南側ニ干出6.7米岩、其ノ東方ニ高サ8.8米岩アリ○灣口北側ニ露岩アリ、高サ7.6米、**周嶼**ト謂フ、周嶼ノ北方ノ尖端ヲ**外峴**ト謂フ。 10

鷄島ハ外峴ノ北北東方1湮餘ニ在リ、高サ37米、其ノ西端ヲ**雲山端**ト謂フ○雲山端ノ北方約6鏈ニ干出3.4米岩アリ。

筏海 賈誼島ノ北方12湮ニ在ル稍大ナル灣ニシテ、北側ノ頂谷頭ト南側ノ大嶺山トノ間ヨリ彎入スルコト1湮餘ニシテ2支ニ分レ、北支ハ**三街**ト稱シ彎入2.5湮ニ達スレドモ低潮ニハ悉ク干出ス、南支ハ**近里灣**ト稱シ又3浦ニ分レ中央ノ浦最モ遠ク南方ニ彎入スルコト4.5湮ニ及ベドモ大部分ハ干出ス○灣口ニ2箇ノ石陂アリ、西方ノモノハ**三方嶼**ト稱シ高サ5.7米低潮時ニハ西方ノ陸岸ト接續ス、東方ノモノハ**柵嶼**ト謂ヒ2頭アリ、1ハ干出5.8米、1ハ干出3.4米、殆ド航路ヲ閉塞シ僅ニ舟艇ノ出入ニ堪フルノミ。

鷺嶼ハ筏海ノ北部ニ在リ高サ17米、此ノ島ト三街トノ間ニ突出スルヲ**停舟頭** 20ト謂ヒ高サ31米○三街ノ北側距岸1.3鏈ニ水上岩アリ高サ5.7米○大嶺山ノ北側距岸1鏈ニ1岩アリ**臺岩**ト稱シ高サ11米、其ノ東南東2鏈ニ干出2.7米岩アリ。

錨地 臺岩ト頂谷頭トヲ連ヌル一線中央部ヲ最好ノ錨地トス、水深18米、附近底質細沙○錨地附近ニ於ケル潮流ハ不規則ニシテ多クハ反流ナレドモ流速1乃至2節ニ達スルコトアリ。

諸山 近里灣ノ北支ト三街トニテ包圍セラレタル半島中ニ顯著ナル1尖峯

アリ高サ 125 米 ◎此ノ尖峯ノ東側 1.5 鏈 = 數本ノ松樹ヲ冠セル 1 峯アリ高サ 120 米◎筏海ノ灣頭 = 2 沙山アリ、北東、南西 = 竝列シ相距ルコト約 90 米、其ノ北東ノモノハ高サ 86 米、南西ノモノハ高サ 87 米◎近里灣 = 依リテ大陸ヨリ區別サレタル半島ノ頸部 = 2 山アリ、1 ハ大小山ニシテ高サ 221 米、他ハ其ノ南方 = 在リテ甕店山ト稱シ北西、南東 = 竝列セル 2 尖峯ヲ有シ北西ノ頂ハ高サ 184 米南東ノ頂ハ高サ 185 米ナリ◎半島ノ北部 = 3 山アリ、鳳凰嶺ハ鷄島ノ東方 = 在リ高サ 164 米、顯著ナル尖峯ヲ成ス、望山ハ其ノ北方 = 在リテ高サ 149 米、其ノ北方ハ狹長ナル地峽ヲ以テ大領山 = 連接ス、大領山ハ高サ 118 米ニシテ其ノ西麓海中 = 突出シタル處ヲ亭子頭ト稱ス高サ 60 米◎鐵馬山ハ高サ 206 米
10 平頂ナレドモ其ノ東角 = 1 巨樹アルヲ以テ直ニ識別シ得ベシ◎頂谷上峯ハ頂谷頭ノ東南東方約 1.9 軒 = 在リ高サ 100 米、其ノ北東方約 1.5 軒 = 老姑山アリ高サ 99 米◎老姑山ノ東北東方約 1,000 米 = 沙山アリ高サ 73 米、遠方ヨリ之ヲ識別シ得ベシ◎以上ノ諸山ハ皆航海者ノ好目標タリ。

筏海ノ北東方 = 1 地頭ヲ隔テテ 1 灣アリ灣内大部ハ干出ス、此ノ干出堆上 = 數島アリ、中央 = 在リテ最大ナルヲ竹島ト謂フ高サ 74 米、頂上 = 1 本ノ巨樹アリ。

仁川港ニ至ル東水道ノ南口東側

新島 長安堆ノ南端附近 = 於テ頂谷頭ヲ距ル 1.5 湮ノ處 = 位シ、雜草 = 蔽ハレタル小島ニシテ高サ 40 米◎島ノ南方 1.5 鏈 = 東西 = 竝列セル 2 岩アリ、東方ノ岩ハ新島他嶼ト稱シ高サ 9.4 米、西方ノ岩ハ高サ 5.4 米、干出石坡ヲ以テ互
21 = 接續ス。

大島 大島ハ新島ノ北北東方約 2 湮 = 在リ、此ノ附近 = 在ル群島中ノ最大島ニシテ其ノ頂ハ南側 = 近ク高サ 58 米、南東側ハ峻壁ヲ成ス。

烟突島及車島ハ共ニ大島ノ西方ニ、傍行島及龜島ハ共ニ大島ノ東方 = 在リ。

淺堆 新島ノ北北西方約 1.3 湮 = 孤立岩アリ、最淺部水深 12.8 米ニシテ底質岩及沙、四周急深ニシテ水深 25 乃至 29 米ナリ。

鞍島 大島ノ北方 1.9 湮 = 在リテ 2 頂ヲ有ス、島ノ北東方 0.5 湮 = 1 礁アリ、水深 8.2 米。

鞍島燈臺 島上 = 設ク ◎燈高、礎上 7.9 米、平均水面上 40 米◎構造、白塗四角形櫓形鐵造。

長安堆 頂谷頭ノ北西方約 1.5 湮ナル新島ヨリ北東方へ約 17 湮 延出シ大蘭芝島ノ北西端 = 達スル長キ堆ニシテ、堆上 = 數小嶼及干出沙堆アリ、其ノ幅 3 鏈乃至 1.5 湮ニシテ堆中ノ諸點礁間 = 水深 9.1 乃至 16 米ノ水道 2 條アリ、堆ノ兩側ハ急深ニシテ孰レモ水深 20 乃至 34 米アリ◎此ノ堆ハ其ノ南東方 = 當レル内陸諸灣ノ前面 = 横タハリ、幅 1.3 乃至 2.7 湮、水深 20 乃至 40 米ノ水道ヲ成シ、其ノ内方 = 好避泊地ヲ抱擁スレドモ潮流強キヲ以テ警戒ヲ要ス。

新島ト傍行島トノ間ハ長安堆ノ最廣部ニシテ淺堆甚ダ多ク干出沙堆 3 箇アリ、少シク風アレバ盛ニ波浪ス◎低潮時 = ハ潮流南西方 = 急走シ諸島間 = 於ケル其
10 ノ流速甚ダ大ナリ、傍行島附近ヨリ堆ハ不齊ノ水深ヲ以テ北東方 = 進ミ、其ノ幅漸ク狭ク、萬垓端ノ北西方 2.7 湮 = 於テ 1 小干出堆ヲ生ジ、尙進ンデ大蘭芝島ノ北西端ヲ距ル 2.6 湮ヨリ狹長ナル干出沙堆ト爲リ其ノ長サ 1.8 湮 = 達ス。長安堆ノ東端ト大蘭芝島トノ間ハ狹隘ナル深水ノ水道ヲ成ス、其ノ水深ハ 20 乃至 23 米ナリ。

蒼浦内 梨北面ノ北端ナル萬垓端ト黄金島トノ間 1.4 湮ヲ灣口ト成シ、南ニ彎入スルコト 13 湮餘 = 及ブ 1 灣アリ、之ヲ蒼浦内ト謂フ、灣内多クハ干出スト雖モ其ノ中央 = 1 條ノ水道ヲ存シ浦首 = 舊島錨地アリ◎舊島錨地ノ南方 = ハ泰安、瑞山ノ大邑アルヲ以テ京城、仁川トノ交通上此ノ水道ハ最モ必要ナリ。

灣口ノ北側 = 高サ 25 米ノ加仁嶼アリ、灣内 = 大小 10 餘ノ諸島アリ、其ノ内古
20 波島ハ灣ノ中央 = 在リ、南東 - 北西ノ長サ 1.3 湮、最高頂ハ島ノ南部 = 位ス高サ 70 米、其ノ北側 = 松樹數十アリ識別シ易シ、島ノ北東側 = 村落アリ◎古波島ノ北方 = 上牛島及下牛島アリ、共ニ南北 = 狹長ニシテ 2 鏈ヲ隔テテ縦列ス、下牛島頂 = 顯著ナル松樹叢アリ、此ノ 2 島ハ南東方ヨリ擴延セル大干出泥堆ノ外端ヲ成シ水道ヲ東西 = 兩分ス。

東水道ハ上牛島東側ヨリ南東方 = 彎入スルコト約 3 湮ニシテ干出泥堆ト爲ル、水道ノ北側 = 熊島、鳥島アリ、熊島ハ 3 頂ヲ有シ其ノ東頂 = 大松樹叢アリ高サ

99 米ニシテ顯著ナル目標タリ、**鳥島**ハ高サ 58 米◎西水道ハ南方ニ彎入シ古波島ノ兩側ヲ廻リ其ノ南端ヲ距ル 0.5 哩ニシテ再ビ干出泥堆ノ爲ニ兩分セラレ東支ハ少許ニシテ泥堆中ニ盡キ西支ハ幅約 3 鏈ノ水路ヲ以テ南西方ニ進ミ約 3 哩ニシテ急ニ左折シ内虎里ノ南西側ナル**鬱帆頂**ノ狹水道ヲ經テ舊島錨地ニ達ス。

舊島錨地 (海圖 327 分圖) 舊島錨地ハ舊島村落ノ西側ニ在リ、陸岸ニ接シテ干出 2.4 米及 1.5 米ノ 2 岩アリ、錨地狹隘且水淺ク小吃水ノ船ニ非ザレバ入港スルコト能ハズ◎最近 1 小突堤竣工シ其ノ外端ニ下記燈竿ヲ設ク。

錨地ヨリ南方ハ水路 4 支ニ分レ彎入 3 哩ニ達スト雖モ孰レモ干出シ 1 モ有用ノモノナシ。

- 10 **舊島港燈竿** 突堤外端ニ設ク◎燈高、礎上 6 米、平均水面上 4 米◎構造、灰色八角形「コンクリート」造。

人口 錨地附近部落ノ人口ハ 130 ナリ (昭和 7 年)。

移出入品 瑞山郡内 1 箇年 200 萬圓ノ取引中其ノ半額ハ當港經由ノモノニシテ其ノ主ナルモノハ次ノ如シ (昭和 7 年)。

移出 粃、薪炭、雜穀、海産物、雜貨、建築材料其ノ他。

移入 上記ノ外粟、肥料等。

出入船舶 1 箇年間ノ出入船舶ハ汽船數隻、發動機船 386 隻、帆船 470 隻ナリ。

交通 仁川汽船株式會社ノ仁川、舊島線ノ定期發動機船 (月 15 回) 便アリ

- 20 (昭和 8 年 4 月 1 日現在)◎舊島村ト泰安、瑞山トノ間ニハ 3 等道路ヲ通ズ。

灣ノ西側 灣ノ西側ハ大陸ヨリ半島ヲ成シテ遠ク延出シ灣口西側ナル**萬垓端**ニ達ス◎**萬垓端**、**長久島**、**皮島**ノ各東側ハ蒼浦内北部水道ノ西側ヲ成シ、其ヨリ水道西側ハ古波島南端、**周野島**東側及**栗島**東端ニ依リ識別シ得ベシト雖モ低潮時ニ於テハ一帶ニ泥堆ノ觀ヲ呈ス。

國師峯ハ古波島頂ヨリ南西方 2.6 哩ニ在リ、高サ 206 米、山頂ニ巨岩アリ、識別容易ナリ。

古波島西方ノ水道ハ淺水ナルヲ以テ通航セザルヲ可トス。

皮島ハ古波島北端ノ北北西方 1.6 哩ニ在リ、小松疎生シ頂上ニ 1 松樹アリ、高サ 92 米、識別容易ナリ。

灣ノ東側 **黃金島**ハ灣口ノ東側ニ在リ、其ノ西側ハ峻壁ヲ成シ島頂ハ 3 箇ト爲リ其ノ南頂最モ高ク**黃金山**ト稱シ頂上ニ樹叢アリ、高サ 161 米◎**黃金山**ノ南側ト其ノ南方約 7 鏈ナル**衣舟頂**トノ間ヨリ東方ニ彎入スルヲ**草踰浦**ト謂フ、全部干出ス◎**紫閣山**ハ草踰浦ノ南濱ニ在リ高サ 151 米、其ノ西麓ハ海中ニ斗出シ分レテ 2 峯ト爲リ南北ニ對峙シテ蒼浦内北部ノ東側ヲ成ス、北峯ヲ**衣舟頂**ト謂ヒ高サ 44 米、南峯ヲ**元師堂**ト稱シ高サ 59 米、共ニ尖峯ニシテ海ニ向ツテ急斜シ赤壁ヲ成ス。

險礁 萬垓端ノ北方 3 鏈餘ニ 3 頂ヲ有スル 1 礁アリ、干出 1.8 乃至 4 米 ◎ 10

此ノ礁ヲ避ケントスルニハ**熊島**東側ノ松樹叢ト**元師堂**ノ南側トノ一線ヨリ以西ニ入ラザルヲ要ス◎**元師堂**ト**長久島**トノ間、水道ノ中央ニ於テ大潮ノ低潮ニ干出スル沙堆アリ**丹芝岩**ト稱ス、此ノ沙堆ト**元師堂**トノ間ハ通航セザルヲ可トス。**皮島**ノ北東端ヨリ北東 1 鏈、水道西側ニ接シテ干出 4 米岩アリ◎古波島袴端ヨリ北北西方ニ泥堆干出スルコト約 8 鏈◎**栗島**東側 8.8 米露岩ノ南方 1 鏈ニ 1 險礁アリ、干出 1.2 米、**玄隱岩**ト謂フ◎此ノ岩ノ南西方 9.5 鏈ニ 2 礁アリ、硬沙ニシテ水道ノ中央ニ横タハリ 1 ハ干出 0.9 米、1 ハ干出 0.6 米、**牛舞岩**ト謂ヒ其ノ西側ニ狹水道ヲ存スルノミ。

灣内潮流急激ナルヲ以テ航海者ハ注意ヲ要ス。

諸山 **八峯山**ハ舊島ノ南東方約 4.6 軒ニ在リ、高サ 363 米、山頂巨岩屹立シ 20

之ヲ北方ヨリ見ルトキハ特ニ顯著ナリ、又之ヲ西方ヨリ望ムトキハ最北頂ヲ最高トシ 6 頂ヲ成シテ南下ス◎**白華山**ハ八峯山ノ南西方 8 軒ニ在リテ、2 頂ヲ有シ北西頂ハ高サ 287 米、南東頂ハ高サ 284 米ニシテ其ノ東側ニ 1 本ノ樺アリ、全山赤色ヲ呈シ諸山ノ後方ニ在レドモ遠方ヨリ直ニ識別スルヲ得。

黃金山ノ東方約 1.3 哩ニ方リ頂上ニ松樹叢ヲ有スル 1 山アリ、**獨串堂峙**ト謂フ、高サ 70 米◎**望日山**ハ蒼浦内ト**德岩浦**トヲ分離スル半島ノ中央ニ峙立スル 1 尖峯ニシテ其ノ頂上ニ松樹密生ス高サ 304 米、此ノ附近ノ最高峯ニシテ遠方ヨリ

識別シ得◎三吉山ハ徳岩浦口ノ西岬、係舟角ノ西側ニ屹立スル尖峯ニシテ、高サ 174 米。

徳岩浦口諸島

大蘭芝島 徳岩浦口外ニ横タハル最大島ニシテ廣サ約 1.5 哩、數峯ヲ有シ其ノ中南岸ヨリ急ニ屹立シタル高峯ヲ堂岬ト謂フ、頂上ニ松樹叢アリ、之ヲ西方常航路ヨリ望ムトキハ特ニ顯著ナリ高サ 128 米(樹頂)◎島ノ東側ハ島心ニ向ヒ彎入スレドモ悉ク干出ス◎島ノ中央ニ村落アリ◎島ノ東側ニ干出 5.8 米、岩島ノ西側ヲ距ル 0.5 哩ニ高サ 30 米ノ小嶼、島ノ北西側ニ接シテ干出 2.7 米岩アリ。大蘭芝島ノ東側ハ 5 米等深線内ニ屬シ南側亦險礁アルヲ以テ航行上大ニ警戒ヲ要ス。

小蘭芝島 小蘭芝島ハ大蘭芝島ノ南東側ト狹水道ヲ隔テテ屹立スル小島ニシテ島頂 89 米、其ノ南側ニ村落アリ◎村ノ東方ニ干出泥堆ヲ以テ連續スル小嶼アリ、牛鼻岩ト謂フ、牛鼻岩ノ北東方ニ 2 岩アリ共ニ同一泥堆ノ上ニ在リ。

牛舞島 牛舞島ハ小蘭芝島ノ南方ニ在リ、全山松樹疎生シ直ニ識別スルヲ得、高サ 64 米◎其ノ北側ニ清水湧出スル處アリ、舟艇ニ供給スルニ足ル。

鳥島 鳥島ハ牛舞島ノ西側ニ在リ、高サ 32 米。

飛警島 飛警島ハ鳥島ノ南西方 7 鏈ニ在ル北西、南東ニ長キ小島ニシテ其ノ北西頂ハ高サ 61 米、南東頂ハ高サ 62 米◎島ノ北端ノ北方 2.5 鏈ニ 1 礁アリ、干出 2.1 米、該礁ノ西方約 9 鏈ハ 5.4 米以下ノ狹キ淺堆ヲ成シ其ノ最淺部ハ干出 2.1 米礁ノ西方 2 鏈餘ニ在リテ 0.2 米ナリ◎島ノ北西頂ト大蘭芝島トノ中央ニ 1 淺堆アリ、最淺部 4.1 米。

黒魚島 黒魚島ハ飛警島ノ西方 1.6 哩餘ニ在リ、島頂ハ北側ニ近ク高サ 37 米◎島ノ西側ト狹水道ヲ隔テテ干出沙堆アリ。

徳岩浦ノ西側ヲ成セル半島ノ北岬炭申ト黒魚島トノ間ニ項島アリ、島頂ノ松樹頂ハ高サ 22 米◎項島ト飛警島トノ間ニ於テ、南側ノ獐項ヨリ北方ニ斗出セル干出泥堆ノ北端ニ 2 水上岩アリ、其ノ西方ノ岩ハ高サ 5.4 米、東方ノ岩ハ高サ 6.3 米ニシテ、黒魚島ノ北側竝ニ其ノ西方ナル干出沙堆ノ北側ト共ニ徳岩浦ニ

至ル水道ノ南側ヲ成ス。

小鳥島及大鳥島 小鳥島ハ牛舞島ノ南方ニ在リ、高サ 54 米◎小鳥島ノ南方ニ大鳥島アリ、其ノ北側ノ頂ニ在ル小樹叢ハ高サ 34 米◎此ノ 2 島ノ間ハ低潮ニ干出ス。

大搗飛島及小搗飛島 共ニ大、小鳥島ノ東側ニ在リ、大搗飛島ハ南北 2 頂ヲ有シ北頂ハ高サ 30 米、南頂ハ高サ 24 米◎此ノ兩搗飛島ハ橋露里ヨリ起リ草落島ヲ包圍セル大干出泥堆ノ西側ヲ成スモノニシテ、大搗飛島ノ西側ヨリ石陂斗出スルコト約 2 鏈◎此ノ石陂ノ南ニ干出 2.4 米ノ岩礁アリ、又同島ノ北方ニ高潮洗岩杏嶼、杏嶼ノ北東ニ干出 4 米岩アリ、共ニ干出泥堆ノ西側ヲ成ス。

草落島 草落島ハ徳岩浦ノ東側ヲ成シ全部泥堆ノ爲ニ包圍セラレ北西一南東ノ長サ約 3 哩、數峯ヲ有ス、其ノ南東ノ最高峯ハ高サ 100 米、北西頂ハ 90 米ナリ。

徳岩浦 徳岩浦口ハ三吉山東側ノ係舟角ト草落島北端トノ間ニシテ其ノ幅約 1.6 哩、南方ニ彎入スルコト 9.5 哩ナレドモ低潮時ニハ多クハ干出泥堆ト爲ル◎灣口ハ草落島側ヨリ出デタル泥堆ニ依リ狹窄セラレ、其ノ幅僅ニ 6 鏈ヲ以テ南南東方ニ進ミ、10 乃至 18 米ノ水深ヲ保ツコト約 2.5 哩ニシテ南方ヨリ延出セル干出泥堆ノ爲ニ兩分セラル◎西支ハ尙南進スルコト 5 哩、漸次水深ヲ減ジテ泥堆ト爲リ、東支ハ川義浦ト稱シ草落島ヨリ延出セル泥堆ノ南側ニ沿ヒテ東方ニ 1.5 哩彎入シテ唐津浦里(海倉)ニ達シ再ビ兩分セラレ 1 ハ東北東方ヘ約 1 哩進ミ、1 ハ南東方ニ約 2 哩通ジテ盡ク。

諸山 高山峯ハ唐津浦里ノ南東約 5.2 軒ニ在リ、高サ 155 米、山頂ニ烽火臺ノ石壁アリ◎子母山ハ徳岩浦ノ灣首東側ヨリ東方 3.7 軒餘ニ在リ、高サ 256 米。

豊島 長サ 1 哩、幅 0.8 哩ノ島ニシテ大蘭芝島ノ北北西方約 2.5 哩ニ在リ、2 頂ヲ有シ北頂ヲ案山ト稱シ高サ 178 米、其ノ北東側ニ村落アリ、附近耕地ナリ◎村ノ北方突端ヲ大岩、南方突端ヲ小岩ト稱シ、島ノ南端ヲ長谷角ト謂フ又南西側ニ 1 岩アリ北岩ト謂フ◎島ノ南西側ヨリ底質沙ノ淺堆延出シ其ノ 10 米等

深線ハ距岸 6 鏈 = 在リ、堆ハ尙南西方 = 延長シ 20 米等深線ハ距岸 3 湮 = 及ブ
○ 島ノ南端ヨリ南西方 = 擴延セル 1 堆アリ、其ノ 20 米等深線ハ距岸 4 湮 = 達
シ長安堆ノ 20 米等深線トノ距離僅 = 3 鏈 = 過ギズ。

仁川港ニ至ル西水道ノ西側

德積群島 仁川港ニ至ル常航路ノ南西部ニ在ル 1 大群島ニシテ德積島、蘇爺島、文甲島、仙甲島、屈業島、白牙島、蔚島、駕德島、木德島等ノ十數箇ノ島嶼ヨリ成リ、蔚島以北ノ諸島ハ西水道ノ西側ニ位ス、群島ノ内住民アルハ初ノ 3 島ト白牙島及蔚島トノ 5 島ノミ、多クハ礮礮不毛ノ地ナリ (第 134 頁對面對景圖第 30, 第 31 參照)。

10 **木德島** 德積群島ノ最外端ニ在ル圓錐形ノ小島ニシテ其ノ西方 6 鏈 = 干出 0.3 米岩アリ (第 134 頁對面對景圖第 30, 第 32, 第 33, 第 34, 第 35 參照)。

木德島燈臺 島上ニ設ク○燈高、礎上 5.7 米、平均水面上 66 米○構造、白塗圓形「コンクリート」造。

霧信號 前記燈臺ニ霧笛アリ、毎 1.5 分ニ低調 1 聲、高調 1 聲ヲ吹鳴ス(低調吹鳴 3 秒、停鳴 3 秒、高調吹鳴 3 秒、停鳴 81 秒)。

駕德島 木德島ノ北東方約 2.5 湮ニ在リ、高サ 81 米ノ小島ニシテ雜草ニ蔽ハレ東側至近ニ 3 岩嶼アリ、北方ノモノ最モ高ク 31 米○此ノ島ハ 20 米等深線内ニ在レドモ周圍水深ハ 11 乃至 25 米ナリ○此ノ島ノ東方 1.3 湮ノ處ニ干出 5.2 米ノ 1 岩アリ、半嶼ト稱ス (第 134 頁對面對景圖第 30, 第 32, 第 33, 第 34, 第 35 參照)。

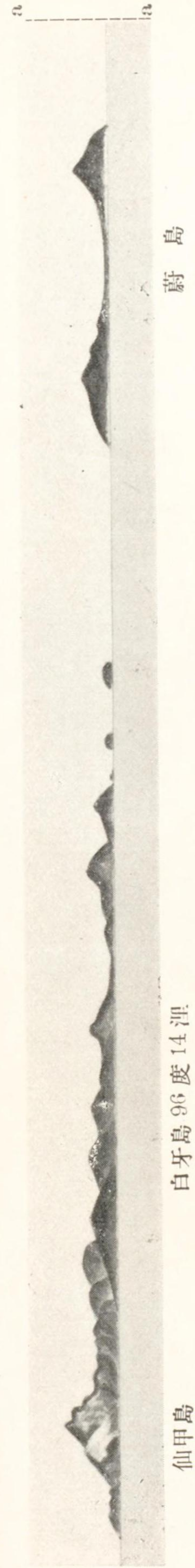
20 **大鈴島及小鈴島** 木德島ノ 332 度 3.5 湮ニ在ル 2 箇ノ小岩嶼ニシテ東西ニ相列ブ東嶼ハ大鈴島ト稱シ頂上ニ尖岩アリ高サ 46 米、西嶼ハ小鈴島ト稱シ高サ 40 米 (第 134 頁對面對景圖第 30, 第 32, 第 33, 第 34, 第 35 參照)。

蔚島 駕德島ノ東北東方約 9 湮ニ在ル島ニシテ 2 峯アリ、其ノ北峯ハ錦城嶺ト謂ヒ高サ 188 米、南峯ハ大祖嶺ト謂ヒ高サ 219 米○島ノ東端ヨリ 4 箇ノ小嶼延出ス之ヲ袴群島ト稱シ南方ヨリ第 2 ノモノ最モ高ク高サ 59 米○島ノ北西側ニ接シテ 1 嶼アリ、龜嶼ト稱ス○住民ハ島ノ北側ニ住ス。

第 134 頁對面

德積群島ヲ西方沖合ヨリ望ム 其ノ 1

第 30



木德島 大鈴島 144 度 9 湮

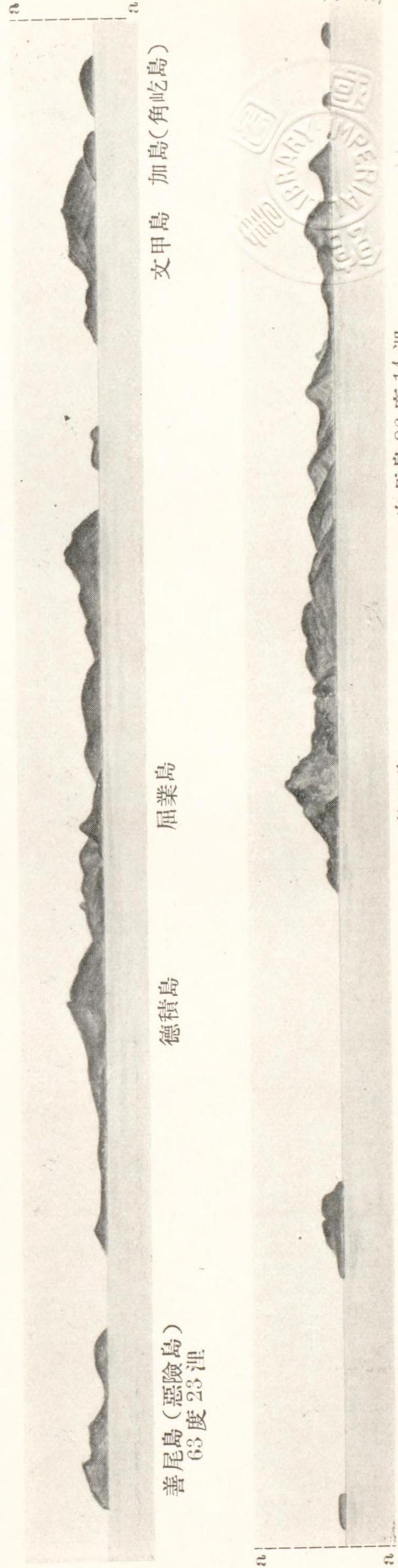
駕德島

白牙島 96 度 14 湮

仙甲島

德積群島ヲ西方沖合ヨリ望ム 其ノ 2

第 31



文甲島 加島(角屹島)

屈業島

德積島

善尾島(惡險島) 63 度 23 湮

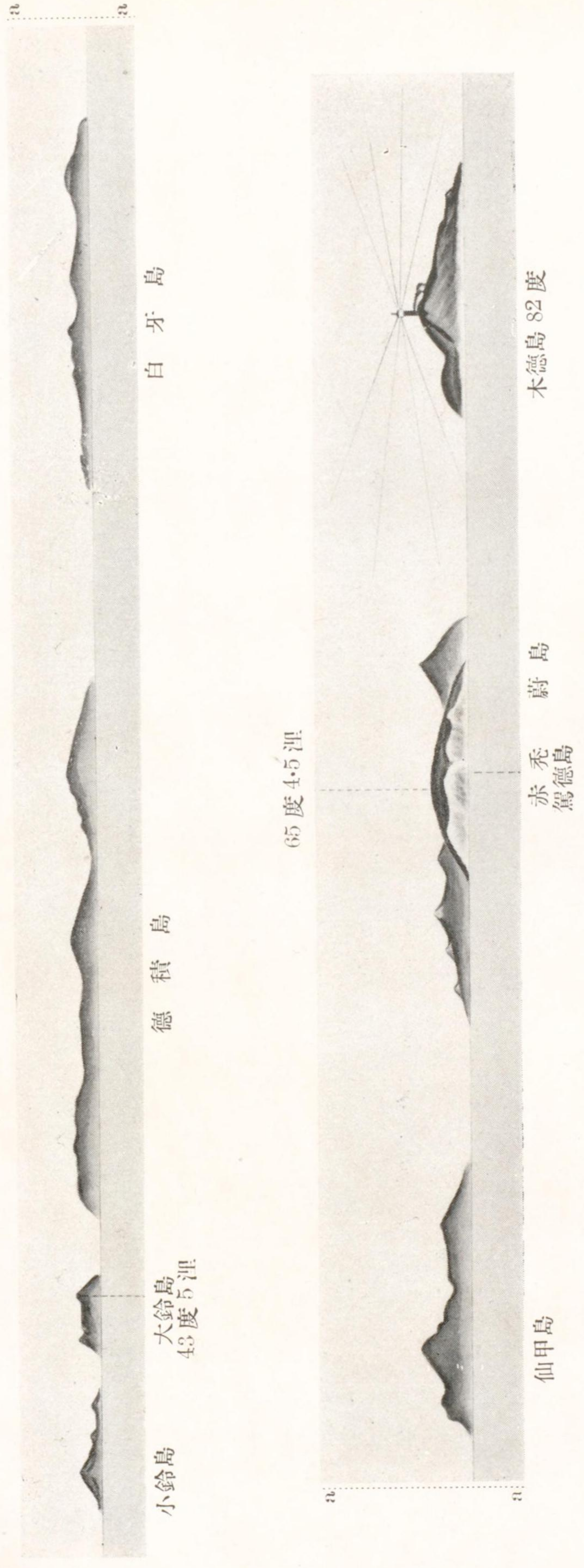
白牙島 96 度 14 湮

仙甲島



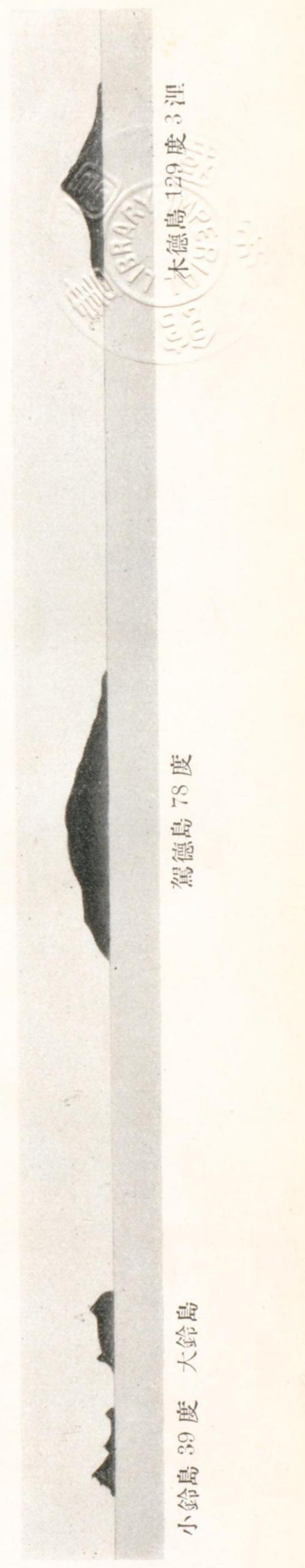
木德島燈臺附近ヲ西方5哩ヨリ望ム

第 32



木德島附近ヲ北西方3哩ヨリ望ム

第 33





本德島燈臺附近ヲ東方4哩ヨリ望ム

297 度



本德島燈臺 298 度 4 哩

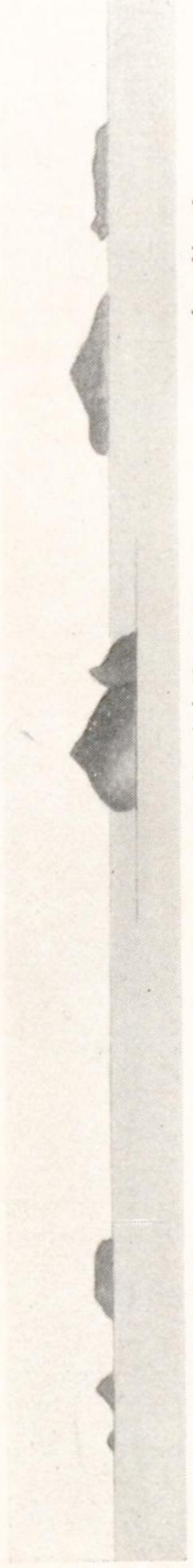
小鈴島 大鈴島

駕德島

324 度

第 35

本德島附近ヲ南方3哩ヨリ望ム



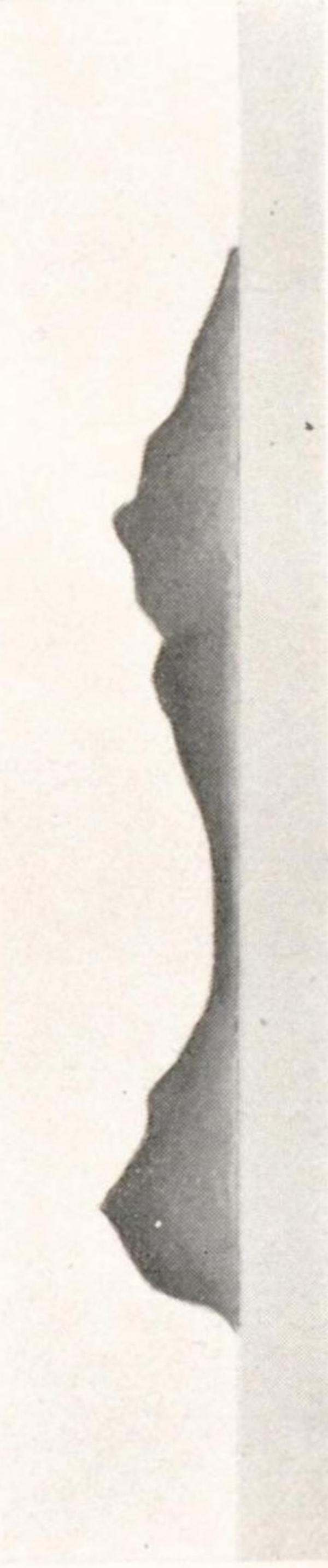
大鈴島

本德島 354 度 3 哩

駕德島

第 36

蔚島ヲ東方11哩ヨリ望ム



247 度 11 哩

第 37

仙甲島ヲ東方8哩ヨリ望ム



272 度 8 哩



島ノ南方附近ニ於テ明治二十七、八年戰役ニ沈没セン高陞號ハ既ニ除去セラレタレドモ其ノ汽罐ハ尙同島ノ南西端ヲ距ル南西方8鏈餘、水深14.6乃至16米ノ處ニ殘存スト謂フ、此ノ附近ニ投錨セントスル船舶ハ注意スルヲ要ス(第134頁對面對景圖第30, 第32, 第36參照)。

白牙島 蔚島ノ北西方2哩餘ニ在ル不正形ノ島ニシテ數頂アリ、其ノ東頂ハ高サ146米、中央頂ハ高サ136米、南端西側ニ1嶼アリ烏島ト謂フ高サ114米◎住民ハ東側南部ト中央西側トノ2箇所ニ分住シ漁業及農業ニ従事ス(第134頁對面對景圖第30, 第31, 第32參照)。

池島 蔚島ノ北方約2哩ニ在リ、高サ115米。

蔚島、白牙島、池島ノ間ニ缶島、兔島、光大島、筏群島、鷄島(多奇嶼)其ノ他數多ノ岩嶼及險礁アリ、其ノ間水深最モ不齊ニシテ18乃至64米ナリ且不規則ナル潮流急走スルヲ以テ船舶ハ通航セザルヲ可トス。

沈船 昭和7年7月20日汽船春華丸ハ光大島ノ南東方約4鏈、高サ7.3米ノ露岩南側至近ニ坐礁沈没シ船腹ヲ僅ニ水面ニ露出シアリ尙該沈船ハ昭和9年10月頃解體作業終了ノ豫定ナリト謂フ。

仙甲島 蔚島ノ北東方約5哩ニ在リ、島形不正ニシテ數峯ヲ有シ其ノ最高峯ハ高サ353米◎全島岩石ヨリ成リ矮小ノ樹木アルノミ◎島ノ南方約1.5哩ニ干出7.3米ノ岩アリ牛頭岩ト謂フ(第134頁對面對景圖第30, 第31, 第32, 第37參照)。

暗礁 汽船第5眞盛丸(當時船尾吃水6.1米)ハ大正15年11月7日仙甲島ノ北方約1哩ニ於テ底觸セン疑アリト報告セリ、存在疑ハシ。

屈業島 白牙島ノ北方約6哩ニ在リ、長サ2哩、東頂ノ高サ137米◎島ノ北端ノ西方1哩餘ノ處ヨリ1淺堆北方ヘ擴延スルコト約4.5哩、其ノ北端ニ近ク3箇ノ干出沙堆アリ、此ノ淺堆ヲ包有スル20米等深線ノ南端ハ屈業島ノ南西方15哩ニ在リ。

蝦山島(蝦島) 屈業島ノ西端ヨリ西方約2.5哩ニ在ル1岩嶼ニシテ高サ31米、周圍ノ水深ハ16乃至23米アリ。

民魚灘（鷄島） 白牙島ノ北西端ヨリ北北西方約2・3哩ニ在リ、高サ5・5米、周圍水深12・8乃至16米。

屈業島ト仙甲島トノ間ニ加島（角吃島）、角吃島（加島）、廊角吃島（廊島）、連珠灘（立嶼）、掌灘（廣嶼）等ノ島嶼アリ又角吃島ノ南端ヨリ南方約6鏈ニ桶角吃島（圓角吃）アリ、桶角吃島ノ南方6鏈ニ在ル干出4・5米岩ヲ放氣嶼ト稱シ、此ノ附近ヲ航行スル小型船舶ノ最モ警戒ヲ要スル處ナリ。

文甲島 仙甲島ノ北方約4哩ニ在リ、島頂277米、異谷隅ト謂フ、甚ダ顯著ナリ◎島ノ南方ハ5米等深線擴延スルコト約1哩◎此ノ島ト德積島トノ間ハ水深極メテ淺シ◎住民ハ島ノ東側灣首ニ居住ス（第134頁對面對景圖第31參照）。

- 10 德積島 群島中ノ最大島ニシテ文甲島ノ北方2哩餘ニ在リ、島内4村ヲ有シ東側ノモノヲ鎮里ト謂フ◎國壽峯ハ島ノ北部中央ニ位ス、高サ314米、舊烽火臺ナリ◎飛鳥峯ハ島ノ南部中央ニ在リ、高サ293米（第134頁對面對景圖第31第32及第146頁對面對景圖第40參照）◎島ノ北西端ニ接シテ善尾島（惡險島）アリ、北西、南東ノ2頂ヲ有ス、北西頂高サ223米（第134頁對面對景圖第31參照）。

德積島ノ北東側及善尾島ノ東側ヨリ北東方ヘ擴延セル淺堆アリ、草置群島ヲ包有シテ大舞衣島ヨリ南西ニ擴延セル淺堆ト接續シテ西水道ノ北西側ヲ成ス◎善尾島東岸至近ハ深水ナルヲ以テ、狀況ニ通ズルモノハ往々仁川出入ニ之ヲ通航スルモノアリ（第148頁注意記事參照）。

- 20 德積島ト加島トノ間ノ水道ノ中央ニ大淺堆アリ、堆上諸處干出シ、其ノ南端ハ水深3・6米ノ點礁ニシテ角吃島ノ北東方約1・5哩ニ在リ、此ノ淺堆ノ南西側ト加島及角吃島トノ間ハ水深甚ダ不齊ニシテ18乃至50米以上ニ及ビ、淺堆ト仙甲島トノ間ハ水深18米内外ナリ（第135頁暗礁記事參照）、故ニ此ノ附近ハ潮流ノ奔騰特ニ甚シク非常ノ壯觀ヲ呈ス。

蘇爺島 德積島ノ東端ト約0・3哩ノ水道ヲ隔テテ相對峙シ北西、南東ノ2頂ヲ有ス、北西ノ頂ハ國思峯ト稱シ高サ157米、南東ノ頂ハ大峴山ト稱シ高サ146米◎島内ニ蘇爺里、基洞等ノ數村落アリ、蘇爺里ハ島ノ東側中央ニ在リ、

其ノ北方ニ邊島、中島、水青島ノ3嶼アリテ悉ク干出石陂ヲ以テ相連リ北方ヨリ來ル波浪ヲ防グ、漁期ニハ漁舟相集リ魚市ヲ開ク◎島ノ北端ニ干出石陂ヲ以テ本島ニ連接スル小岩嶼アリ鷹岩ト謂フ、2頂ヲ有シ南頂ノ高サ13米、北頂ノ高サ6・8米、德積島ノ東端ト相俟テ水道ノ北端ヲ成ス、此ノ水道ハ潮流急速ナルノミナラズ島ノ北西側ノ突端下項ト德積島トノ間ハ石陂擴延シ殆ド水道ヲ閉塞ス◎此ノ突端ノ北方ハ1灣ヲ成シ舟艇ノ避難地トスルニ足ル（第146頁對面對景圖第39參照）。

墨島 德積島ノ南方6鏈ニ在リ、高サ78米。

墨島ヨリ東西ニ淺堆擴延シ其ノ西部ニハ干出スル處アリテ德積島ト文甲島トノ水道ヲ閉塞ス。

草置群島 大小3箇ノ小島ヨリ成リ其ノ南方ノ小草置島ハ德積島東端ノ北東方7哩ニ位シ高サ54米◎大草置島ハ小草置島ノ北北西方6鏈ニ在リ高サ53米◎大草置島ノ南西端ニ近ク1嶼アリ高サ42米。

此ノ群島ハ德積島ト大舞衣島トヲ連接スル大淺堆ノ中央ニ位シ西水道ノ北側ヲ成ス◎群島附近諸處干出ス（第146頁對面對景圖第40參照）。

淺吃水船舶ハ草置群島ノ南西方約3哩ノ處ヲ航シ得ベク（第146頁參照）又發動機船ハ群島ノ北側ナル堆上ヲ航過スト謂フ。

草置岩 大草置島ヲ距ル西方約2哩ニ在ル干出5・8米岩ナリ、附近航行ノ際ハ注意ヲ要ス、殊ニ密濛ナル天氣ノトキニ然リトス。

水深減少 草置群島ヨリ西南西方ニ擴延セル淺堆ハ水深減少ノ疑アリ、即チ昭和4年2月25日武庫汽船株式會社南都丸ハ草置岩ヨリ180度約1・4哩ニ於テ、水深3・6米底質沙礫ヲ測得シ、嶋谷汽船株式會社汽船長成丸ハ昭和5年8月29日草置岩ヨリ164度約1・6哩ノ處ニ坐洲セリ水深1・3米底質細沙、又汽船歷山丸ハ昭和7年10月25日大草置島頂（53米）ヨリ232度3哩ノ處ニ於テ底觸シ水深1・2米底質細沙ヲ測得セリト報告セリ。

仁川港ニ至ル東西兩水道附近ノ潮流 漲潮流ハ一般ニ水道ヲ北東方ニ落潮流ハ略反對ノ方向ニ流レ、仁川港ノ略高低潮時ニ轉流シ流速ハ一般ニ2乃至3

3節ニ達シ狹水路ニ於テハ極メテ強烈ナリ。

仁川港ニ至ル東水道附近島嶼及險礁

大伊作島 大伊作島ハ西水道ヲ隔テテ蘇爺島ト相對ス○島大山ハ島ノ中央ニ在リ高サ160米、島ノ北端ヲ筏角ト謂フ○島ノ西端ニ接シテ筏安島アリ、其ノ北西方ニ小水道ヲ隔テテ小島アリ、筏島ト謂ヒ高サ45米、此ノ水道ノ北東方ニ干出5.2米岩アリ間嶼ト謂ヒ、筏島ノ北方1.5鏈ニ在ル干出4.9米岩ヲ錐嶼ト謂フ○大伊作島ノ東端ヲ上項島ト謂ヒ又南東端ニ於テ干出石陂ヲ以テ連接スル小島ヲ下項島ト謂フ、此ノ兩端ヲ以テ下伊作島ト相對シ其ノ間ニ水道ヲ成ス、此ノ水道ハ何レノ風ヲモ防ギ舟艇ノ好避泊地ナリ○此ノ水道西側ノ灣首ニ

10 村落アリ。

桐柏島 大伊作島ト蘇爺島トノ間ニ於テ西水道ノ殆ド中央ニ在リ○此ノ島ハ高サ28米ニシテ紫月島西端ノ高サ92米山ト43度ノ一線ヲ成シ西水道ヲ通航スル者ノ目標トシテ最モ重要ナルモノトス(第146頁對面對景圖第39參照)。

小伊作島 大伊作島ノ東方ニ位シ島内2峯アリ、北部ニ在ルヲ負子峯ト謂ヒ高サ164米、南東部ニ在ルヲ松山ト謂ヒ高サ189米○此ノ島ノ東側ト狹小ナル沙濱ヲ以テ連接スル1島ヲ溪南里島ト謂フ高サ75米○島ノ西側ノ灣首ニ伊作里アリ。

小伊作島ノ南側ニ於ケル幅約3.5鏈ノ深水水道ヲ隔テテ大干出堆アリ、之ヲ下筏淺堆ト謂フ、廣袤約2浬、其ノ南西端ハ小伊作島ノ南西端ヲ距ル約2.5浬ニ

20 位ス、尙其ヨリ淺堆ハ南西方ニ延長シ10米等深線ハ同角ヲ距ル4.5浬ニ在リ。

昇鳳島 望渡海峽ヲ隔テテ溪南里島ト相對ス○島ノ最高部ハ中央ヨリ少シク東ニ偏シ大松樹アリ高サ104米、堂岬ト稱ス、最モ識別シ易ク好目標ナリ。島ノ北西端ノ北方4.5鏈ニ干出4.3米岩アリ海前嶼ト謂フ○島ノ北西側ノ西方2鏈ニ干出1.8米岩廣嶼アリ又島ノ南西端ヨリ石陂斗出シ其ノ外端ニ干出5.2米岩、内項嶼アリ、内項嶼ト溪南里島南東端ノ北東方約3鏈ニ在ル干出1.8米ノ錐嶼トハ距離僅ニ3鏈、水深4.1乃至7.3米ニシテ共ニ望渡海峽ノ南口ニ位ス○島ノ北側ヨリ約1浬間水深5米ヨリ淺キ淺堆擴延シ、其ノ北西端ハ前記ノ海前

嶼ニシテ北東端ハ該嶼ノ東方約1.3浬ニ在リ○昇鳳島ノ東端大山峙ノ北北東方約0.5浬ニ水深5米ノ點礁アリ、此ヨリ北北東方2.3浬間ハ水深5米ヨリ淺キ狹堆殆ド連續シ其ノ北端ハ水深4.5米ニシテ黃嶼ノ254度約1浬ニ在リ。

沙昇鳳島 溪南里島ノ南方約4鏈ニ在リ高サ75米○島ノ北西端ヨリ北西方ニ向ヒ干出石陂1鏈餘擴延シ又島ノ西側ヨリ距岸約4.5鏈迄淺堆干出シ、其ノ中央ニ1小嶼アリ筏嶼ト謂フ○島ノ南端ヨリ南西6.5鏈ニ後嶼アリ高サ5米。

上公景島及下公景島 上公景島頂ハ高サ72米ニシテ昇鳳島樹叢ノ189度1.6浬ニ在リ。

下公景島ハ其ノ南方ニ在リ高サ53米、此ノ島頂ノ東方2.3鏈ニ干出1.5米ノ岩礁アレドモ其ノ外方ハ直ニ20米等深線ニ接ス。

10

長安嶼 下公景島頂ヨリ187度3.1浬ニ在ル險礁ニシテ2.1米干出シ其ノ周圍深水ナリ○島燈臺副燈ノ不動紅光(26度至35度間)ハ此ノ嶼ヲ照ス○此ノ嶼ハ水道中央ニ在ルヲ以テ航海者ハ最モ警戒ヲ要ス。

長安礁ハ白岩燈標(燈火)ヲ島燈臺(燈火)ヨリ左方ニ開視スルカ、又ハ島燈臺(燈光)ヲ35度ヨリ東方ニ見ル如ク操針スレバ避航スルコトヲ得ベシ。

長安嶼挂燈浮標 長安嶼ノ西方約600米ニ設ク○燈高、水面上3.1米○構造、紅塗圓筒形鐵造上部櫓形。

注意 本挂燈浮標附近ハ潮流急激ナル爲浮標位置移動スル虞アリ。

暗礁 長安嶼ノ北西方約1.1浬ニ在リ、最小水深8.6米、底質岩ナリ。

紫月島 草置群島ノ小草置島ヨリ南方約2.5浬ニ位シ東西ノ長サ約3.3浬ニシテ國恩峯ハ島ノ中央ニ在リ、高サ175米○島ノ北西端ノ西北西約4鏈ニ小嶼アリ、墨箒島ト謂フ(第146頁對面對景圖第39參照)。

此ノ島ノ北側西端附近ヨリ北東方ニ向ヒ淺堆擴延スルコト約6浬諸處干出ス、此ノ淺堆ハ西水道ノ南東側ヲ成ス○島ノ南側ヨリ淺堆擴延シ島ニ接シテ二、三ノ干出堆アリ。

早嶼 1邊6鏈ノ正三角形ヲ成ス干出石陂ニシテ其ノ北角ハ6.1米干出シ、紫月島南端ノ月岩頭ノ南方1.4浬ニ在リ、西角ハ5.2米干出ス。

姑島 月岩頭ノ東南東方約7鏈=在リ、高サ19米。

獐嶼及恒嶼 獐嶼ハ月岩頭ノ南南東方約1哩=在リ、4.3米干出ス○月岩頭ノ南方5鏈=干出5.8米ノ岩アリ ○獐嶼ノ102度1.3哩=8.2米干出スル恒嶼アリ。

鳧島(フタウ)(皮島) 昇鳳島東端ノ南東方1.2哩=在ル小島ニシテ東水道ノ殆ド中央=在リ○島ノ東方4鏈=干出2.7米ノ皮鹽嶼アリ、此ノ礁ト鳧島トノ約中央=干出0.9米岩アリ(第146頁對面對景圖第38參照)。

鳧島燈臺 島上ニ設ク○燈高、礎上12米、平均水面上41米○構造、白塗圓形石造。

10 赤礁 鳧島ノ62度1.5哩=在ル1小岩ニシテ高サ19米。

倉嶼 赤礁ノ北東方約1.5哩=在ル小嶼ニシテ海面ニ屹立ス高サ64米○此ノ嶼ノ西南西方3鏈餘=干出2.7米ノ通嶼アリ又倉嶼ノ北東側ヨリ北東方へ淺瀬擴延シ5米等深線ハ距岸7鏈=在リ(第146頁對面對景圖第38參照)。

巫堂嶼 倉嶼ノ141度約1.4哩=在リ、6.4米干出シ其ノ北東方約1鏈=2.2米ノ淺瀬アル外周圍水深シ。

昇鳳島東端ノ南方附近=在ル黔島(高サ60米)頂ト赤礁トヲ一線259度=見テ航進セバ此ノ岩ト倉嶼トノ中間ヲ航行シ得ベシ。

缶島 倉嶼ノ北北西方約2哩=在リ、東西ニ連接セル2嶼ニシテ東方ノモノ高サ22米、共ニ平頂ナリ。

20 南嶼 缶島ノ西方約2鏈=在リ、高サ44米、其ノ北方=干出沙濱ニテ接續スル1岩アリ○嶼ノ南南西方3.5鏈=干出6.1米岩、通嶼アリ。

鼠礁 南嶼ノ南南西方1哩=在ル高サ17米ノ黑色岩ナリ○此ノ嶼ノ186度3鏈=干出2.4米岩、通嶼アリ。

黃嶼 南嶼ノ西北西方約6鏈=在リ高サ43米、其ノ南方1.5鏈=干出石陂ニテ接續セル1岩アリ○嶼ノ南西端ヨリ南南西方4鏈=干出6.4米岩、通嶼アリ。

嶼於泚(紫月島) 紫月島ト靈興島トノ中間ニ擴延セル淺堆上ニ於テ東西

=並列スル2小島ニシテ、東方ノ島ハ高サ75米、西方ノ島ハ46米○淺堆ハ島ヨリ南北へ延長シ、其ノ10米等深線ハ北方約1.8哩=及ビ南方ハ缶島ニ達ス。

白岩 白岩ハ嶼於泚ノ南東方約1哩=在リ高サ6.6米。

白岩燈標 岩上北部ニ設ク○燈高、平均水面上18米○構造、黒塗六角形石造。

暗礁 白岩燈標ノ231度3.5鏈=水深0.4米ノ暗礁アリ又此ノ礁ノ東1鏈=水深3.2米ノ暗礁アリ、此ノ3.2米礁ト白岩トノ間ハ水深8.6米ナリ○白岩燈標ノ南南西方=當リ缶島ノ東頂ヲ223度8鏈=見ル處=水深9.1米、底質沙ノ1點礁アリ。

靈興島 東水道ノ東側=在リ、其ノ南西端ハ白岩ノ東方1.2哩=位ス、干出泥堆之ヲ圍繞シ、其ノ南側ノモノハ距岸約1哩=及ビ其ノ外端=甲竹島アリ高サ21米、2米堆ハ尙南方へ1哩延出ス○銅岩山ハ西部ニ屹立シ高サ156米、其ノ西麓海中ニ斗出スル處ヲ牧島ト謂フ○國思峯ハ北部ノ中央ニ屹立シ高サ161米(樹頂)、頂上ニ樹叢アリ最モ識別シ易シ、此ノ樹叢ハ東水道ヲ航行スルモノノ重要ナル目標ナリ○島ノ北側ハ干出泥堆1乃至5鏈擴延シ其ノ北西端=吐口嶼アリ高サ5.7米○東側ハ仙才島トノ間ニ狹水道ヲ成ス○島内ニ數村落アリ(第146頁對面對景圖第38參照)。

長子列嶼 南長子嶼ハ靈興島北端ノ16度1.8哩=在リ、東方上、下加里基島ヨリ來レル5米淺堆ハ殆ド此ノ嶼ニ接ス○北長子嶼ハ南長子嶼ノ352度9鏈ノ處=在リ○此ノ2嶼ノ間ニハ9.1米點礁2箇アリ。東水道ハ此ノ列嶼ノ西方及北方ヲ通過ス。

北長子嶼燈標 嶼上ニ設ク○燈高、平均水面上18米○構造、紅塗圓形石造。

險礁 南長子嶼ト吐口嶼トノ殆ド中央ニ2礁アリ、錐嶼ト稱ス、其ノ東ニ在ルモノハ干出1.8米、西ニ在ルモノハ干出2.7米ナリ、2礁ノ間水深2.7米ニシテ2礁ノ南方約3鏈ノ間ハ5.4米ヨリ淺シ。

錐嶼ノ西方ナル航路附近ハ水深不規則ニシテ潮流ノ衝ニ當リ湍潮起リ風潮相反

スルトキハ特ニ甚シ。

八尾島 北長子嶼ノ北東方2.3 哩ニ在ル小島ナリ、其ノ北東側ニ接シ1 岩嶼アリ◎八尾島ノ北東方約0.5 哩ニ水深0.2 米ノ岩礁アリ◎島ノ北西端ノ西方1 鏈ニ干出4.3 米岩、島ノ西側ノ西方3.5 鏈ニ干出4.9 米岩アリ。

八尾島ヲ距ル北西方0.8 哩ノ處ニ永宗島南側ノ大泥堆ヨリ南西方ヘ斗出セル長沙堆ノ最淺部アリ、干出スルコト長サ約1.5 哩、幅1.5 鏈。

八尾島燈臺 島頂ニ設ク◎燈高、礎上7.9 米、平均水面上71 米◎構造、白塗圓形「コンクリート」造。

大舞衣島 靈興島ノ北西5 哩餘ニ在リ、東西兩水道ハ孰レモ此ノ兩島間ヲ通過シ、仁川港ハ大舞衣島ノ北東方約10 哩ニ位ス◎島ハ南北ノ長サ約3 哩、最廣幅1.5 哩ニシテ南北ノ2 峯ヲ有シ中央稍低キヲ以テ遠クヨリ望メバ2 島ノ觀ヲ呈ス、南峯ハ虎龍山ト謂ヒ高サ248 米、北峯ハ石峯山ト謂ヒ高サ241 米ナリ又島ノ北角ニ近ク1 峯アリ、山堂ト稱シ高サ134 米、其ノ頂ニ尖形ノ樹叢アリテ東方或ハ西方ヨリ見レバ顯著ナリ。

島側ハ概ネ沙濱又ハ崖岸ヲ成シ南側ノ低崖ハ多ク赭色ヲ呈ス◎東西兩側ハ廣闊ナル沙泥堆干出シ、西側ノモノハ南西方約3.2 哩ニ及ビ其ヨリ尙同方向ニ約1.8 哩ノ間2 米堆擴延シ其ノ一部干出ス、而シテ東側ノモノハ北東方ヘ2 哩擴延シ1 狹水道ヲ隔テテ殆ド永宗島ノ干出堆ニ連接ス。

實尾島 ハ大舞衣島ノ北西岸ヲ距ル2 鏈ニ在リ、高サ53 米ノ小嶼ニシテ干出堆ヲ以テ大舞衣島ニ連接ス。

小舞衣島 大舞衣島ノ南東側ニ在リ相距ル1.5 鏈、島頂ハ島ノ南西部ニ在リ高サ75 米◎島ノ東側ハ1.5 鏈ノ間干出シ南北ニ延長ス、其ノ南端ニハ二、三ノ干出岩アリテ最南ノモノハ島ノ南東端ヨリ南東方1.7 鏈ニ位ス、干出7.6 米。

背東礁 背東礁ハ小舞衣島北東端ノ北東方0.5 哩ニ在リ、干出5.8 米。

海里島 海里島ハ小舞衣島ノ南東端ノ南方0.5 哩餘ニ在ル圓錐形ノ小嶼ニシテ高サ44 米、其ノ西側ハ大舞衣島ノ南西端附近ヨリ東方ヘ擴延セル10 米堆ト相接觸ス、其ノ最淺部ハ5 米ニシテ海里島頂ノ西南西方0.5 哩ニ在リ、其ノ

他急深ナリ。

桑葉島 桑葉島ハ大舞衣島ノ東岸ヲ距ル7 鏈ニ在リ、高サ54 米ノ小嶼ニシテ松樹疎生ス◎此ノ嶼ノ北方約0.5 哩ニ高サ26 米及12 米ノ2 岩嶼アリ、此ノ2 嶼ハ桑葉島ト共ニ大舞衣島東岸ノ干出堆上ニ在リ。

龍遊島 大舞衣島ノ北側ニ近ク位スル狹長ノ島ニシテ南東一北西ノ長サ4.5 哩ニ及ビ岸線ノ屈曲甚シク其ノ周圍ハ泥堆干出シ、東側及北東側ノ堆ハ大潮ノ高潮時水深4.5 乃至8.2 米ノ狹水道ヲ隔テテ殆ド永宗島西側ノ堆ニ連ル◎島頂ハ東端ニ近キ官岳山ニシテ其ノ高サ176 米◎島ノ北西端ニ近ク高サ145 米ノ香谷山アリ又此ノ山ノ南南東方約1.3 哩ニ在ル高サ131 米ノ大堂山ハ樹叢アリテ顯著ナリ。

附近諸嶼 龍遊島北東側ノ泥堆上ニ轆島(高サ19 米)、冬家島(高サ18 米)及海岩島(干出7.6 米)ノ3 小嶼アリ又南西側ノ泥堆上ニ眠島(高サ47 米)及蠶津島(高サ56 米)ノ2 小嶼アリ、蠶津島ハ幅約3 鏈ノ1 水道ヲ隔テテ大舞衣島ノ北端ト相對ス。

永宗島 仁川港ノ北西方ニ在ル形狀甚ダ不整ノ大島ニシテ、長サ及幅各約4 哩、島頂ハ島ノ中央ニ在リテ白雲山ト謂ヒ高サ263 米、其ノ頂上ニ樹叢ヲ有シ頗ル顯著ナリ◎白雲山ノ東北東方約1.8 哩ニ高サ149 米ノ石花山アリ、圓頂ヲ成シ亦顯著ナリ◎島岸ハ概ネ泥崖又ハ土堤ニシテ南岸ニハ處々ニ鹽田アリ◎島内ハ耕地開ケ數多ノ小村落アリ。

島ノ北西端ヲ龍串ト謂ヒ舟艇ノ泊地ナリ◎島ノ周圍ハ干出泥堆擴延シ、南側及南西側ノ堆ハ最モ廣闊ニシテ遠ク5 哩餘ニ達シ纔ニ1 水道ニ依リテ大舞衣島及龍遊島ト相隔ツ、而シテ南側堆ノ東縁ハ即チ仁川港ノ西界ナリ◎東側ノ堆ハ鹽河ニ瀕シ、北側ノ堆ハ江華島ニ連接シ堆内ニ二、三ノ淺水道アリ。

薪佛島 薪佛島ハ永宗島ノ南西端ヲ距ル南西方4 鏈ニ在ル圓形ノ小嶼ニシテ殆ド同高ノ2 頂ヲ有シ高サ135 米、淡黄色ヲ呈ス。

三木島 永宗島ノ西岸ヲ距ル4 鏈ニ位シ、其ノ島頂ハ東部ニ在リテ犬頭山ト稱シ高サ145 米、其ノ頂上ニ樹叢アリ◎此ノ2 島ハ干出堆ヲ以テ永宗島ニ連